

昭和四十二年三月刊

史料館所藏史料目錄

第十三集

史料館

史料館所藏史料目錄

第十三集

凡 例

一 本目録は史料館所蔵史料目録第十三集として、甲斐国山梨郡下井尻村井尻家文書、甲斐国山梨郡下井村依田家文書追補、甲斐国巨摩郡青柳村秋山家文書の三篇を収めた。

一 史料は利用上の便宜を考慮して、その内容・体裁・数量等に応じ、暫定的な項目を建てて分類排列し、大小ゴシック活字及び○印を用いてこれを表示した。この際、内容が多岐にわたり他の項目中にも掲げるを妥当と考えたものは*印を付して重出した。

一 目録の記載欄は(一)表題 (二)作成者又は宛名 (三)作成年次 (四)形態 (五)数量 (六)整理番号の順序である。

一 表題は原名あるもの、または包紙に表書のあるものはこれを探り、その無いものは仮に命名して掲げた。この場合(一)括弧を付して前者を区別した。

一 作成者または宛名は表題から推知しうるものはこれを省略し、また同一内容の史料で、三年以上にわたるものは、始年と終年とを明らかにし、中間は——によって継続を示したものもある。また推定年代は(一)括弧を付し、無年号のもののうち、干支の判明するものは、干支を付し、その外は略した。

一 史料の形態は、簿冊類では横(横帳)、横長(横長帳)、美(美濃判)、半(半紙判)、半半(半紙半截判)などによって原書の大きさの大概を示すに止め、また一紙書附(継目の有無を問わず)は通を以て数量を示し、紙形の大小・寸法は省略した。また洋本については大概、菊(菊版)・四六(四六版)の呼び方に従った。絵図は縦横の寸法をセンチメートル単位で示した。

一 最下欄の数字は各文書ごとの整理番号を示す。フィルムによる収集史料は、整理番号の上にFの記号を付して区別した。本史料の照会・閲覧・引用の場合に利用されたい。

一 巻尾に解題を添えた。

一 本文書目録の作成は藤村潤一郎が担当し、依田家文書追補の一部を原島陽一が担当した。

目次

凡例

口絵

甲斐国山梨郡下井尻村井尻家文書目録……………	一頁
甲斐国山梨郡下井尻村依田家文書目録追補……………	二頁
甲斐国巨摩郡西郡筋青柳村秋山家文書目録……………	三頁
井尻家文書解題……………	一七頁
依田家文書追補解題……………	一八頁
秋山家文書解題……………	一八頁

禁制

一 甲子人 不 乱 増 振 神 事

一 丙子 年 始 終 下 成 於 年

一 他 諸 儀 々

右 有 事 不 可 違 犯 之 事 勿 忽 之

以 下 者 犯 之 事

丙子 年 始 終 下 成 於 年

天正 十年 二 月 日

織田信長禁制 天正十年 [井尻家文書 F19]

甲子 丙子 年 始 終 下 成 於 年

右 有 事 不 可 違 犯 之 事 勿 忽 之

以 下 者 犯 之 事

丙子 年 始 終 下 成 於 年

天正 十年 二 月 日

井 尻 家 康 安 堵 状

徳川家康安堵状 天正十年 [井尻家文書 F20]

東山梨郡早部村
 井尻源三
 内務大臣、指令ニ依リ
 士族ニ編入ス
 明治廿九年五月十二日
 山梨縣知事正位勳四等田沼健

士族編入指令書 明治 29 年 [井尻家文書 F5]

丁未年...
 依田家文書 4029

山岡鉄太郎書状 [依田家文書 4029]

癸文久三年
 新茶番附帳
 庚三月吉日
 秋山家文書 689

新茶番附帳 文久 3 年 [秋山家文書 689]

甲斐国

山梨郡
下井尻村

井尻家文書目錄

井尻家文書目録目次

支配	一頁
代官所役人、御触、布告・達、差紙、請書、御用状留書日記、その他		
土地	四
検地、地改、名寄、高帳、土地移動、入会、地租改正、除地、その他、絵図		
貢租	六
本途	六
内見・横見、引方、免、割付、取立、納入、不納、延石、廻米、城米、皆済その他		
小物成	二
村	二
村法	二
法度	二
村況	三
明細書上	三
村政	三
村役人、印判、御用留、役所宛願・届	三
戸口	六
宗旨・人別	六
村、神社、浪人、婚姻病死届、借屋、柿柿仕立人、欠落、闕所、其他		
五人組	三
治安・訴訟	三
鉄炮、番人、見廻順番、変死一件、焼失届、盗難、出入・訴訟、その他		
救恤	六
田畑、貯穀、その他		
水利・普請	七
橋普請、用水、その他		
交通	元
助郷、その他	三
宗教	三
神社、寺院、民間信仰、応現寺		
学事	三
学校	三
家	三
系譜・由緒、身分、結社団体、履歴書、辞令、徴兵、相続、親族出入、吉凶、出入		
経営	三
土地、家屋、貢租、御用金、小作、商業、家計・金融、日記・記録		
学芸・信仰	六
教育、地誌、手本、詠草、武術、算法信仰		
書状	六
雑	六

甲斐国 山梨郡 下井尻村 井尻家文書

(文書記号 355)

支配

代官所役人

- (正保ノ寛政迄歴代代官覚) 一通 二六〇
- (鈴木傳市郎御手代名前) 文化一四 一通 F二六七
- (甲州勤番并代官所御用人名書付) (天保七カ) 一通 一五〇
- 甲府勤番方之内由緒書之下書拔写 一通 一四〇
- (大貫次右衛門殿手代手附名前覚) 一通 一五七
- (石和御代官柴田善之丞様手代衆覚) 一通 一五四
- (石和御代官名前記録) 一通 一七三
- (御代替御巡見様御名前書付) 天保九 一通 一五三
- (松下勘藏輕追放被仰付書付) 一通 一三二
- (御普請役館野周八郎様江書上候泊并巡村名覚) 一通 一三六
- 御 触
- 道中御公儀様御条目老通・道中御奉行御法度書老通 正徳一 一冊 一六六
- 御年貢納方之儀ニ付廻状 小宮山左進 享保一一 一冊 一六〇
- (家作ニ付御触之写并請書之写) 明和元 (文政一三写) 一冊 一五〇
- (強訴徒党之百姓夫々御仕置ニ付御触写) 安永六 一通 一〇二

- (石和御役所廻状写留) (安永九) 一冊 二五二
- (浪人百姓と唱苗字帶刀致候類御免許委細可差上廻状) 石和役所 寛政六 一通 一七五
- (借金出入ニ付御触写) 寛政九 一綴 一五三
- (石和代官蓑笠之助申渡書写) 文化二 一通 一四三
- (駿府御目付通行ニ付廻状) 石和役所 文化一 一通 一五四
- (御廻米俵拵ニ付御触写) 石和役所 文化四 一通 一四〇
- (御代官矢橋松次郎様被仰渡書写) 文化六 一通 一七〇
- 御定之賃錢私人馬通行之儀ニ付触書写 洗馬役所 文化七 一通 一五〇
- 田安御方御廻状写し 田中役所 文化八 一通 一五
- (無宿牀之者ニ付触書) 石和役所 文化一〇 一通 一五
- (小屋敷村松尾神社配札廻村ニ付御触写) 石和役所 文化一三 一通 一三
- (人馬賃錢割増御触書写) 石和役所 文化一三 一通 一五一
- (水戸宰相逝去ニ付廻状) 石和役所 文化一三 一通 一五七
- 御朱印改之節代官ノ倉科村広瀬出雲方江遣候御書面写 辻六郎左衛門 文政元 一通 一五〇
- (種々名目講を申立勸化之布施物乞取候趣ニ付御触書写) 寺院宛 文政一〇 一通 一〇三
- (勸化布施乞取集ニ付御触書写) 寺院宛 文政一〇 一通 一五九

(御領知相成ニ付高札文言認直触写) 田中役所 (天保三) 一通 一五七
 (岩倉村山元ノ深川木場迄御用材廻ニ付御触書写) 山口鉄五郎 天保四 一通 一五三
 (郡中取締役被相達候廻状写) 飯島沢右衛門 天保五 一綴 六六
 田中御役所御触書写 天保五 二通 六九
 (真字式分判停止并百文銭吹方ニ付御触書写) 天保六 一通 八五
 (素人直売買勝手次第御触書写) 天保一二 一通 一八三
 (和田倉御門等今晚往来之者承札ニ付申入書付写) 土井大炊頭 (天保一四) 一通 二九七
 (江戸大坂御城最寄一円上知ニ不及御沙汰之旨被仰渡触) (天保一四) 一通 二九五
 (御領知替之折柄ニ付田安様御用人御触面之写) 田中役所 慶応三 一冊 三三七
 御宸翰之御写・御誓文之御写・三枚御高札之写 太政官 慶応四 一冊 一六六
 御勘定所御吟味役衆廻村ニ付村境杭木建候様廻状 石和役所 子年 一通 一三三
 (荒地起返并取下場免増其外吟味出役ニ付廻状) 石和役所 丑年 一通 一五五
 (延石代永納ニ付急廻状) 石和役所 寅年 一通 一五二
 (村継物ニ付評定所判鑑達書) 竹尾吉左衛門 卯年 一通 一三三
 (御触写) 辰年 二綴 三三
 甲府城内外御米蔵之内両所壳棟ツ、御修覆之入札触 石和役所 辰年 一通 一六五
 (御嶽山国中安全五穀成就大々御神楽執行廻状写) 石和役所 巳年 二通 三三

(格別之早懸ニ付村々質素可致旨廻状写) 石和役所 巳年 一通 一八二
 (去子丑御困糶残分御廻米被仰付廻状) 石和役所 巳年 一通 二九三
 (御貸附金可相納元利金上納申付廻状写) 石和役所 未年 一通 一三三
 (道中奉行所御下知ニ付申達書) 洗馬役所 申年 一通 二九三
 (非常取立御貸附証文下書写取候様廻状) 石和役所 酉年 一通 一三三
 申渡 石和役所 戌年 半 一冊 四七
 (延石代金納方延引ニ付御触書写) 石和役所 戌年 半 一綴 六二
 (諸国川々御普請入用并村入用ニ付御触書) 石和役所 戌年 半 一冊 一三三
 (村々拝借酉元利金上納皆済可致廻状) 石和役所 戌年 一通 一五五
 (不作ニ付米穀之儀御触書) 田中役所 酉年 一通 一八七
 (米価差出金之内去亥下ヶ金分渡ニ付廻状写) 一通 一五三
 (米価引立出金ニ付廻状) 石和役所 一通 一三六
 (開発切添等取調触) 一冊 一三六
 (老朱判通用ニ付触書) 一通 二九七
 (僧侶・社人江殿様被下米配分ニ付触) 鈴木主水他 一通 一三三
 (切支丹宗門之義ニ付一向宗江相廻候触書写) 御廻状写 一通 一八四
 添触 二通 七五
 (欠落人丈左衛門御尋被仰付書付) 一通 一七三

○

(御陣屋御門御建替之儀ニ付廻文) 下粟生野村
藤左衛門(惣代力) 丑年

(森戸十郎様勝沼御宿ニ付拾五ヶ村惣代廻文)
丑年

(切添隠地等取調可申出触書) 明治四

廻章写帳 井尻氏 明治一

回章 第四区長 明治三七

布告・達

布告達目錄

(布告写) 明治二

御達写 第四号 戸長 明治五

(布達写) 明治六・七

摘要書 明治二一・一九

地租条例 明治一二

現行租稅罰則集 山梨県收稅課 明治一八

手扣 明治三三

戸籍法 明治

改証券印稅規則註解 内藤傳右衛門
明治一七

質屋取締条例 明治一七

社寺關係達 教部省 明治八

流行病係達 千葉県 明治一〇

差紙

(石和御役所御差紙写) 名主等宛

百姓久左衛門外五人江出候御附差紙写 石和役所
久左衛門・名主等宛 文化九

御差紙写 石和役所 文化一〇

(御年貢夫錢差滞ニ付願書下書并納申付
御差紙写) 仙蔵他 石和役所宛 文化一四
文政元

(去申御年貢并延石代金不納之者江皆濟申付
差紙) 勝沼宿御用先手代河野右一郎 井尻源三
他宛 (文政八)

(去亥御年貢過納分可請取差紙) 石和役所
百姓代他宛 子年

(夫錢帳差出可申旨差紙) 石和役所 丑年

(百姓伊左衛門村預ケ申付差紙) 石和役所
組合村役人宛 卯年

(石和役所柴田善之丞差紙) 郷土依田民部
・井尻源三宛 辰年

(田中御役所差紙) 郷土井尻藤右衛門宛
辰年

(石和御役所差紙) 子年

(石和・田中御役所差紙并御書付)

(田中御役所差紙) 郷土井尻源三宛

(宗旨人別五人組村入用帳差出等閑ニ付御書付写)
巳年

披承 (千葉県三郡役所時代力) 明治一二

請書

一通	三六六	一册	五六	横半半
一通	三〇三	一册	一六六	横半半
一綴	一六五	一册	一三九	横半半
一册	一六六	一册	一三九	横半半
一册	一六七	一册	一三九	横半半
一册	一六八	一册	一三九	横半半
一册	一六九	一册	一三九	横半半
一册	一七〇	一册	一三九	横半半
一册	一七一	一册	一三九	横半半
一册	一七二	一册	一三九	横半半
一册	一七三	一册	一三九	横半半
一册	一七四	一册	一三九	横半半
一册	一七五	一册	一三九	横半半
一册	一七六	一册	一三九	横半半
一册	一七七	一册	一三九	横半半
一册	一七八	一册	一三九	横半半
一册	一七九	一册	一三九	横半半
一册	一八〇	一册	一三九	横半半
一册	一八一	一册	一三九	横半半
一册	一八二	一册	一三九	横半半
一册	一八三	一册	一三九	横半半
一册	一八四	一册	一三九	横半半
一册	一八五	一册	一三九	横半半
一册	一八六	一册	一三九	横半半
一册	一八七	一册	一三九	横半半
一册	一八八	一册	一三九	横半半
一册	一八九	一册	一三九	横半半
一册	一九〇	一册	一三九	横半半
一册	一九一	一册	一三九	横半半
一册	一九二	一册	一三九	横半半
一册	一九三	一册	一三九	横半半
一册	一九四	一册	一三九	横半半
一册	一九五	一册	一三九	横半半
一册	一九六	一册	一三九	横半半
一册	一九七	一册	一三九	横半半
一册	一九八	一册	一三九	横半半
一册	一九九	一册	一三九	横半半
一册	二〇〇	一册	一三九	横半半
一册	二〇一	一册	一三九	横半半
一册	二〇二	一册	一三九	横半半
一册	二〇三	一册	一三九	横半半
一册	二〇四	一册	一三九	横半半
一册	二〇五	一册	一三九	横半半
一册	二〇六	一册	一三九	横半半
一册	二〇七	一册	一三九	横半半
一册	二〇八	一册	一三九	横半半
一册	二〇九	一册	一三九	横半半
一册	二一〇	一册	一三九	横半半
一册	二一一	一册	一三九	横半半
一册	二一二	一册	一三九	横半半
一册	二一三	一册	一三九	横半半
一册	二一四	一册	一三九	横半半
一册	二一五	一册	一三九	横半半
一册	二一六	一册	一三九	横半半
一册	二一七	一册	一三九	横半半
一册	二一八	一册	一三九	横半半
一册	二一九	一册	一三九	横半半
一册	二二〇	一册	一三九	横半半
一册	二二一	一册	一三九	横半半
一册	二二二	一册	一三九	横半半
一册	二二三	一册	一三九	横半半
一册	二二四	一册	一三九	横半半
一册	二二五	一册	一三九	横半半
一册	二二六	一册	一三九	横半半
一册	二二七	一册	一三九	横半半
一册	二二八	一册	一三九	横半半
一册	二二九	一册	一三九	横半半
一册	二三〇	一册	一三九	横半半
一册	二三一	一册	一三九	横半半
一册	二三二	一册	一三九	横半半
一册	二三三	一册	一三九	横半半
一册	二三四	一册	一三九	横半半
一册	二三五	一册	一三九	横半半
一册	二三六	一册	一三九	横半半
一册	二三七	一册	一三九	横半半
一册	二三八	一册	一三九	横半半
一册	二三九	一册	一三九	横半半
一册	二四〇	一册	一三九	横半半
一册	二四一	一册	一三九	横半半
一册	二四二	一册	一三九	横半半
一册	二四三	一册	一三九	横半半
一册	二四四	一册	一三九	横半半
一册	二四五	一册	一三九	横半半
一册	二四六	一册	一三九	横半半
一册	二四七	一册	一三九	横半半
一册	二四八	一册	一三九	横半半
一册	二四九	一册	一三九	横半半
一册	二五〇	一册	一三九	横半半
一册	二五一	一册	一三九	横半半
一册	二五二	一册	一三九	横半半
一册	二五三	一册	一三九	横半半
一册	二五四	一册	一三九	横半半
一册	二五五	一册	一三九	横半半
一册	二五六	一册	一三九	横半半
一册	二五七	一册	一三九	横半半
一册	二五八	一册	一三九	横半半
一册	二五九	一册	一三九	横半半
一册	二六〇	一册	一三九	横半半
一册	二六一	一册	一三九	横半半
一册	二六二	一册	一三九	横半半
一册	二六三	一册	一三九	横半半
一册	二六四	一册	一三九	横半半
一册	二六五	一册	一三九	横半半
一册	二六六	一册	一三九	横半半
一册	二六七	一册	一三九	横半半
一册	二六八	一册	一三九	横半半
一册	二六九	一册	一三九	横半半
一册	二七〇	一册	一三九	横半半
一册	二七一	一册	一三九	横半半
一册	二七二	一册	一三九	横半半
一册	二七三	一册	一三九	横半半
一册	二七四	一册	一三九	横半半
一册	二七五	一册	一三九	横半半
一册	二七六	一册	一三九	横半半
一册	二七七	一册	一三九	横半半
一册	二七八	一册	一三九	横半半
一册	二七九	一册	一三九	横半半
一册	二八〇	一册	一三九	横半半
一册	二八一	一册	一三九	横半半
一册	二八二	一册	一三九	横半半
一册	二八三	一册	一三九	横半半
一册	二八四	一册	一三九	横半半
一册	二八五	一册	一三九	横半半
一册	二八六	一册	一三九	横半半
一册	二八七	一册	一三九	横半半
一册	二八八	一册	一三九	横半半
一册	二八九	一册	一三九	横半半
一册	二九〇	一册	一三九	横半半
一册	二九一	一册	一三九	横半半
一册	二九二	一册	一三九	横半半
一册	二九三	一册	一三九	横半半
一册	二九四	一册	一三九	横半半
一册	二九五	一册	一三九	横半半
一册	二九六	一册	一三九	横半半
一册	二九七	一册	一三九	横半半
一册	二九八	一册	一三九	横半半
一册	二九九	一册	一三九	横半半
一册	三〇〇	一册	一三九	横半半

(行衛不知者并借地店借ニ付被仰渡趣請連判一札) 惣百姓・借地・借屋 宝曆二三	半	一通	八五
被仰渡請書連判帳 宝曆一四	半	一冊	三
(衣類并諸勝負ニ付触書御請書) 村役人・惣百姓 石和役所宛 天明八	半	一通	八五
(風儀ニ付御触書御請書) 村役人 (寛政元カ)	半	一通	八五
(諸勝負ニ付触書御請書) 村役人 石和役所 寛政五・六	半	四通	八五
(芝居見世物ニ付被仰渡之趣御請書) 百姓代・惣百姓 村役人宛 寛政一一	半	一通	八五
(村方費用ニ付申渡御請証文) 村役人・惣百姓 石和役所宛 寛政二三	半	一通	七七
被御仰御請書連御帳 村役人・惣百姓 石和役所宛 享和元	半	一冊	三〇
(諸勝負ニ付御触御請証文) 村役人・惣百姓 石和役所宛 文化五	半	一通	九元
(小条村学館所之儀ニ付被仰渡御請印形もの奥書并名前計り之写) 村役人・惣百姓 石和役所宛 文政五	半	一通	一五〇
(社倉見廻役并社倉御貸附金ニ付郡中村々御請書付) 八幡役所宛 天保四	半	一冊	一七六
(御触書之写并請印写) 惣百姓 村役人宛 天保五	半	一通	八五
御用状・留書日記			
御用状留書日記 名主仙蔵 安永八	半	一冊	二五
御用状留書日記 名主仙蔵 天明四	半	一冊	二三
御用状留書日記 名主仙蔵 天明八	半	一冊	一四
(御用状留書日記帳) (首尾欠) (寛政四)	半	一冊	一五
御用留帳 名主仙蔵 寛政八	半	一冊	一四

(御用状留書日記帳) 文化元	半	一冊	一四
(御用状留書日記) 文化元	半	一冊	一四
御用状留書日記 井尻氏 文化二	半	一冊	一四
(御用状留書日記) 名主 文化二	半	二綴	二三
その他			
武家諸法度 天明七	半	一冊	二〇
(服忌令写) 元禄六	半	一通	七七
甲斐国山梨八代巨摩郡御引渡目錄 享保九	半	一冊	四
(甲斐山梨八代巨摩三郡村高帳之内山梨郡分写)	半	一冊	七七
御定書之内書抜 永代売・質田地・小作滞取扱	半	一通	六二
(諸国御料私領惣御国高取調ニ付一村限取調案文) 石和役所 卯年	半	一通	六五
(享保九辰年御国替之節覚書)	半	一通	一五六
御高札写	半	一通	三六元
(高札寸法覚)	半	一通	三六元
土地			
検地			
甲斐国山梨郡栗原筋不井尻村検地帳写 正徳元	半	一冊	一
地政			
(惣村中一同相談之上田畑高調一件書付) 村役人 井尻源三宛 文政一三	半	六通	七

名 寄

田畑名寄 正徳元

半 一冊 五三

(名寄帳) 享保二〇

美 一冊 五三

高 帳

田畑高帳 寛政八

横長半 一冊 六〇

当申田畑高帳 寛政二一

横長半 一冊 六〇

子年田畑高帳飯・当亥年田畑高帳

横長半 一冊 三六

享和三・文化元

横長半 一冊 三六

当丑田畑高帳 文化二

横長半 一冊 三六

高帳写 長百姓仙蔵 文化一〇

横長半 一冊 三六

去亥年田畑高帳写 文化一三

横長美 一冊 三六

土地移動

田畑林屋鋪賃入裏書奥印帳 安永八

半 一冊 四〇

(林書入証文紛失ニ付手形一札写) 下井尻

一通 五〇

村幸八 上井尻村長右衛門宛 享和元

横長半 一冊 一三

当丑年田畑差抜帳 文化二

横長半 一冊 一三

子年田畑差抜帳写 文化一三

横長美 一冊 一三

入 会

(札馬書立之帳) 小原・八日市場村 三日市場

横長半 一冊 二五

場・小屋敷・藤木村宛 寛文元

横長半 一冊 二五

(なめりと申場所ニ付御神文并起請文案文)

一通 七〇

下萩原村他 御嶽山上之坊宛 寛文三

半 一冊 七〇

山書もの写 延宝四一明和九

半 一冊 七〇

札馬書立之帳 小原村 延宝四

横長半 一冊 七〇

(札馬書立之帳) 加右衛門他五人 藤木村宛

横長半 一冊 七〇

滑沢山出入訴状下書 上・下井尻村 享保四
(滑沢山辯論御見分ニ付差上一札) 藤木村
他二カ村 享保五

一通 七〇

小原村山札持主帳 享保九

横長半 一冊 三三

徳和山貳拾倍願書下書 藤木村他六カ村

一通 七三

石和役所宛 延享四

一通 七三

(延享二年六カ村持山ニ付辯論之趣意書付)

一通 七三

藤木村他五カ村 御奉行所宛 宝曆三

一冊 三六

提札出金内取割合帳写 組合六カ村山年番

横長半 一冊 三六

明和元

一冊 三六

小原東分カ札金取立之分割帳写 山元六カ村

横長半 一冊 三六

年番村 明和五

一冊 三六

小原西分カ札金取立之分割帳写 山元六カ村

横長半 一冊 三六

年番村 明和九

一冊 三六

滑沢山徳和口山札持人教改帳写 小原村名主

横長半 一冊 三六

文化七

一冊 三六

滑沢徳和山札持主名前帳写 小原村西分

横長半 一冊 三六

文化七

一冊 三六

滑沢山栗木伐出御利解一件書物 文化九

一綴 七六

(六カ村高帳写) 下井尻村 石和役所宛

美 一冊 三三

文化一一

一冊 三三

(三日市場村乙川戸組長百姓五兵衛滑沢山立

一綴 七六

木伐採出入書物) 文化一一・一二

一綴 七六

滑沢山立木伐採出入諸入用割賦帳写 下井尻

横長美 一冊 三六

村長百姓 文化一二

一冊 三六

藤木・小屋敷・三日市場・上井尻・下井尻

一冊 三六

・七日市場六ヶヶ村山元持限滑沢山書類之内

写 下井尻村仙蔵 文化一二

美 一冊 三六

(乙川戸組五兵衛下男由右衛門滑沢御巢鷹山

小物成山ニ而榎栗木伐取壳渡ニ付吟味書写)

六カ村役人宛 文化一二

半 一冊 四六

(乙)川戸組五兵衛下男一件ニ付手段書并済口証文) 由右衛門 六カ村山年番宛 文化一二

山手懸り人数 文化一三

(上)柚木材他三カ村ノ下井尻村江相掛ル滑沢山道一件始末書上) 下井尻村役人 石和役所宛 酉年

(滑沢山道造外ニ山年番御引渡ニ付急廻文) 七日市場・下井尻村名主 上井尻村他五カ村名主宛 巳年

(入相滑沢山絵図)

(滑沢山徳和口山論ニ付六カ村山元ノ様子口上書)

(御出府人覚)

(なめ沢山通路一件相談御出会願口上書付) 小屋敷村 藤木村他六カ村宛

(山一件ニ付会合被成下度廻文之写) 七日市場村役人

今般出府ニ付村々取調之覚

地租改正

地券改間帳野帳 明治六

土地丈量心得書

除地

(御朱印地御黒印地御除地御尋ニ付申上扣) 名主・長百姓 石和役所宛 (安永九カ)

(御朱印地・御黒印地御書上扣) 名主・長百姓 石和役所宛 文化二

御朱印・御黒印御除地書上帳写 村役人 石和役所宛 文化六

一通 一六〇

一通 六〇

一通 七二

一通 三六

一鋪 五七

一通 七三

一通 一八五

一通 一七七

一通 一八七

一通 一六〇

一冊 一六六

一冊 五三

一通 六九

一通 六三

一冊 三九

御朱印地御札一件書付扣 名主 石和役所宛 子年

(御朱印・御黒印地寺社書上案文) 長谷川新左衛門

その他

(田畑荒地起返り本免入り御届書) (寛政六)

(上・下塩後村屋敷田畑質入代金書上) 村役人 野田松三郎手代鷹野又八宛 文化五

土地老反歩当り地価及売買価格 日下部稅務署

絵図

下井尻村耕地図面 井尻氏 明治二〇

(天神原・御屋敷・狐塚地引絵図) 明治三五

貢租

本 途

内見・検見

田畑麦作内見小前帳 名主 寛政元

(畑方御見分御廻村干野村御止宿へ上ル扣) 上塩後・下井尻村役人 石和役所宛 文化一一

(御検見取願) 名主 石和役所宛 (文化二三九)

卯田方内見合附帳写并尻源三所持之地所斗書抜 村役人 石和役所宛 文政二

一通 三〇

一通 七七

一通 三三

一通 八六

一通 三九

一冊 五九

四通 三三

一冊 一三三

一通 二〇

一通 八九

一通 五九

(小検見様)御検見様江之御用状請取覚
別田村名主 下井尻村名主宛 申年

(御検見之節侍行下郎中御祝儀覚) 辰年

検見取御代官所甲州村々当丑起返田畑仕出一
村限帳 (七冊之内)

定免検見取御代官所甲州村々当丑起返田畑仕
出一村限帳 (七冊之内)

検見取御代官所甲州村々当丑起返田畑仕出一
村限帳 (七冊之内)

定免検見当分御預所甲州村々当丑起返田畑仕
出一村限帳 (七冊之内)

検見取御代官所甲州村々当丑起返田畑仕出一
村限帳 (七冊之内)

(検見取御代官所甲州村々当丑起返田畑仕出一
村限帳)

引 方

畑方損毛書上帳扣 村役人 石和役所宛

文化二

(山根村畑方御引方之儀ニ付御請書写)
山根村三役人 文化五

畑方引願書上帳扣 村役人 石和役所宛
文化一三

(亥田方御引方分御年貢銀覚)

免

辰之年免定 正徳一

(御免定写并割附) (首欠) 井尻源三繁光
元禄八一文政二

(御張紙并御延石代直段覚) (元禄一五一
文化一四)

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

(御免定拜見連判証文) 村役人・惣百姓
延享元

(御免定拜見連判証文) 村役人・惣百姓
延享二

(免割得心印形証文) (首欠) 村役人・惣百姓
宝曆七

(増米積を以御定免被仰付度願書) 村役人
甲府役所宛 明和四

辰年ノ戌年迄七ヶ年定免連判帳 村役人・惣
百姓・入作 明和九

定免御請証文扣 村役人・惣百姓 石和役所宛
文化二

御定免御願書付扣 村役人 石和役所宛
文化二

卯辰免状 文政二

(自分不納分納申管ニ付宿預御免之上届村被
仰付度願書) 長百姓仙蔵 石和役所宛 丑年

割 付
御年貢可納割附之事 天明六―寛政七

御割附数扣 寛政二二

員数物手本

取 立
子御年貢勘定帳 延享元

辰御年貢勘定帳 寛政八

辰御年貢金取立日ノ帳 寛政八

申御年貢勘定帳 寛政二二

申御年貢米永請取押切 寛政二二

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

一通 一器

申御年貢請取日ノ帳	寛政一二	横長半	一冊	三三
申御年貢勘定帳	寛政一二	横長半	一冊	二五三
西御年貢勘定帳	享和元	横長半	一冊	五
西御年貢勘定帳	享和元	横長半	一冊	七
西御年貢米永請取押切	享和元	横長半	一冊	一六
西御年貢米永請取押切	享和元	横長半	一冊	一六
戌御年貢米勘定帳写	享和一	横長半	一冊	七
亥御年貢米永小前銘々勘定帳	享和三	横長半	一冊	七
亥御年貢米大小切金小前銘々割賦帳	享和三	横長半	一冊	一五
子御年貢米金勘定帳	文化元	横長半	一冊	七
子御年貢米大小切金小前割賦帳	文化元	横長半	一冊	一五
子御年貢米金請取押切	文化元	横長半	一冊	一七
当丑御年貢米金勘定帳	文化二	横長半	一冊	八
当丑年御小切金小前銘々割賦帳	文化二	横長半	一冊	一五
子御年貢米金勘定帳写	文化二	横長半	一冊	八
当子御年貢取立帳	文化二三	横長半	一冊	一五
当子御年貢取立帳写	文化二三	横長半	一冊	一三
納 入				
申御年貢米永夫錢過不足差引帳	寛政一二	横長半	一冊	一七
西御年貢夫錢過不足差引帳	享和元	横長半	一冊	六
亥御年貢米永并夫錢過不足差引帳	享和元	横長半	一冊	七
御年貢金日延願書扣	村役人 石和役所宛		一通	二五

子御年貢金差引帳	文化元	横長半	一冊	八
当丑御年貢差引帳	文化二	横長半	一冊	三
子御年貢夫錢差引帳	文化五	横長半	一冊	三
亥御年貢夫錢差引帳	文化五	横長半	一冊	六
丑御年貢夫錢差引帳	文化五	横長半	一冊	五
享和三亥・文化元子・同二丑三力年御年貢夫錢過不足勘定帳	長百姓 文化二三	横長半	一冊	一四
御年貢納帳	(天保九一弘化四)	横長半	一冊	二九
(亥御年貢米金御上納辻覚)	石和役所宛 子年		一通	一〇五
(御年貢金日割上納願書付)	石和役所宛 申年		一通	二〇三
(正米買振納共ニ皆済覚)	与左衛門 名主宛 酉年		一通	一九一
上栗生野村丑御年貢金其外請取通	鈴木傳市 郎手代・手附		一通	一〇四
(御年貢米納方覚)		横長半	一冊	三〇六
(日割上納願書付)	(上方欠) 名主仙藏		一通	一五六
(御年貢米納辻覚)			一通	二五〇
不 納				
(未進病死人掛り滞分ニ付願書)	村役人 石和役所宛 安永六		一通	一〇七
(百姓定七外四人去亥年御年貢夫錢不納済方被仰付度願書)	村役人 石和役所宛 (安永九)		一通	二七五
(御年貢并村諸入用夫錢割勘定差支ニ付御日延願下書)	石和役所宛 文化一〇		一通	一八七
(小前未進人御差紙相渡候所不納分皆済ニ付申上書付扣)	名主仙藏 石和役所宛 亥年		一通	二〇〇

(御廻村先ニ而不納人御吟味ニ付口上之寛)
(延)石代金不納人御吟味中手鎖郷宿奉預一札
案文)

延 石

申御年貢延石代割賦差引帳 寛政元

申御年貢米方之内延石願小前帳 寛政二二

西御年貢米納之内延石願小前帳 享和元

西御年貢米納之内延石拝借小前連印帳 村役人・惣百姓 石和役所宛 享和元

西御年貢米方之内延石願小前帳 享和元

延石願書扣 村役人 石和役所宛 享和元

(去申御延石代殘金日割上納願書扣) 村役人 石和役所 (享和元)

申御年貢延石代割賦帳 (一部欠) (享和元)

去西延石代金納請取押切 享和二

亥御年貢米方之内延石拝借小前帳 享和三

子御年貢米納之内延石拝借願石数小前帳 文化元

(延)石代金納ニ被仰付度願書) 石和役所宛 文化元

亥御延石代金取立金日々ならびに差引勘定 文化元

子御延石代金割賦并取立帳 文化二

当丑年御物成之内延石拝借小前印形帳 文化二

去丑御延石代金割賦并取立帳 文化三

(丑御延石代わり仮書類) 文化三

一通 二〇〇
一通 二二五

横長半 一冊 二六

横長半 一冊 二五

横長半 一冊 二五

横長半 一通 二〇元

横長半 一通 二〇五

横長半 一冊 二八

横長半 一冊 二六

横長半 一冊 二六

横長半 一冊 二六

横長半 一冊 二六

(下井尻村他四ヶ村延石米願来候年井沢糺ニ付寛) 石和役所 石和郷宿宛 (文化五)

御延石貸附帳写 文化一三

卯御延石拝借年賦返上納請印帳書拔 拝借人 井尻源三 文政三

延石代わり仮帳 子年

(御延石代上納御日延願ニ付廻状) 千野村名主 下井尻村他八ヶ村名主宛 酉年

御延石代割賦仕出シ書

(組合十五ヶ村去西御廻米出役引請之儀願書下書) 安永七

辰御年貢御廻米庭帳 天明四

(当辰御廻米納代金請取寛) 千野村惣代孫 次右衛門 下井尻村名主宛 寛政八

御廻米請書 御米納人 村役人宛 寛政一〇

(当戌御年貢江戸御廻米中札) 川崎平右衛門手 代大須賀九十郎 (享和)

酉年御廻米五里外駄賃請取手形写扣 村役人 川崎平右衛門役所宛 享和二

亥御廻米小前庭帳 享和三

(御廻米惣代給・会所入用受取寛) 下栗生野村 藤左衛門 下井尻村名主宛 文化元

当丑御廻米小前銘々割賦帳 文化二

(当卯御物成江戸御廻米中札印形寛) 文化四

戌年江戸御廻米津出五里外駄賃割渡并請取印形帳 文化元

当子御廻米割賦樹入帳写 文化一三

一通 二〇三
一冊 三三
一通 二五六

横長半 一冊 二五

横長半 一通 二〇元

横長半 一通 二〇五

横長半 一冊 三六

横長半 一通 二八

横長半 一通 二〇四

横長半 六通 二〇元

横長半 一通 二〇二

横長半 一冊 二五

横長半 一通 二九尺

黒沢御出役様江上ル御廻米御日割納書付下書
村役人 黒沢河岸出役清水初助宛 文化一四

一通 一八六

(御年貢金江戸表江差立才領被仰付度願書案文)
文政元

一通 二〇七

御廻米御用御証文写 備前 宿中宛 酉年

一通 二〇〇

(当申御廻米残米津出日延願書) 申年

一通 二〇〇

(黒沢河岸丑御廻米代金受取覚) 黒沢河岸吉之丞

二通 二〇〇

下井尻村半兵衛宛 寅年

(黒沢河岸米代金請取覚) 黒沢河岸平左衛門
仙蔵宛 巳年

六通 二〇〇

(御米河岸出シ引請覚) 名主 黒沢河岸出役宛
亥年

一通 二〇〇

(御廻米請取通) 国府村問屋新蔵・文左衛門
下井尻村名主宛 酉年

一通 一九〇

(国府村問屋御廻米請取記) 新蔵・文左衛門
下井尻村名主宛 酉年

一通 一九〇

(黒沢河岸迄積出御米請取書付) 国府村問屋新蔵
下井尻村名主宛 申年

一通 一九〇

(去辰御廻米納諸懸り取請覚) 平左衛門
下井尻村名主宛 巳年

一通 一九六

(御廻米請取覚) 国府村問屋利蔵 下井尻村名主
辰年

一通 一九六

(御舟賃銀之内請取覚) 山崎村七左衛門・
傳右衛門 下井尻村名主宛 申年

一通 一九五

(正米買振納共黒沢御役人江皆済ニ付覚)
下井尻村与右衛門 名主伊兵衛宛 酉年

一通 F 一六三

(黒沢川役米納賃他代ニ付覚) 川役平左衛門
下井尻村名主宛

一通 一九五

(黒沢河岸御廻米之儀ニ付口上書付) 河岸問屋
・出役名主 下井尻村名主宛

一通 一九五

城 米

(子御城米売上代金請取覚) 村役人 上井
尻村西方傳右衛門宛 文化二・三

四通 二〇三

(御城米売上ヶ下書) 村役人 上神内川村
彦兵衛宛 文化三

二通 二〇三

(城米請取并切手) 西方伝右衛門 仙蔵宛
寅年

一綴 二〇〇

子御米書もの 子年
(城米俵代受取覚) 西方某 仙蔵宛

一冊 二九四

皆 濟

下井尻村指上申ノ御勘定目録 奉行宛
慶安三

一通 二〇一

辰御年貢米金皆済御勘定目録 正徳三

一通 五五

御年貢皆済目録 宝曆三・寛政一〇・二二

一綴 五七

御年貢米永諸納勘定目録 寛政二一・文化
一三

一綴 五三

子御廻米小前庭帳 文化元
甲子年冬勘定目録斗拔 文化元

一冊 一九

寅御年貢皆済御目録拝見証文 村役人 石和
役所宛 文化四

一通 五六

戌皆済目録 矢松次郎宛 文化二二

一冊 五五

文化十三年畑高御年貢米永勘定目録 文化
一四

一通 五五

御年貢米永諸納勘定目録 文政三

一冊 五五

御年貢米永諸納勘定目録 文政四

一冊 五五

午御年貢米永勘定目録写 文政五

一冊 五五

下井尻村御年貢米永勘定仕出目録写し
文政五

一冊 五五

下井尻村御年貢米永諸勘定仕出目録写し
文政九

御年貢米永諸納勘定目録 文政一〇

御年貢米永諸勘定仕出目録写 文政一一

去申畑方御年貢米永再勘定目録写 天保八

御年貢米永納勘定目録 天保一一

当丑御年貢米諸納勘定目録写 天保一二

午年御年貢米永諸納勘目録 弘化三

卯御年貢勘定目録 安政三

その他

(上井尻西方村入作地主夫錢御村五割増納ニ付連判一札) 上井尻村西方久左衛門他九人
下井尻村役人宛 元文五

去申御年貢金過納金受取手形扣 村役人 石和役所宛 享和元

御年貢米俵数改帳 文化二

(老石ニ付御年貢寛并越石分御年貢寛) 文政元

(御年貢納ニ付留書付) (文政六カ)

(正徳元歳より明治二年迄各御張値段書付) (明治)

(子年御年貢寛) 子年

(伊左衛門跡丑年分高改調書) 丑年

名主清兵衛儀納通取失ひ候ニ付御届書下書 午年

米掛り受取差引 寅年

(田畑勘定仕出寛)

一冊 空

一冊 五

一冊 六

一冊 六五

一冊 六

一冊 六六

一冊 一六四

一通 F四三

一通 一〇七

一通 一〇七

一冊 一五

一通 一五七

一通 二九三

一綴 一八八

一綴 二六

一通 一五五

一通 一五五

一綴 一六〇

一通 五九

(置石代郡中村々不残相談之上一同御愁訴ニ付急廻文) 惣代上塩後村徳右衛門 下井尻村他六カ
村宛 丑年

納入申口

(寅・卯・辰年石当り御年貢并諸値段兩替寛)

(御取簡貯穀寛)

(子御物成米之内御置米分石代御上納文金相場ニ付申上書付)

小物成

百姓屋鋪囲之内柿木村改役永有木数帳写 延享四

(柿木運上永御請証文) 村役人 川崎平右衛門役所宛 享和四

(柿木村改帳) 文政一二

(三日市場村高小物成寛書付)

一通 二六七

一冊 二〇四

一通 一五三

一通 一五五

一通 二九七

一冊 一七四

一通 二七

一通 六二

一冊 一七五

一通 一八四

村

村法

法度

村法度定書寛 寛延元

(村法御年貢米金上納方之儀定書) 村役人 惣百姓・入作百姓宛 寛延四

村法度 (明和カ)

一通 八三

一通 八四

一通 八七

(諸職人賃錢之儀村々相談之上法度書写)

組合村 文化六

(村々法度并当村法度議定連印写) 上塩後村
他一カ村宛 天保四

日下部村節儉規約 同村役場 明治三五

(村方議定書)

村況

明細書上

甲斐国山梨郡下井尻村明細帳 宝曆六

村差出明細帳 明和四

書上帳 石和役所宛 天明八

田畑高反別書上帳扣 石和役所宛 文化三

(書上帳) 松平伊予守役所宛 文化四

村高家数人別書上帳写 石和役所宛 文化四

村政

村役人

名主引替滞願扣 石和役所宛 安永三

(当西役入名主引替并去申諸掛夫錢差滞共ニ濟方ニ付願書) 石和役所宛 安永六

(周兵衛・仙藏長百姓役入願扣) 石和役所宛 安永七

(名主引替被仰付度願書) 石和役所宛 安永八

百姓代出入願書濟口扣 石和役所宛 安永八

(名主引替奉願上候諸扣) 石和役所宛 安永九

(長百姓役前々仕来通御聞濟被下度願書) 役所宛 (安永九カ)

(名主役仙藏方被仰付度願書扣) 天明四

下井尻村長百姓五郎兵衛休役願書 石和役所宛 (天明四カ)

(長百姓伊兵衛向式通り名主役御助役願一札) 伊兵衛 仙藏・作右衛門・周兵衛宛 天明八

(名主役仙藏方江引替被仰付度願書扣) 天明八

(作右衛門方江名主役引替被下度願書扣) 石和役所宛 寛政元

(作右衛門方江名主役引替被仰付度願書扣) 寛政四

(名主役引替ニ付濟口一札) 利八・孫左衛門 寛政一一

(周兵衛長百姓退役願書扣) 石和役所宛 寛政一二

(仙藏方江名主役引替り証文) 石和役所宛 寛政一二

長百姓役入一件書物 享和二

(下井尻村名主役引替連印差滞之義百姓代三人承知連印ニ付御吟味御免被下度願書) 百姓代三名 石和役所宛 (享和三カ)

百姓代役入札請印帳 文化三

(周兵衛方江名主役被仰付度願書扣) 石和役所宛 文化三

(百姓代役入取極ニ付御聞濟被下度願書) 石和役所宛 (文化三)

横長半

二通 六八

一綴 六四

一通 七三

一通 七五

一通 七七

一通 七九

一通 八一

一通 八三

一通 八五

一通 八七

一通 八九

一通 九一

一通 九三

一通 九五

一通 九七

一綴 九九

一通 一〇一

一冊 一〇三

一通 一〇五

一通 一〇七

一通 一〇九

一通 一一一

(九人新役入ニ付御懸合書付) 文化六

三通 一五七

1 (同役一同書違ニ付一札写) 仙蔵・
作右衛門 周兵衛宛

2 (取扱ニ付対談書案文) 周兵衛・仙蔵
・作右衛門 扱人宛

3 (対談書請取書) 扱人 下井尻村役人宛

下井尻村名主長百姓百姓代勤年限覚帳 井尻
源三 文化八(天保五)

横長半

一冊 一八

(名主役引替印形滞一件書付) 石和役所宛
文化一〇

二通 九四

(名主役作右衛門方江引替被下度願書写)

石和役所宛 文化一〇

一通 二二四

名主引替連印調書 文化一〇

一通 一八五

(名主引替印形差滞候ニ付御差図被下度願書下
書) 石和役所宛 亥年(文化一一)

一通 三三三

百姓竊蔵役入願書 文化一三

一通 九三

(長百姓周兵衛江名主役引替被仰付度願書写)

石和役所宛 文政一一

一通 三三六

(新長百姓入役ニ付依田帶刀所存無之口上之覚)
村役人宛 天保七

一通 九六

(長百姓寅助周兵衛と名改申上扣) 石和役所宛
戌年

一通 六五

(名主引替ニ付印形滞故名主役周兵衛勤相頼立
入人口上書付) 戌年

一通 三三三

(清兵衛役入連印滞之節賄代金受取覚書付)

井尻源三 清兵衛宛 巳年

一通 一八五

(役入ニ付申分無之候間組頭四人帰村被仰付度
願書) 組頭 石和役所宛 酉年

一通 二九四

(百姓代役差纏候処兩人引請一札)

一通 三三六

(清兵衛長百姓役之儀ニ付覚書付)

一通 三三三

印 判

下井尻村印判鏡帳并名改之覚 享保六

横長半

一冊 三〇

印鑑証明願 井尻源三 明治四一

一通 一四五

(小百姓竹右衛門印形届)

一通 三三三

御用留

御用留 明治五

半

一冊 三三

役所宛願・届

(村々番所ニ而諸くわんじん等村へ入間敷指
上ケ手形) 庄屋弥左衛門他 元禄三

一通 九六

(古書御改相濟候趣御届書) 差上書付共
井尻藤右衛門 元文五

二通 三三

諸願上物扣日記帳 明和三

半

一冊 三三

村方諸願扣帳 安永八

半

一冊 三三

(村内ニ而諸勝負事見当不申ニ付申上書)
寛政九

一通 三三

(質屋組合仲間有無御札ニ付申上書付)
質屋国五郎・名主 享和元

一通 三三

(国五郎落合村八重郎江送候質仏具ニ付御請
書) 文化三

一通 六六

(召連被仰付候処与左衛門と申者無御座候ニ付
申上書付) 文化三

一通 三三

(当国志御撰述ニ付甲府御勤番支配御役宅江差
上候書上帳写) 文化四

半

一冊 二六

(伊左衛門反別御届書付) 文化五

一通 一八四

村内東下林ニ而何者共不相知寄集候節右跡に
有之候品御注進書写 文化一一

一通 九六

(国名百官附居候者有無御届書付) 子年

一通 三三

(大風ニ而諸作共ニ実法不申段御注進書) 亥年

一通 六三

(惣兵衛持地字新居西之田畔ニ拾物有之改書) 亥年

一通 六三

(御朱印寺地社家人別書上差出延引ニ付御免願扣) 子年

一通 六六

(荒地高諸引高起返り并家人数別書上御日延願扣) 亥年

一通 六三

(周兵衛明朝自身可罷出御届書付) 長百姓仙藏 亥年

一通 二〇九

(支配所信州佐久郡臼田村百姓小伝次法橋御届書) 蓑笠之助 酉年

一通 二〇四

(大風雨ニ而田畑家居迄吹損ニ付御注進書) 下塩後村・下井尻村・上於曾村名主 酉年

一通 二〇三

(次左衛門跡式相続ニ付伝兵衛御答書)

一通 二〇二

(甲斐国長百姓由緒御尋ニ付書上一札) 巨摩郡川内領惣代夜子沢村名主弥宗兵衛

一通 一七六

○田 植

(田方植付届書) (寛政七)

一通 八七

田方植付届書扣 享和二

一通 八六

(田方植付御届書) 寅年

一通 八六

(室伏村百姓津右衛門妻ひち并娘つね孝行ノ段書上写) 同村役人 文化八

一通 七三

(七日市場村百姓市之丞生得律儀儀ニ付申上書写) 同村役人 文化一一

一通 一〇〇

村役人宛願・届

(城三代妻と小平次妻口論ニ付济口証文) 宝曆二

一通 六九

(江戸御奉行所行路用借用金日延証文) 五郎右衛門他 明和八

一通 七六

(柳八ノ宗平次江相掛ル小作無納願書) 柳八 天明四

一通 五七

(勘次郎ノ伊兵衛江相掛ル植田井悪口一件御吟味願) 伊兵衛 天明四

一通 六〇

(塩山嶽寺焼失ニ付村中人足之節利八口論手越之段御託一札) 当人・託人・相用手藏 天明六

一通 六五

(孫右衛門儀村方江御詞不申郡内左川戸村女奉公世話致候ニ付一札) 当人・組合 天明六

一通 二〇五

(金左衛門儀郡内領善兵衛年宿并病死馬捨ニ付始末一札) 当人・親類 天明八

一通 六三

(七右衛門身柄不埒ニ付村方立退之処婦村被仰付候ニ付一札) 当人・組合他 天明九

一通 一〇〇

(鍋釜掛留置人病死之儀御注進不仕一件八左衛門内济一札) 当人・組合 寛政五

一通 一〇八

(幸七妻を相手取喧嘩口論一件村方御出訴御免内济ニ付伴右衛門差上一札) 当人・組合 寛政五

一通 一五二

(普請人足婦取合手疵為負一件济口証文) 富右衛門・八左衛門・組合 寛政二

一通 六九

(定七小作料不納ニ付皆济被仰付度願書) 周兵衛 文化二

一通 六〇

(村方諸色法度御定之義小百姓内談願書) 惣百姓 文化三

一通 一〇五

(伊左衛門ノ太蔵江田地請取并老母見届一札案文) 当人・組合 文化五

一通 一〇六

(なめかた致居候ニ付卯源次・勝右衛門口書) 文化八

二通 一三三

(太郎左衛門留守宅ニ而博奕ニ付一札) 当人・組合他 文化一〇

一通 一〇四

(清兵衛が五郎兵衛江彼是行間違ニ付入置候書付写) 文政元

(博奕ニ付御詫一札) 文政

(下井尻村善藏御役人中ヲ蔑致候ニ付詫証文) 当人・組合惣代 天保七

御用状請取

御用状御書付御廻状継送り請取通帳 文化三

御用状御書付御廻状継廻り請取通 文化三

(刻付御廻状受取覚) 下柚木村名主 文化二

(御書付請取覚) 上於曾村某 巳年

(御朱印御写他請取覚) 辰年

(御廻状請取覚) 下井尻村名主 辰年

(御書付受取覚) 千野村名主 巳年

(御用老封請取覚) 藤木村名主

(石和御役所御書付請取覚) 周兵衛 名主宛 辰年

その他

(引請申鳥追立証文) 村役人宛 寛政一一・一二

(沢右衛門義定夫持御用向御書面破封ニ付詫証文) 当人・組合 村役人宛 文政一一

下井尻村竹数并見廻預ケ置扣 勝沼村某 嘉永二

横長半

一冊 二六八

一通 二五八

一通 二六七

一通 二六四

一冊 二七七

(下井尻・上塩後両村役人出席依頼状) 上井尻村西方

(赤痢癘生ニ付衛生懇達願) 日下部村役場 衛生組合長井尻源右衛門宛 明治三〇

(出役中ノ下井尻村名主宛書状)

(御用金取曖掛ノ井尻源三宛書状)

(稼馬業新規営業届下書) 中村半藏

村入用

検見

御検見諸用帳 天明八

去子御検見諸入用割賦帳写 文化二四

(御検見掛り之儀ニ付申合熟談定書)

(本夫・御検見懸り・畑懸り賞帳)

人足

村中小夫人足日記帳 文化三

当子諸人足附立帳写 文化二三

当子諸人足附立帳 文化二三

人足出勤改扣帳 文政九

人足附立帳 弘化四

人足附立帳 嘉永元

(郷宿借入金勘定年延ニ付添書付) 郷宿忠 右衛門 名主宛 天明四

一通 二九三

一通 二〇三

一通 二四七

一通 二〇六

一通 二五五

一冊 三〇〇

一冊 三〇二

一通 九〇〇

一冊 二五五

一冊 四〇

一冊 三六

一冊 二四〇

一冊 二六九

一冊 二六三

一冊 二六三

一通 二七七

子・丑夫錢出入中賄扣帳	文化七	橫半半	一冊	二六〇
夫錢出入出府入用帳	井尻仙藏 文化九	橫半半	一冊	二六六
(石和宿來ル子賄代請取寛)	徳清兵衛 名主宛 亥年		一通	一七四
(勘次郎殿一件賄代ニ付寛)	下井尻村宛 巳年		一通	二五七
(來ル子賄代請取寛)	石和宿徳兵衛 名主仙藏宛 亥年		一通	F二九
(賄代之内請取寛)	名主仙藏宛		一通	二九三
○				
借用申飯料之事	長百姓仙藏 小石川春日丁 大黒屋長右衛門宛 文化一〇		一通	二九
取越金				
取越金兩替日記	天明四	半	一冊	三
取越金兩替記	天明八	半	一冊	三
取越金兩替日記	寛政一二	半	一冊	三
村入用取越金日記	文化一三	美	一冊	二六
村入用取越帳	弘化四	半	一冊	完
取 替				
子年村入用金取替日記帳	享和三	半	一冊	四
丑年村入用金取替日記帳	文化元	半	一冊	四
寅年村入用金取替日記帳	文化二	半	一冊	五
村入用取替帳	嘉永元	半	一冊	四
村入用取替金帳	嘉永元	半	一冊	五

小夫繼合				
邑中小夫繼合元帳	安永五	半	一冊	四
村中小夫繼合元帳	天明八	半	一冊	四
小夫繼合扣	享和元	橫長半	一冊	三元
村中小夫繼合元帳	享和三	半	一冊	四
村中小夫繼合元帳	文化三	半	一冊	四
享和四文化改元子年正月村中小夫繼合帳	文化三	半	一冊	四
文化改元子年村中小夫繼合元帳	文化三	半	一冊	四
文化二丑年村中小夫繼合元帳	文化三	半	一冊	二二
小夫繼合凡調書	文化一三	橫長半	一冊	二〇三
借用手形				
(村入用金借用手形)	依田菊松宛 天明八		三通	二七〇
(村入用借用取越金手形)	依田帶刀宛 寛政七 ・八		二通	二七〇
(村入用借用金証文)	依田帶刀宛 酉年		一通	二七六
村入用帳				
甲斐国山梨郡下井尻村戌年小入用帳	宝曆五	橫長半	一冊	四
甲斐国山梨郡下井尻村亥年小入用帳	宝曆六	橫長半	一冊	四
甲斐国山梨郡下井尻村丑年小入用帳	宝曆八	橫長半	一冊	六
甲斐国山梨郡下井尻村寅年小入用帳	宝曆九	橫長半	一冊	七
甲斐国山梨郡下井尻村卯年小入用帳	宝曆一〇	橫長半	一冊	六
甲州山梨郡下井尻村午小入用帳	天明七	橫長半	一冊	九

甲州山梨郡下井尻村亥小入用帳	寬政四	橫長半	一冊	二〇〇
甲州山梨郡下井尻村亥小入用帳	寬政四	橫長半	一冊	二〇〇
甲州山梨郡下井尻村午小入用帳	寬政一一	橫長半	一冊	二〇三
(甲州山梨郡下井尻村申小入用帳)	寬政一三	橫長半	二冊	二〇三
酉年村小入用夫錢帳	享和二	橫長半	二冊	二〇五
戌年村諸入用夫錢帳	享和三	橫長半	一冊	二〇六
亥年村入用夫錢帳	享和三	橫長半	一冊	二〇〇
子年村入用夫錢帳	文化元	橫長半	一冊	二二
丑年村入用夫錢帳	文化二	橫長半	一冊	二三
手扣帳 (文化三寅年村入用夫錢帳書拔)	文化四	橫長半	一冊	二六七
卯年村入用夫錢帳之內書拔	文化四	橫長半	一冊	二九
亥年村諸入用夫錢帳	文化五	橫長半	二冊	二九
子年村諸入用夫錢帳	文化五	橫長半	二冊	二九
丑年村諸入用夫錢帳	文化五	橫長半	二冊	二七
寅年村諸入用夫錢帳	文化五	橫長半	二冊	二六
卯年村諸入用夫錢帳	文化五	橫長半	一冊	二二
辰年村入用夫錢帳寫	文化五	橫長半	一冊	二〇
辰年村諸入用夫錢帳寫	文化五	橫長半	一冊	三三
卯年村諸入用夫錢帳	文化七	橫長半	一冊	二六

酉年村入用夫錢帳寫	文化一〇	橫長半	一冊	二三
亥年村入用夫錢帳寫	文化二二	橫長半	一冊	二四
去子年村入用夫錢帳寫	文化一四	橫長半	一冊	二五
金子請取覽 上井尻村西方名主 下井尻村名主宛 酉年	〇		一通	二五六
夫錢割合帳				
酉夫錢割賦小前帳	享和元	橫長半	一冊	二六
亥夫錢大積り取立承知得心印形帳	享和三	橫長半	一冊	二六
他惣百姓	享和三	橫長半	一冊	二六
去戌年夫錢之內立間違之分銘々返割賦帳	享和三	橫長半	一冊	二六
上於曾村次郎佐・西後屋敷村平左衛門	享和三	橫長半	一冊	二六
文化二丑年村入用夫錢高懸割賦帳	文化一〇	橫長半	一冊	三三
當午夫錢割合帳寫	文政五	橫長半	一冊	二六
當未夫錢割合帳寫	文政六	橫長半	一冊	二七
當申夫錢割合帳寫	文政七	橫長半	一冊	二九
當子夫錢割合帳寫	文政一一	橫長半	一冊	三〇
當丑夫錢割合帳寫	文政一二	橫長半	一冊	三〇
當酉夏夫割合帳寫	天保八	橫長半	一冊	三三
當酉夫錢割合帳寫	天保八	橫長半	一冊	三三
當戌夫錢割合帳寫	天保九	橫長半	一冊	三三
當戌夫錢割合帳寫	天保九	橫長半	一冊	三三
當亥夫錢割合帳寫	天保一〇	橫長半	一冊	三三
當亥夫錢割合帳寫	天保一〇	橫長半	一冊	三三
當子夏夫錢割合帳寫	天保一一	橫長半	一冊	三三

(当未・申村入用夫錢割合帳) 弘化四・嘉永元 横長半 一冊 二七
 去申十二月々当酉村入用夫錢割合帳 嘉永二 横長半 一冊 二三

亥夫錢取越高掛割賦差引帳 安永八 横長半 一冊 九

当未田夫錢割合帳写 文政六 横長半 一冊 三六

当子田夫割合帳写 文政一一 横長半 一冊 三三

当丑田夫割合帳写 文政一二 横長半 一冊 三六

当酉田夫錢割合帳写 天保八 横長半 一冊 三三

その他

(百姓代夫錢割立会ニ付御請証文) 明和四 一通 二三

(彦之丞御差紙出府ニ付諸入用村方へ御世話懸申間敷旨一札) 村役人宛 天明四 一通 二〇

(亥・子・丑村入用夫錢割合差滞ニ付差上書付) 石和役所宛 文化三 八通 二二六

文化元子年村入用夫錢高懸り割付引下ヶ割付帳 文化一〇 横長半 一冊 二五

村内ニ捨物品々往還端建札写 村役人 文化一一 一通 二五

(亥年小夫繼合取替定式物返物引残書付) 文化一二 一綴 二〇三

夫錢わり江持參書類 仙蔵 文化一四 一通 二二六

夫錢帳 明治三 横長半 一冊 二五

(夫錢郷目録書出) 明治四 横長半 一冊 二五

(諸奉加等夫錢帳前年之振合を以取立可申書付) 一通 二〇三

(長百姓役ニ相掛ル村用ニ而御吟味罷出之賄代 村高掛リ願度書付) 美 一通 三〇

去亥村小入用夫錢掛リ差纏ニ付立入世話手段書付) 三日市場村・七日市場村立入人 一通 三〇

(村用・役入一件并水車一件賄代寛) 一通 二九七

戸口

宗旨・人別

村

○手形

宗門手形 宝永三―正徳四 一綴 二五

宗門改手形 宝永三―享保三 一綴 二六

宗門御改一紙証文 宝曆二―寛政七 一綴 二四

○改帳

甲州山梨郡栗原筋下井尻村宗旨改帳 宝永六 一冊 五

甲州山梨郡栗原筋下井尻村宗旨改帳 正徳三 一冊 六

宗門人別改帳 天明四 一冊 七

宗門人別改帳 天明五 一冊 八

浄土真宗五ヶ寺宗門人別改帳 安永九 一冊 三三

宗門人別改帳 寛政二 一冊 九

子年宗門人別改帳 寛政四 一冊 一〇

(寅年宗門人別改帳) 寛政六

午宗門人別改帳 寛政一〇

(申年宗門人別改帳) 寛政二二

戌年宗門人別改帳扣 享和二

当亥年宗門人別帳 享和三

子年宗門人別改帳扣 文化元

丑年宗門人別改帳扣 文化二

(人別帳) 文化一三

(仙藏分寅年宗門帳書拔写) 文化一五

(宗門人別改帳拔写)

当寅年禅宗・浄土真宗・日蓮宗 人別帳三冊寄扣 文化三

当寅年浄土真宗人別帳扣 文化三

当寅年禅宗人別帳扣 文化三

(当辰年禅宗・浄土真宗・日蓮宗三冊写)

(当巳年禅宗・浄土真宗・日蓮宗三冊写)

○人別寄

戌年宗門家数人別惣寄書上帳扣 享和二

子年宗門家数人別惣寄書上帳扣 文化元

丑年宗門家数人別惣寄書上帳扣 文化二

禅宗人別帳・浄土真宗人別帳・日蓮宗人別帳
・五人組合帳惣寄帳書拔 文化一〇

寺社

(雲光寺宗旨証文) 享和元

(三宮神主磯部隼人并下尻村神主滝下遠江切支丹証文写) 天明五

(雲光寺当寅年宗旨人別帳牛馬共定例之通認可差出旨御書付写) 寅年

浪人

当午年人別帳 井尻源三 文化七

当申年人別帳 井尻源三 文化九

(郷土井尻源三人別増減御届書) 文化九一

当戌年人別帳 井尻源三 文化一一

当酉年宗旨人別御改帳写 井尻源三 文政八

当丑年人別帳写 井尻源三 文政一一

(浪人井尻源三宗旨人別御尋ニ申上書付)

(井尻源三家内人別人数増ニ付別紙御届書下書) 天保一

(井尻権左衛門宗旨証文) 享保三

(依田帶刀辰年人別帳奥寺証文御案文写)

切支丹宗門御改証文 井尻源三 文化一三

切支丹宗門御改証文 井尻源三 文化一五

横半半 一冊 二〇

一冊 三

半 一冊 三

半 一冊 三

半 一冊 三

半 一冊 三

半 一冊 三

横半半 一冊 三

一冊 三

横長半 一冊 三

半 三冊 三

半 一冊 三

半 一冊 三

半 一冊 三

半 一冊 三

半 一冊 三

半 一冊 三

半 一冊 三

半 一冊 三

半 一冊 三

半 一冊 三

半 一冊 三

一冊 二〇

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

- (郷土井尻源三切支丹証文) 天保二・三 二通 六六
- (郷土井尻源三宗旨証文) 天保四・元治元 一綴 六五
- (郷土井尻源三人別証文) 天保五・元治元 一綴 六五
- (郷土井尻源三二紙証文) 天保七・一〇 一綴 六五
- (郷土井尻源三宗門一紙証文并人別増減御届書) 天保九・一一 一通 六五
- 差上申人別証文之事 井尻源三 元治元 一通 F二
- 差上申宗旨証文 井尻源三 文久二 一通 F三
- (井尻源三人別書上ニ付覚) (文化五) 一通 三三
- (家内並ニ家来人数書上覚) (天保一四・弘化三) 一通 三三
- (天保一四年弘化三年井尻源三家内家来人数書上覚) 弘化三 一通 一八
- 依田帶刀人別増減御届書下写 文化八 一通 一七
- (浪人依田帶刀人別帳并人数御届書写) 文化九 二通 一七
- (浪人井尻源三菩提所奥印取之宗旨証文差上仰渡ニ付請書) 天保三 二通 六
- (郷土井尻源三宗旨ニ付清白寺申上一札) 元治元 一通 F三
- (井尻源三辰宗門人別帳差出可申御書付写) 辰年 一通 三六
- (郷土井尻源三宗旨ニ付清白寺申上一札) 一通 一八
- (郷土井尻源三家内人別宗旨御改別紙証文ニ願上書) 文化二 二通 六

- (井尻源三宗旨人別御改以前之通別紙証文差上願書下書) 文化三 一通 三五
- (浪人井尻源三宗旨人別御改証文別紙ニ差上仕来并年曆申上書) 文政一三 二通 六
- (浪人依田民部・井尻源三宗門帳別紙差上年曆御取調ニ付差上書付) 文政一三 一通 一五
- (浪人依田民部宗門人別御改証文別紙差上候仕来并年曆ニ付申上書付) 文政一三 一通 一五
- (浪人井尻源三宗旨人別之儀御尋ニ付書上) 天保二 二通 六
- (浪人依田民部・井尻源三宗門人別之儀ニ付申上書付) (天保二) 二通 一六
- (宗旨証文ニ寺無印ニ而も清白寺を菩提寺ニ御願一札之案) 井尻源三 天保三 一通 一八
- (浪人当子人別帳差出仰付書付) 子年 一通 六
- 他村分
- 当寅年宗門人別帳 国府村辻保順 文化三 一冊 三五
- 切支丹宗門御改一紙 室伏村在苗以上浪人望月勘七郎 文化一 一冊 三六
- (国府村浪人辻甫順人別帳写) 文政四 一通 一五
- (室伏村浪人望月勘七郎宗門御改証文) 文政七 一通 六
- (八代郡四日市場村浪人内藤氏養子人別差加願) 文政八 一通 一五
- (下於曾村浪人内藤兼助宗門人別之儀書上写) 天保元 一通 六
- (室伏村浪人望月勘七郎人別帳) 天保九 一冊 六
- 護国隊
- (井尻藤右衛門宗門之儀ニ付申上書) 明治二 一通 六

田中御役所江差出候人別書之写 井尻藤右衛門
明治一

一通 三三

(井尻藤右衛門家内人数申上書付) 明治二

二通 七七
一八六

(護国隊差配江差出候井尻藤右衛門宗旨改書写)
明治二

二通 一八六

戸籍写 貫属卒井尻藤右衛門 明治四
(籍之儀差出方は迄之通り御居置方出願ニ付舌
代) 小沢季造 未年(明治四九)

半
一冊 三三
一通 一五三

婚姻・病死届

(仙藏方日雇人甚右衛門死去ニ付御見分願)
(享和二)

一通 二〇二

(出生死失人申上書) 文化三

一通 三六

(井尻源三妹くまの送籍願) 明治二〇

一通 三三

(井尻源・登美婚姻届) 大正四

一綴 一五三

借 屋

(借屋長兵衛請負一札) 天明四

一通 三三

(借屋源七引請証文) 天明四

一通 三三

(借屋新左衛門引請証文) 天明四

一通 九六

枝柿仕立人

(中山備前守領分常陸国村々枝柿仕立人工者成
もの御雇ニ付身分引請書付) 上於曾・下井尻村
名主(寛政一一)

一通 一三七

(中山備前守御領知枝柿為仕立人身上引請書付
扣) 享和三

一通 六四

(中山備前守技枝為仕立人身上引請書付) 戊午

一通 六三

(枝柿仕立人扶持方ニ付申上書付) 申年

一通 六五

欠 落

(百姓甚五左衛門欠落一件諸書物) (享和二)

一綴 九四

(百姓伊左衛門女房欠落一件諸書物) 文化四・五

九通 二二三

当村百姓丈左衛門欠落一件諸書物写 文化四・六

一綴 九四

闕 所

(国五郎御村方御百姓組入ニ付一札写) 天明六

一通 二三七

国五郎・戸右衛門・伊左衛門被召捕御吟味諸書
物 天明六(文化六)

一綴 五二

(国五郎村預ケ組合請印一札) 寛政三

一通 六四

(国五郎・半兵衛・惣兵衛・金兵衛役入ニ付為
取替儀定書写) 享和一

一綴 六三

国五郎家財雜物附立書付写 文化三

一冊 二四

(国五郎落合村八重郎方江送り質物役所江差
上候ニ付一札) 文化三

一通 一八三

(国五郎闕所一件書物) 文化四・五

一綴 六六

国五郎家財質物改書上帳写 文化五

一冊 三三

国五郎狼籍一件落着ニ付見舞留帳 文化五

一冊 二四

国五郎家敷田畑林改帳 文化五

一冊 二四

国五郎闕所家財改帳 (文化五)

一冊 三三

国五郎屋敷家田畑家財闕所ニ付地所質入代金書
上 文化五

一通 一八六

国五郎女房ノ組合近家親類以加判取置候口書写
文化六

一通 六〇

(滝下大隅押込御免御請証文写) 文化六

一通 二六

(国五郎嗣所御弘物村方御封印ニ付金兵衛差出一札) 文化六

国五郎田畑改帳之内書抜 文政元

(国五郎・戸右衛門窄扶持米代請取寛三井庄蔵 卯年)

(国五郎一件甲府郷宿賄代寛) 鳴海や 酉年

(国五郎所持之分田畑林改帳)

甲州下井尻村国五郎嗣所ニ相成候家財之品代附帳写

(欠落人国五郎帰村御注進書付)

その他

当村幸右衛門養子取届書 文化三

(宗門帳・五人組帳印形滞一件御日延願書) 文化九

(八代・山梨・都留郡村々家数人別書写) 文化一三

日本全国戸籍表 内務省 明治九

(組合百姓金左衛門小商売先ニ而相煩帰村延引ニ付御届) 巳年

(五人組帳組合ニ付札帰村取極ニ付御日延願)

五人組

五人組御仕置帳 宝曆八

五人組御仕置帳 宝曆九

五人組御仕置帳 宝曆一二

五人組御仕置帳扣 明和二

横長半

横長半

横長半

一通 三三三

一冊 二七七

一通 六六

五通 一八五

一冊 二五〇

一冊 四〇〇

一通 六九

一通 七七

二通 八五

一通 九三

一帖 一〇一

一通 一〇三

一通 一五五

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

五人組御仕置帳 明和六

五人組御仕置帳 安永二

五人組御仕置帳 安永六

(五人組御仕置帳) 安永六

(五人組御仕置御請連印一札) 安永八

(当卯五人組御請証文) 寛政七

五人組御仕置帳 寛政九

五人組御仕置帳扣 寛政一〇

五人組御仕置帳扣 寛政一三

五人組御仕置帳扣 享和二

五人組御仕置帳扣 文化元

五人組御仕置帳扣 文化三

(五人組御仕置帳) 文化六

(五人組御仕置帳)

(五人組御仕置帳)

(五人組御仕置帳残欠)

(五人組合帳・宗盲人別改帳印形奥書案文書) 享和四

(五人組御仕置帳面之内組替等故障有之御日延願) (文化二)

(組替有之認替印形取替候ニ付不用五人組御仕置帳) 文化三

五人組帳御日延願書うつし 文化六

半

半

半

半

半

半

半

半

半

半

半

横長半

半

半

半

一通 二五九

一通 八三

一冊 三

一通 八五

一冊 六

一冊 七

一冊 三

一通 六六

一通 八五

一通 八五

一冊 六

一冊 六

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一冊 三

一綴 八七

一通 二五九

一通 八三

一冊 三

一通 八五

(当戌人別帳・五人組帳御日延願書付) 文化一一 一通 八六
 (五郎兵衛・兵左衛門五人組帳印形不在ニ付願書付) 亥年 一通 八六
 (五郎兵衛他五人組御仕置帳江印形差滞并組合替願候ニ付願書付) 子年 一通 八六
 (長百姓周兵衛義五人組帳印形滞ニ付仰付願書) 辰年 一通 八五

治安・訴訟

鉄 炮

(定預威鉄炮証文) 寛政一一・文化六 二通 八七
 (依田帶刀預り猪鹿鉄炮之儀もろこし鳥威ニ相用借用并相返候趣御届書) 文化四 二通 八〇

番 人

(塩山御境内惣頭番人御請証文) 寛政八 一通 八六
 番非人小屋相建召抱之義御届書 文化九 二通 八六

見廻順番

村内順番名前書上帳 寛政六 一冊 八五
 村内見廻順番帳 寛政一一 一冊 八五
 村内昼夜見廻り順番連印帳 享和元 一冊 七〇
 村内見廻順番写 文化一〇 一通 八五
 村内見廻り順番写 長百姓仙藏 文化一三 一通 八六
 取締方見廻順番 天保五 二通 八〇

取締方見廻順番 天保五 一冊 八六
 (昼夜村内見廻ニ付井尻・依田・加藤ノ差出受印一札写) 天保五 一通 三五
 (村内見廻順番組合請合印形書付) 天保五 一通 三五
 (村内昼夜見廻順番覚) 巳年 一通 三五
 順番覚 一通 三五

変死一件

上塩後村長百姓直右衛門儀畑中ニ殺害被致居候ニ付書類 文化一三 一綴 八六
 (御役知上塩後村直右衛門変死一件為引合他国留被仰付ニ付御届書付) 上塩後村長百姓他 文化一四 一通 八〇

焼 失 届

(小百姓丈助宅焼失御届書付扣) (享和三力) 一通 二〇九
 (百姓伊左衛門宅焼失御届書付扣) (文化二) 一通 二二二
 (百姓源八居宅焼失ニ付御届書付扣) 文化三 一通 二〇七
 (百姓峯松宅焼失御届書付扣) (文化三) 一通 二二〇
 (百姓要蔵宅焼失御届書付写) 文化七 二通 二〇六

盗 難

被盜物上帳写 文化一二 一冊 三〇
 (井尻藤右衛門屋敷敷地江植置候桑苗盜難御届書) 明治五 三通 二九〇
 盜難御届 井尻源三 明治一九 一通 八七
 (盜賊無宿斧右衛門一件ニ付書物扣) 酉年 二通 六五

出入・訴訟

宝曆十三年未年名主兵左衛門引負一件書物

1 宝曆十三年未年名主御年貢金引負上納仕目録 惣百姓 明和元

横長半

一冊

五〇

2 未進書出差引帳 明和元

横長半

一冊

3 (宝曆十三年未年名主兵左衛門御年貢引負金弁納差出地壳渡証文・同請戻証文・得心証文・小作証文・日延証文) 明和元・天明七

一綴

4 (未之御廻米ニ付青柳一件) 申・酉年

一綴

(上井尻村西方太郎左衛門之清兵衛江相掛小作年貢滯願書写) 安永三

一綴

五〇

(熊野村平右衛門江若イ者共大勢押領我儘一件書物) 安永三

三通

六〇

国辨御訴訟願書写 久保平三郎支配所郡中村々 安永九

一通

七〇

(名主長百姓ノ字平次外三人江相掛去去年御年貢夫錢滯一件書付) (安永九)

五通

三三

(国辨一件濟口并榭屋差出一札) 三郡惣代・甲府 榭屋 天明四

三通

七五

(下井尻村利八ノ勘三郎江相掛り質地出入濟口証文) 天明五

一綴

三〇

(彈右衛門ノ孫左衛門江相掛屋敷請戻差滯ニ付願書) 寛政二

一通

五九

(山梨・八代村々惣代六拾三人太榭動願書写) 寛政四

一通

九〇

(嘉太郎伯父翁右衛門一件是迄御吟味之趣口書仰付ニ付書付打) (享和元)

一通

一〇六

(名主仙藏・長百姓作右衛門ノ長百姓周兵衛江相掛り夫錢割合勘定ニ付出入書付) (享和三九)

四通

三七三

(雲光寺ノ柳八・五郎兵衛江相掛小作入俵敷之内御米不納ニ付願書) 文化二

一通

五九

定使不相勤一件濟口 文化四

一通

一〇九

(長百姓仙藏ノ小前百姓团右衛門他四拾人并百姓代孫左衛門他老人江相懸り夫錢帳印形差滯一件書付) 文化五・一〇

六二通

二二九

当村雲光寺ノ同村七郎右衛門江相懸り作徳金差滯一件内濟取替証文写 文化六

一通

六三

御役所御用日記 文化六

横長半

一冊

七三

(名主周兵衛・長百姓作右衛門ノ長百姓仙藏江相掛叩・辰兩年御年貢并延石代不納一件書付) 長百姓仙藏 文化六

半

一冊

二〇〇

(長百姓仙藏ノ久左衛門他五人江相懸り秀藏出家為致我儘取斗候一件書物) 文化八・九

一綴

五九

(金兵衛江相懸り六ヶ条之御願立ニ付仙藏他江惣代相頼ニ付入用他一札) 井尻伊勢太郎他 文化九

一通

一〇六

周兵衛ノ作右衛門江名主引かへ連印滯御願中手扣 文化一〇

横長半

一冊

一〇三

(長百姓仙藏ノ百姓代惣兵衛・团右衛門他江相掛下井尻村一件熟談整ニ付御日延願書付) 文化一〇

一通

三六〇

(依田帶刀ノ同村若者市三郎他七人へ懸候道祖神祭礼之節利不尽不法出入書物) 文化一一

一綴

五九

(袖口村役人惣代名主長百姓ノ同村百姓源助へ相懸諸帳面印形滯御年貢不納ニ付出入内濟証文写) 文化一一

一通

一五〇

(名主周兵衛・長百姓仙藏・同作右衛門ノ依田帶刀并小前团右衛門他三拾九人江相懸名主引替印并形滯一件付) 文化一一

九通

三七九

(名主周兵衛他二人ノ团右衛門江相懸村仕来相破羽織着用出入書物) 文化一二・一三

一綴

五九

(長百姓仙藏退役弟伊勢太郎養子役入ニ付村
方百姓六拾人余印形仕候得共团右衛門他式人
連印差滞候一件書付) 文化一四一 文政元

(元長百姓仙藏の百姓相兵衛他九人江相掛亥
子丑御年貢夫錢滞濟方願一件書付) 文政元

(武左衛門并同人碎の五郎右衛門并同人母江
相懸不法狼藉出入願書付) 井尻源三 文政二

(都留郡非常元支御貸付金一件書物) 井尻源
三 文政七 一一二

(井尻源三の名主江相懸出入御吟味御日延願
書付写) 文政九

石和御役所江差上候御日延書付下 文政九
(下井尻村名主他の上井尻村西方伴右衛門他江
相懸入作不納一件為取替規定書) 文政二二

(井尻源三御日延婦村願書付) 文政二二

(長百姓清兵衛の百姓代江相掛夏夫錢勘定立
会故障申立出入一件書付) 天保一一

(長百姓清兵衛江相掛出入一件書付) 天保一
一一 文久三

1 (長百姓清兵衛の百姓代江相掛夏夫錢
勘定立会故障申立并百姓代・小前惣代
の清兵衛江名主役中疑心相掛り出入一
件書付) 天保一一

2 (百姓代其他小前惣代の長百姓清兵衛
江掛り役勤中不正之節ニ付出入一件
書付) 弘化三

3 (長百姓清兵衛取計向出入一件下濟対
談書) 嘉永四

4 (百姓代・小前之者の長百姓清兵衛江
相掛り勝手儘之取計方有之ニ付出入一
件書付) 文久三

一〇通 叁毫

一七通 二三毫

一通 九毫

一綴 八毫

二通 二〇毫

一通 三七毫

一通 二〇七

一通 二三四

一冊 二三毫

一冊 三三毫

一冊 三三毫

一冊 三三毫

一冊 三三毫

一冊 三三毫

一冊 三三毫

(長百姓清兵衛江相掛り出入一件書付) 天保
一一 文久三

1 (小前惣百姓代市兵衛他式人并右百姓
代五郎右衛門他式人百姓嘉右衛門他拾
五人共の長百姓清兵衛江相掛り勝
手儘之取計方ニ付出入濟口証文)
文久三

2 (小前一統ニ相手被取候処御理解ニ付
長百姓清兵衛御請証文) 文久三

3 (小前惣代の長百姓清兵衛江相掛自儘
之所業ニ付出入一件書付) 嘉永四

4 (百姓代并小前百姓之内武左衛門他一
同の長百姓清兵衛江相掛不正之取計ニ
付出入一件書付) 弘化三

5 (長百姓清兵衛の百姓代江相掛夏夫錢
勘定立会故障申立出入一件書付) 天
保一一

(名主周兵衛の百姓代兵左衛門他式人并小前
之内武左衛門他式拾四人之者当年宗官人別
帳ニ印形故障之儀申立出訴一件書付) 弘化三

(小前一同の長百姓清兵衛江相掛り同人勝手
儘ニ付不帰依出入一件書付) 文久三

石積一件諸入用帳 明治元

(井尻藤右衛門屋敷境石積立方一件書付)
明治元・三

(井尻源三郷宿飯料滞ニ付御差紙) 申年

(井尻源三石和郷宿新左衛門飯代滞ニ付召出
之儀御日延願書) 午年

(武左衛門の五郎兵衛江相掛利不尽不法ニ付
願書写) 卯年

(岩手村用左衛門の上井尻村西方又左衛門江
相掛柿代仕切金勘定濟口証文) 酉年

三三〇

一冊

一冊

一冊

一冊

二冊

二冊

二冊

二冊

二冊

一綴 叁毫

一通 二三四

一通 二三四

一通 二三四

一通 二三四

一通 二三四

(小原村庄兵衛少滝下大隅・五郎兵衛江相掛買取米不相渡趣ニ付濟口証文) 丑年
 (用藏少勘次郎江相掛貸金井及狼藉ニ候出入濟口証文) 申年
 (長百姓千藏少小前惣代江相掛出入御吟味中不快ニ付一先帰村願書付) 巳年
 (与右衛門少甚之丞江相掛卯辰不納無納分濟方仰付願書付) 辰年
 (上飯田村宇兵衛少同村与八・三日市場村幸吉江相掛月々賄ニ付出入内濟証文) 巳年
 (名主周兵衛他五人少者少長百姓仙藏他五人江相掛村方夫錢取立過割返差纏一件書付) 亥年
 (松平伯耆守役人御差紙写) 午年
 (半兵衛御年貢一件御日延願書付下書) 寅年
 (百姓吉藏他式人少金兵衛他式人江相懸候出入一件御日延願書付下書) 辰年
 (周兵衛他四人仙藏他五人出入御吟味ニ付可罷出差紙) 亥年
 (六ヶ村出合役人少向山友右衛門・井尻仙藏宛書状) 戌年
 (名主仙藏・長百姓作右衛門少長百姓周兵衛小前百姓式拾三人江相掛夫錢出金仰付願書付) 亥年
 (名主周兵衛長百姓作右衛門百姓代三人少百姓仙藏小前百姓五人江相掛対談違変仕候出入願書写) 亥年
 (他国鎌一件日掛リ其外入用代受取寛) 赤
 尾村次郎左衛門 下井尻村名主中宛 辰年
 (团右衛門相手取村仕来相破候出入願書付下書)

一通 一〇〇
 一通 一〇四
 一通 一〇三
 一通 一〇二
 一通 一〇一
 一通 一〇〇
 一通 九九
 一通 九八
 一通 九七
 一通 九六
 一通 九五
 一通 九四
 一通 九三
 一通 九二
 一通 九一
 一通 九〇
 一通 八九
 一通 八八
 一通 八七
 一通 八六
 一通 八五
 一通 八四
 一通 八三
 一通 八二
 一通 八一
 一通 八〇
 一通 七九
 一通 七八
 一通 七七
 一通 七六
 一通 七五
 一通 七四
 一通 七三
 一通 七二
 一通 七一
 一通 七〇
 一通 六九
 一通 六八
 一通 六七
 一通 六六
 一通 六五
 一通 六四
 一通 六三
 一通 六二
 一通 六一
 一通 六〇
 一通 五九
 一通 五八
 一通 五七
 一通 五六
 一通 五五
 一通 五四
 一通 五三
 一通 五二
 一通 五一
 一通 五〇
 一通 四九
 一通 四八
 一通 四七
 一通 四六
 一通 四五
 一通 四四
 一通 四三
 一通 四二
 一通 四一
 一通 四〇
 一通 三九
 一通 三八
 一通 三七
 一通 三六
 一通 三五
 一通 三四
 一通 三三
 一通 三二
 一通 三一
 一通 三〇
 一通 二九
 一通 二八
 一通 二七
 一通 二六
 一通 二五
 一通 二四
 一通 二三
 一通 二二
 一通 二一
 一通 二〇
 一通 一九
 一通 一八
 一通 一七
 一通 一六
 一通 一五
 一通 一四
 一通 一三
 一通 一二
 一通 一一
 一通 一〇
 一通 〇九
 一通 〇八
 一通 〇七
 一通 〇六
 一通 〇五
 一通 〇四
 一通 〇三
 一通 〇二
 一通 〇一
 一通 〇〇

(小屋敷村小前少名主長百姓等江相懸候御年貢并夫錢勘定出入内濟証文写)
 (簪居跡太郎左衛門義妻妹ト不儀致妹相果候ニ付御吟味願書)
 (出入御日延願書付)
 (小前百姓金兵衛身分不似合働仕候ニ付口上書)
 (下井尻村・七日市場村他四ヶ村少三日市場村乙川戸五兵衛江相懸立木伐採出入御差日ニ付承知一札)
 (柳左衛門江相掛候出入江戸吟味控書)
 (沢右衛門少願出候去冬請戻畑ニ付口上寛) 名主
 (長百姓專藏今日差出之儀御猶予願書付) 小石川春日町大黒屋代
 (下井尻村小前百姓四拾八人少長百姓仙藏同父源三江相掛御訴訟願書写)
 (書状受取飛脚賃渡寛) 下井尻名主 小石川春日町大黒屋宛
 その他
 (賑敷儀催シ人寄致不埒一件書付) 田中橋本新兵衛 天保一三
 救 恤
 田 粃
 (井尻源三所持土藏御田粃御用ニ可相立旨申上并継添印形書付) 文化元

一通 七三
 一通 一〇四
 一通 一〇六
 一通 一〇九
 一通 一一〇
 一通 一一一
 一通 一一二
 一通 一一三
 一通 一一四
 一通 一一五
 一通 一一六
 一通 一一七
 一通 一一八
 一通 一一九
 一通 一二〇
 一通 一二一
 一通 一二二
 一通 一二三
 一通 一二四
 一通 一二五
 一通 一二六
 一通 一二七
 一通 一二八
 一通 一二九
 一通 一三〇
 一通 一三一
 一通 一三二
 一通 一三三
 一通 一三四
 一通 一三五
 一通 一三六
 一通 一三七
 一通 一三八
 一通 一三九
 一通 一四〇
 一通 一四一
 一通 一四二
 一通 一四三
 一通 一四四
 一通 一四五
 一通 一四六
 一通 一四七
 一通 一四八
 一通 一四九
 一通 一五〇
 一通 一五一
 一通 一五二
 一通 一五三
 一通 一五四
 一通 一五五
 一通 一五六
 一通 一五七
 一通 一五八
 一通 一五九
 一通 一六〇
 一通 一六一
 一通 一六二
 一通 一六三
 一通 一六四
 一通 一六五
 一通 一六六
 一通 一六七
 一通 一六八
 一通 一六九
 一通 一七〇
 一通 一七一
 一通 一七二
 一通 一七三
 一通 一七四
 一通 一七五
 一通 一七六
 一通 一七七
 一通 一七八
 一通 一七九
 一通 一八〇
 一通 一八一
 一通 一八二
 一通 一八三
 一通 一八四
 一通 一八五
 一通 一八六
 一通 一八七
 一通 一八八
 一通 一八九
 一通 一九〇
 一通 一九一
 一通 一九二
 一通 一九三
 一通 一九四
 一通 一九五
 一通 一九六
 一通 一九七
 一通 一九八
 一通 一九九
 一通 二〇〇

(子丑御田籾預り人方土蔵ニ詰立置申候処相違無御座候申上書) 寅年

(子丑御田籾当已新穀引替改覽) 巳年

(村々一統子丑年御田籾上納摺立御廻米被仰付候ニ付摺立米三分通積方御廻米買納并減石下米分当秋新穀上納願書) 郡中惣代 文化六

(御田籾之儀被仰渡書) (文化六)

(子丑御田籾之儀御廻米ニ摺立被仰付ニ付書付) 文化六・七

貯 穀

当子秋貯籾小前帳 寛政四

当辰夏貯麦小前帳 寛政八

当巳夏貯麦預り印形帳 寛政九

当午秋貯籾小前帳 寛政一〇

申年々午年迄之内九ヶ年分貯穀改帳 寛政一一

当未夏貯麦小前帳 寛政一一

当申貯籾小前連印帳 寛政一二

申年々申年迄之内拾老ヶ年分貯穀改帳 寛政一三

酉貯籾小前連印帳 享和元

申年々酉年迄之内拾式ヶ年分貯穀改帳 享和二

当戌秋貯穀籾取集小前帳控 享和二

申年々戌年迄之内拾三ヶ年分貯穀改帳控 享和三

当子秋貯籾取集小前帳 文化元

一通 一〇六

七通 一〇九

一冊 一三三

一冊 一三六

八通 一〇六

横長半 一冊 三三

横長半 一冊 三〇

横長半 一冊 三四

横長半 一冊 三〇

横長半 一冊 三〇

横長半 一冊 三〇

横長半 一冊 三〇

横長半 一冊 三〇

横長半 一冊 三〇

横長半 一冊 三五

横長半 一冊 三〇

横長半 一冊 三六

横長半 一冊 三六

申年々子年迄之内拾五ヶ年分貯穀改帳 文化二

去寅貯籾取集小前帳写 文化四

去巳年貯籾取集小前帳写 文化七

(組合拾五ヶ村連印貯穀御拝借願書写) 文化一一

去亥年貯穀積戻小前帳写 文化一三

去子年貯穀積戻小前帳写 文化一四

去亥貯籾取集小前帳写 文化一三

(貯穀取集御免願書付) 文化一三

(文政十二丑年村方貯穀差出分受取覽) 天保八

去亥年貯穀積戻小前帳写 文化一三 横長半 一冊 三三

去子年貯穀積戻小前帳写 文化一四 横長半 一冊 三三

去亥貯籾取集小前帳写 文化一三 横長半 一冊 三六

(貯穀取集御免願書付) 文化一三 横長半 一冊 三五

(文政十二丑年村方貯穀差出分受取覽) 天保八 横長半 一冊 一〇九

(夫食拝借金証文) 天明四 横長半 一通 一八五

(風損ニ付漬家御救金貸渡連印書上帳案文) 横長半 一通 八三

水利・普請

橋 普 請

一二三橋出入一件書 寛政元 半 一冊 三六

(一二三橋掛替ニ付御普請被下金之外多分之内入用割掛不申候様願書付) 寺社奉行所宛 寛政元 横長半 一通 七〇

二之橋御普請被仰付諸色渡方控写 六カ村惣代 文化一 横長半 一冊 三六

一ノ橋御普請出金勘定帳写 橋組合六カ村惣代 文化五	横長半	一冊	三三
三橋定書帳 上釜口村他二三カ村名主 文化五	半	一冊	三三
三之橋一件書類 文化七		一綴	七七
三ノ橋御普請御下金代木払代割合帳写 文化八	横長半	一冊	三三
(一ノ橋御普請入札名前書付) 文化一四		一通	七〇
(二ノ橋御普請相談ニ付廻文) 下萩原・下釜口村名主 下井尻村他八ヶ村宛		一通	三六〇
上神内川村地藏渡土稿掛替入用割賦帳 享和三		一通	七五
(仮橋懸渡シ人足覚書付) 上神内川村名主 下井尻村名主宛 丑年		一通	一九五
(笛吹川通小屋敷村外拾式ヶ村組合勿橋御見分人足ニ付御先触写) 御普請役 小屋敷他四カ村名主宛		一通	七九
(東後屋敷村清水橋奉加金受取寛) 東後屋敷村治右衛門 下井尻村名主宛		一通	二五五
○ 水			
(四ヶ村堰普請之節乙川戸村堰木鎖切ニ付手形) 下井尻村他三カ村 恵林寺境内庄屋徳左衛門宛 元禄一一		一通	三五
四ヶ村堰用水御普請ヶ所附帳 安永八	半	一冊	三五
(笛吹川通四ヶ村組合堰用水路御普請願書付) 安永八		二通	六六
四ヶ村組合堰入用割賦帳 享和二	横長半	一冊	三六
四ヶ村組合堰入用神酒代割賦帳 享和二	横長半	一冊	三七
四ヶ村組合用水堰乙川戸直蔵水干一件書もの写 文化一一	横長半	一綴	六九

(光左衛門川干致シ田水用水差支ニ付詫一札) 文政四		二通	二〇七
(東山梨郡四ヶ村堰普通水利組合関係書類) 明治三四―三七		一綴	二二
(四ヶ村堰普通水利組合通常開会通知書) 東山梨郡役所長 井尻源三宛 明治三四		一通	二五五
四ヶ村堰卅四年八月ヨリ卅五年三月マテ水揚費予算調 井尻源三 明治三四		一通	二五五
(笛吹川通四ヶ村組合堰用水路御普請仰付願書付) 子年		一通	六五
(組合堰取繕普請ニ付廻文) 上塩後村兩組名主 下井尻村他宛 丑年		一通	二六六
(笛吹川通四ヶ村組合堰用水路御普請願書付)		一通	六七
(田水届兼候ニ付人足并こも差出願廻文) 上下塩後村兩組名主 下井尻村他名主宛		一通	一九六
四ヶ村堰普通水利組合公議員選挙投票用紙		一通	二六七
(堰用水一切相届不申ニ付人足こも差出廻文) 上塩後村名主 下井尻村他宛		一通	二六九
○ その他			
(道造リ堰普請人足ニ付村中熟談書) 寛政四		一通	二〇四
(出人足覚) (文化二)		一通	二五五
(瀬浚普請立会并人足覚)		一通	二五三
(乙川戸村普請御見分御役人御先触見間違ニ付立合無用廻文) 三日市場・井尻村名主		一通	二六六

交通

助郷

鶴瀨駒飼人馬木錢請取通 安永八

鶴瀨駒飼人馬請取通 安永八

鶴瀨宿問屋多分人馬觸当ニ付村々願書 安永九

鶴瀨駒飼木錢請取通 天明八

鶴瀨駒飼人馬請取通 天明八

(大菩薩越横往還之儀ニ付里数并村々継人馬賃銀申上一札) 寛政六

鶴瀨駒飼木錢請取通 寛政一一

鶴瀨駒飼兩宿人馬木錢米代請取通 享和三

鶴瀨駒飼兩宿人馬請取通 享和三

御伝馬改四ヶ村割合帳 文化八

御先触写帳写 北助郷西四ヶ村 文化一一

兩宿御伝馬日帳写 北助郷西四ヶ村惣代 文化一一

助郷人馬着帳写 北助郷西四ヶ村 文化一一

(鶴瀨駒飼兩宿助郷之内貳拾ヶ村の鶴瀨宿焼失ニ付増人馬御免御愁訴下書) 文化一一

御伝馬人馬平均帳 小原東方惣代嘉右衛門他 文化一四

御伝馬出人馬平均帳 文政二

横長半 一冊 一五

横長半 一冊 一九

横長半 一通 七三

横長半 一冊 一六

横長半 一冊 二〇

横長半 一通 七三

横長半 一冊 一七

横長半 一冊 一六

横長半 一冊 二〇

横長半 一冊 一六

横長半 一冊 一六

横長半 一冊 一六

横長半 一冊 一六

横長半 一通 七三

横長半 一冊 一六

横長半 一冊 一六

(御伝馬一件之義御相談申度廻文) 小原村西方三郎左衛門

(買人足賃受取覚) 初鹿長蔵 彦兵衛宛

(人足三人御次合願書付) 鶴瀨問屋惣代 下井尻村名主宛

(鶴瀨宿急取用書状) 鶴瀨宿問屋 下井尻村名主宛

その他

(恵林寺役僧賃伝馬先触) 安永九

(雲光寺尼僧往來証文) 寛政四

(女式人鶴瀨御番所通御手形被下置候様願書控) 周兵衛・惣兵衛 文化元

(馬指出証文写) 文化一一

女通行御手形写并右願振合写 文化一五

(馬指出証文写) 文政三

(甲府御城外御普請御用木通ニ付世話人后屋敷上之割江差出候書付) 文政一一

(滋野井家西京御本殿江急用ニ付宿駕人足印鑑願書) 駒通御役所宛 明治二

(下高井戸宿内藤新宿迄人足代覚) 巳年

(輕尻人足先触) 甲府勤番加藤留吉内 辰年

(馬勤ニ付口上書)

(大塩変事ニ付京屋弥兵衛御知せ書写)

勢州江差立候書状附紙之控 井尻源三 江戸瀬戸物町嶋屋佐右衛門宛 辰年

定飛脚賃錢附

一通 二六五

一通 二六六

一通 二六三

一通 三〇五

一通 二五〇

一通 五三

一通 八五

一通 三〇〇

一通 九二

一通 二六〇

一通 二六六

二通 二六六

一通 七〇

一通 二九三

一通 F 二六四

一通 六二

一通 二九六

一通 三〇二

宗教

神社

(氏神領御朱印地之内御修覆料田方宮ノ東分
神主請取世話ニ付一札) 神主瀧下大隅
延享四

(白幡明神領ニ付御朱印写) 宝曆一二

(白幡大明神鳥居地面年貢ニ付書付) 文化元

(白幡大明神鳥居地面ニ付村役人中へ差出申
書付) 文化元

(氏神白幡大明神江井尻源三寄附田地年曆ニ
付申上書付) 文化三

(小屋敷村六所奉加金請取書) 六所神主
下井尻村名主衆中宛 寅年

(守見正藏御初尾請取寬) 寅年

(辰年御初穂伊勢御師受納寬) 巳年

(玉諸神社奉加金受納寬) 神主網野式部
名主仙藏宛 子年

(是迄之通且廻被仰付候様願書付) 七日市場
下井尻村名主・長百姓 未年

(一ノ宮奉納金神納寬) 下井尻村名主宛

寺院

雲光寺御墨印之写 慶長八

信玄公百三拾三年・二百三十三年御法事御歌

居士大姉院号等之事ニ付関三ヶ寺ノ諸国江触
置之写 寛保四

一通 一八三

一通 二六六

二通 三三

一通 一八七

一通 九卷

二通 七三

一通 三三

一通 二六五

一通 三三

一通 三三

一通 八二

一通 七

版二枚 一四六

一通 一四

(万福寺儀惠林寺江罷出候節下乘之場所先格
ニ違候ニ付出訴之趣不被及御沙汰旨仰渡御請
証文) 明和七年

(西後屋敷村清白寺後住相統ニ付且中異論之
義濟口一札) 安永七

(向嶽寺伽藍再建奉加金受納寬) 下井尻村名主
仙藏宛 寛政元

遠州秋葉銅華表奉加帳 下井尻村中 寛政五

(塩山大慶庵再建頭陀依頼口演) 寛政一二

惠林寺武田信玄二百三十三年遠忌御靈屋勤番
記 享和元

当村雲光寺大会御届奉申上候書付控 享和二

(惠林寺献納寬) 下井尻村名主宛 文化元

(巨摩郡荆沢村浄土宗阿弥陀堂開帳願并御請
証文) 市川役所宛 天保三・四

(武田機山候百首御詠歌国恩報謝誠心録并附
言) (天保四)

(武田信玄公二百五十回遠忌法会口上書)
井尻源三宛 (天保四)

(巨摩郡加々美村法善寺役僧差出御朱印之儀
ニ付被仰渡御請一札写) 田中役所 天保八

(石和遠妙寺本堂修覆奉加請取寬) 下井尻村
名主宛 子年

(雲光寺本寺代寺号ニ付御差紙) 石和役所
辰年

(玉洞軒奉加受納寬)

小屋敷村惠林寺御朱印地書立

(小屋敷村惠林寺除地寬)

(向嶽寺役者塩山每年御目附様江差出目録写)

一通 七三

一通 七三

一通 一八三

一冊 三四

一通 二〇

一冊 一八

一通 三

一通 三

二通 一三

二通 一八

一通 一八

一通 一五

一通 三

一通 三

一通 三

一通 三

一通 三

一通 一四

(上井尻村西方長百姓重右衛門雲光寺黒印地入込不埒ニ付御託一札)

(花火奉加金受納覚) 耕月院 下井尻村名主宛

○

(甲州四郡之寺社僧侶社人江米被下ニ付触) 鈴木・近藤・柳沢 寺社中宛

民間信仰

邸御日待帳 享和二

道祖神御祭礼帳 西上組若者中 安政四

道祖神御祭礼入用記帳 西上組若者中 元治二

道祖神祝儀控帳 西上組 明治四

(道祖神地ニ付組内為書換規定連印証) 武井五兵衛他 明治二

応現寺

(就掃參寺号応現寺と被成御免候ニ付覚) 栗津勝兵衛 明曆四

応現寺棟札写 名主他 宝曆二

(応現寺宛金子調達ニ付覚書付) 松井他二名 天明六

享保九辰五月書上明細帳(応現寺之事) 天明六

(十王堂敷地借住ニ付済口証文) 寛政一〇

文類正信偈・住生礼讚偈・浄土論偈 応現寺 积法爾 享和二・天保三

(応現寺除地開基ニ付書上写) 松平伊予守役 所宛 文化三

一通 一〇五

一通 三〇四

二通 五九

横長半

横長半

横長半

横長半

一通 一四〇

一冊 三九

一冊 三九

一冊 三〇

一冊 一八

一通 三〇三

一通 一五七

一通 七九

一通 八三

一通 五九

横長半

一通 二七九

(応現寺金子借用覚) 下井尻村仙蔵宛 文化五 一通 五九

(御融通金上納可被上旨書付) 御本山御納戸方 応現寺并門宛 文化一二 一通 五九

山科本願寺御建立之事 文化一四 一冊 二九

(応現寺并同寺家内中宛演説聽聞御礼御印書) 子年 一通 三九

(御影堂金子請取覚) 子年 一通 三五

(応現寺宛御得度御祝儀御印書) 一通 三九

(甲啓山応現寺開山御直筆御名号由来書) 一卷 五九

(円明坊為施物受納覚) 一通 二六六

(京都万覚日記) 横長半 一冊 一六六

(宗門請合ニ付甲斐国廻状写) 一通 七九

学 事

学 校

(明治七年後屋敷学校金円出納帳) 山梨県学務掛宛 明治七 半 一冊 三九

学校雜記 五三

1 小学校戸掛錢銘々出金帳 明治八 横長半 一冊

2 小学校諸出金請取控 明治八 横長半 一冊

3 小学校所属各村出金帳 明治八 横長半 一冊

4 (小学校各村戸掛并資本利金帳) 横長半 一冊

5 (小学校雜記綴) 明治八 一綴

峡中小学校生徒之文 第六集 田口小作編
明治一八

19x14 刊一冊 三五四

(八代私学成器舎報告) 明治一六カ

一通 三五九

日下部学校々舎増築寄附金額氏名報告書
明治一八

19x13 刊一冊 五七

(後屋敷学校印捺印白紙)

二枚 三〇六

山梨県学事一覽 大正二年度

一枚 三五三

家

家

系譜・由緒

○所持朱黒印

(武田信玄棟役免許状) 井尻与十郎宛
永禄元

一通 F七

(織田信長禁制) 甲州下井尻郷宛 天正一〇

一通 F九

(徳川家康安堵状) 井尻源三宛 天正一〇

一通 F〇

(知行宛行状) 井尻源四郎宛 巳年

一通 F六

(伝馬黒印手形) 当町萩原おこし衆中 申年

一通 F三

(井尻所持諸御朱印写)

九通 三三〇

(織田信長公御朱印写書上下書) 井尻源三

二通 三三三

○系譜由緒書

(井尻家由緒御尋答書) 元文五―享和二

一綴 六八

由緒書 元文五―文政二二

一綴 六三

(井尻藤右衛門繁行由緒書下書) 宝曆二

一通 二七三

(井尻仙蔵繁房由緒書) 明和二

二通 二五六

(井尻源三由緒書上) 寛政一一

一通 F一〇

先祖由緒書上帳 郷土井尻源三 文化三

一冊 三八

由緒書 浪人井尻源三 嘉永七

一冊 三九

由緒 浪人井尻源三 文久三

一冊 三〇

由緒 井尻源三 文久三

一冊 二五二

(浪人井尻藤右衛門繁昌由緒) 慶応四

一冊 二六八

(井尻源三書上略系図写)

一通 九〇

由緒書之内書抜

一通 二五五

(井尻家先祖書)

一通 一七七

(井尻家系図下書)

一通 二六三

(井尻家花押留)

一通 二六三

(井尻家系図)

一卷 F三

○

(繁光考正韻鏡帛字并異位音和例) 享和元

一通 二六四

(名号撰書) 正恭 文化七

一通 一七三

○答・願・届

(井尻藤右衛門由緒御尋之節苗字書上候訳申上書付控) 元文五

(差上置候仕来書写) 井尻源三 寛政一一

(井尻源三差上御朱印他写江附紙写ニ付差上書付) 寛政一一

(由緒略系図ニ付御尋答書付控) 井尻源三 享和二

御役所出候案文写 (享和二)

(先祖起請文写ニ付御尋答書付控) 井尻源三 文化元

蓑笠之助様御役所江奉差上候書付目錄 井尻源三 文化元

(身分御尋之儀御日延願下書) 石和役所宛 文政元

(郷土井尻源三身分其外之儀ニ付申上書付) (文政一一)

(井尻源三由緒書并御縁側江罷出候訳書付差上日限御日延願書下書) 文政一一

井尻源三名目之儀ニ付願書下 天保四

(作代請書ニ付立入人江差遣候一札) 天保五

(寿胡桃一箱献上願) 井尻源三 天保五

(井尻与十郎病死御届) 井尻源三 弘化四

(松平美濃守様江御朱印写由緒書・先祖書差上候ニ付書付) 井尻権左衛門 西年

(井尻源三宗盲人別御年貢納方等取計方御尋ニ付申上書付)

(井尻源三改名藤右衛門願書) 明治三

その他

(東照宮様御誕生日ニ付上ケ候控) 代官藤本勘助宛 明和二

(井尻源三持高書上控) 文化元

(大神君御朱印井尻源三知行貫文反別高寛)

(井尻源三知行高寛)

○团右衛門

(御朱印御尋ニ付書上帳) 井尻彈右衛門 文化三

松平伊予守様御役所江团右衛門書上ケ之写 文化三

身分

○苗字帯刀御免願

由緒書上苗字帯刀御免願一件記録帳 井尻源三 (寛政一一) 文化四

(帶刀御免願書) 井尻源三 享和二 文化三

(御役所伺之節帶刀御免願書控) 井尻源三 享和二

(井尻藤右衛門帶刀之儀江戸表江御下知御伺仰立願書控) 享和三

(井尻源三先祖之家譜相繼前々之通帶刀願書付) 文化三

(苗字帯刀御免願一件記録帳) 井尻源三 文化四一一三

(苗字帯刀被仰付祝儀振舞控帳) 井尻源三 文化四

(苗字帯刀被仰付見舞控帳) 井尻源三 文化四

(川崎平右衛門様江戸御役所江書面ヲ以御機嫌窺度願書控) 井尻源三 文化四

一通 二九二

一通 八六

一通 二五三

一通 一六四

一冊 三三

一冊 四〇

一冊 三

一綴 六九

一通 二七七

一通 一七六

一通 一五五

一冊 四六

一冊 八三

一冊 一八四

一通 六五

(苗字帯刀致中絶罷在候者先規之通被仰付候例御尋ニ付差上候書付控) 郷土井尻源三三文化四

(井尻源三苗字帯刀仰付之旨村役人中江被仰渡之節飯料請取寛) 石和宿塩屋善右衛門 井尻源三宛 (文化四)

(帶刀願ニ付願書周兵衛殿被差出候案文)

(苗字帯刀御免願添諸書物写寛書付) 井尻源三

○奉公願

(甲州三郡ニ住居罷在候郷士四拾人非常之節久能山奉公仰付願書) 文政九

久能山非常御奉公勤御願ニ付廻章写并書類写帳 郷土井尻源三 文政一〇

(甲州三郡浪人一同非常之節久能山御奉公願候私御差加願書付) 井尻源三 文政一〇

(甲州三拾八ヶ村老町郷士四拾人三ヶ条願書) 文政一二

(甲斐国村々住居浪人四拾八人惣代国衙村武藤藤右衛門・室伏村望月勘七郎久能山御用筋相勤願一件書付) 文政一三

(心願一条ニ付廻章并巨摩郡市川氏預り金子証文) 文政二三・天保七

(望月他浪人五家惣代御請書差上旨書付) 天保元

(武田浪人久能山警固願難被及御沙汰候仰付ニ付大村の井尻宛書状) (安政二)

(非常之節御屋形御用向勤御沙汰) 文久三

(落合村浪人古屋喜市郎心願一条ニ付代兼御願一札) 井尻源三宛 文久三

(江戸心願一条ニ付御出会廻章) 丑年

一通 六

一通 一六

一通 六

一通 一六

一通 六

一冊 三

一通 一〇

一通 六

一綴 六

八通 一四

一通 六

一通 一〇

一通 六

二通 一〇

五通 一六

(心願入用金之内受取寛) 望月小市郎 井尻源三宛 寅年

(心願之儀ニ付惣代願一札) 井尻源三他

○公事出入

(浪人井尻源三公事出入等呼出之節砂利江可差出御沙汰書写) 山本大膳 文政三

○他家浪人書付

(上神内川村浪人奥山鉄三先祖書・由緒書・親類書写) 正徳三・寛政一〇

(民部跡式倅江役義被仰付度之願書同役中奥書証文写) 享保九

(下於曾村田辺佐右衛門由緒書之写) 延享三・寛政一

上神内川村浪人三科順益由緒書写 寛政三

(赤尾村根津幸左衛門由緒御届書) 寛政九

(西保中村三左衛門由緒御尋ニ付差上候書付為見合之写書) 寛政一

(小普請組船越駿河守支配山下権左衛門系譜) 寛政一

(三日市場村乙川戸組網野姓由緒書写) 網野新左衛門 文化三

赤尾村幸左衛門の石和御役所被差上候書付写 文化九

(室伏村浪人望月勘七郎御役所江罷出之節若党様之者召連等不致様仰付ニ付御請証文写) 文化一三

西保下村浪人武藤助之進殿由緒書写 文政八

綱野志摩之助の八幡御役所江差出候書付写 天保一

一通 六六

一通 六

一通 一六

一綴 六

一通 一六

一通 六

一綴 六

一通 六

一冊 一〇

一通 六

一通 一〇

一通 六

二通 一〇

一通 一〇

美

(武藤三右衛門・中沢平次右衛門廻章) 望月小市郎・井尻源三・依田民部・田辺佐左衛門宛 天保二

一通 三〇三

(巨摩郡荆沢村浪人市川市右衛門御役所江罷出之節村役人差添仰付ニ付御請証文写) 天保四

一通 一四〇

(國府村浪人辻甫順願筋有之節之儀ニ付申上書付) 天保四

一通 一五〇

(小原村東分古屋甚五兵衛先規之通浪人仰付願書写御届書付) 天保九

一通 一八〇

(一町田中村長百姓德兵衛苗字帶刀御尋ニ付諸申上書付) 井尻源三他 天保一〇

一綴 空

(浪人共議定規則書ニ付申渡御下ヶ書写) 松坂三部左衛門 天保一一

一通 一八〇

由緒書 下於曾村浪人田辺佐左衛門 嘉永七

半 一冊 三七

(浪人由緒書) 嘉永七

半 一綴 四七

1 (國分村田中伝之丞由緒書)

2 (田辺家由緒書)

3 (室伏村望月勘七郎由緒書)

4 (八幡北村丸山元四郎由緒書)

5 (倉科村大沢小四郎由緒書)

6 (西保下村武藤家由緒書)

(浪人由緒書)

一綴 一六元

1 (下井尻村井尻源三繁昌由緒書) 文久三

2 (上神内川村奥山宮内由緒書) 嘉永七

3 (落合村古屋喜市郎由緒書) 嘉永七

4 (八幡北村望月小市郎由緒書) 嘉永七

5 (室伏村竹井家由緒書)

6 (下於曾村田辺佐左衛門由緒書) 嘉永七

7 (上神内川村三科順益由緒書) 嘉永七

8 (尾山村小沢孫次右衛門由緒書) 嘉永七

武田浪士姓名帳 慶応四

横長半

一冊 一五

(小原村東分浪人古屋甚五兵衛由緒口上書付) 戊午

一通 一七五

(帶刀被御付之砌村役人御差添之分覺) 長谷川新左衛門 仙藏宛 卯年

一通 一六〇

(武州上高井戸宿年寄庄右衛門苗字御免仰渡書写) 子年

一通 一七〇

(苗字帶刀御願御札中飯料代請取覺) 石和宿嶋屋善右衛門 井尻源三宛 戊午

一通 一六五

(浪人名前書)

一通 一七五

(金山奉行役上塩後村向山家御役被仰付并大殿代々書) 向山喜左衛門

二通 空

○他家浪人守護朱黒印写

(洞外庵禁制写) 明徳二

一通 一八九

尊氏公様西後屋敷村清白寺御朱印写 正慶二

一通 一七五

(晴信感状写) 橋爪七郎右衛門宛 天文二四

一通 一七五

武田信玄御朱印 井尻与十郎宛 永祿元

一通 一七五

大工村丸山氏御朱印写 永祿九

二通 一四〇

三日市場村喜左衛門所持之写 元龜元

一通 一四〇

岡部姓守護御判物写 <small>元龜二</small>	一通	一四六
(寛政九年差出赤尾村幸左衛門所持之御朱印写) <small>元龜二・寛永一</small>	一通	一四五
(信玄甲斐国小切免状写) <small>元龜三</small>	二通	一三三
下於曾村東之丞守護写 <small>天正二</small>	一通	一四七
武田公九一色郷中江被下置候御朱印写 <small>天正五</small>	一通	一四六
(在家役免除之奉書写) <small>秋山紀伊守 凶書宛 天正八</small>	一通	一三三
山村弥次右衛門進退写 <small>天正一〇</small>	一通	一四九
九一色郷中江頂戴之御朱印写 <small>天正一〇</small>	一通	一四三
(下岩下村浪人原才兵衛殿守護之写) <small>天正一〇</small>	一通	一四三
(岩手村岩松信盛院禁制御朱印写) <small>天正一〇</small>	一通	一四四
(牛輿村定右衛門殿所持御朱印写) <small>天正一〇</small>	一通	一四五
大工村丸山姓守護写 <small>天正一〇</small>	一通	一四六
(甲府一蓮寺境内禁制) <small>天正一〇</small>	一通	一四七
(甲州西保郷禁制写) <small>天正一〇</small>	一通	一四三
古屋甚五兵衛被給候写 <small>天正一〇</small>	一通	一四三
所々御禁制写書 <small>天正一〇</small>	一通	一四五
依田三郎左衛門江被下候由御判物写 <small>天正一〇</small>	一通	一五三
(橋爪・田辺氏所持御朱印写) <small>天正一〇</small>	一通	一四九
(上於曾村橋爪氏所持御朱印写) <small>天正一〇</small>	三通	一四六
八幡南村百姓六左衛門守護写 <small>天正一〇・二〇</small>	二通	一四〇
下岩下村浪人原田才兵衛殿守護之写 <small>天正一〇</small>	一通	一五六
他		
(袖口村権右衛門所持写) <small>天正一一</small>	一通	一四〇
(下於曾村関之丞守護之写) <small>天正一一</small>	一通	一四二
(上塩後村向山氏所持郡代御目附役申付写) <small>天正一三</small>	一通	一四三
(晴信御朱印写) <small>武井郷右衛門宛 天文二五</small>	一通	一八八
(信玄朱印写) <small>荻左衛門宛 天正一六</small>	一通	一三二
(酒井与九郎諸役定写) <small>天正一七</small>	一通	一三七
(窪川宮内助宛本領安堵状写) <small>天正一八</small>	一通	一三三
小屋敷村恵林寺之写 <small>天正一九</small>	一通	一四三
上吉田村御師渡辺安房殿所持之写 <small>天正一九</small>	一通	一四四
(西保郷禁制写) <small>慶長六</small>	一通	一四六
(四奉行方雲方庵寺領御墨印写) <small>慶長八</small>	一通	一四七
(四奉行方白山神主御神領御墨印写) <small>慶長八</small>	一通	一四六
四奉行方西後屋敷村清白寺御禁制札写 <small>慶長一五</small>	二通	一四五
(西後屋敷村清白寺所持之写) <small>寛永一八カ</small>	一通	一四九
(白幡明神神領大猷院様御朱印写) <small>寛永一八</small>	一通	一四〇
御当家様西後屋敷村清白寺御朱印写 <small>寛永一八</small>	一通	一四四
他		
駿河国今泉村五郎右衛門頂戴之御朱印写 <small>天和二</small>	一通	一四三
(遠妙寺所持御朱印写) <small>貞享二・天明八</small>	三通	一四三
(下井尻村滝下將監御朱印写) <small>享保三・天明八</small>	二通	一三七

御三方御代官方々塩山江被進候御達書写 享保
一 一通 一四三

八田氏杭写并中川村山田氏所持之古書写 延享
三 一通 一四四

八田氏守護之御判物写 辰年
一通 一四〇

当村産神御朱印写并書上年目錄等写其外書留
一通 一四六

藤木村四郎左衛門所持之武田公御判物写
一通 一四九

郡内上ノ原境川御番所山内周八郎殿由緒書之内
書拔
一通 一四二

(栗原海嶋寺禁制写)
一通 一四二

駿府御目付様高札写シ
一通 一四四

(家康御朱印写)
一通 一四三

(信玄書状写)
一通 一四四

○土族編入

御年貢勘定目錄写 作代栄次郎 安政三
一冊 F二五

編輯ノ儀ニ付請願 井尻源三他一七名 内務大
臣宛 明治一九
半 一冊 四六

土籍編入願一件書類 明治二六―二八
一綴 五三

(土族編入願草案) 山梨県知事宛 明治二七
一綴 一三四

土籍編入之儀ニ付御願 明治二七
一冊 F三二

由緒書 明治二七
半 一冊 F三三

切支丹宗門御証文写 明治二七
美 一冊 F二四

土籍編入之儀ニ付御願 山梨県知事宛
美 一冊 F三六

土籍編入願ニ付追願書 明治二八
美 一冊 F三七

沢田惠隆書状 井尻源三宛 明治二七・二九
二通 F三六・三九

(書類携帯出頭通知書) 日下部村役場 明治二八
一通 F三二

(山梨県内務部通知書) 明治二八
一通 F三三

(土族編入指令書) 山梨県知事 明治二九
一通 F五

(土族編入辞令伝達ニ付出頭通知書) 日下部
村長 明治二九
一通 F三〇

(書類請取ニ内務部ニ出頭通知書) 日下部村
役場 明治二九
一通 F三三

土族編入身分交換届 日下部村長宛 明治二九
一冊 F三四

寄板垣内務大臣陳情書控 元武田家浪士望月直
矢他六名
美 一冊 F三五

由緒書 明治三〇
美 一冊 F二二

諸令達写及目錄 明治三〇
美 一冊 F二〇

御朱印墨印写
美 一冊 F二〇

(土籍編入願証拠目錄他)
一綴 F三三

(土籍編入願書付断簡)
一通 二七九

結社・団体

○護 国隊

(改名ニ付藤右衛門名宛ニ而配札願書)
田中役所宛 慶応四
一通 七三

(廻文扣) 慶応四
横半 一冊 二四

上野原関門警衛日記 第貳番 慶応四
横半 一冊 一六三

(警衛日記) 慶応四	横半半	一册	一七二
甲府見附出張記 第参番 明治元	横半半	一册	二八五
(武田家浪人士有志之輩口上之覚) 明治元	一綴	一五頁	
御當詰日記 明治三	横半半	一册	三〇七
御沙汰扣 明治三	半	一册	二二五
(武励精勤申付書付) 甲府県庁 明治三	一通	二二五	
(四組取締世話役ニ付回章) 井尻藤右衛門 明治四	一綴	一七二	
(元護国隊内藤護郎右衛門貫属卒仰付願) 明治四	一通	三三三	
(井尻藤右衛門御暇願書) 山梨県庁宛 明治五	一通	二六六	
(神武天皇遙拝ニ付休庁御達回章) 井尻藤右衛門 未年	一通	三〇〇	
(諸藩兵隊平日往来之節深笠着用ニ付打控候様御沙汰御達書付) 千嘉良新之助宛	一通	一八〇	
(卒世話役ノ貫属卒年番中宛御達書并口上書) 一通	二五三		
(在往卒世話役入札ニ付回章) 井尻藤右衛門 一通	二六三		
(甲府附仲間一同議定規則ニ付廻章) 浪人年番 一通	二六五		

○武田旧友会

武田公勝頼追遠碑建立醸金籍写 明治一四	半	一册	三三三
棧山公社殿建設規則 明治一四	13×12	一册	三〇〇
武田公勝頼追遠碑建立広告 明治一四	一通	五頁	
武田家旧友会書類 明治一四—四三	一綴	五頁	
(軍資金献納開届并領収証) 明治三七	二通	三六七	

(武田旧友会領収証) 明治三九		五通	二九一
(実父死亡ニ付武田旧友会員証更正願届) 井尻源 明治四四		二通	三三〇
(武田家旧友会会費積立金領収証)		二通	三六六
武田家代々世附帳	横半半	一册	四〇〇
松栄紀吏記甲信諸士初盟録	半	一册	四〇〇
武田家姓名録		一通	五三三

○赤十字社

博愛社第十九回報告 明治二〇	14×20	一册	一九四
明治二十年日本赤十字社病院報告	19×20	一册	一九四
欧洲赤十字社形況一斑 ナタリー 明治二〇	13×19	刊一册	一九四
明治二十一年日本赤十字社病院報告	13×19	一册	一九七
日本赤十字社第一回報告 明治二一	19×20	一册	一九六
万国赤十字社創立廿五年紀祝典報告 明治二一	14×20	一册	一九四
万国赤十字社創立廿五年紀祝典 明治二一		一通	一九四
万国赤十字社創立二十五世紀祝歌 明治二一		一通	一九四
日本赤十字社々員名簿 明治二一	18×19	一册	一九六
日本赤十字社第二回報告 明治二二	13×19	一册	一九六
大日本赤十字社山梨支部社員人名簿 明治二二	13×19	一册	一九四
(日赤祝典会寄附感謝状) 明治三五		一通	二〇〇
(日本赤十字社東山梨委員部第一回社員總會並本社二十五世紀祝典会書類) 明治三五		三通	二五三
(日本赤十字社条例・定款・社員心得書) 明治四三		一通	一九四

日本赤十字社地方委員事務細則
地方委員事務細則追加
8×19
一冊 一九四
一冊 一九四
13×19
一袋 二五四

○衛生会

(峡東衛生会例会通知書) 明治二一
一通 二六六
(改正峡東衛生会申合概則并第二次会開会通知書) 明治二一
一通 二五六
(山梨県衛生会員徽章贈与証状并会則) 明治三三
二通 三六六

(第四区伝染病予防費領収証) 明治三四
一通 三六三
(赤痢病費領収証) 明治三五
一通 三六〇
(山梨衛生週報社領収証) 明治三五
一通 三六三

○在郷軍人義団

(日下部村在郷軍人義団征露軍人宛書状案) 明治三七
二枚 二七三
(征露役戦死者在郷軍人義団弔辭) 明治三七
一通 二五七
兵員名簿調 明治三七
一冊 二五七
第四区分軍人義団団員名簿
一冊 二五三

○在郷軍人

(奨兵義会費領収証) 明治三七
一通 二五三
(帝國在郷軍人会日下部村分会々旗樹立式及春季總會案内書) 明治四五
一通 二五〇
(掃郷兵ヨリ物品配贈受ケザル様申入書) 在大正二
一通 二五三
在郷軍人会日下部村分会 大正二

(本年除隊予定ノ下士以下ニ与フル訓示) 近衛歩兵第二聯隊長 大正二
一通 二五四
(臨時召集兵出発見送り通知書) 大正二
一通 二五七
在郷軍人に告ぐ 寺内正毅 大正三
一通 二五〇

(井尻源婚姻届) 甲府聯隊区司令官宛 大正四
一通 二五〇

(帝國在郷軍人会ニ賜リタル勅語写) 大正四
一冊 二五六

帝國在郷軍人会制度概見表 大正六
一通 二七五

入營者及父兄の心得 横半
一冊 二五三

山梨県東山梨郡輻重輪卒名簿 半
一綴 二七〇

帝國在郷軍人会日下部村分会規約準則 9×14
一冊 二五三

帝國在郷軍人会の趣旨
一通 二六六

履 歴 書

(井尻源三履歴書) 明治一〇
一通 二七二

(井尻源三履歴書) 首欠 明治一八
一通 二七二

(井尻源三履歴書) 明治二六
一綴 二三〇

(井尻源履歴書) 明治四三
二通 二五七

(井尻純履歴書) 大正元
一通 二五六

(井尻源履歴書) 大正四
二綴 二五六

辭 令

(一等附属申付山梨県辭令) 明治九
一通 二六六

(御備申付千葉県辭令) 明治九
一通 二三〇

(依頼差免山梨県辭令) 明治九
一通 二三四

(戸籍掛申付千葉県辞令)	明治一〇	一通	二三三	
(御備申付千葉県辞令)	明治一〇	一通	二三六	
(印旛殖生南相馬郡役所備申付千葉県辞令)	明治一一	一通	二三三	
(郡書記月俸辞令)	明治一二	一通	三四〇	
(印旛下殖生南相馬郡書記申付千葉県辞令)	明治一二	一通	三四二	
(官等十七等相当給与千葉県辞令)	明治一二	一通	三七七	
(檢疫委員申付千葉県辞令)	明治二二	一通	二七六	
(郡書記依願免官千葉県辞令)	明治二三	一通	二四〇	
(庶務掛申付印旛下殖生南相馬郡役所辞令)	明治二三	一通	二四三	
(御用掛申付山梨県辞令)	明治一八	一通	二五三	
(雇申付山梨県辞令)	明治一九	一通	二四四	
(雇任命東山梨郡役所辞令)	明治二〇	一通	二四五	
(雇申付山梨県辞令)	明治二二	一通	二四六	
(東山梨郡役所雇給与辞令)	明治二二	一通	二四七	
(雇井尻源三時礼服用出頭令書)	明治二二	一通	二四八	
(山梨県収税属月俸辞令)	明治二六	一通	二四九	
(除服出仕東山梨郡役所辞令)	明治四四	一通	二六二	
(依願退職東山梨郡役所辞令)	明治四四	一通	二六〇	
徴 兵				
(井尻芳男病氣届并容体書)	山梨県権令宛	一綴	二六一	
(甲府聯隊区徴兵署徴集猶予証書)	井尻源宛	一通	二七五	
相 続				
(徴兵身体検査日及入営者旅費支給日通知書)	日下部村長 明治四四	一通	二五九	
(近衛歩兵第一聯隊現営兵入営集合日時場所通知書)	村長 明治四四	一通	二七七	
遺 状				
井尻源三 鶴田若狭守・奥山欽三宛	文化元	一通	二六〇	
田畑高反別諸道具品々 嫡子専蔵宛	文化元	一冊	二六〇	
讓状 嫡子仙蔵宛	文化五	一通	二八六	
(御朱印状并御黒印状預り覚)	専蔵 井尻源三宛	一通	二八三	
(母上扶持料ニ付清兵衛と差引向書物并同人と引合候書類)	文化八	一綴	二七三	
(文化元年讓請地所証文請取書下書)	仙蔵	一通	二六三	
井尻源三宛	文化八	一冊	二四二	
畑林讓渡帳写	井尻源三 つな宛	文化九	一冊	二四二
畑林讓渡帳	井尻源三 つな宛	文化九	一冊	二五五
(水車御連上銀受取書下書)	仙蔵 井尻源三宛	文化一三・一四	一通	二六九
(水車御連上銀受取書控)	仙蔵 井尻源三宛	文化一三・一四	二通	二〇三
諸書物讓渡改目錄	仙蔵宛 文化一四	一通	二六九	
地所讓請書付写	仙蔵 井尻源三宛	文化一四	二通	二六九
讓状 仙蔵宛	文化一四	一通	二六一	
諸道具私物覚帳	文政元	一冊	二六二	
諸書物讓請改目錄	井尻仙蔵	文政二	一通	二六〇
(家督相統御届下書)	石和役所宛	文政二	四通	二六一

横長半

(御朱印并諸書物讓渡分請取書等ニ付対談書) 清兵衛 井尻仙藏宛 文政二 三通 六六
 (清兵衛屋敷ニ相成申候田地反別覚) 文政五 一通 六六
 (返スベキ証文不見ニ付念書) 上井尻村西方古屋十右衛門代 井尻源三宛 天保一五 一通 六六
 (実母養老料之内受取書下書) 源三 清兵衛宛 四年 一通 六六
 (讓請書類并道具目錄) 半 二綴 四九
 隠免一札案 養母宛 一通 二〇三
 (父死後引渡可申諸書付ニ付清兵衛一札) 二 一通 二六八
 地所讓与証書 長男井尻源三宛 明治三一・三二 一綴 一八六
 (家督相統届) 石和稅務署長宛 明治四四 一綴 二五三
 法定家督相統登記申請 井尻源 明治四四 一綴 二五三
 (相統届違怠ニ付事実申述書) 井尻源 明治四四 一通 三三三
 (改印届) 井尻源 明治四四 一通 三四四
 (相統財産目錄并相統開始届) 井尻源 明治四四 三通 二六三
 (相統稅課稅價格決定通知書) 明治四四 一通 三三三
 (戶籍法違反事件書類) 明治四四 二通 三六九
 (墓碑銘并下分家ニ付所感) 横半半 一冊 二五三
 (くまの離縁ニ付遺留品長女へ讓渡定約証案) 一通 二五七
 (元吉実母并兄弟身上ニ付半蔵卜取替契約書写) 一通 二六六
 親族出入
 (井尻源三ノ清兵衛江掛ル分家不法出入一件書物) 文久二三 二冊 六九
 五通

(分家清兵衛烟水引入稻作仕付ニ付願書) 井尻源三 元治元 一通 六〇
 (分家清兵衛兩親石碑院号居士号相付有之ニ付願書) 井尻源三 慶応元 一通 六〇
 清兵衛改名ニ付故障書写 井尻藤右衛門 半 一通 八〇
 (井尻源三ノ清兵衛江掛ル老母養育一件御利解下ケ願書) 半 一通 八〇
 (分家清兵衛不法之取計多本家難渋出入願書) 明治二 二冊 四三
 (分家清兵衛不法取計多本家難渋出入願書) 明治二 一綴 六三
 (井尻藤右衛門ノ佐々木清兵衛江掛ル押領地引渡方願書) 明治六 一綴 七〇
 (佐々木保作ノ井尻源三ニ対スル地租条例犯訴訟關係書類) 明治二五 一綴 二七〇
 (井尻つねよ・源三ヨリ松里村広瀬儀三郎へ対シ送籍請求之訴訟書類) 明治三〇 一綴 六七
 (松里村広瀬儀三郎所有地価証明願書) 明治三〇 一綴 二五三
 吉 凶
 村中招控帳 享和二 横長半 一冊 四〇
 婚礼餞別受納并見舞留帳 井尻繁光代 文化元 横長半 一冊 四六
 祝儀見舞扣簿 明治一五 横長半 一冊 四六
 祝儀見舞帳 明治一六 横長半 一冊 四九
 餞別人名帳 明治四四 横長半 一冊 一六三
 出生祝芳名簿 大正四 横長半 一冊 四六
 (見舞覚) (首欠) 横長半 一通 三九七
 (祝詞) 一綴 八六

(見舞入用并わらじ代寛) 一通 二九〇

(井尻藤右衛門源吉豊并豊繁墓碑写) 一通 一五七
(宝永六・享保一三・宝曆七)

(井尻源三源繁房姉法名) 文化四 一通 一七六

不幸入用寛帳 文政三 横長半 一冊 四七

不幸見舞帳 明治三三 横長半 一冊 四〇

不幸買物帳 明治三三 横長半 一冊 四三

出火見舞帳 明治一九 横長半 一冊 四四

火事見舞寛 (明治一九) 一通 二〇

不幸御見舞簿 明治三三 横長半 一冊 四三

葬式費用簿 明治四四 横長半 一冊 一三六

(御霊拜金) 鶴田日向頭正樹 一通 一七

(戒名書付) (首欠・尾欠) 一通 一七七

(父死去之節見舞人名刺) 一綴 二五五

供霊前 一通 二五七

(戒名記) 一通 F 一六三

出 入

(仙蔵・源蔵源八・同人娘江掛ル利不尽出入 二通 六八
一件書物) 享和三

(仙蔵・仁兵衛小原村東分栄助・勝蔵江掛ル 四通 九七
不法狼藉一件書物) 文化二二

(小屋敷村松尾神社六所神主并尻源三他四人 一冊 七六
江掛ル押領出入一件書物) 文政三十五

半 一一通 七六

(井尻源三出府猶予願ニ付小石川春日町大黒屋 一通 一〇〇
願書) 寺社奉行宛 文政四

松平伯耆守様御差紙請取書下書 武蔵屋仁兵衛宛 一通 一五〇
文政五

(井尻源三延着ニ付御猶免願書写) 寺社奉行宛 一通 一五五
文政五

(出入中諸扣日記) (文久二) 横長半 一冊 一七〇

(痰ニ付罷出候儀日延願書) 田中役所宛 一通 一〇五
亥年

内濟趣意書御下ケ御請一札写 寺社奉行所宛 一通 一六六
巳年

(仙蔵容体書) 池田瑞瑛 一通 一八五

田中両郷宿立入人書状 井尻源三・依田周兵衛宛 一通 一〇六

(水利妨害事件書類) 明治二五 一綴 一六四

(井尻源三ヨリ加藤寛重ニ対スル告訴事件不起 一通 一六四
訴通知書) 明治二五

(下井尻字榎田耕地絵図面証明願) 明治二五 一綴 一六六

(引合人トシテ召喚代人ニ付約定之証) 小林 一通 一六六
伝治 井尻藤右衛門宛

經 營

土 地

○土地証文

畑林売渡証文 明治二 一通 一七三

質地証文 安永五―寛政二 一綴 一六三

(田畑入取并売渡手形扣) 天明四 一冊 一七〇
半

(相渡申地所証文) 寛政二・一・文政七	一綴	六八	(土地売買予約并解除証書) 大正八	一綴	三三三
(道祖神敷地相渡并上金請取流地添証文) 仙藏宛 寛政八・一・一	二通	一〇五	地所売渡証書 加賀美一平宛 大正八	一綴	一三七
(周兵衛方江質渡置候地所証文) 文化二・五	一綴	三二	○土地移動		
質地証文・対談証文 文化三・一・四	一綴	六五	(井尻源三所持十王堂畑ニ付賃入主より差出一札) 井尻源三宛 文政九・文久元	一綴	一六七
質地証文 文政元・一・二	一綴	六六	(畑売渡ニ付対談書) 井尻源三宛 嘉永五	一通	一七三
(地所為上ケ金請取一札) 文政九	一通	二七六	(地所讓渡地券書換ニ付出頭届書) 井尻源三 明治一九	一通	二六九
質地証文 天保八・明治六	一綴	六七	誤謬地訂正願 井尻源三 明治二〇	一冊	二六〇
(質地并売上金証文) 井尻宛 天明一・四・嘉永五	二通	三〇	地所証明願 井尻藤右衛門 明治二一	一通	一七四
質地証文 榮次郎 上井尻村西方庄左衛門宛 嘉永七	一通	F九	(土地売買登記遺漏通知書) 井尻源三宛 明治三二	一通	二六三
質地証文 榮次郎 依田帶刀宛 安政元	一通	F七二	變更登記申請 井尻源三 明治三五	一綴	一四三
質地証文 榮次郎 助右衛門宛 安政元	一通	F七三	土地所有權保存登記申請 井尻源三 明治三五・三八	一綴	一四三
質地証文 安政三・四	一綴	一六八	(地所売買登記ニ付費用覚) 加賀美一平宛 大正八	二通	二七四
(地代金受取覚) 井尻源三宛 戊午	一通	三〇六	(地所差抜ニ付村役所江出頭通知書) 井尻藤右衛門宛	一通	一九一
質地証文 榮次郎 五右衛門宛	一通	F八	○名寄・小拾		
地所売渡証書 井尻藤右衛門宛 明治一七・二〇	二通	一五九	井尻源三所持高御水帳小拾名寄帳 文政五	一冊	一七三
地所売渡証書 井尻源三宛 明治三一・三五	一綴	一四四	田畑名よせ帳 文久二	一冊	一八九
(土地売渡仮契約之証) 岩下作右衛門宛 明治四三	一通	三三三	(井尻源三持田畑名寄帳) 明治二	一冊	二二六
(土地売買取為替契約書雛型) 大正三	一綴	三四〇	土地小拾書 明治三三	一冊	二七四
(土地売買取為替契約書) 柳場猪太郎宛 大正三	一綴	三四六	(田畑林名寄控帳)	一冊	四三
(畑売渡契約書) 辻弥甫宛 大正五	一通	一五九	田嶋名寄	一冊	二二三

(屋敷垣内附近井尻分当座名寄帳)

土地小拾書

(井尻分名与世)

○地 券

地券 井尻源三分 明治一一

地券 武井五兵衛分 明治一一

(下井尻分所有地券控帳)

○質地出入

(井尻源三ノ上井尻村勇七江掛ル質地請戻差支一件書物) 天保九

(井尻源三ノ長百姓周兵衛江掛ル質地請戻出入濟口証文) 天保九

(嘉右衛門ノ井尻源三江掛ル質地引渡滞一件濟口証文) 嘉永元

(井尻源三ノ下石森村次左衛門他江掛ル出質願書) 申年

(定藏組合弥左衛門ノ井尻源三ニ掛ル質地一件内濟証文写)

(元地主井尻源三質地請戻願書)

○その他

(文化五年頃井尻源三所持之田畑覚) 井尻仙蔵

(田畑入地覚) 申年

(依田一藤太分持地年々改高覚)

(四郎右衛門畑覚)

(腰卷分田地覚)

半 一冊 三三四

半 一綴 三三四

半 一冊 二六三

一冊 五三

一通 二七四

一冊 二七〇

横長半

二通 六六

二通 七五

一通 六六

一通 二八四

一通 五五

一通 二七六

一綴 六三

一通 F 二六六

一通 八六

一通 三三三

一通 三三三

一通 三三六

(文化五辰年畑作違作ニ付小前帳より写候林地所覚)

(田畑宅地持分地番反別地価金覚)

(所有権妨害ニ付復旧請求之原由申立立証方法)

(地代金差引覚)

家 屋

屋舖売渡手形 文左衛門 小八郎宛 安永八

(家代金請取書付) 専蔵宛 申年

(岩下猪太郎宅地建家売渡証書并約定証書)

井尻源三宛 明治三六

(建屋売渡証) 井尻源三宛 明治四一

(水車名目ニ付対談書) 専蔵 井尻源三宛 文化五

(团右衛門・源三両家居屋敷境木伐払為取替規定書) 安政四

(下井尻村三郎兵衛より清兵衛買取畑并井尻源三持畑立木材木引取方出入一件書付) 文久一

(井尻源三他八人立木伐払開発致し畑方并田方起返リニ付対談書) 慶応二

(諸竹木切払木陰不相成様為取替議定書) 慶応二

(諸竹木伐払ニ付先議定書消印可致対談書) 慶応二

普請見舞受納帳 古屋又兵衛 明治一一

長屋門棟上見舞録 明治一五

長屋門建築職工雇控 明治一五

横長半

横長半

横長半

一通 三六一

一綴 二六六

一通 二九四

一通 二九三

一通 二七三

一通 二五〇

一綴 二三四

一綴 二三四

一綴 二四七

一通 二〇三

一通 九〇

四通 二七五

二通 五五

二通 三六五

一通 二六六

一冊 三三

一冊 四六

一冊 四六

一冊 四六

一冊 四六

一冊 四六

一冊 四六

家屋建築諸費簿	明治四一	横長半	一冊	四七
普請雇人大工手控	明治四二	横長半	一冊	三三
(建家関係書類)	明治四二		六通	三三六
(板并大工賃覚)	戊年	横長半	一冊	二八
(第千九十五番郡村宅地に有之立木位置図)			二通	三六八
(家屋建設惣額并材木類額覚帳)		横長半	一冊	二八
(家屋建築木材記)			一通	三九元
○				
(家相図)	小沢丹波	文化八	一枚	五〇
(家相図)	間雅堂	天保一五	一鋪	五六
				138×175
(家屋六十分卷之図)			一通	二六
貢 租				
○請 取				
御年貢米永夫錢納通	仙藏宛	安永七—天明二	一冊	一七
				横長美
(上井尻村西方分寅御年貢米金請取通)			一通	一〇五
仙藏宛	天明二			
(去午御年貢金之内請取覚)	(天明七)		一通	一〇三
(未御年貢金請取通)	〇き宛	寛政一一	一通	一〇六
(丑御年貢米金請取通)	新左衛門宛	文化二	一通	三七九
御年貢米金請取通	文化三—文政二		一綴	一〇八
(当卯御年貢米金諸夫錢請取通)	井尻源三宛		一通	一六九
文政二				
(去卯御年貢諸夫錢請取通)	井尻源三宛		一通	一八九
文政三				

(御年貢米金諸夫錢請取通)	井尻源三宛		二通	一〇九
文政三・六				
(去々卯御年貢諸夫錢請取通)	井尻源三宛		一通	一八七
文政四				
(寅御年貢諸夫錢請取通)	井尻源三宛	文政四	一通	一八四
(戌御年貢米金諸夫錢請取通)	井尻源三宛		二通	一〇〇
文政九・一一				
(御年貢米金諸夫錢請取覚)	井尻源三宛		一綴	一〇〇
天保一一—嘉永三				
(丑夏夫請取覚)	井尻源三作代宛	慶応元	一通	一〇三
(御年貢米金諸夫錢請取覚)	井尻源三宛	戊年	一綴	一〇六
亥年				
○				
(御年貢小間札)	井尻源三宛	(文化九頃他)	二綴	一五六
(御年貢小間札)	仙藏宛		一綴	一三七
○差 引				
文化三寅分文政二卯迄拾四ヶ年之間周兵衛名主			一冊	三七
役中井尻源三持高御年貢差引帳写	文政三			横長半
文化三寅年分文政二卯年迄拾四ヶ年分御年貢勘	定写	文政三	一冊	一六〇
文政三				横長半
文政三辰年分同十一子年迄九ヶ年分御年貢仕出			一冊	三六
勘定帳取立帳御延石代割符帳同取立帳写				横長半
井尻源三殿御年貢差引控	文政一〇		一通	一〇七
(持高分御年貢勘定帳)	(天保一一—弘化三)		二冊	一四八
(御年貢納受取証)	井尻宛	明治五—一一	一綴	一〇三
(申冬夫錢請取証)	井尻藤右衛門宛	明治六	一通	一三五
				横長半

○延 石

(名主周兵衛が長百姓仙蔵江掛ル去未御延石代差滞一件書物) 文化九

(去寅御延石代請取通) 井尻源三宛 文政二

御延石代日延証文 文政三

(去々卯御延石代請取通) 文政四

(酉御延石代金不納ニ付日延願書写) 井尻源三

文政一〇

*文政三辰年が同十一子年迄九ヶ年分御年貢仕出勘定帳取立帳御延石代割符帳同取立帳写

(御延石代只今納可被下口上書) 名主

(去々酉御延石代殘金納可被下口上之寛) 名主

(御延石代納方ニ付口上書) 名主

○皆 濟

(申御年貢諸夫錢皆濟目錄) 井尻源三宛 天保八

(御年貢皆濟日録写) 天保一一—弘化二

(亥・丑御年貢皆濟日録)

酉御年貢米求諸納并夫錢皆濟目錄控 依田帶刀宛 享和二

○詰 米

井尻源三持高去酉年御物成米之内甲府御詰米之儀ニ付御請書写 戊年

○不 納

(御年貢日延証文下書并案紙) 文化一四

四通 一〇三

一通 一八九〇

一通 二六九

一通 一八三

一通 一〇三

一冊 二五

一通 一五五

一通 一五〇

一通 F 一六三

一通 一六五

一冊 一五七

二通 一九八

一通 五四

一通 九九

二通 三七五

(去々丑御延石代去寅御年貢不納分日延証文) 文政二 井尻源三

(御年貢日延願書) 仙蔵・源三 文政二他

(井尻源三未進御吟味願書) 名主 天保一三・弘化三

(名主が井尻源三江掛ル御年貢夫錢未進歎訴并濟口証文) 嘉永元

(御年貢未進分濟方ニ付請一札) 井尻源三 嘉永四カ

(当夏夫并年貢殘納分名主受取候様訴願書) 安政二

(長百姓周兵衛が井尻源三江掛ル未進分滞一件濟口証文) 文久三

(井尻源三容体書) 赤松太賦 文久三

(井尻源三宿預ケ御赦免願書) 文久三

(去未御年貢不納分納入申付書) 石和役所 申年

(御年貢上納御猶子願書) 井尻源三 申年

(御年貢夫錢納候様申入書) 名主 井尻源三宛

(御年貢不納人石和表可罷出被仰渡ニ付御出願口上書) 名主

(去未御年貢殘金上納方ニ付口上書) 名主井尻源三宛

(夏夫去戌御年貢不納ニ付申入書) 名主

(依田帶刀分七日市場村越石御年貢不納ニ付御差紙并請書) 亥年

所得申告

所得申告

所得申告

所得申告

所得申告

所得申告

一通 二七〇

四通 一〇〇

三通 一〇八

二通 一〇二

一通 一〇五

一通 一八七

一通 一〇四

三通 一七〇

一通 二七五

一通 一〇九

一通 三〇七

一通 一九九

一通 一九〇

一通 一五六

一通 F 一六二

二通 一〇八

二通 一〇八

二通 一〇八

二通 一〇八

二通 一〇八

二通 一〇八

(所得金額届出ニ付書類) 日下部村役場 明治一九

(第三種所得金額申告用紙) 明治三〇年代

(分類所得營業純益金額申告書) 井尻きん 昭和一六

(分類所得營業純益金額申告書) 井尻きん 昭和一七

(分類所得金額申告書) 井尻きん 昭和一九

○所得決定

(第三種所得金額決定通知書) 井尻源宛 明治四四

(第三種所得決定金額通知書) 井尻源宛 大正元

(所得金額決定通知書) 井尻きん宛 昭和一五

○諸税納付

(戸掛并資本金利子受取証) 明治九

(諸税受取証) 明治一〇—一三

(諸税受取証) 明治一〇—一一

租税出納簿 井尻 明治一六

(地券証印税受取証) 明治一七

(諸税受取証) 明治一八

租税出納簿 井尻 明治二二

(諸税領収証) 明治二六

地租其他諸税納付簿 第貳号 井尻 明治一九

地租県村税領収証 明治二九—三一

一通 三〇四

一通 三〇六

二通 三〇三

一通 三〇五

一通 三〇三

一通 三〇六

一通 三〇六

一通 三〇六

一通 三〇三

一通 三〇三

一通 三〇六

一通 三〇六

一綴 三〇七

八通 二九〇

一冊 三五

三通 一七〇

一綴 一〇三

一冊 三五

一三通 三〇〇

一冊 三五

一綴 二七二

地租県税領収証 明治三二—三四

(三十二年度区費不足額割当金領収証) 明治三三

(諸納税領収証) 明治三四—三六

地租諸税納付簿 第參号 井尻家 明治三八

(納税領収証) 明治三八—四〇

(納税領収証) 明治四一—四四

(二年度諸税領収証) 大正三

(諸税領収証) 大正四

○滞納

(十八年度諸税不納ニ付出头通知書) 明治一九

(県村税滞納分ニ付出头通知書) 明治三五—三六

○その他

亥年仙蔵持高書并彦石懸法書 文化二二

(年貢勘定目録認様ニ付差上申一札) 井尻源三 安政二

御焼失ニ付丑永納金納通 慶応元

(御年貢取立廻村ニ付他行無之様口上書) 名主所

(当御廻米御納被下度口上書) 名主所

(御役所御書付請取候様口上之覚) 名主

(当元ノ様御着陣ニ付口上之覚) 名主

(只今御越願口上書) 名主

一綴 三〇三

一通 三〇四

一綴 三〇四

一冊 三五

一綴 三〇五

一綴 三〇三

四通 一〇五

七通 三〇六

一通 一八九

二通 二〇九

一通 一七九

一通 一八〇

一通 一〇七

一通 一〇九

一通 一三三

一通 一三四

一通 一三六

一通 一三六

一通 一三三

一通 一三三

横半半

明治三〇年度国税賦課現計書附属仕訳書 乙号
(勤勞所得に對する控除申請書) 昭和二八

一通 三六七
一通 二七九

依田帶刀亥子丑三ヶ年御年貢目錄下書 文政元 半

一冊 巽

(帶刀民部取越金証文他可請取覚)

一通 二五五

(武左衛門他本途夫錢納覚他)

一綴 二五

御用金

御米一件書類 文化二一四

六通 二〇五

米価上納金御請取書 文化七

一通 九三

(米価上納之内御下ヶ戻し書) (文化一〇九)

一綴 一五五

(米価上納金請取書引渡覚) 井尻源三 清兵衛宛
文政三

一通 九四

(下井尻村御用金仰付覚) 天保七

一通 二七〇

(米価引立金諸雜用銀請取覚) 酉年

一通 二七五

(米価御下ヶ金相渡觸ニ付御達書)

一通 一七三

小作

小作証文 享和三一文化六

一綴 五九

込高小作証文 文政二

一通 五三

小作証書 明治一七―三七

一綴 一七〇

小作証書 明治一七―昭和二

一綴 五五

小作証書 明治四五・大正二

二通 一五九

○

田畑小作入附帳 天保一四

横長半

一冊 三〇〇

小作帳 嘉永二

横美半

一冊 三〇一

田畑小作本帳 明治一一

横長半

一冊 三〇九

宅地田畑小作入附台帳 明治二二

半

一冊 一六四

田畑小作入附簿 明治一五

半

一冊 三〇四

小作帳 明治三六

横美半

一冊 三〇四

(小作帳)

横長半

一冊 二七四

○

御年貢金日延証文 仙藏宛 文化五

一通 六一

(半兵衛・七郎右衛門小作金未進日延証文)
仙藏宛 文化六

二通 六一

(常右衛門ヶ雲光寺江入置候小作金年延証文写)
文化六

一通 六四

(小作米代金之内請取下書) 山之根村仁兵衛宛
文化一一

一通 五九〇

(貸地金并小作米代之内請取覚) 山之根村仁兵衛宛
文化一一

一通 二〇〇

小作米金請取帳 嘉永三

横長半

一冊 三三

小作御年貢取立帳 嘉永四

横長半

一冊 三三

(亥子兩年畑小作未進分請取覚) 茂左衛門宛
安政二

横長半

一通 二〇〇

米金受帳 明治九

横長半

一冊 四二

(明治八年畑小作年貢之内受取証) 広瀬太郎右衛門宛 明治一〇

横長半

一通 二七九

小作推切帳 明治一四

横長半

一冊 二四三

(桑畑年貢金領收証) 古屋藤太郎宛 明治二八

横長半

一通 二六九

土地收益調 明治三九

横美半

一冊 三三

田畑宅地山林原野手作分作物別調 明治三九

三十九年現在入付米俵数調 明治三九

(小作領収証) (明治)

(小作米金領収証) 松下儀右衛門他宛 大正二・三

○小作出入

(仙藏ハ半兵衛・太藏・仁右衛門江掛ル小作滯
一件日延願書許答連印下書 文化七

(仙藏ハ右右衛門他五人江掛ル小作滯願一件書
物) 文化七

(五郎兵衛小作米銀不納一件書物) 文化八

(仙藏ハ半兵衛江掛ル小作米金滯一件書物)
文化九

(仙藏ハ瀬兵衛他二人江掛ル小作滯願書)
文化一四

(井尻源三ハ茂左衛門相手取亥・子小作未進申
立願書) 安政一

(井尻源三ハ茂左衛門江掛ル寅小作滯方願書)
安政二

(周兵衛ハ小作不納濟方願書) 名主宛 丑年

(小作滯願書老通預り書) 名主佐右衛門 卯年

(小作不納人御呼出御書付拜見仕覚) 申年

(仙藏ハ半兵衛江掛ル小作金願一件御吟味日延
願)
(七日市湯村茂左衛小作米金滯ニ付御支配違江
御添翰願案文)

商 業

○柿

一綴 二三三

一綴 二三三

五通 二七

三通 二七九

一通 六五

一綴 六三

二通 六六

一綴 六五

二通 六七

一通 六〇

一通 二〇三

一通 二〇四

一通 二七五

一通 五五

一通 五三

一通 二〇五

(上・中・下井尻・塩後四ヶ村ハ江戸神田問屋
宛柿荷差送ニ付願書写) 問屋宛 天保三

諸用覚帳 天保六

枝柿荷物出方控帳 天保六

(諸用仮覚帳) (天保七カ)

諸用仮覚帳 天保七

諸用仮覚帳 天保七

目出度肥賀恵帳 天保八

枝柿渡方并代金請取方書上帳 天保八

(井尻源三ハ岩手村要左衛門江掛ル柿代金滯一
件書物) 天保八

浦手形 駿州駿東郡我入道村役人 天保九

(目出度肥賀恵帳) 榎田栄次 弘化二

(枝柿送状) 東都三河屋他六人宛 弘化二

枝柿荷出覚帳 嘉永二

* (諸用覚帳) 嘉永四
諸入用割合控帳 惣代榎田栄次郎・広瀬幸八
嘉永四

(甲州国府問屋市兵衛柿受取覚) 栄治宛 戌年

(枝柿送り状) 東都宮田屋弥七宛 亥年

(枝柿渡願札) 塩後村荷問屋広瀬太右衛門 戌年

(枝柿渡願札) 勝沼柳屋与兵衛 榎田栄次郎宛
戌年

(枝柿送状并渡覚) 未年・申年

半 一冊 二七五

横長半 一冊 四四

横長半 一冊 二八六

横長半 一冊 二九

横長半 一冊 三〇〇

横長半 一冊 三〇三

横長半 一冊 二九

横長半 一冊 二九

半 一冊 四四

横長半 一冊 四三

横長半 一通 一八三

横長半 一冊 一八〇

横長半 一冊 一七

横長半 一冊 二九

三通 三三

一通 三三

一綴 七六

一通 二〇九

一綴 三三

(枝柿渡願札) 上井尻東方田辺久兵衛 榎田栄次郎宛 成年

一綴 三三五

(柿代金覚) 米や栄蔵 上井尻村利助宛 中年

一通 一五五

(枝柿代金差引覚) 武左衛門 上井尻村利助宛 中年

一通 一八四

(柿代差引覚帳) 亥年・子年

横長半

一冊 三〇六

○酒 造

酒造米一件書物

五五

1 酒造株道具品々書上ケ帳 天明六

半 一冊

2 御廻状写・書上ケ候控 天明六

半 一冊

3 御廻状写・書上ケ候控 天明七

半 一冊

4 定書 寛政四

半 一冊

5 (酒造二件書物) 安永二・享和四

一綴

6 (桶御封印紙力)

一綴

(土蔵壳渡証文) 仙蔵他宛 寛政一〇

一通 六六

酒造役米書上帳 享和三

横長半

一冊 四三

(酒造ニ付屋鋪貸渡証文) 仙蔵 山根村仁兵衛

一通 六三

江曾原村太右衛門宛 文化三

一通 六三

酒造御届書 仙蔵 文化三

一通 六三

年々借地金請取控 山根村仁兵衛宛 文化四

横長半

一冊 三三

土蔵并相添品々壳渡証文 井尻源三宛 文化九

一通 六三

(土蔵壳渡ニ付対談書) 仙蔵宛 文化九

一通 六六

土蔵壳渡手形 仙蔵 山根村仁兵衛宛 文化九

一通 六九

(酒屋仁兵衛差引書他) 文化一〇―一二

一綴 六四

(金子受取覚) 山根村仁兵衛宛 文化一二

一通 二九五

土蔵代金請取書写 八幡北村仁兵衛宛 文政七

一通 八五

(土蔵上屋根壳渡対談書) 八幡北村仁兵衛宛 文政七

一通 八〇

自家用料酒製造御届 明治二一

一通 二六五

(酒造十分一役米上納ニ付願書并申上書付) 亥年

二通 一〇一

(酒造一件ニ付石和宿塩屋方江御出会願廻文) 成田村市郎兵衛他 仙蔵他一三人宛

一通 二六七

(三日市場村平左衛門儀北野呂村与兵衛株并酒造道具讓請之旨廻書) 乙川戸村柳左衛門

一通 二六二

(酒屋御年貢損料他惣差引覚) 仁兵衛 成年

一通 三〇四

醬油製造方

一通 三〇四

当座日記帳 嘉永五

一冊 四二五

(米切手) 勝沼喜右衛門 卯年

一通 一八四

○蚕・糸・桑

一綴

(御登糸之内屑糸繰糸有之ニ付口上書) 京都糸問屋中 寛政三

一通 一四三

(畑桑買取対談之証) 七里村楠治郎吉 明治一〇カ

一通 一四三

蛹記載帳 広七製糸場 井尻源三宛 明治一四

一冊 一六五

(井尻源三ノ秋山浅五郎ニ対シ買取置タル桑葉引取方告訴事件書類) 明治三六

一綴 七三

(桑代受取証) 依田道長 井尻源宛 大正四

一通 二八三

(桑葉代請求古代) 広瀬治郎兵衛

一通 二九四

○木

- (くぬ木立木代請取寛) 周兵衛宛 文化九
- 植木壳渡証書 日下部村手塚 明治三五
- 榎木壳渡シ代金請取証 天野弥吉 明治三八
- (宅地ニ有之立木調書付) 明治三八
- 杉立木壳渡契約書 井尻源 七里村清水彦六宛
大正五
- (宅地内杉立木壳却契約内容証明) 井尻源
諏訪村水上幸造宛 大正五

家計・金融

○質 屋

- 質物仮帳 文化七
- 質株願下并継添御請書写 文化七
- (質物覚帳) 天保一五
- (武左衛門内々質物預りニ付詫一札)
井尻源三宛 嘉永七
- 質流売払帳 明治三一
- 質店文書綴込 明治三一
- 貸付金利息仕出簿 明治三二
- 通帳 日下部村岩下猪太郎宛 明治三四
- 営業用銭金出入帳 明治三四
- 質戻之証 松里村窪田由治郎 明治三四
- (高野質店通知書) 井尻つねよ宛 明治三四
- (質物留帳) 明治三五

(質代金払ニ付物品渡シ願書) 岩手村水重源三郎
井尻源三宛 明治三五

(利子入相成度通知書) 窪田とく宛 明治三六

質物通 日下部村中村元吉宛 明治三七

質流金銭出入帳 明治四〇

質物通 七里村山口藤作宛 明治四一

質物金銭出入帳 明治四一

(質札) 井尻質店(未使用) 明治

(質札) 質屋仙蔵 午年

(質屋口上書)

(用立金返済方申達書) 井尻質店

(質品渡願記) 井尻源三宛

(入出質并利子書留)

(質利足渡願覚) 小屋敷村留兵衛宛

○貸 借

金子預り手形 中沢又助 武井甚右衛門他宛
寛文八

金子借用証文 享和二十天保一〇

金子借用覚 山根村仁兵衛宛 文化七

金子預り書 井尻源三宛 天保七

借用証書 雨宮景美宛 明治八

(借用金証書案紙) 明治九

預り金証券 井尻芳男宛 明治一三

一通 二九四

一通 二七〇

一冊 四〇一

一冊 三三六

一冊 三三〇

一冊 三三六

一綴 二七五

一通 二七五

一通 二七五

一通 二七五

一綴 二七五

一通 二七五

一通 二七五

一通 二七五

一通 二七五

一通 二七五

一通 二七五

一通 二七五

一通 二七五

一通 二七五

一通 二七五

地所書入借用証書 小林清重宛 明治一四	一通	一七〇
借用金証書 岩森三郎左衛門 明治一四・一六	三通	一七五
預り金証書 松下牛太郎 明治一五	一通	一七五
預り金証書 後藤三吉 明治一五	一通	一七五
借用金証書 広瀬治良兵衛 明治一六	一通	一八〇
抵当書入借用金証書 甲府漸進社宛 明治一九	一通	一七三
地所書入借用金証書并小拾帳 甲府星野嘉兵衛宛 明治一九	二通	一七三
一時貸借覚 井尻源三 明治三三・二九	一冊	四〇
(借用金証書) 明治二七・三四	一綴	一〇六
貸金証書入	一綴	五〇
1 (土蔵古材木品々壳渡代金之内請取覚) 文政八	一通	
2 (借用金証書并建家壳渡証書他) 明治 三五・四四	一綴	
3 (諸借用金証書・登記申請・小作証書用紙) 明治	一綴	
4 雇人請状 明治三九・四〇	一綴	
(地所書入借用関係書類) 山下音次郎宛 明治三一・四二	一綴	一四六
借用金証書 井尻源三宛 明治三四	一通	一八〇
(建家抵当付年賦金借用契約証書) 中嶋新作 明治三五	一通	一八三
(建物抵当書入借用金証書) 井尻源三宛 明治三六	一綴	一三五
山梨農工銀行書類 明治三八・四四	一二通	一五五

(山梨農工銀行貸付金関係書類) 明治三八・大正一〇	一綴	一七〇
借用金証書 勝沼町田中薰策宛 明治四〇・大正八	一綴	一八〇
借用金証書 七里銀行宛 明治四一	一通	一八一
借用金ニ付契約書 田中薰策宛 明治四二	一綴	一八〇
預り金証書 明治四二・四五	一綴	一八〇
借用金証書 日下部加藤壯吉宛 大正六・七	一綴	一八〇
借用金証書 井尻源三 大正七	一通	一八〇
預り金之証 井尻源三 明治三三・大正三	八通	一三三
借用金証書 日下部信用組合宛 大正七	二通	一三〇
借用証書(未使用) 大正	五通	一五〇
金子借用証文 下柚木村武兵衛宛 亥年	一通	一五八
利足覚 天保一〇カ	一冊	三〇七
(御貸附金利金斗リ上納之儀ニ付口上書) 名主	一通	一五七
(利息渡約定書) 加納若村中村市右衛門 明治 一六	一通	一五八
利息差引記 明治一六カ	一通	一七六
貸付金利子受取証 七里銀行日下部支店 明治 三七・三九	二通	一八一
利子受取証 日下部村後藤勘右衛門 明治四四・大正四	二通	一八四
(利子受取証) 坂野とよ 大正二	一通	一五九
貸附金利子領収記 七里銀行 大正三	一通	一〇六

横長半

(利息領収証) 山梨農工銀行 大正四	一通	二五三
(預金利子受取証) 後屋敷村三富政二郎 大正四	一通	一七七
(利子覚) 大正七	一通	一三六
(借金元利内訳覚) 大正	一通	一三三
○		
金員預り扣 明治一四	一冊	一六四
金銭貸附簿 但取消分 明治三〇	一冊	一五五
金銭貸附簿 明治三〇	一冊	一六六
貸金出入利息收入簿 明治三〇	一冊	一六七
金円取引帳 明治三〇	一冊	一三七
金銭差引帳 勝沼町田中 明治四一	一冊	一七七
金銭貸借簿 大正四	一冊	一五〇
○		
(明治三三年十二月末日貸借方計算書)	一綴	一四五
(明治三四年貸借方計算書)	一綴	一四六
(明治三五年十二月末日貸借方計算書)	一綴	一五六
(明治三六年貸借方計算書)	一綴	一四七
(明治三七年貸借方計算書)	一綴	一三六
○		
(申年分金子請取覚) 周兵衛 源三宛 寛政	一通	三〇三
一一		
(借用金之内返金分元利請取書) 周兵衛	一通	一七九
井尻源三 文化六		

(興産会社株金之内受取証) 井尻源三宛 明治一四	一通	一七五
源三預りニテ他へ貸付タル分 明治一五カ	一綴	一三〇
(御預り金親盟社へ入金并預り金之分記) 水村遜宛 明治一七	一冊	一八四
(貸金訴訟分覚留帳) 明治一七カ	一冊	三〇五
11×15		
(上方力村山下孝作ト取引当座預り金貸越約定書) 明治三〇	一綴	二五三
(借金員返却ニ付差入一書) 七里村窪田源太郎 明治三六	一通	二六〇
雜受取証 明治三八一四二一	一綴	一五〇
手扣 明治四一	一冊	一四三
(借入及預り金覚) 明治四二	一通	一五九
(三富分元利記) 明治四四	一通	一六七
(借金現在額計) 明治四四・大正三カ	一綴	一五七
(抵当書入借用金証書并登記申請事件ニ付委任状) 井尻源 明治	一綴	一三三
(広瀬政吉分元利覚) 明治	一通	一六〇
(興産会社其他株金利子等源三と父差引書) 明治	二冊	一七九
横長半		
(地所建物質入書入受渡公証願雛型) 明治	一通	一七五
期限前全部償還計算書 山梨農工銀行 大正八	二通	一三三
(小拾書井山梨田中銀行貸金覚) 大正八カ	二通	二七四
(戊入上ヶ金請取覚) 西方市郎左衛門	一通	一五三
(岩手村長左衛門引請借用金本利ニ付覚書) 岩手村源左衛門 下井尻村作右衛門宛 戊午	一通	一七五
(用立金之内請取覚) 上神内川村太次右衛門 宛 未年	一通	一八三

(上黒駒村徳間藤兵衛用立金差引記) 井尻藤右衛門宛 戊年	一通	一五七
(判見え不申ニ付改見願)	一通	一三七
当座預り金貸越約定書	一綴	二七四
(委任状案紙)	一通	二六七
益金御預り分	一通	二五四
(元利差引差上覚) 西方村正平	一通	二五四
(株金入不足分并徳益金ノ高記)	一通	二九四
○貸金出入		
(仙蔵ノ瀬兵衛外老人江相懸候貸金返済滞出入書物) 石和役所宛 文化九	六通	一〇四
(井尻藤右衛門ヨリ加納岩村中村市右衛門へ係ル貸金催促事件ニ付代人御許可願) 明治一七	一通	二六四
(神金村徳良とよ抵当品公売地落札ニ付通知書) 神金村役所 明治一七	一通	二七二
(神金村徳良とよ弁納金受取記) 神金村戸長代 明治一七	一通	三〇四
(井尻源三・藤右衛門訴訟書類) 明治一七―二三	一通	一五三
1 (井尻源三ヨリ神金村徳良トヨニ対スル抵当貸金催促事件書類) 明治一七	一綴	
2 (井尻源三ヨリ日下部村古屋嘉兵衛ニ対スル弁償金催促事件書類) 明治一八・二三	一綴	
3 (井尻藤右衛門ヨリ加納岩村平隊長兵衛井同村武井新兵衛ニ対スル無抵当年賦貸金事件書類) 明治二三	一綴	
4 (雨宮徳蔵書物他) 明治一七―二三	一綴	
5 (古屋嘉兵衛・徳良トヨ関係書類)	一綴	

(井尻藤右衛門ヨリ加納岩村雨宮徳蔵へ対スル年賦金催促ノ裁判言渡書謄本) 甲府治安裁判所裁判書記 明治二一	一冊	二五四
(日下部村後藤藤吉ニ対スル預ケ金ノ件勸解不調通知状) 明治二二	一通	一七四
委任状 井尻源三 明治二一	一通	一七六
(無引合トシテ訴ラレ候ニ付井尻藤右衛門代人許可願) 甲府始審裁判所長宛 明治二一	一通	一七九
(日下部村後藤字右衛門ニ対スル預ケ金ノ件勸解不調通知書) 明治二二	一通	三〇六
(井尻源三ヨリ広瀬政國ニ対スル預金請求之件書類) 明治二九	一通	二九五
(八幡村小笠原庄次郎ニ対スル貸金請求事件書類) 明治三三―四〇	一綴	五五
(井尻源三ヨリ青柳正平ニ対シ貸金請求訴訟書類) 明治三三・四〇	一綴	三五
(七里村綱野和蔵ニ対スル貸金請求事件書類) 明治三四―三五	一綴	一八九
(井尻源三ヨリ甲府市中村庄三郎ニ係ル貸金請求事件書類) 明治三五	一綴	二六八
(岩手村上野三右衛門ノ差押物件解除請求事件并甲府中村庄三郎江強制執行ニ対スル異議事件書類) 井尻源三 明治三五・三八	一綴	五五
(日下部村早川寿作ニ対スル貸金請求事件書類) 明治三六	一綴	一四〇
(田中董策ト井尻源三係ル債務返済ニ付告訴事件書類) 大正二〇	一綴	二六四
○不動産競売配当・評価		
(大沼由太郎不動産競売ヨリ依田忠策配当要求申立書) 甲府裁判所宛 明治三六	一綴	二六五
(大沼由太郎不動産競売ヨリ松下重右衛門配当要求申立書) 甲府裁判所宛 明治三六	一綴	二三一

(中沢勇次郎ノ親族会員ニ選定決定通知書)
甲府裁判所判事 井尻源三宛 明治三六
一通 二二六

(大沼由太郎不動産強制競売事件ニ付評価關係
書類) 明治三六
一綴 二六〇

(広瀬善次郎不動産強制競売事件ニ付評価關係
書類) 明治三六・四〇
二綴 二六三

(飯島瀨兵衛不動産強制競売事件ニ付評価關係
書類) 明治三七
一綴 二五二

○拝借金

(甲州都留郡村々非常御備へ元立金之内金拾兩
拝借証文下書) 井尻源三 石和役所宛 文政三
一冊 二五五

都留郡非常元立金御貸附拝借証文扣 井尻源三
文政八
一冊 二二五

当村役人中江差出置候一札写 井尻源三 文政
九一二
一冊 二四四

(御拝借返御上納ニ付差入候書類可返処見当兼
候ニ付差置申一札) 井尻源三宛 天保八
一通 一八六

(御拝借金請取寛) 井尻源三 周兵衛宛 弘化二
弘化五
一通 二六〇

(去ル巳年御拝借利受取寛) 勘兵衛 井尻源三宛
弘化五
一通 三〇五

(次郎左衛門御役所金拝借ニ付貸地として井尻
源三持高書上ニ付議定証文) 井尻源三宛
嘉永四
一通 二六四

○無 尽

(仙蔵寅年発起無尽利金預証文) 熊野村平右
衛門宛 天明三
一通 三三

(無尽御連衆宛田地売渡証文并小作賄手形)
寛政二一享和三
一綴 六九

(林右衛門発起無尽定書帳) 寛政四
一冊 二七

(武左衛門発起無尽定書帳) 享和三
一冊 三六

(井尻専蔵発起無尽連名帳) 文化七
一冊 三五〇

(専蔵発起無尽連名并議定帳) 文化七
一冊 二七三

(月無尽覚帳) 弘化四
一冊 二五

(無尽覚帳) 弘化四
一冊 二七

(月無尽覚帳) 弘化四
一冊 二八

(万八発起無尽規約并小作賄手形) 慶応二
一通 三〇一

無尽扣帳 井尻 明治一二
一冊 三〇

頼母子講連名簿 周旋人松里村広瀬島造・同峯
三 明治一四
一冊 三〇

(広瀬島造発起無尽金受取仮記) 松里村小林
伝治 井尻源三宛 明治一四
一通 一八三

(無尽扣帳) 明治一六
一冊 二八

(赤松宗順并太田三郎兵衛発起無尽掛金受取記)
日下部村広瀬嘉右衛門・加納岩村平塚利八
井尻藤右衛門宛 明治一七・一九
四通 一五九

(乙川戸頼母子講会仕候ニ付廻章) 会主古屋
太次右衛門 井尻源三他宛 明治一八
一通 一六一

(日下部村中島新作発起無尽書類) 明治三五
三六
五九

1 頼母子講規約書
半 二冊

2 無尽連名簿 明治三五
半 一冊

3 年賦借用証書 明治三五
一綴 一冊

4 建家売渡証書 明治三六
一綴 一冊

5 無尽預り金通帳 明治三五
一冊 一三×八

6 無尽預り金通帳 明治三五
一冊 一三×八

(明治十七年ヨリ二十四年迄無尽年々勘定書)	半	一冊	二三九	諸用附込帳 明治一三	橫長半	一冊	四〇六
(世話人大藤村萩原棟吉無尽金領収証) 井尻源・井尻きん宛 大正四	二通	二〇九	白石常治郎宛 明治一四	松野屋 井尻源三	橫長半	一冊	二九六
(清水寺無尽発起会興行ニ付口演) 西方清水寺納所 卯年	一通	三〇一	小使帳 明治一四		10×17	一冊	一七〇
(塩山会所明月院無尽会口上書付)	二通	二五七	(金錢出入帳) 明治一五		橫長半	一冊	一六五
(七日市場村知足院納所無尽会ニ付口上書付) 知足院納所	一通	二七三	諸用附込帳 井尻 明治一六		橫長半	一冊	四〇七
○金錢出入帳			家政雜錄 明治二一		橫長半	一冊	三〇〇
出府日記帳 井尻 文化一〇	一冊	一七三	家計參考錄 井尻 明治二二		橫美半	一冊	三〇〇
(小夫日記大福帳) 井尻文七郎 文政一〇	一冊	四三	(甲府行金錢出入覚) 明治二三		橫美半	一冊	三〇〇
(諸用日記帳) 天保三	一冊	二八三	金錢出入 井尻 明治二四		橫半半	一冊	三〇六
諸用覚帳 井尻 天保四	一冊	二九	日用備忘録 井尻 明治二四		橫半半	一冊	三〇六
諸用日記帳 天保四	一冊	二四	金錢出入簿 井尻 明治二五		11×16	一冊	三〇三
(諸色勘定帳) 天保一一	一冊	二七三	出入帳 井尻 明治二六		橫半半	一冊	三〇五
(諸用日記帳) 天保一三	一冊	二七	金錢出入帳 井尻 明治二七		橫美半	一冊	三〇九
永代諸用附込帳 井尻源三 弘化二	一冊	二四	備忘録 明治三一		橫半半	一冊	三〇七
諸事勘定覚帳 井尻源三 弘化三	一冊	四四	(金錢貸借集計書) 明治三三・三四・三		橫半半	二綴	二九六
(諸用覚帳) (井尻) 嘉永四	一冊	一七	(借用金証書) 井尻源三・源 雨宮大吉宛 明治三三・大正四		橫半半	一三通	二〇九
金銀出入帳 嘉永六	一冊	四〇	金錢出入簿 井尻 明治三五		橫半半	一冊	三〇〇
金銀出入帳 慶応四	一冊	四〇	(諸計算下書扣) 明治三五・三七・四一・四二・四四		橫半半	二綴	二九九
諸用附込帳 明治八・九	一冊	四〇	諸計算下書扣 井尻 明治三五他		橫半半	一冊	二九七
(金錢出入帳) 明治一〇・一一	一冊	四三	金錢出入簿 井尻 明治三七		橫半半	一冊	三〇一
諸用附込帳 明治一一	一冊	四三	金錢出入簿 井尻 明治三八		橫半半	一冊	三〇三

雜錄簿 井尻 明治三八

金錢出入簿 明治三九

金山鉦泉通 平林村秋山昌平 井尻宛 明治三九

三九年家生計 明治三九

金錢出入簿 井尻 明治四〇

宝厨日記 明治四〇

金錢出入簿 井尻 四一—四二

日用雜錄 明治四一・四二

金錢出入簿 井尻 明治四三・四四

日用雜錄 井尻 明治四四

金錢出入簿 井尻 明治四五

(諸用覺帳) 申年

(諸用日記帳) 戌年

(諸金銀出入帳) 亥年

(金錢出入簿)

(諸用仮覺帳)

(収支覺書)

(福島旅行入用覺)

金錢支出

(鄉宿飯代滞分払御留并賄代請取書)

三 田中役所宛 天保三

(明治六年小学校資本金利子受取記)

井尻藤右衛門宛 明治九

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

橫半半

一冊 七〇

一冊 三三

一冊 三六

一冊 三九

一冊 三九

一冊 三九

一冊 三九

一冊 三九

一冊 三九

一冊 三九

一冊 三九

一冊 三九

一冊 三九

一冊 三九

一冊 三九

一冊 三九

一冊 三九

一冊 三九

一冊 三九

一冊 三九

一冊 三九

一冊 三九

一通 八六

五 (東京弘令社代価確受之証) 弘令社 明治一

(明達会社脚夫賃請取証) 井尻源藏宛 明治一八

(雜貨代証) 明治一八

(東京日日新聞代通知并領收証) 東京日報社 井尻源三宛 明治一八・一九

(登記料領收証) 日下部登記所 井尻藤右衛門宛 明治二〇

品引合 日下部村甲子屋 井尻宛 明治二二

(油揚之通并諸請取証) 明治三三

(日下部四番組消防組織中義損金領收証) 井尻源三宛 明治三五

(内国通運会社勝沼向山幾太郎貨物受取証) 井尻源三宛 明治三〇

(海老屋御料理代受取証) 井尻宛 明治三〇

(玄米渡願証) 辻米穀店 井尻宛 明治三〇

郵便物配達証明書 横浜福富郵便支局 明治三一

書留郵便受取証 明治一九・三一

(為替金受領証書) 日下部郵便電信局長 明治三一

飯通帳 山下繕策 井尻源三宛 明治三三

小包受取証 日下部局 明治三三

(棗代受取証) 明治三三

(精乳舎支店領收証) 井尻源造宛 明治三三

(山梨日日新聞預收証) 又新社 井尻源三宛 明治三三・三八・昭和三三

一通 二六三

一通 一八六

一通 二六三

八通 二九〇

一通 二六五

一冊 四三

一綴 四三

一通 二七六

一通 二七九

一通 二六九

一通 二九〇

一通 二九〇

一通 二九〇

一通 二九〇

一通 二九〇

四通 二七九

一通 二七九

一冊 二七〇

一通 二七九

一通 二六九

一通 二六九

一綴 二六九

一綴 二六九

(甲府本金庫領收証書)	井尻源三宛	明治三 四	一通	三〇五
郵便物受領証	明治三五・三八		二通	二七五
小為替金受領証書	明治三五・大正三		二通	二七六
(酒井徳太郎棗代納品証)	井尻宛	明治三五	一通	二六三
(瓦送り状并代金受取証)	岡部村松本瓦製造 合資会社 井尻源蔵宛	明治三五	二通	二六六
(釘代受取証)	日下部村小沢商店	明治三五	一通	二六四
(丹沢商店請取証)	明治三六		一通	二六二
(川崎医院受取証)	井尻源蔵宛	明治三六	二通	二六三
(戸籍旧謄本下附手数料領收証)	井尻源三宛	明治三七	一通	二六三
(久保川医院領收証)	井尻源造宛	明治三七	一通	二六九
(峡東便利社創立費領收証)	後藤亦吉 井尻 源三宛	明治三七	一通	二六〇
(松野屋野尻酒店請取証)	井尻源蔵宛	明治 三七	一通	二六九
(風間酒店領收証)	明治三七		一通	二六三
御通	西山本温泉湯本 井尻源三宛	明治三 七	一冊	二五五
			一綴	二五三
(諸受取証)	明治三七―三八		一通	二七九
通常為替金受領証書	明治三八		一通	二六八
(近江製劑業価証)	近江国竜地村近江製劑株式 会社	明治三八	一通	二六四
(印鑑証明ニ対スル手数料領收証)	井尻源三 宛	明治三八	一通	二六五
(夜着布団地代仮請取証)	甲府若松屋丸茂要 七 井尻宛	明治三九	一通	二六三
(松浦儀兵衛請取証)	明治三九		一通	二六〇
(諸受取証)	明治三九		一綴	二五八
(諸領收証)	明治四〇―四一		一通	二四七
(桑切器一号形代金請取証)	武州深谷町新嶋 森造 井尻源宛	明治四一	一綴	二四三
(大木呉服店受取証)	明治四一		一通	二四四
(金子請取証)	芹沢広瀬治右衛門 山口花作宛	明治四一	一通	二四四
(戸籍抄本料領收証)	井尻源三宛	明治四三	一通	二六四
(十一屋洋酒店受取証)	明治四三		一通	二六三
帝国鐵道庁小荷物切符	井尻源 賀美ヨシ子宛	明治四四	一通	二五八
(私立甲府病院入院料入金通知書)	井尻源三 宛	明治四四	一通	二五五
(私立山梨病院対診往診料領收証)	井尻源三 宛	明治四四	一通	二六七
(川口屋菓子店請取証)	井尻源造宛	明治四 四	一通	二六二
(矢沢新聞店領收証)	明治四四		一通	二五七
(田辺支店酒代請取証)	明治		一通	二六〇
(病院代領收証)	大正元		三通	二六七
(里吉清兵衛呉服代仮証)	大正三―四		一綴	二六六
(精米代金請取証)	鳥居精米所	大正四	一通	二五九
(帝國生命保險養老保險金領收証)	井尻源宛	大正七	一通	二六九
(旅費請求書)	東山梨郡役所宛	大正七	三通	二五七
(薪炭雜貨商松屋号古屋郷一商店受取証)	大正八		一通	二六四
(代書人書料領收証)	津川代書人	大正八	二通	二六九

横半

御通 三富商店 大正一一	横半半	一冊	三三
(三越呉服店発送御案内) 小川さか多宛 大正一一五		一通	二五三
(粉糠代領収証) 兩宮喜甫 大正		一通	二六〇
(石和宿塩屋飯料代請取覚) 下井尻村仙蔵宛 戌年		一通	二五
(郷宿飯料代覚)		一通	二七
(棚代金請取覚) 西保北原正直 卯年		一通	一八〇
(当年分賄代請取覚) 長谷川新左衛門 寅年		一通	一八三
(酒代覚) 周右衛門 如光庵一左右 亥年		一通	二六一
申極月分車屋幸兵衛書出し 井尻源三宛 申年		一通	二七〇
(薬代通知書) 高田 丑年		一通	二六六
(焼酎から代受取覚) 八幡北村大五酒店 酉年		一通	二七
(戌十二月酒代請取覚) 下井尻村井尻酒店 亥年		一通	二六
(升屋儀左衛門請取覚) 子年		一通	二六
(釜組替代請取覚) 鋳物師兩宮平左衛門 井尻村権平宛 巳年		一通	二五〇
(衣装かつら共手付金受取覚) 落合村大和屋吉左衛門 源三・孫左衛門宛 亥年		一通	二五〇
(栗板送申状) 北原正木屋与兵衛 辰年		一通	二六
(利金并買物代勘定覚) 太郎左衛門 茂右衛門宛 亥年		一通	二五八
(賄代受取覚) 長谷川新左衛門 仙蔵宛 戌年		一通	二五
(金子請取覚) 周兵衛 酉年		一通	二五三
(米麦もちこし代覚) 七日市場新左衛門 丑年		一通	二五

(まつをや仙蔵勘定覚) 勘蔵宛 戌年		一通	二九
(代差引覚) 長谷川新左衛門		一通	二九
(拾三人分代請取覚) 長谷川屋新左衛門 寅年		一通	二八一
(戌年御飯料代受取覚) 郷宿飯嶋沢右衛門 子年		一通	二八
(飯料請取覚) 田中源右衛門代常七 申年		一通	二八
(賄代請取覚) 田中岩仙		九通	二八
(拾三人代受取覚) 大黒屋長右衛門 戌年		一通	二八
(賄代覚) 石和長谷川新左衛門 戌年	横長半	一冊	二九
(米五合代覚) 大黒屋		二通	三〇
(小節杉槌板送り状) 北原征木屋直兵衛 寅年		一通	三〇
(大黒屋源四郎受取覚) 未年		一通	三〇
(酒醬油代証) 和田屋用右衛門 如光庵一左右宛 亥年		一通	F六二
(板代請取証) 北原正直 卯年		一通	F六二
(訴訟用紙代請取証) 内藤伝衛門		一通	一八五〇
御まかなひ 西山本温泉湯本	横半半	一冊	二二五
(甲府運送合資会社勝沼出張所包荷受取証)		一通	二七
(板送状) 徳和政蔵		一通	二七
(モロコン代受取証) 諏訪村大竹定兵衛		一通	二五
(粉糠為粕代請取覚) 井伝		一通	二六
(亥米渡願并代金渡証) 七里村富沢子之吉		二通	二五
(黒炭代金証) 鳥山		一通	二六

(煙草入代受取証) 白河中町大森義兵衛	一通	二六三	(川口屋豆腐他代請取証) 山本梅吉	一通	二六四
(鳴海屋請取証) 甲府金平町なるみや豊七	一通	二六九	(鍬柿式丁代他領收証) 蓬来屋	一通	二六五
(粉糠代証) 相興村山下寿作	一通	二四〇	(青長半天代請取証) 菊島 中村元吉宛	一通	二六六
(博多帯請取証) 中牧村竹川銀十郎	一通	二四二	(五寸釘代受取証) 下塩後村麻屋吉左衛門	一通	二六七
(江州屋請取証) 奥井千蔵	一通	二四三	(乾物商笹尾屋受取証) 笹尾屋茂八	一通	二六八
(鶴屋呉服代受取証) 八幡前鶴屋利兵衛	一通	二五三	(武藤酒店受取証)	一通	二六九
(白裏代寛) 太郎左衛門	一通	二五三	(小林酒店受取証)	一通	二七三
(玄米渡願証) 小鳥居精米所	一通	二五五	(井筒屋喜右衛門呉服代受取証)	二通	二七五
(木村染物部染賃受取証)	一通	二五五	(榎多屋丸茂平兵衛請取証)	二通	二七七
(魚乾物商店駒井久信請取証)	二通	二五三	(屋根屋可渡分寛)	一通	二九三
(萩原商店鱒代請取証)	一通	二六四	(鶴田屋通知并受取証)	四通	二九七
(小野屋旅店受取証)	一通	二六六	(大黒屋茂兵衛請取証)	一通	二九九
(さどや平吉しゐたけ他代寛)	一通	二六六	(米代渡おほへ) 西方与左衛門	一通	二九三
(小間物袋物卸二文字屋徳兵衛受取寛)	一通	二六九	品物代付扣へ	一通	二九三
(夷屋平左衛門且紙他代請取寛)	一通	二七〇	(薪木山代手附金請取証) 奥野田村塩沢伊右衛門	一通	二九三
(水口屋人參他代受取寛)	一通	二七三	(巳盆前分ゞ高寛) 丸屋兵左衛門 巳年	一通	二九三
(あふらけ代受取寛) 西方与左衛門 下井尻直兵衛宛	一通	二七三	(丸山七兵衛送り状)	三通	二九四
(米麦代受取寛) 吉野屋七兵衛	一通	二七五	(井尻芳男木角印代請取証) 岩代福島街印刷師長谷川雲橋	一通	二九五
(乘代受取証)	一通	二七七	御まかなひ 西山本温泉湯本	一冊	二九五
(岩田商店請取証)	一通	二七九	(賄代寛) 長谷川新左衛門	一冊	二九〇
(甲府病院賄代受取寛)	一通	二七九	(書状式通請取寛) 栗原宿問屋清兵衛	一通	三〇〇
(津島商店受取証)	一通	二八二	(白米五合代受取寛) よしや 七郎右衛門宛	一通	三〇〇

(松板駄賃渡願書付) 伊兵衛 一通 三〇元
 (石和沢田屋半兵衛指引覚) 一通 三〇〇
 (さつま単物代受取覚) 辻屋仁平 栄次郎宛 一通 三〇三
 (板代并駄賃渡願書付) 山木屋喜十八 一通 三〇三
 (下駄代他受取覚) 甲府升屋儀平 一通 三〇三
 (呉服代受取証) 一通 三〇五
 (板代御勘定覚) 徳和伊兵衛 一通 三〇七
 (鼈背楼受取証) 一通 三〇四
 (呉服代受取証) 山田弥兵衛 一通 三〇五
 (川崎薬局受取証) 一通 三〇六
 (牛房他代請取覚) 佐渡屋 一通 三〇六
 (望岳館受取証) 南都留郡吉田刑部欣一 二通 三〇三
 (岡島店払代負担内訳并諸請取証) 一綴 三〇三
 (金子差引覚) さわた屋半兵衛 千蔵宛 一通 F一六三三
 (御城米俵代受取覚) 仙蔵宛 一通 F一六三二
 ○搗 米
 米穀搗挽帳 井尻 天保二二 横長半 一冊 三三
 擣春当座帳 天保一四 横長半 一冊 一六四
 ○奉公人
 手間請状之事 寛政元 半 一冊 四九
 奉公人請状 享和三一明治五 一綴 五五
 手間奉公請状 文化九一天保六 一綴 五五

(奉公人請状案紙) 文化一三 一通 三七尺
 (奉公人請状案紙) 文化一三・嘉永元 二通 二九尺
 利足手間奉公請状 天保九 一通 五五
 雇人請状 明治三〇・三三 二通 一五五
 (雇人契約書) 大正二 一通 二五七
 (雇人契約書案紙) 大正五 一通 二八尺
 ○
 (職人日よう覚帳表紙) 天保九 一通 二六〇
 職人日雇仕払帳 嘉永二 一冊 四三
 (奉公人身代金返上日延書一札) 三日市場村 一通 七三
 奉公人親仁左衛門 慶応二
 (人足覚并諸付込帳) 井尻源三 (明治元) 横長半 一冊 二〇尺
 (日雇稼人胡乱ケ間敷儀無御座候ニ付差上申一札) 下井尻村百姓定七・名主代卯平次 岩下役所宛 子年 一通 五尺
 (惣兵衛下男下女届書付) 子年 一通 一八三
 (奉公人七郎右衛門身代金出入願書) 長百姓 仙蔵 一通 五七
 ○その他
 (内外諸勘定ニ付取違一札) 伊兵衛 仙蔵宛 天明二 一通 一八四
 差引帳 下井尻村作右衛門 寛政六 横長半 一冊 四〇
 (江戸両国屋方右衛門脇差細引延引ニ付諸書付) 井尻源三宛 (文化六九) 一 四通 五五
 (御奉行所様御裏書御尊判請取申覚) 名主清兵衛・長百姓周兵衛 井尻源三宛 文政三 一通 三七三

(井尻藤右衛門持屋敷御取調ニ付申上記) 山梨県役所 明治五	一通 一五三	5 明治四十二年分第三種所得決定金額通知書 明治四三	一通 一五三
(井尻印章彫刻所包紙) 明治	一通 二五五	6 広瀬久政書状 井尻源三宛 明治三六	一通 一五三
(御書付受取覚) 依田民部 井尻源三宛 酉年	一通 一〇五	7 富貴館古屋久昌書状 井尻源三宛	一通 一五三
御書付請取書扣 一町田中村長兵衛宛 亥年	一通 二七五	8 雨宮大吉書状 井尻源三宛	一通 一五三
(紋井羽織寸法記)	一通 二七五	9 日下部村長雨宮大吉書状 井尻源三宛	一通 一五三
(餅米代差引おぼへ)	一通 二五〇	10 窪田政次郎名刺	一枚 一五三
(蓮根讓渡願口上) 依田周兵衛	一通 F二六三	○日 記	
日記・記 録		留書日記帳 享和三	横半半 一冊 一六七
○願 扣		日記 井尻繁昌 明治三	半 一冊 一六〇
(案文并諸覚) 嘉永五	横半半 一冊 一三三	(日記) 明治四	半 一冊 一四〇
(諸願控) 井尻藤右衛門 明治一一一二	一綴 一三六	日記 井尻家 明治五	半 一冊 一六一
雑事扣 井尻家 明治一三	一冊 一六三	当家日誌 井尻 明治二五	半 一冊 一六三
摘録 井尻家 明治一三	一冊 一五五	(日記) 近衛歩兵第二連隊第十中隊第一班 井尻源 明治三九—大正一	16×11 21×13 五冊 一五〇
文書綴込簿 井尻家 明治一五	一冊 一五三	(日記) 寅年	半 一冊 一四七
雜綴 明治二一・二二	一冊 一五四	○手 扣	
(馬匹現在届書差出ニ付通知状) 井尻源三宛 明治三五	一通 一六六	手日記帳 文化元	横半半 一冊 一六一
緊要書 井尻 明治三五	一通 一五五	手扣帳 井尻 文化四	横半半 一冊 一六一
1 (日下部尋常小学校建築工事報告概況)	一綴	手帳 井尻 文化四	横半半 一冊 一六一
2 雨宮啓次郎質物書類 明治三九	一綴	手帳 井尻 文化五	横半半 一冊 一六一
3 (大池内太郎評価書類) 明治三六	一綴	手帳 井尻 文化五	横半半 一冊 一六一
4 預り金之証 明治四〇	一通	手帳 井尻 文化五	横半半 一冊 一六一

雜書留	井尻	文化五	橫半半	一冊	一六五	手帳	井尻氏	文化一二	橫美半	一冊	一六〇
手帳	井尻	文化六	橫半半	一冊	一六五	手帳	井尻仙藏	文化一二	橫半半	一冊	一六一
手帳	井尻	文化六	橫半半	一冊	一六五	手帳	井尻	文化一二	橫美半	一冊	一六二
手帳	井尻	文化六	橫半半	一冊	一六五	手帳	井尻	文化一三	橫半半	一冊	一六三
手帳	井尻	文化七	橫半半	一冊	一六五	手帳	井尻	文化一三	橫半半	一冊	一六四
手帳	井尻	文化七	橫半半	一冊	一六五	手帳	井尻	文化一三	橫半半	一冊	一六五
(手帳)	文化七		橫半半	一冊	一六五	手帳	井尻	文化一四	橫美半	一冊	一六六
手帳	井尻	文化七	橫半半	一冊	一六五	手帳	井尻	文化一四	橫半半	一冊	一六六
賄覺帳	井尻仙藏	文化八	橫半半	一冊	一六五	手帳	井尻	文化一四	橫半半	一冊	一六六
(手帳)	文化八		橫半半	一冊	一六五	手帳	井尻	文政元	橫半半	一冊	一六六
手帳	井尻	文化八	橫半半	一冊	一六五	手帳	井尻	文政三	橫半半	一冊	一六六
雜書留	井尻	文化九	橫半半	一冊	一六五	手帳	井尻	文政六	橫美半	一冊	一六六
手帳	井尻仙藏	文化九	橫半半	一冊	一六五	手帳	井尻氏	(文政七九)	橫美半	一冊	一六六
手帳	井尻	文化一〇	橫半半	一冊	一六五	手帳	井尻	(文政八)	橫半半	一冊	一六六
手帳	井尻	文化一〇	橫美半	一冊	一六五	手帳	井尻	(文政九)	橫半半	一冊	一六七
雜書留	井尻氏	文化一一	橫美半	一冊	一六五	手帳	井尻	文政一〇	橫半半	一冊	一六七
手帳	郷土井尻源三	文化一一	橫半半	一冊	一六五	手帳	井尻	文政一一	橫半半	一冊	一六七
手帳	井尻仙藏	文化一一	橫美半	一冊	一六五	手帳	井尻	文政一一	橫美半	一冊	一六七
手帳	井尻	文化一一	橫半半	一冊	一六五	手帳	井尻	文政一一	橫半半	一冊	一六七
手帳	井尻	文化一二	橫半半	一冊	一六五	手帳	井尻	文政一一	橫美半	一冊	一六七
手帳	井尻	文化一二	橫美半	一冊	一六五	手帳	井尻源三	(文政一二)	橫半半	一冊	一六七
手帳	井尻氏	文化一二	橫美半	一冊	一六五	手帳	井尻	文政一二	橫半半	一冊	一六七

手帳	井尻	文政一三	横半半	一冊	二六〇
手帳	井尻	文政一三	横半半	一冊	三三三
手帳	井尻	天保三	横半半	一冊	三〇〇
手帳	井尻	天保七	横美半	一冊	二六六
手帳	井尻	天保八	14×9	一冊	三三六
手帳	井尻	天保八	横半半	一冊	二九六
手帳	井尻	天保八	横半半	一冊	二〇〇
手帳	井尻氏	天保八	横半半	一冊	三三三
手扣帳	井尻氏	天保一〇	横美半	一冊	二〇一
手帳	井尻氏	天保一一	横半半	一冊	二〇三
手帳	井尻	天保一三	横半半	一冊	二〇三
手帳	井尻	天保一三	横半半	一冊	二〇四
手帳	井尻	弘化二	横半半	一冊	二〇五
手帳	井尻	(亥年九)	横半半	一冊	二〇六
○記録帳					
見聞記録帳	井尻繁光	文化一二	横長半	一冊	一六八
勸善懲惡禁他見見聞記録帳	老番	郷土井尻源三繁光(文政七一一頃)	半	一冊	二六
勸善懲惡他見無用見聞記録帳	貳番	井尻源三(文政一一頃)	半	一冊	二六
勸善懲惡他見禁記録帳	三番	井尻源三(文政一三頃)	半	一冊	二六
觀善懲惡記録帳	五番	井尻源三(文政一一一二頃)	半	一冊	二六

文政十三寅年内日記帳・目出度記録帳	井尻家用	文政一三	半	一冊	四〇
書覽	(天保三一九)		半	一冊	四
記録帳	井尻源三	天保四	半	一冊	七〇
(記録帳)	天保四		半	一冊	四〇
与露津見聞書扣	井尻姓	慶応四	横半半	一冊	二六六
記録覚	郷土井尻源三	丑年	半	一冊	二六
学芸・信仰					
教・育					
(文政八四年々来ル亥迄三ヶ年之間村法度ヶ条之内拙家ニ而も相用可申分亨)				一通	八五
(井尻恒与下等小学第三級卒業証書)	山梨県師範学校	明治九		一通	二〇三
(井尻つねよ女子小学師範学科第三級卒業証書)	山梨県師範学校	明治一三		一通	二〇四
(井尻源日下部尋常小学校課程修業証書)		明治三一―三三		三通	三三三
(除服出校通知書)	井尻恒代宛	明治三三		一通	二六四
(井尻源日下部尋常小学校卒業証書)		明治三四		一通	二〇六
(日下部尋常小学校秋期運動会費寄附受領記)	井尻源三宛	明治三五		一通	二〇一
(井尻源日下部高等小学校課程修業証書)		明治三五―三七		三通	三三一
(井尻源日下部高等小学校精勤証)		明治三七		一通	二〇五
(中学一年作文答案)	井尻源	明治三八		一通	二八三

日川中学書類 井尻家 明治三九

(日川中学校撃劍紀念賞牌目錄) 日川中学校
撃劍部 明治三九

(井尻源日川中学校第一学年修業証書) 明治
四〇

(井尻源日川中学校劍道優賞証) 日川中学校
劍道部 明治四〇

山梨県立農林学校学則 井尻源宛 明治四一

(井尻源山梨県立農林学校退学許可書) 明治
四三

(代用教員辭職届) 井尻源 東山梨郡長宛
明治四四

(奥山武次転校届) 保護者 県立甲府中学校宛
明治四四

(井尻さか多日下部尋常小学校課程修業証書)
明治四四—大正三

(井尻純士官候補生願) 陸軍大臣・日下部村
長宛 大正元

(市立甲府商業学校入学式ニ付出校通知書)
井尻源宛 大正二

(井尻純商船学校入学願書) 商船学校長宛
大正三

学友会規約并寄附人名簿 日下部学友会 大正
五

(井尻さか多日下部高等小学校卒業証書) 大
正六

(日下部尋常高等小学校第十九回大運動会案内
書) 井尻さん宛 大正一四

(徽典館監護素読御試出勤御案内書付) 午年
(京城高等普通学校附設臨時教員養成所入学願
書)

一綴 五九

一通 三〇六

一通 三〇七

一通 三〇九

一通 二五九

一通 二六九

一通 二六九

一通 二六九

四通 三三三

二通 二〇三

一通 二六八

四通 二〇六

一冊 三三

一通 三三〇

一通 二五四

一通 一七三

二通 九三

〇

(井尻純一年一学期試験問題) 明治四一 一綴 二六八

(井尻純一年二学期試験問題) 明治四一 一綴 二六九

(井尻純二年一学期試験問題) 明治四二 一綴 二五〇

(井尻純二年二学期試験問題) 明治四二 一綴 二五九

日川中学校二年学年試験問題 明治四二 一綴 二五九

(井尻純三年一学期試験問題) 明治四三 一綴 二五九

(井尻純三年二学期試験問題) 明治四三 一綴 二五九

(井尻純三年三学期試験問題) 明治四四 一綴 二五九

(井尻純四年一学期試験問題) 明治四四 一綴 二五九

四十四年度第二学期試験問題 明治四四 一綴 二五九

(井尻純第四学年試験問題) 明治四五 一綴 二五九

(井尻純第五学年一学期試験問題) 明治四五 一綴 二六〇

(五年級二学期試験問題) (明治四五) 一綴 二六〇

(五年級試験問題) (明治四五) 一綴 二六〇

(入学試験問題) 一綴 二五九

地 誌

甲陽城主記 全 井尻繁光写 寛政一二写 一冊 三七

(甲斐国歴代記) 井尻繁光写 寛政一二写 一冊 二六〇

甲斐鹿之子 半 一冊 三六

甲斐国志記 半 一通 二七

甲州近代之大略	横半半	一冊	二七六	唯心一刀流劍術歌仙(写) 今沢左京之進義貫	萩原良藏忠豊宛 天明八	一卷 F二四三
小甲斐地理史談	半	一冊	四七	唯心一刀流劍術目録伝授之巻(写) 今沢他	萩原良藏忠豊宛 寛政三	一通 F二四二
山梨県郡村便覧	12×18	一冊	五五	(小屋敷村網野氏三日市場村鮎沢氏唯心一刀流誓約) 今沢左京之進宛 寛政二	鹿沼一家代大川周藏宛 文化六	一通 八五
手本		一帖	一七九	(柔術御伝流ニ付起請文)	鹿沼一家代大川周藏宛 文化六	一通 一七八
(手本書)	佐久間信親書	一帖	一七〇	一刀流劍術事理口伝觀念巻 今沢他	萩原弥左衛門忠豊宛 文化六(弘化四写)	一卷 F二四四
(手本書)		一帖	一七三	(萩原忠豊宛唯心一刀流書付) (弘化四写)		一卷 一七五
(手本)		一通	三〇四	1 唯心流劍法初学書 今沢左京之進義貫	萩原良藏忠豊宛 天明四	
乙川柳さん今年仲秋木越採条々		一通	一七一	2 唯心流目録伝受之巻 義貫 萩原忠豊宛	寛政三	
(書状手本)		一通	三六五	3 唯心一刀流劍術歌仙 今沢義貫 萩原忠豊宛 天明八		
詠草		一冊	一六七	4 一刀流劍術理口伝觀念巻 義貫 萩原忠豊宛 文化六		
五朝倭歌句作秘伝控	横長半	一冊	一六七	(北辰一刀流玄武館有志協詢之稟告) 千葉之胤 明治一八		一通 四七
雜録	半	一冊	四〇〇	(井尻源大日本武徳会正会員之証) 明治三九		一通 二七五
詩句拔華	8×16	一冊	五〇七	(吾妻杖術興ニ付広告) 明治		一通 二五七
三体詩	半	一冊	二六	(講道館後援会資金申込書) 後援会長郷誠之助 井尻四男也宛 昭和二		一通 二五三
(義国詠草)		三通	一六三	正統関口流手続之形		一通 F六
(岩間姓所持之石和御代官矢橋松次郎殿よまれ候写)		一通	一五一	唯心一刀流劍術歌仙 鐘巻外他通宗		一冊 二五三
本末歌		一通	一八三			
(詠草)		一綴	一八六			
武術				算記 井尻源三 天保一〇		半 一冊 三六
唯心流劍法初学書(写) 今沢左京之進義貫		一通	F四二			
萩原良藏忠豊宛 天明四						

最上流早割 嘉永三

17×13

版一冊 三〇七

信 仰

○神 社

(永代太々御神樂常灯明料之内寄進請取寛)
御師久保倉但馬守・坂東兵衛 享保六

一通 二五五

(白幡大明神主滝下家書付) 寛政二・文政二

一綴 七〇

(八幡市川村伊勢屋鋪新造普請ニ付御寄進帳)
久保倉但馬守内守見正藏 寛政一

美 一冊 一六五

甲斐国第一総社祈願所金桜神社御嶽山御神樂殿再建之地五十分之四 石川七良左衛門 享和二

版一通 一八六

(三之宮御社勸化金神納寛) 三之宮社中市川石見文化元

一通 七五

(氏神白幡大明神江田地寄附年曆ニ付申上書付) 石和役所宛 文化三

一通 一五六

(久保倉但馬守裝束新補居宅普請ニ付寄進願書) 久保倉但馬守内守見正藏 文化四

美 一冊 一七六

伊勢太々神樂金三方御役所御預証文写 井尻源三・久保倉右京宛 文化五

一通 一八〇

(富士山大々御神樂御執行金神納ニ付川口御師差遣候案文下書) 文化五

一通 一五六

(室伏村禿願人伝右衛門太々講定書) 文化八

半 一冊 一五七

勸化帳 内宮杉因幡 文化一〇

半 版一冊 四六

甲府御祈願所八幡宮配札帳 甲斐惣社役人 文政二

美 一冊 四九

三峯山代參見舞 慶応四

横長半 一冊 四三

(酒折神社修繕ニ付有志金募集口上書) 祠掌神部勝見 山梨県有志宛 明治一九

刊一通 二〇五

(伊勢兩宮永代月參太々講通常會員証并予告) 伊勢崇敬教会本部・太々講員參宿所北村屋甚蔵 明治三五

二通 二九

(畝傍權原教会本院関係書類) 明治四四

七通 二六五

(久保倉但馬守内中野伝四郎御初穂金受納寛) 申年

一通 七五

(武州三峯山拜殿建立寄附願口上) 巳年

一通 二六三

御神帳 津嶋宮御師堀田右馬大夫

半 版一冊 四六

(常夜灯料奉納田地御預り高入ニ付取替証文案) 甲斐国酒折宮縁記 祠掌神部勝見

一通 六三

蚕祖神雅産靈神御姿 久保倉但馬

13×19 刊一冊 三九〇

(天照皇大神御神勅御軸頌行趣意書) 伊勢山田神宮敬神社事務所

刊一通 二五〇

(御神樂執行參詣希口伸) 滝下大隅

二通 二五三

(小原村西分飯嶋孫兵衛御神酒代神納寛)

一通 二七三

○寺 院

(武井勘右衛門他宛室伏村円正寺千跡地代金納寛写) 寛永一七

一通 七三

(愛宕山威徳院永代御供料寄附受納寛) 正徳六

一通 七四

(惠林寺拈華宝殿資助料受取寛) 享保九

一通 一八二

(千野護摩料再勸化口上) 愛宕山威徳院使僧天明六

一通 三〇五

(落合村永昌院一切経御施入金受取寛) 依田与右衛門 寛政元

一通 七九

(大嶽山女人堂奉加金請取状) 上釜口村氏子惣代 寛政七

一通 一八四

(惠林寺献納寛) 惠林寺執事 享和三・弘化三

一綴 五三

開帳勸化牒 市川薬王寺 文化二

横長半 一冊 四三

信女公堂新建勸進牒之序 定額山善光寺性雲海欽 文化六

半 一冊 二九

(西後屋敷村清白寺御寄附受納覚) 文化六	一通	二七六	(下塩後村善正寺御參社金受領覚) 卯年	一通	二七〇
(西後屋敷村清白寺本堂差茅為資助料御施入受納覚) 文化九	一通	二七五	(八幡山東明院神納覚) 未年	一通	二七一
甲斐州八代郡中山妙龜山広蔵禅院由跳 文化一四	版一通	八四	遠州秋葉大権現銅鳥居奉加帳 上塩後村願主惣村家別	一冊	四四
(惠林寺明細書上覚) 文化一四	一通	二三三	(清白寺御近進之内收納覚)	一通	三七
(関東女人講中宛法言) 竜谷寺務釈木如 文化一五	一通	一五七	(上井尻村清水寺十六善神建立ニ御施金受納覚) 過去帳	一通	三四
(神竜山玉ノ井池由来記) 文政六	一通	三〇九	(善光寺血脈)	一冊	四七
(愛宕山威徳院再建寄附願入書付) 文政一三	一通	七九	(八幡山東明院御札)	一枚	八〇
(後屋敷清白寺観音堂屋根替奉加受取証) 明治一二	一通	二五九	(回向料請取書下書)	一通	三三
(雲光寺資助金受納覚) 明治二二	一通	二七四	惠林寺再興之図	一枚	二五九
(神金村裂石山雲峰寺宝蔵再建資領納証) 明治二三	一通	二七五	(武田不動尊祭ニ付惠林寺口演帳紙写)	一通	三三
甲州身延山写真集明細全図 甲府畑野荒吉 明治四一	刊一枚	二七	(田野村天童山景德禅院甲将殿御廟所図) 信玄堂作事	一枚	一五九
(高橋山放光密寺寄附金領収証) 明治四一	一通	八三	東国高野聖作尊影 大日向山大陽寺	一通	一八四
(清白寺観音再興ニ付御施受納覚) 酉年	一通	七〇	(金色姫図) 甲州大滝山別当不動寺	一枚	一八三
(文殊院開運不動尊大般若経御寄附之所受納覚) 未年	一通	七〇	(信州善光寺御血脈)	一袋	一八三
田野村景德院香資請取書 寅年	一綴	七三	秩父札所案内絵図	一枚	一八四
(西方村清水寺観音開帳御奉加金受納覚) 巳年	一通	八三	甲国四郡八拾八所徧路手引 対山堂素光他	一冊	一六四
(甲斐国一統鑑事役清白寺申付書状写) 京花園 妙心寺 壬寅年	一綴	一五七	(法泉寺開基源勝頼公二一五十年忌口演)	一通	一五三
(清白寺観音堂修覆資助料受納覚) 辰年	一通	一八六	月水浄火守	版一枚	一五六
(遠州秋葉寺并伊勢久保倉但馬守納金受書) 秋葉寺役寮・久保倉但馬内岩田彦右衛門	三通	一八六	(水伯清浄土公不穢御札)	一枚	一五七
			(千部御供米納覚)	一通	三二

○民間信仰

(家敷神社代覚書付) 七里村塩山前檜皮師広瀬
安政 明治三五

一通 二七三

書状

神田市場まん惣内阿志沢毎多書状 井尻三男也宛
大正六

一通 一九四

阿ら尾書状 井尻宛

一通 一九五

東山梨郡西保村鳳重石鉦山相沢三喜雄書状 井尻
源宛 大正六

一通 一九三

青木寛書状 大正五

一通 一九六

中巨摩郡野之瀬村青柳真書状 井尻三男也宛
昭和五

一通 一九四

景書状 貞吉宛

一通 二五三

赤星則隆書状 收税課井尻源三宛

一通 二四三

石和町赤坂巳之作書状 井尻純宛 大正六

一通 一九九

七里村町屋秋山徳次郎書状 井尻源宛

一通 一九四

日下部收税署浅見当造書状 井尻收税吏宛 明
治二九

一通 二四七

南巨摩郡下山村芦沢九左衛門書状 井尻源三宛
明治三六

一通 一九七

芦沢為甫書状 井尻純宛 昭和四・五

四通 一九三

長野県上田市踏入芦沢平作書状 井尻きん子宛

一通 一九五

東京市赤坂区台町芦沢平作外家内一同書状 井
尻源宛 大正六

一通 一九三

東京赤坂区台町芦沢平作外一同書状 井尻源・
同純宛 大正七

一通 一九三

東京赤坂区台町芦沢平作書状 井尻源三宛 明
治四四

一通 一九〇

味岡仙庵書状 井尻源三宛

一通 二七三

東山梨郡松里村松尾商会雨宮啓次郎書状 井尻
源三宛

七通 一九〇

雨宮文吉書状 井尻源宛

一通 一九三

雨宮所左衛門書状 井尻仙蔵宛

一通 一九五

雨宮富太郎書状 井尻源宛 大正六

一通 三〇〇

七里村網野和蔵書状 井尻源三宛

一通 一九一

あつや庄蔵書状 向山友右衛門・井尻仙蔵宛

一通 二〇四

甲府市常盤町井上洋服店書状 井尻宛

一通 二〇六

千葉県南相馬郡役所井口豊水書状 井尻源三宛
明治一三

一通 二〇六

井口書状 井尻源蔵宛 明治九

二通 二〇九

井手軍曹書状 井尻宛

一通 二〇九

石井幹書状 井尻源三宛

一通 二〇六

愛宕山威徳院覚慶書状 井尻源三宛

二通 二四四

石井・鈴木書状 井尻源三宛

一通 二三五

甲府市山田町萩原事代言人石氏兵作書状 井尻
源三宛 明治二五

二通 二〇七

穴山学級石原彰書状 山梨県学務掛井尻源三宛
明治九

一通 二四八

東八代郡田野村温泉宿業石原館書状 井尻キン
宛 大正六

一通 二〇五

東八代郡金生村石原知雄書状 武田家旧友会幹
事井尻源三宛 明治三六・三九・四〇

三通 二〇四

群馬県吾妻郡草津鉾泉場市川安一郎書状 井尻源三宛 明治一四	二通 二〇四	在萠崎岩間高是書状 井尻源三宛	一通 二〇四
神金村今井松富義書状 井尻源宛 大正六	一通 二〇〇	東八代郡国立村岩間又市書状 井尻源三宛 明治二九	一通 二〇六
平等村今川書状 井尻叔父宛	一通 二〇三	井尻書状 岩手村役場宛	一通 三〇七
今川書状 井尻宛	一通 二〇三	井尻純書状 井尻源宛 大正六他	四通 三九一
平等村今川幸太郎書状 井尻老叔父宛 申年	二通 二〇元	井尻さん書状 古屋純宛	一通 二四三
平等村今川武邦書状 井尻伯父宛	二通 二〇六	井尻源書状 芦沢平作宛 大正六	一通 三三九
平等村今川武邦書状 井尻源造宛 (明治)	一通 二〇七	井尻源書状 井尻純宛 大正二・三・五・六	九通 三九七
平等村今川武邦書状 井尻藤右衛門宛 明治一七他	六通 二〇六	井尻源書状 古屋純宛 大正一〇	二通 三九六
於横浜今村三三書状 井尻三男也宛 大正六	一通 二〇三	井尻源書状 井尻さん宛 大正一〇・昭和二	九通 三九四
飯沢寛次・浜川与兵衛・鈴木平藏書状 恵林寺宛	二通 二〇五	井尻源書状 井尻さん・同さかゑ宛 大正一一・昭和二	四通 三九八
乙川戸飯嶋新左衛門江戸書状 井尻源三宛	七通 二〇七	井尻源書状 井尻源三宛 明治四一・四三	一綴 三九五
乙川戸飯嶋新左衛門書状 井尻仙藏宛	一通 二〇五	井尻源書状 井尻さかゑ宛 大正二・九・一〇	六通 三〇〇
飯嶋新左衛門・網野平左衛門・依田周兵衛書状 向山友右衛門・井尻仙藏宛	一通 二〇四	井尻源書状 加賀美一平宛 大正一〇	二通 三九六
日下部村飯島瀨兵衛他書状 井尻源三宛 明治三二	一通 二五〇	東京日本橋区南茅場町小沢方井尻源書状 八幡村丸山朝久宛 大正一〇	一通 二〇三
日下部村役場飯嶋書状 井尻源三宛 明治	一通 二四七	井尻源三繁房書状 小高作左衛門内用人宛 文化三	一通 三三九
収税部日下部出張所生野友尚書状 井尻源三宛	一通 二四九	井尻源三繁光書状 井尻繁房宛 酉・戌年他	八通 二四三
池田御太郎書状 井尻郡書記宛 明治一一	一通 二五四	井尻源三繁光書状 宛名不明	一通 二四三
江戸御屋敷ニ而岩下作右衛門書状 井尻源三・同仙藏宛	一通 二〇四	井尻源三書状 井尻仙藏宛	一四通 二四三
岩下作右衛門書状 井尻仙藏宛	一通 二〇四	井尻源三書状 井尻藤右衛門宛 明治一〇・一一・二二・三三・一九他	一五通 二四〇
日本橋松島町吉野方岩下要太郎書状 井尻純宛 大正四	二通 二〇四	井尻源三書状 井尻德次郎宛	一通 二四〇

井尻源三書狀 三〇一三一	井尻恒与宛 明治二六・二八・	五通 二四二	井尻恒代書狀 三四	井尻源三宛 明治三〇一三二・	一二通 二四四
井尻源三書狀	井尻又七宛	一通 二四〇五	井尻藤右衛門書狀	井尻源宛 明治一〇他	四通 二七七
井尻源三書狀	父・母宛	一通 二四〇六	井尻藤右衛門書狀	井尻芳男宛	一通 二七九
井尻源三書狀	田沢養鯉場宛	一通 二四〇八	井尻藤右衛門書狀	恒与宛	一通 二七九
井尻源藏書狀	単山宛	一通 二四〇九	井尻藤右衛門書狀	依田三郎・早川半左衛門・ 古屋甚五兵衛・安田多善・古屋景真他宛	一通 二四九
井尻源三書狀	広瀬久作宛 明治二五	一通 二四〇〇	井尻藤右衛門書狀	蔵田町綿引宛	一通 二六〇
井尻源三書狀	広瀬利甫宛	一通 二四〇四	井尻徳次郎書狀	井尻源三宛 明治二九・三一 ・三四・三九	一三通 二六六
井尻源三書狀	水村遜宛 明治一八	一通 二四一〇	伊勢太郎事井尻松吉書狀	井尻仙藏宛	一通 二四〇二
井尻源三書狀	宛名不明	一通 二四一三	井尻三男也書狀	井尻純宛 大正五	二通 二六五
井尻しげ子書狀	井尻きん宛 大正一五・昭和 二・三他	九通 二四一七	井尻三男也書狀	井尻きん宛 大正一五	一通 二六四
井尻しげ子書狀	井尻さかえ宛 大正一五	一通 二四一六	井尻三男也書狀	井尻さかえ宛 昭和二方	二通 二六六
井尻質店書狀	東山梨郡八幡村北組市川周平宛 明治三七	一通 二四二三	井尻美雄矢書狀	井尻栄宛 大正一〇	一通 二六七
井尻質店書狀	西山梨郡国玉村 今村又八郎宛 明治三四	一通 二四〇九	熊吉事井尻勇吉書狀	父宛	一通 二四五
井尻清兵衛書狀	井尻源三宛	五通 二四一九	井尻芳男書狀	井尻きん宛 明治四五・大正元 ・二・一五	五通 二七一
井尻せん蔵書狀	井尻宛 酉年	一通 二四〇一	井尻芳男書狀	井尻源宛 大正六	一通 二七七
井尻仙藏書狀	久保川太右衛門宛	一通 二四〇七	井尻芳男書狀	井尻源三宛 明治一〇・一四一 一六・二九・三〇・三二一三六・三八	二一通 二七〇
井尻専藏書狀	井尻宛	一通 二四一三	井尻芳男書狀	井尻恒与宛	一通 二七三
井尻仙藏書狀	兵左衛門宛	一通 二四一五	井尻芳男書狀	井尻藤右衛門宛 明治一〇・一 二・一三・一七・一八他	二八通 二六八
大阪市西区石田町井尻高重書狀	井尻源宛	一通 二四三〇	井尻芳男書狀	井尻藤右衛門・井尻源三宛 明治二二・一九	三通 二六九
大正六		一通 二四三六	井尻芳男書狀	水村遜宛 明治八	一通 二七四
井尻弾右衛門書狀	井尻源三・同仙藏宛	一通 二四三八			
井尻つねよ書狀	井尻源宛 明治四二	一通 二四三五			

井尻芳男書狀 熊野宛	一通	三七六
千葉県東葛飾郡八幡町井尻芳治書狀 井尻きん宛 昭和二	一通	三三三
井尻四男也書狀 井尻きん宛書狀 大正一五・昭和二	三通	三三八
井尻四男也書狀 井尻さかゑ宛	一通	三三六
井尻四男也書狀 古屋純宛	一通	三三八
妹書狀 井尻富子宛 昭和二	二通	三四四
上野左近書狀 井尻千蔵宛	一通	三三八
上原仙太郎書狀 井尻源三宛	一通	三三九
八代郡玉田村上原種因書狀 井尻源三宛 明治	一通	三三〇
甲府市橋町白田啓三書狀 井尻源宛 昭和二	一通	三三七
惠林寺書狀 井尻源三宛	七通	三四六
惠林寺書狀 井尻仙蔵宛 寛政一二他	三通	三四五
遠藤讓書狀 井尻源三宛 明治一八	一通	一九三
甲府遠藤讓書狀 井尻藤右衛門宛 明治二二	一通	一九一
塩山納所書狀 下井尻村名主宛	一通	二四九
小笠原書狀 井尻源三宛 (明治)	一通	三〇三
日下部村小原小笠原庄次郎書狀 井尻源三宛 明治三四	二通	三〇三
南都留郡谷村町小佐野広倍書狀 井尻源三宛 明治二九	三通	二八〇

小沢医院書狀 井尻源宛 大正八	一通	三三三
小沢憲広書狀 井尻源宛 大正四	一通	三三三
小沢仁之助書狀 井尻純宛 大正二・三	二通	三三五
小高作左衛門書狀 井尻源三宛 享和二他	二通	三〇七
東京下谷区谷中清水町小田切米作書狀 井尻きん子宛 大正二	一通	三三〇
東京牛込区下戸塚町小田切米作・芳江書狀 井尻源・同叔母宛 大正六	一通	三三一
上萩原村小野嘉兵衛書狀 井尻藤右衛門・同源三・同清兵衛宛	一通	三〇五
上萩原村小野嘉兵衛書狀 井尻仙蔵宛	二通	三〇六
小野嘉兵衛書狀 井尻源三宛	一通	三〇七
東山梨郡白川村小野元兵衛書狀 井尻源三宛	一通	三〇八
七里銀行日下部支店小野正義書狀 井尻源三宛 (明治)	一通	二九三
日川村役場小野義太郎書狀 井尻源三宛 明治三〇	一通	二七五
上萩原村小野八十右衛門・同嘉兵衛書狀 井尻仙蔵宛	一通	三〇四
小野田書狀 井尻宛	一通	三〇九
尾沢孝治書狀 井尻源三宛 (明治)	一通	三三六
尾谷藤次書狀 井尻源三宛 大正三	四通	三三七
尾谷書狀 井尻宛	一通	三三八
千葉県印旛郡佐倉新町大井穂四郎書狀 井尻源三宛 明治一二	一通	三三九
大藤村大河内好恵書狀 井尻源宛 明治四五・大正八他	四通	三三六

大司馬伊織書狀 奥山鉄三宛	一通	三三六	春日居村加々美書狀 井尻純宛 大正四	一通	二〇七三
大柴書狀 井尻純宛 (大正四カ)	一通	三三六	春日居村加賀美一平書狀 井尻純宛 大正六	一通	二〇六六
大村書狀 井尻宛 明治四	一通	二四四	春日居村加賀美一平・よし江書狀 井尻純宛 大正六	一通	二〇七一
江戸大村甲斐藏書狀 井尻源三宛	一通	三三五	加賀美一平書狀 井尻源宛 昭和三	一通	二〇六九
日下部支金庫大村孝書狀 井尻源宛 大正三	一通	三三三	春日居村加々美一平・同よし書狀 井尻源宛 大正八	一通	二〇七〇
八幡北村大村正左衛門書狀 井尻源三宛	一通	三三四	春日居村加々美一平書狀 井尻きん宛 大正一	一通	二〇七三
大村小助書狀 井尻仙藏宛	一通	三三三	○加賀美庫吉書狀 井尻源三宛 明治一四	一通	二〇七四
大森銀行書狀 井尻源三宛	一通	三三三	南八代村加賀美庫吉・同平八郎書狀 井尻源三宛 明治一五	一通	二〇七五
青島守備大沼喜作書狀 井尻源宛 大正六	一通	三三〇	春日居村加賀美昌保書狀 井尻源宛 明治四四	一通	二〇七六
岡栄次郎書狀 井尻源三宛 明治三五	五通	三三三	他 南八代村加賀美平八郎書狀 井尻源三宛 明治一四	一通	二〇六七
東京市牛込区若松町岡しげ書狀 井尻一宛 明治四四	一通	三三〇	春日居村別田加々美よし江他一同書狀 井尻純宛 大正四カ	一通	二〇六四
岡恒与書狀 井尻純宛 大正六	一通	二四〇	春日居村別田加々美よし江・多希子書狀 井尻純宛 大正二	一通	二〇七三
岡つねよ書狀 井尻きん宛 昭和二他	二通	二四六	別田加々美よし江書狀 井尻キン宛 明治四五	一通	二〇六五
岡恒与書狀 井尻源宛 大正六・八・昭和二	三通	二四九	春日居村加々美よし江書狀 井尻源宛 明治四四	一通	二〇六三
岡恒代書狀 井尻源三宛 明治三四・三五	三通	二四七	加々美よし江書狀 井尻源・同きん子宛 大正八	一通	二〇六六
東京市牛込区若松町岡雅子書狀 井尻きん宛 大正一五	一通	三三九	加藤勘兵衛書狀 井尻源三宛	一通	二〇八三
岡村貢書狀 井尻源三宛 (明治)	一通	三三三	山形県東田川郡押切村加藤錦太郎書狀 大正六	一通	二〇六一
東京神田堅大工町荻野完作書狀 井尻源三宛 明治九・一〇他	八通	三三五	千葉県印旛郡馬渡村加藤祐富書狀 井尻源三宛 明治一三・一四他	三通	二〇八五
東山梨郡加納岩村奥山太郎右衛門書狀 井尻源宛 大正六	一通	三三三			
落合市郎右衛門・同十郎兵衛書狀 惠林寺宛	一通	二四九			
雲光寺書狀 井尻源三宛	一通	三三四			

加藤出羽之輔書狀	井尻源三宛	一通	二〇八三	中巨摩郡竜王村久保貴作書狀	井尻純宛	二通	二〇八四
信州松本町加藤直次郎書狀	井尻源藏宛	一通	二〇八四	久保倉但馬守書狀	井尻源三宛	二通	二〇八五
東京市本郷区表町加藤茂富書狀	井尻源宛	一通	二〇八三	久保や又左衛門書狀	井尻仙藏宛	一通	二〇八五
東京市本郷区表町加藤茂富書狀	井尻源宛	一通	二〇八三	日下部村在郷軍人義団書狀	出征兵士宛	一通	二〇八五
東京四ッ谷荒木町寛元忠書狀	井尻芳男宛	二通	二〇八六	北都留郡広里村真木窪田資嘉書狀	井尻源宛	一通	二〇八六
明治一三・一四				大正六			
桂二太夫・大嶋鐘平書狀	岩田勇左衛門・大越	一通	二〇九五	倉田書狀	井尻宛	一通	二〇八六
小右衛門・大塚大作宛		一通	二〇九五	栗原信造書狀	井尻源三宛	三通	二〇八九
完作書狀 (宛名不明)		一通	二〇八六	郡司与一書狀	井尻上等兵宛 (大正)	一通	一九九
喜右衛門・定七・市兵衛書狀	河口屋兵右衛門	一通	二〇五七	ことし書狀	井尻さか多宛	二通	二〇五
・猪藏・藤兵衛宛				甲府市富士見町小泉里子書狀	井尻きん子宛	二通	二〇七
機山公靈社建設事務取扱所書狀	井尻源三宛	一通	二〇九〇	昭和二			
(明治)				小林亀郎書狀	井尻源三宛	一通	二〇七
七里村菊嶋生宜書狀	井尻源造宛	一通	二〇九三	小松庄左衛門書狀	惠林寺宛	三通	二〇七
下萩原菊嶋金兵衛書狀	井尻仙藏宛	一通	二〇九一	三日市場村小宮山又兵衛書狀	井尻源三宛	一通	二〇八一
英村菊嶋景福書狀	井尻仙藏宛 (明治)	一通	二〇九三	東山梨郡諏訪村後藤茂發書狀	井尻源三宛	二通	一九八
岸弥十郎書狀	門首座宛	一通	二〇九四	(明治三三)			
東京市牛込区通寺町橋田甫八・同武書狀	井尻	一通	三〇三三	鯉淵忠常書狀	井尻源三宛	一通	二〇八七
源宛 大正六				甲東医院書狀	井尻宛	一通	二〇八
伊予国鯉節商清藤金次郎書狀	井尻源藏宛	一通	二〇九〇	日下部稅務署河野書狀	井尻源三宛	一通	二〇八三
明治三六				加納岩村河野衛作書狀	井尻源三宛	一通	二〇八七
金辺八三郎書狀	井尻三男也宛	一通	二〇九	河野衛作・古屋兵部左衛門・飯嶋瀨兵衛書狀	井尻源藏宛	一通	二〇八六
武士原金嶺書狀	井尻源三宛	一通	二〇九	稅務署河野謙書狀	井尻稅務掛宛	一通	二〇八九

加納岩村河野京治書狀 井尻源三宛 明治一九
 河野武右衛門書狀 東山梨郡役所地券課井尻源三宛
 加納岩村興産社書狀 井尻源三宛 (明治)
 興石守治書狀 井尻恒代宛 明治三一
 駒井義鏡書狀 井尻又造宛
 諏訪村近藤芸幾書狀 井尻源宛 明治三六
 日下部尋常小学校近藤芸幾書狀 井尻源三宛 (明治)

一通 二四〇
 一通 二〇九
 一通 二四九
 一通 三六一
 一通 三四四
 一通 三四四
 一通 三〇三

佐貫三枝雄書狀 井尻源三宛
 岩中村名主四郎左衛門書狀 井尻仙藏宛 酉年
 私太郎書狀 井尻宛
 志村寛平書狀 井尻源三宛 明治三四他
 志村良輔書狀 井尻質店宛
 滋野井知事書狀 九条平・池田大弼宛
 治兵衛書狀 井尻キン宛
 石和塩屋善右衛門書狀 井尻専藏宛
 加納岩村興産社清水市右衛門書狀 井尻源三宛 (明治)
 清水信吉書狀 井尻純宛 大正六
 北巨摩郡安都村清水まさの書狀 井尻さかへ宛 大正二
 甲府市下瀬久壽書狀 井尻源三宛 明治三一
 周兵衛書狀 仙藏宛
 周兵衛書狀 善右衛門宛
 周兵衛書狀 名主宛
 庄三郎・利助書狀 井尻彈正宛
 東京日本橋通松雲堂書狀 井尻源三宛 明治三二
 丈助書狀 仙藏宛
 武士原常泉寺書狀 井尻源三宛
 浄庄書狀 井尻仙藏宛 丑年

一通 三四八
 一通 F六三〇
 一通 二四九
 一通 三五二
 一通 三五三
 一通 三四四
 一通 二〇五
 一通 三四三
 一通 三七三
 一通 三七三
 一通 三七二
 一通 三四四
 一通 三九〇
 一通 三六九
 一通 三四六
 一通 三三六
 一通 三三六
 一通 二〇五

新左衛門書狀 飯嶋善兵衛宛	一通	三七	新富村鈴木書狀 井尻純宛 大正四他	二通	三三九
乙川戸新左衛門書狀 井尻仙蔵・小屋敷喜左衛門・同沢吉宛	一通	三六三	愛知県豊橋青竜寺銀蔵書狀 井尻源三宛 (明治)	一通	三六九
新左衛門書狀 善兵衛宛	一通	三六〇	清白寺書狀 井尻源三宛	三通	三四三
新左衛門書狀 各様宛	一通	三八一	清兵衛書狀 井尻宛	一通	三九一
神宮寺書狀 鶴田出雲宛	一通	二五五	岩代国若松市徒之町関真一書狀 井尻源三宛 明治三二	一通	三四〇
須田電報 井尻オカヨ宛 (大正二支)	一通	三六五	雪山書狀 井尻源三宛	一通	三六七
須田書狀 井尻源宛	一通	三六〇	田中仙之丞書狀 井尻源三宛	三通	二四八
須田晋書狀 井尻宛	一通	三六一	專徳寺書狀 井尻宛	一通	二五三
須田晋書狀 井尻源宛	二通	三三三	西後屋敷村善左衛門書狀 仙蔵宛	一通	三五三
須田晋書狀 井尻源三宛 明治二一四四他	一五通	三三三	甲府漸進社書狀 井尻源造宛 明治一六	三通	三五四
東京板橋町須田ちか子書狀 井尻きん子宛	一通	三三九	宗小次郎書狀 井尻源三宛 明治一九	一通	二四九
須田初子書狀 大正二・八	二通	三三〇	宗小次郎書狀 収税部第一課井尻源造宛 (明治)	一通	二四七〇
甲府市水門町須田正博書狀 井尻源宛 明治四四	一通	三三九	反田喜太郎書狀 (宛名不明)	一通	三五五
東京牛込区喜久井町須田利甫書狀 井尻純宛 大正五	一通	三五五	田草川利助・望月正三郎書狀 井尻源三宛	一通	二五〇三
東京牛込区下戸塚町須田利甫書狀 井尻おきん宛 明治四五	一通	三五五	甲府横近習町田中章書狀 井尻源三宛 明治二六	一通	三五三
須田利甫書狀 井尻源宛 大正六他	二通	三五三	東山梨郡勝沼町田中董策書狀 井尻源宛 大正六	一通	三五四
須田利甫書狀 井尻源三宛 明治四一	一通	三五五	東山梨郡役所田中書狀 井尻源三宛 (明治)	一通	二五〇
菅野書狀 井尻宛	一通	三〇三	二ノみや多宮雅夫書狀 仙蔵宛	一通	三三一
助重書狀 井尻源宛 明治四〇他	二通	三七〇			
鈴木杏林書狀 井尻源三宛	一通	三五〇			

大宮司書狀 井尻源三宛	二通 一六九
大宮司書狀 井尻源三・同仙藏宛	一通 一六九
大宮司書狀 井尻仙藏宛	三通 一六九
大黒屋長右衛門・弥市書狀 井尻源三宛	二通 一三七
大日本農会書狀 井尻源三宛 明治二一	一通 一六九
大日本農会山梨支部書狀 井尻源三宛 明治一五・一六	二通 一六九
大悲観大居士書狀 井尻芳治宛 明治四三	一通 一六〇
大郎書狀 上原・井尻宛	一通 一五〇
高崎書狀 駒井宛	一通 一三五
高富単山書狀 校村芦洲宛	一通 一三〇
高富単山書狀 井尻源三宛	八通 一三〇
高富単山書狀 井尻芳男宛 明治七他	二通 一三〇
高野平三郎書狀 稲葉屋長次郎宛	一通 一三〇
滝川大内藏書狀 子年	一通 一五二
下総千葉町滝亭書狀 井尻源三宛 (明治)	一通 一五〇
室伏村武井掃部左衛門書狀 井尻源三宛	一通 一三三
横浜市戸部町武井友吉書狀 井尻源三宛 明治二九・三一	二通 一三四
徴兵事務員一同書狀 兵事主任古屋郡書記宛 大正五	一通 一四七
土屋安芸・田辺周右衛門書狀 井尻源三・依田民部宛	一通 一四七

石和土屋主税之介口上書 井尻源三宛	一通 一〇〇
土屋主税之介書狀 井尻仙藏宛	一通 一〇一
土屋作甫書狀 井尻宛	一通 一〇一
土屋甫次郎書狀 収税部第一課井尻源三宛	一通 一〇三
土屋老人書狀 井尻宛	一通 一〇五
土屋老人書狀 井尻源三宛	一通 一〇四
恒与書狀 井尻藤右衛門・きん宛	一通 一〇六
椿書狀 牧野一吉宛	一通 一〇六
甲府市境町弦間照太郎書狀 井尻源宛 大正六	一通 一〇六
東京市下谷区御徒町弦間照太郎書狀 明治三五	一通 一〇六
東八代郡上黒駒村弦間正氏書狀 井尻源三宛 明治一四	一通 一〇六
八幡北村鶴田播磨書狀 井尻源三宛	一通 一〇六
八幡北村鶴田播磨書狀 井尻源三宛 卯年	一通 一〇六
やわた鶴田日向書狀 井尻源三宛	一通 一〇六
大宮司鶴田日向書狀 井尻源三宛	一通 一〇六
休息村外三ヶ村戸長役場鶴田高甫書狀 東山梨郡役所第二課井尻源造宛 明治二一	一通 一〇七
東山梨郡八幡村鶴田積穂書狀 井尻源三宛 明治三四	一通 一〇七
近衛歩兵第二聯隊第十中隊長利根政喜書狀 井尻きん宛 明治四五	一通 一〇七
友吉書狀 井尻純宛 大正六	一通 一〇七

相州津久井豊嶋野朴書狀 井尻源三宛 慶応三

一通 三六

ナカシ電報 明治三五

一通 三八

名主書狀 井尻源三宛

四通 三三

名主書狀 仙蔵宛

五通 三〇

岩手村名主書狀 仙蔵宛

一通 三三

中沢昌雄書狀 井尻源宛 大正六

一通 三八

甲府市横沢町中沢治兵衛外一同書狀 井尻純宛
大正六

一通 三三

甲府市横沢町中沢治兵衛・美行書狀 井尻源宛
大正六

一通 三六

甲府市横沢町中沢治兵衛書狀 井尻源三宛
明治二二—三四他

一一通 三三

東京神田西小川町中沢平作書狀 井尻源三宛
(明治三四)

一通 三六

甲府市横沢町中沢まさの・昭三書狀 井尻きん
子宛 昭和三三

一通 三六

甲府市横沢町中沢美行書狀 井尻源宛 大正二
他

二通 三五

甲府市横沢町中沢米吉書狀 井尻きん宛 明治
三六

一通 三三

甲府市横沢町中沢米吉書狀 井尻源三宛 明治
三五・三六

四通 三三

甲府市横沢町中沢米作書狀 井尻きん子宛
明治二九

一通 三三

甲府市横沢町中沢米作書狀 井尻源三宛 明治
二三

一通 三三

甲府市中沢よね子書狀 井尻きん子宛 大正六

一通 三六

甲府市中沢一同・里子書狀 井尻きん子宛
(大正)

一通 三九

中嶋謙吉書狀 井尻源三宛 明治三六

一通 三六

中島新次書狀 井尻きん宛 大正一五

二通 三七

中村書狀 井尻源蔵宛

一通 三五

神金村中村書狀 井尻源三宛 明治三五

一通 三〇

中村庄三郎書狀 井尻源蔵宛 明治三三

一通 三五

塩山中村伝一書狀 井尻源宛 大正六

一通 三五

小屋敷村中村兵左衛門書狀 文化二二写

一通 三六

東山梨郡七里村中村守武・同守忠書狀 井尻源
宛

一通 三九

中村文平書狀 井尻源三宛 明治三五・三六・
三九

一七通 三六

中むら屋八重郎書狀 井尻仙蔵宛

一通 三三

落合村中村屋八十郎書狀 松尾屋専蔵宛

二通 三九

中村書狀 井尻純宛 大正四

一通 三〇

岩代福島町奈良輪栄治書狀 井尻源蔵宛 明治
三一

一通 三三

東山梨郡大藤村新田是正書狀 井尻源宛 明治
四五

一通 三七

東山梨郡休息村新田泰書狀 井尻栄宛

一通 三七

長野県上田市厩裏町西田よし江書狀 小川栄宛
大正一五

一通 三七

小原西山松三郎書狀 井尻源三宛 明治三五

二通 三三

日本尚兵義社書狀 井尻源三宛 明治三五

一通 三七

根津嘉一郎書狀 井尻源蔵宛 明治三七

一通 三三

根津六郎右衛門書狀 井尻源三宛 一通 三七六

正徳寺根津六郎右衛門書狀 井尻仙藏宛 一通 三七六

岩手村野沢庚書狀 井尻源三宛 二通 三七四

日下部村役場野島書狀 井尻源三宛 (明治) 一通 二七五

埴原隼太書狀 八代郡中川村小山田主水宛 一通 三〇二

八幡村波木井新一書狀 郡書記井尻宛 大正 一通 三〇五

甲府市錦町萩原書狀 井尻源藏宛 明治二九 一通 三〇一

萩原周兵衛・岩間仙之丞書狀 井尻源三宛 一通 三〇七

萩原友次書狀 井尻源藏宛 (明治) 一通 三〇三

東京日本橋区本町博文館書狀 井尻源三宛 明治三一 一通 三〇六

石和長谷川屋新左衛門書狀 井尻伊勢太郎宛 一通 三三九

石和長谷川屋新左衛門書狀 井尻仙藏宛 三通 三三九

八田虎太郎・志村亮平書狀 井尻源藏・内藤護郎宛 一通 三〇元

八卷権兵衛・忠兵衛書狀 飯嶋常右衛門宛 申年 一通 三五五

八幡書狀 井尻宛 一通 三三三

初鹿野書狀 井尻宛 一通 三〇六

八日市場早川円橋書狀 井尻專藏宛 一通 三〇七

東山梨郡七里村早川善太郎書狀 井尻源宛 大正六 一通 三〇六

早川元七・布能寅藏書狀 井尻源三宛 明治二 一通 三〇六

春原織右衛門書狀 井尻源藏宛 一通 三〇四

塩渡名主平左衛門書狀 井尻村名主仙藏宛 一通 二五五

日限頼三書狀 收税課井尻御用係宛 一通 二五九

国民表彰会比志嶋義輝・前川太兵衛書狀 井尻源造宛 大正二 一通 三〇四

於羅南樋口幸平書狀 井尻一宛 (大正五九) 一通 三〇三

上平井村平井元兵衛書狀 井尻源藏宛 一通 三〇四

広瀬書狀 井尻源三宛 一通 三〇五

甲府魚町広瀬書狀 井尻恒与宛 明治二六 一通 三〇四

広瀬義三郎書狀 井尻源三宛 明治三三他 二通 三〇三

東京市下谷区西町広瀬儀三郎書狀 井尻源三宛 明治三三 一通 一九七

山梨共修社広瀬金之助書狀 井尻源宛 昭和三 一通 一九四

大藤村広瀬くまの書狀 井尻源三宛 明治三三 三通 一九九

大藤村広瀬くまの書狀 水村ひさの宛 明治二 一通 三二七

新瀉市山梨県人寄附舎内広瀬敬三書狀 井尻源・同伯母宛 大正六 一通 一九六

広瀬今朝藏書狀 井尻源三宛 一通 二〇一

広瀬宗平書狀 井尻源三他宛 一通 三三九

広瀬治郎兵衛書狀 井尻源三宛 明治三〇 一通 三〇〇

広瀬治郎兵衛書狀 井尻藤右衛門宛 一通 三〇一

広瀬久夫書狀 井尻源三宛 明治一四 一通 三三四

大藤村広瀬久作書状 井尻源三宛 明治三〇他
広瀬久作・同くまの書状 井尻きん・同源宛
大正六

二通 一五三
一通 一五三

七里村広瀬久光書状 井尻源三宛

一通 一五九

広瀬久政書状 井尻源三宛 明治三五・三六他

三通 一五九

広瀬久則書状 井尻源三宛 (明治)

二通 一五九

東山梨郡八幡村広瀬直太郎書状 井尻源宛
大正五・六

二通 一五九

ふで書状 姉宛

一通 一五九

福島為則書状 井尻宛

一通 一五三

藤田知房書状 加賀美一平宛 (大正五カ)

一通 一四九

藤本庄次郎書状 井尻源三宛

一通 一四七

古屋純書状 井尻きん宛 大正二〇・一五・
昭和二他

七通 一三六

古屋純書状 井尻源宛 大正八

五通 一三六

古屋純書状 井尻三男也宛 大正九

一通 一三六

古屋純書状 小川さか多宛 大正一五

一通 一三五

日下部駅古屋為三書状 井尻源宛 大正八

一通 一三五

七里村古屋重幸書状 井尻源宛 大正六

一通 一三三

古屋徹書状 井尻純宛 大正四

一通 一六一

東八代郡一宮村古屋端清書状 井尻源宛 大正八

一通 一六三

古屋端清・同清・同為三・同純書状 井尻源宛
大正七

一通 一六〇

古屋なを書状 母宛

一通 一六四

東八代郡英村旧成田組古屋成資書状 井尻源三
宛 明治四一

一通 一五九

塩山駅富貴館古屋久昌書状 井尻源宛 明治四
四

一通 一五九

塩山駅富貴館古屋久昌書状 井尻源宛 (大正六カ)

一通 一五九

乙川戸古屋柳左衛門書状 井尻仙蔵宛

二通 一五九

七里村古屋支店書状 井尻源三宛

一通 一五三

平作書状 兄宛

一通 一四九

保坂和一書状 七里尋常小学校井尻源宛
(明治四三カ)

一通 一〇七

東山梨郡松里村放光寺書状 井尻源三宛 明治
四三

一通 一四四

放光寺書状 井尻専蔵宛

一通 一四三

星野嘉兵衛書状 水村遜宛

一通 一〇九

堀内書状 井尻源三宛

一通 一〇三

堀内岡右衛門書状 井尻源三宛

一通 一〇四

堀内鬼一郎書状 井尻源宛 (明治)

一通 一〇〇

堀内鬼一郎書状 井尻両兄宛 大正二

一通 一〇一

後屋敷村堀内禪蔵書状 井尻源三宛

一通 一〇三

堀内保達書状 井尻仙蔵宛

一通 一〇五

東京堀内善種書状 井尻仙蔵宛 大正六・八

二通 一〇〇

誉田別神社産子惣代書状 井尻源三宛 明治
四二

一通 一三三

まさの書状	井尻さかへ宛	大正二	一通	三三六
まつ吉事鬼助書状	井尻専藏宛		二通	三三七
東山梨郡大藤村まつじ書状	広瀬とみ子宛		一通	三五〇
昭和三				
中牧村間瀬光慶書状	井尻源三宛	(明治)	一通	三三六
牧野一吉書状	井尻宛		一通	三三〇
政勝書状	井尻繁光宛		二通	三三六
四ツ谷伝馬町榊屋佐兵衛・清兵衛書状	飯嶋		一通	三三三
常右衛門・林藏宛				
松里村町田忠索書状	井尻源宛	大正六	一通	三三三
松浦さと書状	井尻きん子宛	明治三六	一通	三三〇
松浦平藏書状	井尻源藏宛		一通	三三三
上州吾妻郡草津松野屋金藏書状	井尻源造宛		一通	三三〇
明治一六				
静岡県松崎町丸山利之書状	井尻源宛	大正六	一通	三三三
静岡県賀茂郡松崎町丸山利之・同竹路書状			二通	三三〇
井尻源宛	大正六・八			
八幡村丸山朝久書状	井尻純宛	大正三・六	五通	三三〇
丸山朝久書状	井尻きん宛		一通	三三二
丸山朝久書状	井尻源宛		二通	三三三
丸山朝久書状	井尻さかゑ宛	大正一五	一通	三三四
丸山朝久書状	母・皆々宛		一通	三四〇
巢鴨町上駒込丸山正雄書状	井尻きん子・同叔		一通	三三三
母宛	昭和三			

東京巢鴨上駒込丸山正雄書状	井尻さかゑ宛		一通	三三三
昭和三				
東京巢鴨町上駒込丸山正雄書状	丸山七朗宛		二通	三三三
昭和四				
八幡村丸山安子書状	井尻きん子宛	大正八	一通	三三五
丸山安子書状	井尻母・源宛		一通	三三六
三川屋善助書状	井尻段右衛門宛	天保八	一通	八元
簑笠之助手附・手代書状	塩山向嶽寺宛		一通	三五八
甲府市亘石町三井質七・愛子書状	井尻源宛		一通	三三〇
大正六				
黒沢河岸出役三沢左次兵衛書状	井尻仙藏宛		一通	三三〇
日下部村三沢室代書状	井尻源三宛		五通	三三七
三村盛亮書状	井尻源藏宛		二通	三三四
八王子市平岡町水村久乃書状	井尻きん子宛		一通	三三六
大正五				
府下八王子町水村久乃書状	井尻源三宛	明治	一通	三三六
四四				
水村久乃書状	井尻兩親宛		一通	三四三
甲府市富士川町水村景治書状	井尻藤右衛門宛		二通	三三六
(明治)				
水村静書状	井尻源三宛	明治二九	一通	三三五
甲府市富士川町水村静書状	井尻恒代子宛		一通	三三三
明治三一				
水村遜書状	井尻宛		四通	三三六
八王子市水村遜書状	井尻きん子宛	大正二	一通	三三六
水村遜書状	井尻御金宛		一通	三三六

府下八王子町水邨遜書狀 ・大正四	井尻源宛 明治四四	二通	三五
府下八王子町水村遜書狀 大正四	井尻源・同きん宛	一通	三五
水村遜書狀	井尻源三宛 明治二一他	六通	三五 三五
甲府市水村遜書狀	井尻藤右衛門宛 明治二三	二通	三五
八王子市大横町水邨三男書狀 六	井尻純宛 大正	二通	三五
横浜市外戸太町水上わか書狀 明治三一	井尻源三宛	二通	三五
水上隠居書狀	井尻源三宛	一通	三五
満田寿之書狀	井尻源三宛	一通	三五
北巨摩郡朝神村皆川知彦書狀 明治三四	井尻源三宛	一通	三五
宮野要兵衛書狀	井尻源三宛	一通	三五
武藤書狀	井尻与十郎宛	一通	三五
千葉県佐倉武藤源次郎書狀 (明治)	井尻源三宛	二通	三五
武藤三右衛門書狀	望月勘七郎宛 天保四	一通	三〇六
中牧村武藤光都書狀	井尻源三宛 明治二九	一通	三四
馬喰町武蔵屋仁兵衛書狀 兵衛・名主清兵衛宛 午年	井尻源三・長百姓周	一通	三五
向山甲子一郎書狀	井尻源三宛	一通	三五
松里村向山正明書狀	井尻源三宛	三通	三五
横浜市村田友助書狀	井尻源三宛 明治二九	一通	三五
竹之原村村松茂三郎書狀	井尻源宛 大正六	一通	三五
埼玉県熊谷茂木重藏書狀	井尻源宛 大正二	一通	三五
黒沢村問屋茂太夫書狀 子年	下井尻村名主中宛	一通	三五
諏訪村室伏望月勘七郎書狀 (明治)	井尻藤右衛門宛	一通	三五
望月少市郎書狀	望月勘七郎宛	一通	三五
望月直夫書狀	井尻源三宛	二通	三〇
八幡南村守屋源兵衛書狀	井尻源三宛	一通	三六
守見正藏書狀	井尻源三宛	一通	三九
森戸十郎書狀	井尻源三宛	九通	三〇
森戸十郎書狀	仙藏宛	一通	三〇六
後屋敷村森茂美書狀	井尻源三宛 (明治)	一通	三〇
森川権右衛門・近藤才右衛門・中川勘左衛門書狀 惠林寺宛		二通	三二
森嶋弥十郎書狀	知足院方丈執事宛	一通	三六
森山書狀	井尻宛	一通	三四
東山梨郡神金村矢崎邦元書狀 六	井尻源宛 大正	一通	三〇
矢崎伴作書狀	井尻一宛	一通	三四
信州松本長尾組中堀村弥久次書狀	松尾屋千藏宛	一通	三六
信州弥久次・津右衛門書狀	松尾屋専藏宛	一通	三〇
市川薬王寺書狀	下井尻村役人中宛	一通	三六

安田先生謝恩会委員一同書狀 井尻源宛 大正八

安田書狀 井尻源三宛

小原安田書狀 井尻宛

東京牛込区北山伏町安田登書狀 井尻源三宛
明治三九

築田書狀 井尻純宛 大正六

築田美満書狀 井尻純宛 大正六

山伊勢屋佐兵衛書狀 惠林寺宛

山口知八郎書狀 井尻源三宛

山口武左衛門書狀 大梅寺宛

山梨県立農林学校舎監書狀 井尻源三宛 明治四三

山梨県立農林学校舎監・井尻源書狀 井尻源三宛 明治四三

東山梨郡勝沼町山梨田中銀行書狀 井尻きん宛 大正九

日下部稅務署内山下恒吉書狀 井尻源三宛 明治三三

日下部出張所山下恒吉書狀 井尻源三宛

上万力村山下兵治郎書狀 井尻源藏宛 明治三四

下柚木区山田類吉書狀 井尻常与宛

江戸山中角次郎(喜兵衛)書狀 井尻源三・同專三宛 文化元

甲府紅梅町山本孝二書狀 井尻源藏宛 明治二七

一通 三三九

一通 三三八

一通 三三七

三通 三三六

一通 三三五

一通 三三〇

一通 三二九

一通 三二八

一通 三二七

一通 三二六

一綴 三二五

一通 三二四

一通 三二三

一通 三二二

一通 三二一

一通 三二〇

一通 三一九

一通 三一八

よし子書狀 井尻源宛

上塩後名主与惣次書狀 下井尻村名主仙藏宛

依田定明書狀 井尻文七宛

依田中雄助書狀 井尻源三宛

依田充一郎書狀 井尻源宛 大正六他

依田周兵衛書狀 井尻源三宛

依田周兵衛書狀 井尻專藏宛

依田周兵衛書狀 向山友右衛門・飯嶋甚右衛門・井尻仙藏宛

依田周兵衛・網野平左衛門書狀 向山友右衛門・井尻仙藏宛

依田周兵衛・網野平左衛門書狀 向山友右衛門・井尻仙藏・飯嶋甚右衛門宛

依田忠作書狀 井尻英賢宛

依田忠策書狀 井尻源三宛

依田保平書狀 井尻源三宛

依田補平書狀 井尻源三宛

依田道長書狀 井尻源宛 大正四

依田道長書狀 井尻源三宛

下粟生野村横瀬加藤治書狀 井尻仙藏宛

利甫書狀 叔母宛

利助・庄兵衛書狀 井尻彈正宛

いよの国力右衛門書狀 井尻源三宛

一通 三二三

一通 三二二

一通 三二一

一通 三二〇

三通 三一九

二通 三一八

三通 三一七

一通 三一六

一通 三一五

一通 三一四

一通 三一三

二通 三一二

一通 三一〇

一通 三〇九

一通 三〇八

一通 三〇七

一通 三〇六

一通 三〇五

一通 三〇四

一通 三〇三

一通 三〇二

一通 三〇一

若狹守書狀 井尻仙藏宛

一通 三三三

甲府市渡辺書狀 井尻源宛 大正四

一通 三三三

東青沼綿引書狀 井尻藤右衛門宛

一通 三三三

差出人不明分

上州草津みの屋市郎右衛門方某書狀 井尻源三宛

一通 三三三

某電報 井尻キン宛 大正一〇

一通 三三三

某書狀 井尻仙藏宛

一通 三三三

某書狀 井尻与十郎宛

一通 F 一六三

某書狀 水上わか宛

一通 二四六

某書狀 兩親・兄宛

一通 二四六

〇差出・宛書不明分

兩人書狀 御兩所宛

一通 三三四

書狀

一綴 三五六

書狀

一通 F 一六五

書狀

一通 F 一六三

雜

写本・雜誌

検見集 高祇師直 宝永一

半 一冊 二

(上塩後村新蔵の塩山境内非人共悪事仕候ニ付御吟味願書) 安永七

一通 八四

田沼主殿頭殿由緒書写 天明六

一通 一四四

(山城国戸井郡小泉村百姓万平長命之儀御尋ニ付申上書付) 寛政八

一通 三六〇

(神主三浦和泉の八代郡西湖村役人共江掛ル村鎮守宮神事執行出入願書) 文化三

一通 三七

山代郡湯嶋村奈良田村旧記写 湯島村大沢六郎右衛門 文化三

半 一冊 一七四

(蝦夷地騒動之由ニ而諸役人中様御下りあらまし写) 文化四

一通 八三

(江戸人別御改覚) 文化五

一通 九六

(上総国田中村百姓金左衛門儀小田切土佐守於御番所狼藉候始末書) 文化七写

一通 九六

(六月廿三日夜頃降候竜の毛包紙) 文化八

一通 一三三

(都留郡下吉田村月郷寺井檀家之者同郡新倉村正福寺其外之者掛候境内道出入一件ニ付被仰渡御請証文) 文化八

一通 一三三

(越後国青海村小滝村惣代糸魚川江相掛候信州松本等江商荷物差送候一件道筋願書) 文化一〇

一通 一七

(上萩原村長百姓嘉右衛門中萩原村百姓多郎右衛門江相掛候不法狼藉一件内済証文写) 文化一一

一通 一七

恵林寺の末寺雲峰寺外七ヶ寺江相掛候宗旨帳印形滞一件願書 文化一一

一通 一七

越後国蒲原郡関井新田惣代名主孫兵衛大中嶋新田惣代庄屋神田理兵衛江相懸候用水出入御裁許御請証文写 文化一一

一通 一七

(江戸城の水戸様江峯姫様御婚礼差送品寛) 文化一一

一通 八二

(甲州遠光寺村非人頭善九郎儀惣元非人頭之支配不請来由申立候一件落着被仰渡請書写) 文化一一

一通 一五

(八代郡拾四カ村の甲府・九一色郷鍛冶職人江相掛候他国鎌商売出入御裁許御請証文書) 文化二三

遠州浦江唐船着奥州人乗組御札書写 文政九

(室伏村浪人望月勤七郎家守今右衛門の同村名主長百姓江相掛候出入内済証文書) 天保一

(倉科村浪人大沢一学変死一件御裁許御請証文書) 天保一

(御祈願所永昌院江御渡書) 片岡要人善照 天保一

上黒駒村神座山神主武藤外記の中尾村次右衛門其外江相掛出入御裁許御請証文書 天保三

(田安殿郡御奉行八代郡蜂城天神宮祝詞写) 天保三

(八幡北村浪人望月小市郎の百姓次郎外式人江相掛候門松道筋飾立一件济口証文) 天保四

仙石家御載許状写 天保六

(一橋家小人品川駅ニ而及狼藉一件書付) 天保七

巨摩郡平林村鷹尾寺住持隆恵外老人変死いたし候一件御裁許御請証文書 天保八

諸国珍事聞書 天保九

信州水内郡荒安村飯繩明神社務二科基十郎と同郡戸隠山衆徒井上野村百姓就諍論裁許之事 天保一三

上塩後村織右衛門御赦ニ付婦住御請書写 天保一三

(八幡北村窪八幡宮大宮司の社家江相懸候出入熟談相整ニ付御下ケ願書) 弘化四

外桜田狼藉者一件 安政七

一通 六二

一冊 四〇

一通 七五

一通 一〇九

一冊 一四三

一通 七三

一通 一八三

一通 一五二

一冊 四七

一通 七五

一通 七〇

一通 八五

一通 八〇

一通 三三三

一冊 三七元

半 一冊 四一

常陸国筑波山浮浪之徒役懸り人名附并浪士人数所持之雜具有増之覚・薩摩御家願方御書上各高御城所名 文久・元治元

(十組会所頭取茂重郎御扶持方并苗字御免申渡書) 巳年

和州上等間村水損御届書 小堀中務 戊午

万法一覽記之内書抜

大閤御代公限帳

耳底聞書

(印幡沼割方覚)

(馬萩村富五郎仇討次第書)

都留郡下谷村之内羽根子長正寺出入御裁許之内書抜之覚

(八幡北村窪八幡大宮司鶴田日向宛水野左近將監役人差紙)

(寺尾村次郎左衛門の同村幸左衛門江相掛候出入ニ付万福寺口上書写)

(因幡領松平村郷士鎌部義左衛門夫婦長命ニ付黄金被下候覚)

大嘗会御製 天明七

野州足利郡上川崎村百姓逸八後家はつ孝義状 野田松三郎 文化四

(遠州森町雀合戦之次第) 文化五写

(市川大門村百姓七郎右衛門娘孝行之次第) 市川上田屋源兵衛板 文政一

(江戸大火方角場所附写) 天保五写

(荒川河原三嶋流火術木鉋打場合図) 天保六

半 一冊 六二

一通 七六

一冊 四九

半 一冊 四九

二冊 一〇九

一冊 一四三

一通 七三

一通 一八三

一通 一五二

一通 四七

一通 七五

一通 七〇

一通 八五

一通 三三三

版一冊 四〇

一通 八〇

二通 七五

一冊 一八元

半 一冊 一五五

一通 八元

(駒場原御成先上覽立花図) 弘化三	一冊	一六九	駿州久能山御門御手書額之写	一通	八三
昇天山九覽亭之記 田村資愛撰 嘉永四	一通	三五	黄海の大捷 参謀本部横井編輯官	一通	一五九
(増補仙台秋目次) 明治元亨	一冊	一七五	(太子伝)	一通	一五六
峡中新聞 第五号 (大小切一件落着) 明治五	一冊	三三	奥州仙台女敵討実録	一冊	一六元
治罪法備攷 司法省七等出仕井上毅 明治七	一冊	五〇	(日本外史語句解写)	一冊	三〇二
農家永続救助講瀧 織田完之 明治八	一冊	七五	○		
証拠裁判目的 ボアソナード 井上法制官訳 (明治九)	一冊	五五	(東山梨公道非公道兩派媾和破裂ノ顛末) 雨宮敬治郎 明治三一	一冊	二六
地方官會議傍聴録 第老一〇号 弘令社 明治一一	一冊	五七	○占 卦		
治罪法審査修正案 治罪法草案審査總裁柳原前光 明治一三	一冊	五〇	太陽引目 文政一〇	一冊	一六九
日本刑法論 宮城浩蔵 明治一四	一冊	五九	明治四十二己酉年方位表 九星方鑿土飯室嘉一郎 明治四一	一枚	二六六
山梨県會議事筆記 又新社 明治二一	一冊	五六	己酉年方位吉凶便覽 綿塚村阪本義式 明治四二	三枚	七五
養蚕之導 田村義事 明治二二	一冊	五四	辰年男年鑑吉凶之占解 丑年	一通	八六
五竜玉乃先生碑文 玉乃光子 明治二二	一冊	三三	(井尻源三様来未御年鑑) 午年	一通	九三
甲府主粹繁盛壽語呂久 明治三六	一通	二七	極秘伝方位実用要解	一冊	四四
第七回美術展覽會陳列品目錄 文部省 大正二	一枚	三五	生年姓ヲ知事相生名頭字曆下段吉日之事本命的殺之方知	一冊	五九
珊瑚会第老回絵画展覽會出品目錄 松坂屋いとら呉服店 大正四	一枚	三五	棟上柱建吉日	一通	五五
和漢纂言要方 卷之一・二	一冊	四九	年之本命的殺并元日出行吉凶撰方	一冊	二六
新選鶴阜覆轡集 散木著	一冊	五九	(千死一生ノ日覚)	一通	三六
普通刑法治罪法中告発ニ関スル条項 附連警罪即決例	一冊	五二	(胎内子男女知ル法并をこり落法)	一通	八六
仏国治罪法	一冊	五二	毎年月々吉方	一通	八六
広海早川先生墓誌	一通	八六	(人相図説明書)	一通	五九

(男毎月一八炎数覚)	一通	三五〇
四拾五歳之男判断	一通	二五二
(辰年三拾式才并酉年三拾壹才御方運勢覚)	一通	二五三
(戌年五十三才男判断)	一通	二五三
(土性五十四老判断)	一通	三〇四
癸酉六拾老金性判断	一通	三〇四
癸丑木性廿歳御人判断	一通	三〇四
毎年月之吉方	一通	F六六
○規則		
(旅費支給規定書) 太政官	一冊	二七五
(司法警察・礼問判事職務・検事章程並司法警察仮規則写) 明治一〇	一冊	三〇六
諸規則公布抄 式 明治一〇—一二	一冊	五五
(鹿児島裁判所宮崎支庁宿直規則)	一冊	一七六
(政事府諸役并役料一覽)	二通	一八四
○		
大日本実行会規約 明治三二	一冊	三六
○諸会社		
大日本麦藁商会規約 明治一〇	一冊	五三
紡績所技男女規則 勸農局新町紡績所 明治一三	一冊	五二〇
峡中新報社申合規則 明治一三	一冊	五四
峡中新報社株主組合名簿 明治一四	一冊	五五

共愛社規則 明治一四	四六	一冊	三五
興産会社申合規則 明治一四	四六	一冊	五三
富国会社規則 明治一四	四六	一冊	五九
第七回半季實際考課状 興商社 明治一五	四六	一冊	五七
(大日本農会創立大意他) 大日本農会報告第貳拾四号附録 明治一六	四六	一枚	二九七
十七年半期七月ヨリ予算報告 大日本麦藁商会 明治一七	四六	一冊	五三
鉄道敷設創立主意書 明治一七	四六	一冊	五五
日本銀行条例 明治一五	半	一冊	五五
甲斐陸塩製造ノ旨意 発明人中巨摩郡五明村市川鉦次郎・製造人南巨郡西山村湯本義勝 明治一七	一枚	二五五	
廿五年間營業成績一覽 明治生命保險株式会社 明治三九	一枚	二五二	
大日本葡萄酒株式会社設立趣意書・營業目論見書・定款 同社創立事務所 明治四〇	菊	一冊	三三〇
(温故堂印刷株式会社創立總會通知書) 井尻源三宛 明治四一	一通	二五三	
内外種苗交換会会則 明治四三	一枚	二五〇	
大日本麦藁商会株金募集廣告 (明治)	一枚	五三	
漸進社規則	四六	一冊	五三
(興産会社宛借用金証書・漸進社宛書入借用金証券)	三通	五三	
生糸聯合共進会規則 東山梨・東八代郡	四六	一冊	五〇
出金額申込人名表	一六×一七	一冊	五五
○医 藥			

第二期種痘濟証 明治四四

一通 一〇五

第二期種痘濟証 大正三

一通 一〇五

医方規矩 名古屋玄医撰

半 一冊 〇九六

(光竜丹覚)

一通 〇九六

(官許紫雲膏袋) 甲府魚町村田屋土屋七右衛門

一枚 三三六

(ヒゼンズリ薬処法書)

一通 二五九

痘疹活幼心法保赤全書・回春痘疹全書

横長半 一冊 一〇六

(薬法書写)

横長半 二冊 一七三

(藥覚)

一綴 一〇六

(小兒灸法書) 小沢伯耆 未年

一通 〇八〇

井尻氏令妹主方書 上州草津温泉古医学士神林貞

一綴 〇八三

○廣告

(武田三代軍記出版廣告并予約証) 徹古堂印刷課

一綴 〇五九

(峡中新報発行停止ニ付同社社告) 明治一六

一枚 三三三

(海岸松種子廣告) 大日本農會報告第二二号附録

一枚 二五二

明治一六

(依田忠策編学政一斑予約出版廣告) 隆文館

一枚 三三三

英吉利法律学校設置廣告 東京日日新聞乙附録

一枚 三三三

明治一八

黄卵純白蚕種販売廣告 群馬館林町黄卵純白社

一枚 三三五

明治一八

(寺田油店相場通知書) 鶴田徳兵衛他宛 明治

二通 三三四

(甲府地方裁判所判決録發行所謹告) 明治三二

一通 三〇三

(娘義太夫豊沢一座浄瑠璃興行引札) 明治三五

一通 三〇三

(万染物所内田紺店廣告) 明治三五

一枚 三〇九

(加納岩合資会社肥料票告) 明治三五

一枚 三〇〇

(伊勢三呉服店鉄道開通紀念発売出招待状) 明治

一通 三〇六

(小池商店売出し廣告) 山梨日々新聞九一五七号

一通 三〇四

附録 明治三八

(帝国物産商會地方販売開設紀念発売品特価表)

一通 二五三

(中楯電気商會受信機廣告) 大正一五

一通 二五〇

(東京深川養鶏飼糧牛馬飼糧問屋雜穀商高坂幸

一枚 一七五

太郎商店廣告) (大正)

一通 七五

(タイド・ウォーター石油会社廣告)

一枚 〇七

(綠香園天野本支店廣告)

一枚 〇七

(相原式自動柔刻器并簇藁折器他廣告)

一枚 一五九

(浄瑠璃花會興行引札) 下井尻村若者中宛

一通 三三三

(甲府市阿さや呉服店冬衣大売出し廣告)

一枚 三三三

(今井式濡桑乾燥莖葉分離両用器・桑葉多量貯

一枚 三三三

藏器廣告)

一枚 三三三

(内藤万世堂齒磨廣告)

一枚 三三三

(熊胆丸廣告)

一枚 三三三

(角力興行ニ付引札)

一通 三三六

(文化七年八月改絵圖)

一枚 三三五

54×26

千葉県治全図	小沢直人編	明治一〇	73×101	一冊	三六九	(羅砂引廻外套受取証)	井尻源三宛	明治三四	一通	二八四	
甲斐国全図	森丈助製	明治二二	70×88	一冊	三九九	(中央官設鉄道開通式協議ニ付来会通知状)	明治三六	一通	二五五		
膠州湾明細地図	民有社刊	大正三	73×85	一枚	二五七	(聞見録)	明治三九	一通	一五三		
(清兵衛用水絵図)				一枚	二四七	(旅順忠魂碑賛同金寄附感謝状)	井尻源三宛	明治四〇	一通	一七六	
(家康并家来十六人衆図)				一枚	一八五	(天長節拝賀式案内書)	明治四一	一通	七五		
○その他						米年会趣旨書	明治四二	一枚	二六六		
依田長英齋戯文	文化二二			一通	二五四	(臨時村会開催通知書)	明治四四	一通	二六九		
(至来奉書写)	天保七			一通	二五〇	故乃木大将夫妻銅像建設国民表彰会趣意書	大正二	一通	二四四		
(農事覚他)	天保一四・一五			一冊	二五七	(井尻源納税奨励組合賞状)	日下部村長	大正三	一通	一三四	
(拾文足袋型)	慶応二			一枚	一七〇	(東洋種苗園引替証)	大正四	一通	二五五		
(甲府大参事昭告)	明治二			三通	九五	(立憲政友会山梨県支部大演説会通知書)	井尻源宛	大正七	一通	二五五	
(滋野井家馬具方御馬具櫃図)	明治三			一通	七四	(担当権設定登記委任状)	大正一〇	一通	二三元		
(千葉県令県治方向)	明治八			一冊	一六九	(近歩四習志野原演習実況写真)	大正一〇	一枚	二七五		
三郎兵衛屋敷積金并仕払扣	明治八			一冊	一七二	聴取無線電話私設許可書	東京通信局	井尻きん宛	昭和一一	一通	二五六
(千葉町新築校舎祝詞)	明治一〇			一通	二〇八	(山梨県知事としよりの日挨拶)	昭和三三	一通	二五三		
(手帳)	明治一五・一七			一冊	二〇五	(相談会合席承覚)	辰年	二通	二三元		
(峡中新報社奉賀新禧)	明治一六			一枚	二二三	(源兵衛高出入覚書付)	申年	一通	一七〇		
花金受納帳	明治一九			一冊	二四三	(十一月両替銭相場書)	申年	一通	二五〇		
(稱作虫害駆除ニ付山梨県内務部農商係技手回答書)	明治二五			一通	二五九	人足おほへ		一通	六四		
(三陸海嘯罹災者救恤金褒状)	岩手・宮城・青森			一通	二〇七	(年代記)	小倉松卓編	美	一冊	七四	
県知事 井尻源宛	明治三二			一通	二〇七						
(高橋品甫名命書)	明治三四			一通	二〇三						

(東山梨郡日下部村役場印捺印白紙)

一通 三〇〇

(印判付白紙)

二綴 八六

入札者心得

一通 一八〇

家事儉約訓

一通 八七〇

(下井尻村金兵衛方所持之岩下系図写)

一通 七九

(御卦状米倉三次請取書) 井尻源三宛

一通 一〇六

御米覚

一通 一〇五

(西村屋目録覚)

横長半

一冊 二二二

(井尻氏印文)

五通 三二六

(岩下長七殿を被遣候書状うわふう之名前次第写)

一通 三六〇

(盆栽同好結社主意書)

一通 一五〇

兵左衛門小夫覚書

一通 二七三

(色紙)

一綴 一五五

(人足覚)

二通 一八三

(印形相濟候分并不承知人書付)

一通 一八七

(甲斐源氏并名字荒増之事)

一通 一八六

扱拾扱哲

一通 一八七

(下井尻村名所書付)

一通 一八九

(桜園家刻)

一通 一八六

近親人名

一通 一八六

大正四年度会計報告

一通 三〇三

須磨寺桜

一通 三〇三

(水車書付延引ニ付覚)

一通 三〇六

(幾何計算紙)

一通 三〇六

桜井賦詩 三州長英

一通 二九二

(社中文会ニ付通知)

一通 二九三

(名刺)

一綴 二九六

(窪野函賛)

一通 三〇三

(墨絵函稿)

一綴 三〇九

(印影)

一綴 三〇七

(大麦ちん記) 源三

一通 F 二二六

(諸雜記)

横長半

一冊 一七三

(雜)

五綴 三〇七

甲斐国
山梨郡
下井尻村
依田家
文書目録
追補

依田家文書目錄追補目次

支配	三頁	書狀	三〇
土地	三	依田宛書狀	三〇
貢租	三	当主宛、別号宛、兄弟宛、分家宛、依田宛	三〇
村	三	依田差出書狀	三〇
戸口	三	その他	三三
治安	三	雜	三三
家	三			
系譜・家格	三			
相統・家産	三			
親族	三			
家作	三			
浪人	三			
吉凶・贈答	三			
寄進・信仰	三			
紀行	三			
詠草・学芸	三			
詠草、諸留書、写本、雜誌、手本、雜	三			
土地所有	三			
			小作	三〇
			農地林經營	三〇
			商業	三〇
			金融・貸借・家計	三〇
			貸借、無尽、質、家計・諸覺	三〇
			政治關係	三〇
			国・会	三〇
			県会關係	三〇
			郡会關係	三〇
			保安林	三〇
			交友会・公道会	三〇
			公友会、交道会	三〇
			意見書	三〇
			結社・団体	三〇
			事業關係	三〇
			蚕業組合他	三〇
			諸会社	三〇
			幕末・維新	三〇

甲斐国 下井尻村 依田家文書追補

(文書記号 27 D)

支 配

(石和代官所役人名面) (寛政五順)	一通	五五五
(御政権朝廷江御帰ニ付御書付写) 慶応三	一綴	四〇三
(甲府諸役人并関東取締出役人名)	一通	四六八
(清水様御用人他覚)	一通	四六元
(御取締御改正筋ニ付八幡御役所御書付写)	一通	四四四
(水除堤防方口上書)	一通	五五三
兩仮山梨原布達之写 又新社内藤伝右衛門 名付山梨原布達之写 明治一〇	一册	四六六
(士族被仰付ニ付太政官布告写)	一册	四七三
(在々神事并風俗ニ付御触) 丑年他	一綴	四六四
(武田信玄墓碑田石垣建立ニ付達書写) 松坂三 郎左衛門 天保一一	一通	四六六
(巳之山手金受取札) 重藏 寛政九	一通	四〇三
萩原十ヶ村入会山提札 写 子年	一通	四七五

土 地

貢 租

(小屋敷村前々通除地被仰付度願他) 小屋敷村 名主・長百姓	一綴	四〇一
(明治十九・二十年度分日下部・加納岩・後屋 敷村諸税領収証) 三カ村戸長 明治一〇	一綴	四二二
所得金額通知書 諸味石高申告控共 道長分 明治三六	二通	五五七
(大切金請取覚) 名主藤左衛門 依田帯刀宛	一通	四六四
(納米中札) 印形依頼状共	八枚	五五八
(名主長百姓衆組頭中ニ対シ平百姓衆訴訟西広 門田村出入書面) 享保八	一綴	二五三
(甲府蔵宿差加金利足分請取ニ付名代差出届) 依田帯刀 石和役所宛 午年	一通	四六三
(名主動ニ付当座覚)	一通	四六四
(村方借用金返金不足分御用捨願一札案紙)	一通	四六六
(長百姓平百姓出入取扱済一札) 取扱人雲光寺・ 依田帯刀・滝下大隅	一通	五五七
(御役所御召呼之儀喜平治届書)	一通	五五七

戸口

道長妻いと送籍証

一通 五〇〇

治安

騒動一件之節所々札覚 天保七

横長半

一冊 四〇〇

(大小切騒動一件御裁許御受書写) (明治五カ)

半

一冊 四〇〇

(無錢飲食ニ付申渡書写) 明治七

半

一通 四〇〇

(賭博一件処置濟書) 村々戸長他 山梨県会宛 明治七

半

一冊 四六六

(賭博人処置申渡書) 山梨裁判所 明治八

半

一綴 四〇〇

(無届ニテ雇并為致止宿ニ付科申付御届) 日下 部村戸長・後屋敷村副戸長 山梨県会宛 明治八

半

一冊 四〇〇

家

系譜・家格

跡部大炊介奉書写 依田新九郎宛 天正元

一通 五〇〇

本給安堵状写 本多称□・高木九助 橋爪宮内助宛 天正一〇

一通 五〇〇

(武田晴信感状写) 橋爪七郎右衛門宛 天正二一

一通 五〇〇

(依田豊次名附札) 明治一三

一通 四九六

(武田勝頼公式百五拾遠忌大法事ニ付回文) 三枝平八郎・嶋田左衛門 依田民部他宛

一通 一九〇

(依田十太郎・依田市郎右衛門紋所質書)

一通 四三三

(古状目録控)

一通 五九六

相続・家産

(依田喬長病中御改被成置候金子包紙) 依田帯刀・領藏 天保四

一通 四三三

(加藤家相続ニ付白木作一郎差入一札写) 武藤百智・江淵凌定宛 明治二八

一通 四六六

親族

(隠居江貸し井帯刀借り差引覚) 元文三

一通 四三三

(金子請取書見当次第引替之書付) 武藤外記 依田民部宛 天保四

一通 四九六

(丈右衛門殿へ取候分) 午年

一通 四二〇

惣兵衛分取分 亥年

一通 四三三

(与右衛門江差引渡金覚) 丑年

一通 四三三

(大屋江貸米差引覚)

一通 四二九

丑年御米方

一通 四三三

(周兵衛金子借用舌代) 依田宛

一通 四三三

(龜田丈右衛門宛註文品代金覚) 守口屋権兵衛

一通 四三三

(依田民部宛御越願舌代) 依田周兵衛

一通 四六六

○

(依田帶刀類代民藏の百姓彦兵衛伴市三郎外七人江相懸出入濟口差上証文) 文化一

(神座山業主大権現御朱印地社領一件諸書類) 天保二

武藤外記江戸出入中扣 依田長貞 天保二

(小屋敷村神主伴店借一件吟味御裁許御請証文写) 土屋玄蕃他 天保一一

神座山社役出入濟口井口錢出入濟口証文 天保一一—嘉永五

(上黒駒村神主の栗原筋間屋ニ掛ル不法口錢出入濟口証文) 嘉永五

(神主今沢左京ト浪人岩間佐次右衛門トノ出入御吟味中心得覚) (上黒駒村武藤某之) 嘉永六

(今核神社の天神社江相掛議定違変出入濟口証文) 嘉永六

(上万力村神主跡相統差纏ニ付親類連印訴訟依頼一札抄) 小黒坂村大兵衛・上黒駒村武藤外記 上岩崎村神主高野主殿宛 慶応元

下於曾村内藤矢三郎父子吟味中親類一同願書 依田録郎他 甲府役所宛 (明治三九)

勘右衛門周兵衛出入一件 巳年

家 作

(屋敷地境立ニ付対談一札) 金兵衛他 依田帶刀宛 文化七

(大工手間記) 大工深沢金治郎 明治二二

(石蔵壳渡手付請取一札) 木戸村十兵衛 上ノ割 村六右衛門宛 寅年

(かん葉送り状) 丸付屋甚兵衛 辰年

(まへし戸註文覚) 八日町伊右衛門

(普請諸色差引覚)

(蔵大工手間覚)

大工仙右衛門差引書

(普請材木覚)

午冬未四月迄造作大工勘定

檜皮送り券 矢崎清信 道長宛

浪 人

(園大納言絵符返還申付謝絶書類) 周兵衛 天明三

(浪人依田帶刀家死失人御届書) 依田帶刀 石和役所宛 文政六

(名主役取極ニ付認下書) 老町田中村徳右衛門 長百姓衆宛 子年

(御年貢上納引請一札)

(年貢納ニ付名主口上之覚) 依田民部・帶刀宛

(武左衛門・利八郎江百姓代入札ニ付合帳附覚)

(宗門帳持参願候口仲)

吉 凶・贈 答

(戌歳暮帳表紙) 明和三

(古易断書) 天保一五

(出行方角占覚) 弘化三

(ほふそふ見舞覚帳表紙) 依田帶刀 弘化四

(依田帶刀病氣訪問覚表紙) 明治二二

一通 四六

一通 四七

一通 四八

一通 四九

一通 五〇

一通 五一

一通 五二

一通 五三

一通 五四

一通 五五

一通 五六

一通 五七

一通 五八

一通 五九

一通 六〇

一通 六一

一通 六二

一通 六三

一通 六四

一通 六五

横長半

日露戰役東山梨郡出身軍人忠死者名録 東山梨郡軍人合葬式葬儀事務所 明治三九

卯ノ年男子一代卦 義直 亥年

菊松当卦 辛卯年

一代本卦解

渡辺大和守八非

(辰歳六十二歳白性男卦)

(二十九歳之御人判断書)

人ノ病ヲミテ死ス日

(進上目録) 浜田貞八 帶刀宛

寄進・信仰

(社領御朱印并惠林寺鎮守ニ付六社神主口書下書写) 土屋石見守 兩宮瀨兵衛他宛 寛文一一

(惠林寺宛靈供米寄進一札写) 伊丹左京勝守 荆山和尚宛 元禄五

(青銅三拾足獻上覚) 文化三・一一

(伊勢參宮生れ年ニ依悪年書付写) 文政二三

八幡宮祈禱料請取書 挨拶状共 八幡鶴田丹後・左近 天保一弘化

(古証文反故ニ付返り手形) 塩山納所 下井尻村 清兵衛 安政五

(皇城炎上ニ付金壹円献納請取) 宮内省 依田楯 脇宛 明治一八

故陸軍後備歩兵砲等卒大久保喜三郎君葬儀費取支決算并ニ香花料寄贈人名 南巨摩郡増穂村葬儀委員 明治一八

一枚 三六

一通 四三

一通 三五

一綴 三五

一通 三六

一通 四〇

一通 四〇

一通 四三

一通 四六

一通 四七

一通 四六

二枚 四八

一通 四六

一綴 四六

一通 三三

一通 三六

一冊 三五

(大和廻り初瀬村加籠案内賃一札) 加籠者惣代 長四郎 五人組御客衆中宛 酉年

(伊勢勸化帳) 辰年

(先住拝借金年賦返納方請書) 法文寺 大泉寺宛 卯年

(諸寺社寄進并挨拶書状)

(文珠院口上書) 依田一閑斎宛

武田機山侯百首御詠歌国恩報謝誠

(菅田別神社御守護札)

(太々講新左衛門掛金他渡覚) 仙藏 御取次中宛

(寺社寄進受納状)

(米金寺納状) 清白寺納所 帶刀宛

(役儀料受納状) 加々美順成 民部宛

(先祖忌日書)

紀行

(道中小夫帳表紙) 天明三

(江戸見物万覚) 天保一四

(江戸参府金利金受取覚) 元城屋町藤井屋八郎兵衛 依田民部宛 申年

(伊豆鎌倉江戸参詣日記)

(鎌倉・金沢絵図)

四国八拾八所徧路手引

一通 三六

一冊 四〇

一通 四六

一七通 四六

一通 四〇

板一綴 四六

一通 四〇

一通 四〇

一綴 四六

四通 四六

二通 四六

一通 四六

一通 四六

一綴 三六

一通 四六

一冊 四六

一綴 三六

一冊 四六

(餞別并留主見舞之覚)

唐一行禪師旅行之法

路中順道

詠草・学芸

詠草

庚寅作歌 喬長 明和七

夏日詠百首和歌 文化四(同八年写)

巳のときさらきよりよみ歌 文化六

(古府中長谷寺住僧柏尾山にて拔書候を写書) 文化六

(年のゆたけきをよろこへるうた・和歌月嶋集序并詠草) (文化七カ)

愚詠和歌書留 依田喬長 文化八

愚詠和歌 喬長 文化八

貞義評判愚詠和歌 文化九

裂石まうて 依田喬長 文化一一

連歌花在家京譜写 早川広海・依田喬長 文化一三

(喬長・寛詠草留) 文政元

壬午の春の詠和歌 喬長 文政四

(詠和歌書留) 喬長 文政五・七他

つちのえ戊子三月十三日の記 文政一一

(詠和歌并道中膝栗毛序凡例写) 文政一一他

横長半 一冊 四六九

一綴 四四〇

一通 四七〇

半 一冊 四六五

横半半 一冊 四六〇

横長半 一冊 四六六

二×三 一冊 四六三

半 一冊 四六四

横長半 一冊 四六八

横美半半 一冊 四六九

横長半 一冊 四六九

半 一冊 四六七

一通 四七五

半 一冊 四六六

半 一冊 四六五

横長半 一冊 四六三

半 一冊 四六二

半 一冊 四七四

(会和歌他) 喬長他 文政一三

常葉居月次歌合兼題・同吾孀百首上卷分旧年残題 文政一四

(八十七翁一宮蜂城詠草) 嘉永三

はくいん和尚麦つき哥 子年

(和歌書留) 喬長

歌合

哥しるし本

秋日詠探題和歌小集 喬長

(春日詠和歌小集) 喬長

(黒駒といへる所みまかりけるときのすさみ)

(詠和歌書留) 喬長

(詠和歌書留)

(会和歌) 喬長他

(詠和歌書留) 喬長

(詠和歌書留) 喬長

(詠草并諸写書) 泉にむかひ月を見る 浜臣

六勝園月並和歌題

倭文子与野子せうそこ

(詠草留)

悼一章 琴堂

半 一冊 四六〇

版一通 四七五

一通 四六三

半 一冊 四八三

横長半 一冊 四六六

横美半 一冊 四六七

半 一冊 四七三

横長半 一冊 四七七

横美半半 一冊 四六〇

横美半 一冊 四六八

半 一冊 四六二

横半半 一冊 四六四

半 一冊 四六五

横美半 一冊 四六七

横長半 一冊 四六八

半 一冊 四六九

一通 四七〇

半 一冊 四七五

横美半半 一冊 四六六

一通 四六三

(秋葉山詣)

諸 留 書

庭諸草木集 依田民部 享保一四

歳中要事覚 依田熊弥太 宝曆三

古今書物類見附次第相認 依田喬長 文政九

古帳面内ヨリ書出 依田本家 天保一一

写 本・雜 誌

茶之湯覚書 依田長安 享保一五写

小笠原流躰方外百ヶ条目錄 宝曆一〇写

(奥州仙台真里郡荒浜木村屋茂右衛門船漂流并別段大明国之様子口上之覚) 船頭・名主 宝曆一一

小笠原流躰方百ヶ条目錄 安永七

新吉原由緒之覚・三芝居由緒之覚・団左衛門由緒之覚 天明三写

国本論 寛政三写

てにをは便覧 槐風舎蔵梓 尾張屋書舖発行 享和三

小城村学館所万控帳 依田長貞 文政六

野州上川崎村はつ御褒美之聞書 文化四

(神君台徳院様御台江被進御弁之写) 文化九

概席一覽早見武鑑 天保一四写

越州安腰銭屋五兵衛關所一件写 安政

美作州津山院庄村農民島田氏女浅野臨終遺言 元治元

19×21 一冊 四六

横長半 一冊 一四三

横長半 一冊 一四三

横長半 一冊 三三

横長半 一冊 三六

横半半 一冊 四三

横半半 一冊 四三

半 一冊 四三

横半半 一冊 四三

美 一冊 四三

美 一冊 四三

刊 一通 四〇

美 一冊 三九

一通 三七

美 一冊 三六

横半半 一冊 三六

一綴 三六

一通 三三

警世新誌 一・二・四・五・六・八号 自立社 明治一〇

生読新聞 第一〇号 明治一一

かな女新聞 報真社 明治一五

近事評論 第四一四号 共同社 明治一五

東翰墨余芳 第七号 峽城吟社 明治一九

大日本帝国憲法 内藤伝右衛門 明治二一

年中重宝記 全 内藤伝右衛門 明治二五

(嵯峨野の花発刊広告) 穴山有隣堂刊 明治二八

航路開通 千嶋策 千嶋有志者編刊 明治二九

明治三七年略曆 甲府大塚源太郎 大阪野村富太郎 明治三七

山梨絵画協会々々報 第二号

家康公御遺訓 写

御遺状百ヶ条 全 写

(春曙抄) 卷一 写

藤竹武蔵鑑 卷一

護国女大平記 卷之一一〇

手本 万治三

御手本 享保一一

(手本)

(手本)

四六 六冊 四三

四六 一冊 三三

菊 一綴 三三

四六 一冊 四〇〇

四六 一冊 三三

四六 一冊 三三

16×11 一冊 三三

一通 四三

8×28 一冊 三九

83×25 一枚 三六

四六 一冊 三三

美 一冊 三三

美 一冊 三三

半 一冊 四六

半 一冊 四三

半 二冊 四〇

美 一冊 三三

美 一冊 三三

美 一冊 三三

美 一冊 三三

(手本) (依田秀之)

(手本)

(書状認やう)

雑

明治七年山梨県下小学校調査表

出庁通知書 山梨県学務課 依田道長宛 明治二二

(漢詩添削文) 小林貫一 明治一三

(東山梨郡役所資産処分委員会ニ付出頭通牒) 第一課長書記 資産処分委員長依田道長宛 明治二五

(山梨県尋常師範学校明治三十年秋季運動会ノ次第) 明治三〇

県立山梨県高等女学校授業料領収ノ証 明治三五

日川中学校明治四十参年度第四学年試験問題 明治四三

(早川多善謝礼領納覚) 依田帯刀宛 丑年

(師範学校生徒依田貫一御暇願) 依田道長 師範学校長宛

手嶋堵庵略伝并教

(戸長之職放免願下書) (依田道長カ)

(武藤卯之助不動ニ付該村戸長取扱状) 大村忠宗 道長宛

美 一冊 四六
美 一冊 四三

一綴 四九

一帖 四五

一通 四六

一綴 四四

一通 四九

一通 四五

一通 四三

一綴 四六

一通 四四

一通 四三

一綴 四七

一通 四五

一通 四七

土地所有

(七右衛門屋敷木切候時取替申一札) 七右衛門帯刀宛 元文四

一通 四三

依田家文書 土地所有 小作 農地林経営 商業

立木伐木ニ付対談書 依田楯脇宛 明治七

(公売地入札届書) 依田道長 日下部村外二ヶ村戸長宛 明治二一

土地売買契約履行請求控訴審ニ於ける証人呼出状 甲府区裁判所 証人依田道長宛 大正六

二通 四三

一通 四三

一綴 四三

小作

小作証書 依田道長宛 大正三十一三

大正拾三年十二月年期明小作証書 依田道長宛 大正一一一三

(大正拾四年拾貳月年期明田小作証) 依田道長宛 大正一二一三

小作証書 依田勝馬宛 大正

(小作帳)

(米預り覚) 千助

横半半

一綴 四四

一通 四六

農地林経営

松栲毛生山売記 文化三

横半半

一冊 四三

商業

米預り手形 依田 天保五・九

二通 四八

酒造用米借用手形 良藏宛 天保一三
諏訪郡相場

一通 四六三
一通 四九一

金融・貸借・家計

貸 借

(利金帳表紙) 寛政七

横半半 一綴 四六六

辰翌巳大福帳 (尾欠) 依田帶刀 文化六

横長半 一冊 四六五

(金子帳) 弘化三

横美半半 一冊 四六三

太郎吉利足勘定覚 嘉永元

一通 四六〇

諸勘定書類

三綴 四五六

貸金催促之訴状 原告宿沢輝實 明治七

半 一冊 四六九

仮差押物件競売合会申請 申請人依田道長 明治三三

半 一冊 三三三

無 尽

(発起無尽金請取覚) 平吾 依田宛 戊午

一通 四〇四

(無尽出金分請取覚) 周兵衛 依田民部宛 酉年

一通 四〇五

(無尽取順覚)

一通 四〇三

(無尽合会ニ付御光来願口上) 義助

一通 四〇六

無尽掛金書状并証文 辻保順・民平 帶刀宛

一綴 四三三

質

岩本屋質店大宝恵 嘉永四

横美四半 一冊 四六三

(糸質札) 大黒屋 依田帶刀宛 戊午

一通 四六五

糸質金請取覚 古屋十右衛門 源兵衛宛 未年

一通 四七〇

(質札)

一通 四七五

家計・諸覚

午夕西迄書出帳 紺屋五郎兵衛 依田熊弥太宛

横長半 一冊 一五七

入上金染物代差引帳 依田熊弥太 五郎兵衛宛

横長半 一冊 四六六

(金子請取書引替覚) 天保四

横長半 一通 四九九

(新富座受取証) 依田宛 明治一四

横長半 一通 四九四

(丸善洋書店請取記) 明治一四

横長半 一通 四九八

呉服反物控帳 麻屋 明治一六

横長半 一冊 三〇六

呉服御通 明治三一

横半半 一冊 三〇三

呉服物御通 麻屋(奥村合名会社) 依田道長宛

横美半半 一冊 一七〇

(御通) 有賀商店 明治三八

横美半半 一冊 一七一

呉服通帳 大木呉服店 依田道長宛 明治四一

横美半半 一冊 二六四

呉服御通 保坂徳左衛門 依田道長宛 明治四二

横半半 一冊 二六五

呉服之御通 岡崎呉服店 依田道長宛 明治四四

横美半半 一冊 二六六

(御通) 小林和二郎 大正二・三

横美半半 一冊 二六五

買物帳 大正八

横半半 一冊 四〇一

(精乳舎領取証) 依田宛 大正九

横半半 一通 四〇三

(正中かす代受取覚) 風間半三郎 依田帶刀宛

横半半 一通 四〇四

(定飛脚京屋弥兵衛請負覚) 武藤藤太・依田熊弥

横半半 一綴 四九五

(内国通運会社山梨県下村并弥兵衛預り証)
依田道長宛 丑年

(酒通)

(酒之通) 風間酒店

(麻や正右衛門書出并受取書) 依田帶刀宛

(材木代書出并請取証) 庄左衛門 帶刀宛

(御通) 早川茂八 有泉富平宛

府中与三兵衛屏風手間書付

(まゝ註文覚) 紺屋忠兵衛

(から松引板代覚)

(諸請取書) 一閑齋宛

(諸請取書) 道長宛

一通 四六六

一冊 一七三

一冊 三〇〇

一綴 四〇〇

三通 四〇元

一冊 四五六

一通 四七七

一通 四八三

一綴 四八三

一綴 五〇九

政治關係

国 会

反对者天野董平へ投票人名 明治二七

祝詞 三枝九鳥 明治二七

東山梨・南都 有権者人名簿

(衆議院議員当選祝辭) 佐藤多利三郎

半 一冊 一七〇

一通 三〇八

半 一冊 一七二

一通 五五三

第六・七回議會議員席次表 明治二七

参考叢書 第三 憲法 衆議院事務局 明治二七

参考叢書 第四 議員ノ感謝表決及軍事予算 衆議院事務局 明治二七

衆議院議員名簿 衆議院事務局 明治二七

憲法・衆議院規則 附兩院協議會規程 衆議院事務局印刷局 明治二七

第六回帝 衆議院記事摘要 全 同事務局 明治二七

國議會 衆議院議員議席番号部属氏名表 明治二七

第八回帝 衆議院議事日程 第四四号 明治二九

衆議院議員宿所一覽表 明治二九

山梨県第二選挙区衆議院議員選挙人名表 明治三一

衆議院議員議決採点表用紙

衆議院要覽 全 衆議院事務局編 明治三〇

議長副議長候補者選挙手續心得・投票点検心得 (衆議院關係雜書類)

阿武隈川阿賀川治水ニ関スル請願書 福島県請願委員総代 明治二〇

監獄費国库支弁ノ請願并建議 (明治二四―二五)

明治二五年各府県生糸產出表 明治二五

三枚 三六〇

一冊 二五三

一冊 二九三

三冊 三三三

一冊 三五五

一冊 三七七

一枚 三〇〇

一枚 三三〇

一枚 三〇五

一枚 三三三

一枚 三〇七

一冊 三三三

二枚 三〇七

一冊 三三三

一通 五〇〇

一綴 三三三

一通 四〇四

一冊 二六三

一冊 二六三

半 一冊 二六三

半 一冊 二六三

棉花輸入税廃止調査報告書 自由党政務調査局 明治二五	菊	一冊	三元
中央鐵道 諏訪間筑摩線路比較及物産表 明治 二六	菊	一枚	三圓
山陰山陽連絡東方線鐵道竜野駅ヲ起點トスル理 由 王子新治 明治二六	菊	一冊	三圓
府県監獄費ヲ国庫支弁ニ復帰セン事ヲ冀望スル ニ就テノ建議 大阪市會議長森作太郎 明治二六・ 二七	菊	二通	四〇六
治水会沿革概要 附會員錄 治水会 明治二七	菊	一冊	二六七
中央鐵道小牧經過線布設之請願・同聯絡線略図 小牧町岩田七右衛門他一七名 衆議院議長宛 明 治二七	菊	一通	二六〇
直江津新発田及新潟間私設鐵道起業目論見書 明治二七	菊	一冊	二六三
中国鐵道私設発起人陳情書 発起人四〇八名 總 代三名 明治二七	菊	一通	二六三
棉花輸入 関税免除ニ関スル調査 東京浅井茂侃 綿糸輸出 明治二七	菊	一冊	二六三
横浜築港陳情書 陳情委員 明治二七	菊	一通	二六三
中央 瀬戸經過線選定理由書 附瀬戸高藏寺小牧三 比較線図面 加藤省三 明治二七	菊	一冊	三〇六
中国鐵道敷設理由書 徳田喜久太郎 明治二七	菊	一冊	三〇六
復族復祿御処分換之義ニ付請願 徳島県田中亀 三郎他二四名 衆議院議長樺本正隆宛 明治二七	菊	一冊	三〇七
(寺社關係諸請願書) 明治二七―二九	菊	一冊	三〇七
1 (曹洞宗紛擾ニ関スル請願書) (明治二七)	菊	一冊	三〇七
2 日光山社殿修繕ニ付請願書 (明治二九)	菊	一冊	三〇七
3 旧熊野三山貸付金公債一般処分ノ義ニ付 請願	菊	一冊	三〇七
(河川改修・疏鑿關係請願書類) 明治二七―三〇	菊	一冊	三〇七
1 信濃川流末改修請願書 (明治二七)	菊	一冊	三〇七
2 利根川治水印旛疏鑿之儀請願 (明治三〇)	菊	一冊	三〇七
3 淀川改修工事ニヨル立退区民請願 (明治 三〇)	菊	一通	三〇七
旧松代藩士族復祿請願書写 明治二九	菊	一冊	三〇七
宮城県士族復祿請願書 衆議院議員依田道長宛 明治二八	菊	一綴	三〇七
現行醫師免許規則改正ニ関スル大日本医會意見 書 同會會員代表 衆議院議員依田道長宛 明治二八	菊	一通	三〇七
甲駿鐵道株式會社創立願并ニ起業目論見書 発 起人渡辺浜基他六五名 通信大臣白根專一宛 明治 二八	菊	一冊	三〇七
甲駿鐵道線路平面図	菊	一枚	三〇七
第二回治水会報告 明治二八	菊	一冊	三〇七
(神戸修港若シクハ大坂築港ニ関スル意見・請 願書類) (明治二八)	菊	三冊	三〇七
北海道鐵道全幹線概測図 北海道庁 明治二八	菊	四通	三〇七
復祿請願書 旧三田藩卒族熊本栄助他百八名 衆議 院議長宛 明治二八	菊	一枚	三〇七
復祿之義ニ付請願書 兵庫東津名郡士族藤井利吉 他五十五人 貴族院議長宛 明治二八	菊	一冊	三〇七
(京都南禅寺陳列電覽招待状) 同寺住職松山舜広 依田道長宛 明治二八	菊	一通	三〇七
島根県下斐伊川流域改修請願書 附図共 流域土 功調査請願者 明治二八	菊	一通	三〇七
棉花輸入関税免除議案可決ニ付大日本綿糸紡績 同業聯合會感謝状 同會委員・理事 依田道長宛 明治二九	菊	一通	三〇七
門司港ヲシテ特別輸出入港タルノ議定ヲ懇願ス ルノ趣意書 門司港總代 明治二九	菊	一冊	三〇七

函館区ニ市制ヲ施行スルノ請願 函館小川幸兵衛他一九〇名 衆議院議長宛 明治二九 一通 六四

北海道炭礦鐵道小樽錢函間線路變更請願書 北海道種穂町松崎米三他一五四名 貴・衆院宛 明治二九 一冊 六三

(右手県下郡合併請願書等) 南岩手・北岩手・紫波三郡一町二五村人民 明治二九 四六 一冊 六五

小樽築港計画図 同水道期成同盟会 明治二九 一枚 六七

獸疫予防法案参考書 東京牛乳搾取販売營業組合 明治二九 四六 一冊 三三

日光山社殿修繕ノ儀ニ付請願書 明治二九 菊 一冊 三四

足尾銅山鉱毒事件仲裁意見書 中沢丙一 明治二九 四六 一冊 三五

中央鐵道聯絡犀川一本松兩線利害比較趣意書 長野県上水内郡稻葉伴五郎 明治二九 菊 一冊 三六

明治二十九年八月三十一日 福井県暴風雨水害景况 福井県 明治二九 菊 一冊 三六

医薬分業議案反対之請願 東京医師会・京都府及び市會議員 明治二九・三〇 二通 六六

(諸營業稅則關係請願書類) 一通 六六

1 菓子稅則全廢請願 (明治二九) 一通 六六

2 非濁酒稅輕減理由弁駁書 (明治二九) 一通 六六

3 葉煙草專売法案反対意見書 一通 六六

欧米蚕糸業視察復命大要 農商務省農務局 明治三〇 菊 一冊 六二

欧米羽二重商況視察報告 農商務省商工局 明治三〇 菊 一冊 六三

台湾總督府民政事務成績提要 同民政局 明治三〇 菊 一冊 六六

朝來郡(編入之義ニ付請願 兵庫縣但馬國養父郡大藏村小谷信太郎他一三〇人 明治三〇) 菊 一冊 六六

静岡県清水開港請願書 明治三〇 菊 一冊 六三

(足尾銅山鉱業停止請願關係書類) 四県連合停止同盟 明治三〇 二通 六四

牧牛保護奨励請願書 大阪府三島郡吹田村田中助左衛門他一六二五名 明治三〇 四六 一冊 六四

金貨本位制定鐵道国有之儀請願 静岡縣平民足立孫六 明治三〇 四六 一通 六四

人力車發明人年金下賜ニ関スル請願書他 明治三〇 二冊 六四

横浜 生糸検査所生糸検査成績半年報 第一回同検査所 明治三〇 菊 一冊 三五

伝染病研究所一覽 同研究所 明治三〇 菊 一冊 三五

神戸港修築之儀ニ付請願書 神戸商業會議所 依田道長宛 明治三〇 四六倍 一冊 三〇

(神戸市水道起工式招待状) 神戸市長 依田道長宛 明治三〇 二通 三〇

明治二二年法律第一二号ヲ廢シ東京市制ヲ設クルノ請願書等 兩院議長宛 東京市制大意 肥塚竜 四六倍 一冊 六六

長崎港湾改良計画書梗概 農事試験場支場設置ノ義ニ付請願 島根県松江市佐藤善八郎他 菊 一冊 六三

千葉 県域變更請願理由書(埼玉) 菊 一通 六七

(葉煙草政府專売法案ニ関する陳情書) 東京煙草問屋組合陳情委員 依田道長宛 菊 一冊 七〇

(北海道殖民鐵道株式會社創立主意書并申請書類) 菊 合一冊 七〇

禄制ニ関スル布告拔萃 四六 一冊 七〇

族祿復旧之義ニ付請願書 徳島水口正平他十五名 衆議院議長楠本正隆宛 四六 一冊 四七〇

旧秋田藩士族家祿ニ関スル法律披書并参考書 四六 一冊 四七〇

旧広島藩小人数復祿請願書 旧広島藩小人数大野久四郎他一七七〇名 四六 一冊 四七〇

旧秋田藩士族明治二年度家祿請取不足米下附之請願 秋田県士族渡江睦光他 依田道長宛 四六 一冊 四七〇

旧膳所藩士卒家祿追給請願書并参考書 旧膳所藩士族三上綱次郎他四三〇〇余名 依田道長・衆議院議長宛 菊 一冊 四七〇

山形県震水害概況摘要 一通 四六

帝国議会仮議院全図(明治二十二年一月三十一日甲斐新報第一号附録) 甲斐新報社 明治三二 菊×菊 一枚 二六〇

県会関係

峡中新報附録 同新報社 明治二二一四 半 二冊 三〇九

(山梨県会書類) 明治一五一八 一綴 二六〇

東京甲府間鉄道布設ニ関スル發起委員鄙見報告書 明治一七 一通 二七三

(県会江参着日通牒) 明治一八 一冊 四七〇

山梨県勸業統計書 同県蔵版 明治一九 四六倍 一冊 三二〇

山梨県會議員評判記 全 中島景晴 明治一九 四六 一冊 三三六

山梨県勸業統計書 同県蔵版 明治二一 四六倍 一冊 三二一

明治二七年度山梨県臨時県會議事筆記 自号号至六号 完 山梨県会 明治二七 半 一冊 三三三

山梨県臨時県会決議録 山梨県会 明治二七 菊 一冊 三三四

明治二九年度山梨県病病資本金決算報告書 美 一冊 四七六

(明治二九・三〇年度県會議案) 明治三〇 美 一冊 四七六

伝染病予防法第二十四条ニ関スル補助方法 明治三〇 明 一冊 四七六

(明治三〇年度追加県税賦課法) 明治三〇 美 一冊 四七六

明治三〇年度小学校教員恩給金歳入歳出決算報告書 明治三一 美 一冊 四七六

明治三〇年度監獄工業基本金収支決算報告書 明治三一 美 一冊 四七六

明治三〇年度山梨県歳入歳出追加予算書 (県・村会関係書類) 美 一冊 四七六

山梨日々新聞附録 半 一冊 三〇九

山梨県會議事細則 四六 一冊 三五

中央鉄道停車場配置ニ付陳情書 半 一冊 四七六

道路調査表 半 一冊 三九四

郡会関係

明治二七年度東山梨郡歳入歳出予算 明治二七 菊 一冊 三二〇

明治四一年度東山梨郡歳入歳出予算郡参事会修正意見書 明治四一 孔 一通 二六〇

保安林

保安林ニ関スル書類 明治三三 一綴 四六

(保安林編入議按) 明治三四・三五 菊 一冊 四七六

御勅使川入保安林編入調査書 山梨県 明治三六 菊 一冊 三三四

小武川水源保安林編入ニ関スル参考書 明治三七 菊 一冊 三三三

(保安林編入解除議案) 明治四二・大正四 美 二冊 四〇〇

官有林御払下詮議請願 南都留郡中野村大字山中 美 一冊 二九〇

人民一同 依田道長宛 明治四四 美 一冊 三〇〇

(保安林編入解除議案) 大正三 美 一冊 三〇〇

塩川水源保安林編入ニ関スル参考書 山梨県 菊 刊一冊 三五

交友会・公道会

交友会

交友会則 明治二二 半 一冊 一七〇

(交友会名簿) 半 一冊 一七三

公道会

主意書 公道会幹事 明治二三 一通 三〇〇

(公道会幹事投票当撰姓名報連) 明治二三 半 一綴 一七三

會員名簿 公道会事務所 明治二三 半 一冊 一七四

經費收入簿 公道会事務所 明治二三 半 一冊 一七六

經費支出明細簿 公道会事務所 明治二三 半 一冊 一七九

經費明細簿 公道会事務所 明治二三 半 一冊 一七九

幹事会決議録 明治二三 半 一冊 一八〇

村委員撰挙表 公道会事務所 明治二三 美・半 一綴 一八二

(県會議員撰挙賄賂授受告発書) 日下部村寄留平 半 一綴 一八七

民西山松三郎 明治二三 半 一冊 一七三

(公道会會員名并諸払書留) 半 一冊 一八〇

公道会入会人名 半 一冊 一八〇

意見書

政海公平ノ觀測 依田道長 明治三六 四六倍 刊一冊 三〇〇

政体ヲ一新スルノ建言書 依田道長 山県首相宛 一通 三〇〇

(国会開設并貿易振興意見書下書断簡) 一綴 三〇〇

結社・団体

峡中談論会連合会規約草案 明治一四 一通 三〇〇

峡東親睦会費割合帳 明治一五 半 一冊 二〇〇

峡陽輿論新報院刊ニ付甲斐新報発刊通知 小田切謙明 明治二二 一通 三〇〇

峡東衛生会報告 第四回 同会事務所 明治二二 四六 刊一冊 三〇〇

甲陽義会開催通知 明治二三 一通 三〇〇

(恤兵協議会発起書) (依田道長宛) 明治二七 一綴 三〇〇

(消防出初式举行日決定通知書) 村役場 村会 一通 三〇〇

議長宛 明治二七 四六 一冊 三〇〇

大日本武徳会設立趣旨及規則 明治二八 四六 一冊 三〇〇

(日赤山梨支部總會閑院宮殿下御台臨記念紙) 明治二九 一通 三〇〇

日本赤十字社山梨支部基金部歳入歳出予算書 大正元一八 四六倍 孔一綴 三〇〇

大正八・九年度東山梨郡連合青年団事務報告 依田帶刀宛 大正一〇 刊一通 三〇〇

峡東俱樂部會員人名 半 一冊 一七五

東山梨郡教員互助会設立創案 一綴 三〇〇

山梨慈善協會規則

刊一通 二七五

大日本武術講習會趣旨及規則 發起者總代津田官次朗

四六 一冊 二九六

大日本武術講習會趣旨及規則 發起者總代津田官次朗

四六 刊一冊 三七〇

(消防組大祝賀式祝辭下書)

一通 四九三

事業關係

蚕業組合他

明治十九年度 自十九年六月 經費收支予算 東山梨蚕業組合 明治一九

刊一綴 三三三

(山梨県下蚕業取締所規約類改正書) 明治二二

四六 一冊 二七六

經費收支追加予算議定組合臨時會開會達 東山梨蚕業組合事務所 議員依田道長宛 明治二二

一通 四七〇

坐繰製糸道志るべ 全 鈴木孝吉 明治二二

半 一冊 四三三

新撰養蚕書 八田達也 明治二八

半 刊一冊 四四四

蚕業組合規則改正委任状

一通 二七五

山梨県蚕業取締規約・山梨県蚕業組合通則

四六倍 刊一冊 三三九

・山梨県生糸組合通則改正案

四六 刊一冊 三三九

東山梨蚕業組合會議議事細則

四六 刊一冊 三三九

蚕養秘録 全 上秋原邑宮原良弥

半 一冊 四三三

(東山梨郡蚕業組合創立ニ付集會御伝) 菊嶋生宜・依田道長 広川当安・中村源八・清水文六・山下幾賀宛

一通 四九六

諸會社

設立勸業授産義社之檄文 栃木県藤田一郎・東京川村伝衛他四人 明治二三

四六 一冊 二七〇

(祝村葡萄酒会社解散ニ付遺産物売却代金分配受取証用紙) 明治一九

二通 二七〇

(賃借物使用料受取方請求訴状并同伴出頭令書写) 興産社宛 明治二五

一通 二七六

駿甲鉄道発起株申込通知状 在京委員 依田道長宛 明治一九

一通 二七五

(山梨水力電気株式会社株式申込書用紙) 明治三三

一通 二七三

(日英共同株式會社・日英水力電気株式會社創立株主募集關係書類) 東京麴町同創立事務所 明治四一

五冊 二六四

(帝國活映興業株式會社株主募集廣告) 創立委員・顧問 大正九

一綴 二七一

(大正十一年上半期東京電灯株式會社第七拾式回報告)

美 刊一冊 二五九

東肇耕社規則

四六 刊一冊 二七六

興産會社役員會通知状 依田道長宛

一通 四九四

幕末・維新

(御政權朝廷江御婦ニ付御書付写) 慶応三

一綴 四〇三

(武田浪士真田家江附屬并宗門之儀ニ付願口上書) (明治元)

一通 四九四

花吹雪弥生神風後談 統

一通 四九四

書狀

依田宛書狀

当主宛書狀

○長安宛

秋山喜左衛門書狀

一通 五三

秋山次左衛門書狀

二通 四九

飯嶋善兵衛書狀

一通 四四

石和代官手代書狀

三一通 四四

雲峰寺納所書狀

三通 四三

大沢類太夫書狀

二通 五三

香河休意書狀

三通 五三

河内や市の丞書狀

一通 五三

伊勢御師久保倉但馬守弘卓書狀

七通 四三

坂東兵衛書狀

八通 五三

法藏寺書狀

一通 五〇

○茂矩宛

雨宮定八書狀 明和八

三通 四六

上野左近書狀

一通 四六

上野三郎左衛門書狀

一通 五〇

上野安吉書狀

六通 四六

新藤久右衛門書狀

一通 四三

辻保順書狀

六通 四三

ならや徳左衛門書狀

一通 四三

萩原徳兵衛書狀

五通 四八

萩原平吾書狀

一通 四八

浜田貞八書狀

五通 五〇

広瀬たまき書狀

一通 五〇

古屋大和書狀

二通 四〇

守見正藏書狀

四通 四〇

○茂矩妻いよ宛

をぢ書狀

五通 四三

母書狀

一八通 四三

武藤式部書狀

三通 四七

○喬長宛

飯嶋八郎右衛門書狀 父・母・民藏宛

一通 四七

永隆書狀

一通 四九

栄名井聡翁書狀

一通 四六

希真書狀

一通 四九

楠九右衛門書狀

一通 四九

桂里書狀

二通 四九

好健書狀 喬長・広海・通古宛

一通 四〇

しけん書狀

一通 四九三

十右衛門書狀

一通 四九四

真文書狀

二通 四九一

川口駅高橋喜内書狀

一通 四九一

野夫やす書狀

一通 四九四

早川広海書狀

二六通 四〇九

彦右衛門書狀

帶刀・民藏・りち・あち・せつ宛

一通 四〇六

正房書狀

一通 四七〇

昌通書狀

一通 四八〇

依田周兵衛書狀

帶刀・民藏宛

二通 四七三

喬長宛書狀

一通 四九六

喬長宛書狀

一通 四九五

小幡恵介書狀

八通 四三三

喜勢書狀

五通 四三四

母書狀

一通 四三三

武藤雅楽書狀

一二通 四三九

武藤式部書狀

五九通 四三〇

○長 貞 宛

秋田文郷書狀

一通 四三三

井筒屋庄藏書狀

一通 四三九

岩下半兵衛書狀

一二通 四三〇

上野左近書狀

三通 四九七

大羽左十郎書狀

二通 四九七

加々美順成書狀

二通 四三〇

上之坊書狀

一通 四七〇

佐藤祥藏書狀

三通 四〇四

佐藤新左衛門書狀

一二通 四八八

中尾村左兵衛書狀

一通 四三三

塩屋善右衛門書狀

三通 四三三

下塩後村十郎左衛門書狀

一通 四三三

新藤久右衛門書狀

一通 四三三

新藤次右衛門書狀

八通 四三三

惣兵衛書狀

一通 四三三

大宮司書狀

一通 四三三

大銅軒書狀

一通 四三三

高野豊藏書狀

一通 四三三

辻民平書狀

七通 四三三

寅助書狀

一通 四三三

根津七郎兵衛書狀

一通 四三三

榛原伝三郎書狀

一通 四三三

萩原伝三郎書狀

二通 四三三

萩原徳兵衛書狀

二通 四三三

初鹿野市右衛門書狀

五通 四三三

初鹿野清作書狀

二通 四九三

広瀬仙助書狀

一通 五〇五

広瀬文左衛門書狀

一通 四九三

古屋八郎右衛門書狀

二通 四九六

古谷元助書狀

一通 五二四

保達書狀

一通 五五九

堀内射重書狀

一通 五〇三

堀内伝左衛門書狀

一通 五〇三

武藤雅楽内室書狀

一通 四九三

望月小市郎書狀 民部・良藏宛

一通 四六二

矢沢平次右衛門書狀

一通 四九三

りち書狀

二通 五五三

和田左兵衛書狀

五通 四〇三

渡部五兵衛書狀

一通 四七〇

○長貞妻なお宛

一通 四九三

辻保順書狀

一通 四九三

○長貞妻きそ宛

一通 四九三

一平書狀

一通 五五二

佐藤祥藏書狀 (後欠)

一通 四三三

田中村とみ書狀

一通 四九三

なほ書狀

一通 五五〇

田中村 初鹿野書狀

七通 四七〇

初鹿野市右衛門書狀

二通 五〇四

初鹿野市右衛門妻書狀

二通 四九三

○長 賢 宛

あさや仁兵衛書狀

一通 五八三

雨宮又兵衛書狀

二通 四〇七

飯島庄三郎書狀

五通 四六三

上野左近書狀

二通 五〇三

加藤佐右衛門書狀

一通 四九三

きく書狀

一通 四九三

正徳寺村 金左衛門書狀

一通 四九三

久保田七郎右衛門書狀

一通 五八二

下黒江村 五左衛門書狀

一通 五五三

後屋敷村 五左衛門書狀

一通 五五三

御存知書狀

一通 四七〇

小林伝右衛門書狀

三七通 四三〇

下井尻村 佐右衛門書狀

三通 五五三

佐藤祥藏書狀

七通 四九三

下於曾村 周藏書狀

一通 五五二

新藤治右衛門書狀

六通 四七三

新藤伝次良書狀

一通 四三三

清白寺書狀

二通 四九三

惣兵衛書狀

一通 五五三

弦間元右衛門書狀	八通	四六	武藤書狀	一通	四六
永井屋平兵衛書狀	三通	四三	武藤愛書狀	九通	四三
萩原喜六書狀	六通	五〇	武藤外記書狀	二二通	四三
萩原周兵衛書狀	五〇通	四八	村安兵衛書狀	二通	五七一
萩原庄左衛門書狀	三通	五〇六	安田多善書狀	三通	四四三
萩原德兵衛書狀	二通	五〇九	依田周造書狀	六通	五〇九
萩原武兵衛書狀	一通	五〇五	依田周兵衛書狀	一二通	四六三
萩原辰女書狀	一通	五〇九	依田申男助書狀	一通	五六五
萩原茂左衛門書狀	五通	四六四	依田帶刀書狀	一通	五七九
初鹿野市右衛門書狀	九通	四九六	与田定次良書狀	一通	五八〇
初鹿野伊予藏書狀	二通	四九〇	依田豊作書狀	八通	四二八
初鹿野次兵衛書狀	一通	四九三	依田道長書狀	八通	四〇七
初鹿野清作書狀	二通	五七三	依田民部書狀	一通	五八四
初鹿野彦太郎書狀	二通	五七四	依田録郎書狀	一四通	四七九
早川五郎右衛門書狀	一通	四九四	米倉金左衛門書狀	三通	四四四
広瀬十兵衛書狀	一通	五〇四	觸頭附屬書狀	二通	四〇九
広瀬清藏書狀	二通	五〇三	○道長宛		
広瀬藤右衛門書狀	七通	五〇九	秋山宗鎮書狀	三通	四〇七
古屋逸平書狀	四通	五〇〇	天野隆翼書狀	三通	五五五
堀内十左衛門書狀	一通	五〇六	雨宮書狀	一通	五六一
下於曾村 万次郎書狀	一通	五〇六	雨宮景治挨拶狀	一通	五六一
三科順益書狀	三通	五〇三			

雨宮敬次郎書狀 明治四一
 雨宮景通書狀
 雨宮広光書狀
 網野書狀
 安齋雄元書狀
 飯島商店書狀 明治二九
 飯島瀬兵衛書狀
 育蚕社書狀
 池田甚一書狀
 池田甚左衛門書狀
 一藤太書狀
 伊藤徹書狀
 篠屋村 今井書狀 明治一七
 岩下春次郎書狀 明治三八
 岩間是雄書狀 明治三五
 大森固平書狀
 小河忠夫書狀
 與石長徳書狀
 奥秋寛書狀 明治二八
 奥山七郎右衛門書狀
 小野正義書狀 明治二六
 小野元兵衛書狀

一通 五三六
 一通 四九三
 三通 四九三
 二通 五三三
 二通 五三三
 四通 五三三
 一通 四九四
 七通 四〇五
 二通 五三六
 二通 五三六
 一通 五三六
 六通 四〇五
 一通 五三六
 一通 五三六
 一通 五三六
 一通 五三六
 一通 五三六
 三通 五〇七
 一通 五三七
 一通 五三七
 一通 五三六
 一通 五三六

加々美伊左衛門書狀 明治二四
 加々美授一書狀
 加々美東一郎書狀 明治一〇他
 風間久高書狀
 加藤寛重書狀
 加藤能言書狀
 勘兵衛書狀
 木内信春書狀
 木村喜作書狀
 窪田孝正書狀
 河野衛作書狀
 河野康作書狀
 小池四郎兵衛書狀
 小池善兵衛書狀
 小池安太郎書狀
 鯉淵忠常書狀
 小林所賢書狀
 小林伝市書狀
 小林伝右衛門書狀
 駒井書狀
 坂本伴七書狀 明治一一
 佐々木晋書狀

二通 五三六
 一通 五三六
 一四通 四〇八
 一通 五三三
 五通 五三六
 四通 五三六
 一通 五三六
 二通 五〇九
 一通 五三七
 一通 五三七
 一通 五三七
 一通 五三七
 四通 五三六
 一通 五三六
 一通 五三六
 一通 五三六
 一通 五三六
 一通 五三六
 一通 五三六
 一通 五三六
 二通 五三六

佐竹作太郎書狀

一通 五九六

作竹作太郎・八卷九万書狀

一通 五九三

佐藤半笑書狀

一通 五九〇

佐野広方書狀

一通 五八六

清水市右衛門書狀

三三通 四四三

清水一政書狀

二通 四七七

志村勘兵衛書狀 明治二五

一通 五九二

志村ことじ書狀

一通 四九四

須藤郷中書狀 明治三〇

一通 五九〇

漸進社書狀

一通 五九六

曾根千代乃書狀

一通 五九三

武井京泉書狀

一通 五九四

田中製糸所書狀

一通 五九三

田辺堅一書狀

一通 五九三

田辺三十郎書狀

一通 五九四

田辺七兵衛書狀

三通 五九四

田村貢書狀

一通 五九三

土屋半甫書狀

七通 四〇〇

土屋保喬書狀

七通 四〇二

鶴田織右衛門書狀

一通 五九〇

藤兵衛書狀

一通 五九七

相與村徳義書狀

一通 五九三

富田書狀

一通 五九四

中島景晴書狀

一通 五九三

西村定次郎書狀

一通 五九三

根津嘉一郎書狀

一通 四八五

野口駿書狀

一通 五九四

野口忠蔵書狀

二通 五九二

野中忠慶書狀

一通 五九四

萩原栄造書狀

一通 五九六

長谷川弥兵衛書狀

一〇通 四八八

早川善太郎書狀

一通 五九〇

秀島孫三・鈴木宗氣書狀 明治三五

一通 四七六

広瀬護郎書狀

一通 五二七

広瀬久政書狀

三通 五三〇

広瀬久光書狀

三通 五九三

広瀬万作書狀

一通 五二八

広瀬和五郎書狀

一通 五二九

深川真書狀

一通 五三〇

深津金次郎書狀

二通 五三六

福永新書狀

一通 五七五

伏野瑛書狀

一通 五三七

古屋専蔵書狀

一通 五三三

古や伴右衛門書狀

一通 四九七

古屋茂左衛門書狀	一通	五三	依田貫一書狀	三〇通	四七二
古屋弥市郎書狀	一通	五三三	依田周兵衛書狀	一通	五五五
弁達社書狀	一通	五二五	依田正平書狀	一通	四六八
保坂徳右衛門書狀	一通	五〇四	依田武書狀	三七通	四六六
細田英一郎書狀	二通	五〇五	依田半助書狀	二通	五三六
堀内与次兵衛書狀	一通	五〇〇	依田ひさよ書狀	一通	四七四
牧野貢書狀	二通	五三三	依田祐之書狀	七九通	四三三
間瀬光慶書狀	三通	五二五	県庁各課事務書狀	一綴	五七七
丸山辰三郎書狀	一通	五〇七	依田道長宛書狀	一綴	四六九
水田寸正書狀	一通	五三六	依田道長宛書狀	一綴	四九〇
藥袋義一書狀	一通	五三二	別号宛書狀		
三舛有長書狀	一通	五四〇	〇一閑齊宛		
三村盛善書狀	一通	五二九	飯島吉治書狀	一通	五三六
武藤藤太書狀	四通	五三三	飯島藤左衛門書狀	一通	五五五
森川庸八書狀	一通	五二七	井つゝ屋兵右衛門書狀	一通	五三六
森川延八書狀	一通	五三六	仏師右平治書狀	一通	四三三
弥三郎書狀	一通	五二七	烏山松因書狀	二通	五三三
矢島兵輔書狀	一通	五〇三	興因寺書狀	一通	四三〇
矢野道雄書狀	二通	五〇三	佐野甚助書狀	一通	五〇〇
八卷九万書狀	一通	五三九	慈眼書狀	二通	四六四
山田東造書狀	一通	五五一	柴田仲助書狀	一通	五〇四
山中正平・大村清三郎書狀	一通	五〇四			

新谷左近書狀

一通 五三九

甚兵衛書狀

一通 五三四

秀道院大胤書狀

三通 五三三

手塚権兵衛書狀

一通 五三七

御師中村左京書狀

二通 五三七

中村内匠書狀

一通 四三六

早川半左衛門書狀

一通 四三六

向山藤兵衛書狀

一通 四三九

牛奥文珠院書狀

二通 五三六

依田帶刀書狀

二通 四七〇

若松屋半右衛門書狀

一通 五三九

○菊松宛

雨宮太郎左衛門書狀

一通 四三五

伊兵衛書狀

二通 四三五

滝下遠江書狀

一通 五四一

浜田貞八書狀

一通 五二二

早川多善書狀

五通 四二三

広瀬繁右衛門書狀

二通 五〇三

堀内丈左衛門書狀

一通 五〇五

三科順益書狀

二通 四四三

武藤雅樂書狀

四通 四三六

武藤式部書狀

三通 四三三

○熊弥太宛

芦田勘兵衛書狀

二通 四二一

石井恒右衛門書狀

一通 五九六

伊藤源内書狀

三通 四〇〇

威徳院寛永書狀

三通 五二八

威徳院忍空書狀

二通 四〇八

上野一十郎書狀

一通 五九六

上野信濃書狀

一通 五九六

越後屋喜右衛門書狀

一通 五〇六

小田英之助書狀

一通 五〇一

尾谷英之助書狀

一通 五九六

河野小兵衛書狀

一通 五〇〇

貞行書狀

一通 五〇五

佐藤直次郎書狀

二通 五〇〇

佐藤昌信書狀

一通 五〇三

佐藤松郷書狀

一〇通 四四九

鈴木恒太郎書狀

二通 四五〇

乙川戸全併書狀

一通 五〇五

田辺富之祐書狀

三通 四〇四

辻幸左衛門書狀

一通 四三三

鶴田丈右衛門書狀

五通 五〇五

於曾村内藤書狀

一通 五〇三

萩原周兵衛書狀
 八田市之丞書狀
 早川五兵衛書狀
 早川五郎右衛門書狀
 林深造書狀
 林貞明書狀
 広瀬喜右衛門書狀
 広瀬松領書狀
 降矢護助書狀
 古屋左近書狀
 古屋繼太郎書狀
 たくま平兵衛書狀
 丸や市右衛門書狀
 八反田武藤書狀
 武藤外記書狀
 武藤藤太書狀
 武藤藤太書狀 熊弥太・竹松宛
 安田多膳書狀
 山岡鉄太郎書狀
 山下忠七書狀
 依田周兵衛書狀
 依田武松書狀

一通 五〇六
 一通 五〇四
 一通 四〇三
 一通 四〇五
 一通 五〇二
 三通 五〇四
 一通 五〇六
 一通 五〇三
 四通 四九二
 二通 四九七
 一通 四九〇
 一通 五〇八
 一通 五〇七
 一通 四九六
 五通 四九七
 一五通 四八〇
 一通 五〇六
 一通 四九三
 一通 四〇九
 一通 五〇三
 一通 五〇四
 一通 五〇三

依田帶刀書狀
 依田雄太郎書狀
 上塩後村名主林右衛門書狀
 ○帶刀宛
 相沢喜左衛門書狀
 秋山重左衛門書狀
 秋山平左衛門書狀
 秋山孫左衛門書狀
 麻屋吉左衛門書狀
 あさや仁兵衛書狀
 油屋祐七書狀
 雨宮七郎右衛門書狀
 雨宮庄左衛門書狀
 雨宮大内藏書狀
 雨宮彦次書狀
 雨宮又兵衛書狀
 網野善右衛門書狀
 新井唯右衛門書狀
 飯嶋官治書狀
 飯嶋沢右衛門書狀
 飯嶋治左衛門書狀
 飯嶋周助書狀

四通 四九七
 二通 五〇〇
 一通 五〇九
 一通 四九六
 二通 四九六
 二通 五〇六
 一通 五〇七
 七通 四九六
 一通 五〇四
 一通 五〇六
 二通 四〇〇
 二通 四九三
 一〇通 四九五
 一通 五〇六
 一通 四九三
 三〇通 四九七
 六通 四九五
 一通 五〇五
 五通 四〇五
 三二通 四九五
 二通 四九七
 一通 四九三

飯嶋八郎右衛門書狀	七通	四〇六	岩間仙之丞書狀	九通	四〇四
池住屋吉右衛門書狀	一通	四〇七	いん居書狀	一五通	四〇九
井尻源三書狀	一通	四〇九	上野左近書狀	一〇通	四〇〇
井尻清兵衛書狀	三通	四〇七	上野三郎左衛門書狀	七通	四〇〇
市川又藏書狀	一〇通	四〇六	上原助之進書狀	一通	四〇〇
威徳院寛慶書狀	八通	四〇九	永助書狀	一通	四〇五
威徳院寛海書狀	一通	四〇七	永楽屋近之助書狀	一通	四〇九
威徳院深超書狀	五通	四〇六	栄名井聡翁書狀	二通	四〇三
威徳院深祐書狀	四通	四〇六	恵林寺納所書狀	五通	四〇七
威徳院亮誠書狀	八通	四〇五	大井舎人書狀	四通	四〇一
今沢右京介書狀	二三通	四〇二	大井隼人書狀	二通	四〇九
今沢敬三郎書狀	四通	四〇〇	大久保伊勢守家臣書狀	四通	四〇三
今沢左京之進書狀	三通	四〇四	近江屋五兵衛書狀	二通	四〇六
今沢民五郎書狀	一通	四〇六	岡正右衛門書狀	二通	四〇〇
岩城屋清八書狀	一通	四〇六	小曾文左衛門書狀	九通	四〇五
岩下作右衛門書狀	一通	四〇六	尾谷藤次兵衛書狀	一通	四〇三
岩下三八書狀	一〇通	四〇三	小幡恵助書狀	七通	四〇三
岩下清八書狀	一通	四〇五	小幡甲兵衛書狀	五通	四〇五
岩下長七書狀	二通	四〇三	加々美順成書狀	一通	四〇六
岩後天目書狀	一通	四〇三	風間半三郎書狀	五通	四〇九
岩間佐次右衛門書狀	二通	四〇六	片切領右衛門書狀	一通	四〇〇
岩間正策書狀	一通	四〇四	加藤勘兵衛書狀	一通	四〇三

加藤佐右衛門書狀	二通	四〇〇	材木や唯右衛門書狀	一通	五八七
河合繁久書狀	一通	五〇三	材木屋藤右衛門書狀	二通	五九七
川崎順養書狀	二通	五三三	佐右衛門書狀	一通	五九九
河内屋惣助書狀	一通	四〇五	酒田屋庄藏書狀	一通	五九六
河村古澁書狀	三通	四五六	佐藤市藏書狀	三通	四三七
義助書狀	三通	四三三	佐藤祥藏書狀	四三通	四三九
喜多川要太兵衛書狀	二通	五〇五	佐藤新左衛門書狀	四通	五〇三
楠半左衛門書狀	一五通	四二二	佐藤長右衛門書狀	一通	五〇二
楠弥惣次書狀	四通	四三三	佐渡屋平吉書狀	一通	五七三
御師久保倉但馬守弘圖書狀	二一通	四三〇	佐野要右衛門書狀	一通	五八三
御師久保倉但馬守弘幸書狀	二五通	四三三	沢左治右衛門書狀	一通	五七四
御師久保倉但馬守役人書狀	三通	四四〇	塩屋善右衛門書狀	二通	四三〇
窪田嘉右衛門書狀	四通	四〇〇	信濃屋清八書狀	一通	四七〇
窪田勘兵衛書狀	三通	四〇四	嶋屋喜右衛門書狀	二通	五八五
久保鶴儀左衛門書狀	一通	五八八	清水詢助書狀	一通	四九四
小出玄誠書狀	一通	五七七	志村介左衛門書狀	一通	五八四
光沢寺納所書狀	一通	五九六	志村保順書狀	三通	四三九
小林吉左衛門書狀	三通	四九六	周兵衛書狀	四通	四三三
小林伝右衛門書狀	三七通	四二二	下塩後村十左衛門書狀	三通	四三六
小林勇介書狀	三通	四〇三	大工庄兵衛書狀	一通	五二四
権之丞書狀	一通	四七〇	新藤久右衛門書狀	一三通	四六五
西湖書狀	六通	四〇四	新藤次右衛門書狀	一四通	四三〇

新藤八郎兵衛書狀	二通 四三六	辻保順書狀	四四通 四〇一
熊野村甚之丞・善右衛門書狀	一通 五五三	辻甫順書狀	八通 四四六
御師杉因幡書狀	二通 五〇九	辻實書狀	四通 四四三
杉田半左衛門・上野小左衛門書狀	一通 四三四	辻民平書狀	六通 四三〇
鈴木道四郎書狀	一通 五七五	熊野村 土屋書狀	一通 五〇三
清白寺書狀	一五通 四〇三	土屋出母書狀	一通 五八九
善十郎書狀	二通 四三三	土屋藤右衛門書狀	一通 五八六
仙藏書狀	一通 五〇一	綱木唯右衛門書狀	二通 四〇七
大黒屋半右衛門書狀	四通 四〇三	綱野丑太郎・武藤吳平書狀	一通 四九五
高木栄十郎書狀	一通 四三七	鶴沢勝左衛門書狀	五通 五四七
高木三八書狀	二通 四〇六	鶴沢勇造書狀	一通 五八八
田草川正平書狀	一通 四三三	鶴田伊織書狀	一通 五五〇
武井伊右衛門書狀	一通 五九〇	鶴田七兵衛書狀	二通 五〇九
竹左衛門書狀	一通 四七五	鶴田丈右衛門書狀	六通 四〇七
園大納言内武尾木工書狀 帶刀・一藤太宛	二通 四五一	手塚藤兵衛書狀	一通 四五五
田中新兵衛書狀	一通 四〇六	七日市場村藤兵衛書狀	二通 四三八
田辺於登藏書狀	一通 四四七	小原村徳兵衛書狀	一通 四三三
田村作兵衛書狀	一通 四三六	戸栗正右衛門書狀	一通 四四四
淡野忠兵衛書狀	一通 五五三	富岡平学書狀	一通 五五五
忠右衛門書狀	一通 五〇六	下竹森村友右衛門書狀	一通 五九八
忠ひやうへ内書狀 帶刀・新造宛	一通 四七六	内藤越中書狀	一通 四五三
長右衛門書狀	一通 四六一	内藤護郎右衛門書狀	二六通 四〇五

内藤矢三郎書狀	四通	五〇三	早川瀨兵衛書狀	一通	四七〇
中村源兵衛書狀	四通	四〇六	早川多善書狀	一通	四七五
七日市場村名主書狀	一三通	四七七	はりまや徳右衛門書狀	一通	四七五
奈良屋徳左衛門書狀	二通	四七七	彦兵衛書狀	二通	五〇八
西川伝右衛門書狀	八通	四七五	廣瀨市右衛門書狀	二通	五〇四
根津勝七・萩原清八書狀	一通	四七〇	廣瀨隱居書狀	一通	五〇六
野沢太郎右衛門書狀	一通	四二〇	廣瀨喜右衛門書狀	一通	五〇五
野田書狀	一通	四六一	廣瀨恵七後家立合五兵衛書狀	一通	四七二
萩原宇平二書狀	二通	五〇三	廣瀨源左衛門書狀	六通	四四四
萩原五平次書狀	一通	五〇元	廣瀨源八書狀	一通	五〇七
萩原三松書狀	一九通	四九元	廣瀨佐右衛門書狀	一通	五〇九
萩原周兵衛書狀	三二通	五〇五	廣瀨次右衛門書狀	一通	五〇七
萩原定八書狀	一通	五〇〇	廣瀨重兵衛書狀	二通	四三九
萩原徳兵衛書狀	三一通	四六六	廣瀨太左衛門書狀	一通	五〇二
萩原平吾左衛門書狀	一四通	四六六	廣瀨太郎右衛門書狀	六通	四四六
蓮屋嘉右衛門書狀	一通	四六九	廣瀨兵左衛門書狀	三通	四四一
長谷川友右衛門書狀	一〇通	四六四	廣瀨文左衛門書狀	一通	四六六
初鹿野市右衛門書狀	一〇通	四六六	廣瀨平右衛門書狀	一通	五〇九
八田隼人書狀	四通	四六六	廣瀨政吉書狀	二通	五〇〇
母書狀	四通	四七〇	廣瀨松領書狀	二通	五〇四
浜田卯兵衛書狀	一通	四七三	廣瀨万五郎書狀	一通	五〇九
浜田貞八書狀	一四通	四七三	廣瀨与左衛門書狀	五通	四三三

広瀬要右衛門書狀	一通	五〇六	古屋元助書狀	一二通	五二二
広瀬要人書狀	一通	五〇六	古屋元築書狀	一通	五〇四
広瀬林蔵書狀	六通	五〇九	古屋弥左衛門書狀	一通	五〇三
福嶋屋忠右衛門書狀	二通	五〇九	古屋大和書狀	二五通	五〇三
富士井屋平右衛門書狀	一通	五〇四	降矢伊勢之介書狀	三三三通	五〇五
婦宙軒書狀	一通	五〇六	降矢丹波守書狀	四通	五〇六
一ノ宮ふで書狀	一通	五〇六	兵左衛門内隠居書狀	一通	五〇七
古屋逸平書狀	四〇通	五〇五	放光寺書狀	四通	五〇六
古屋右兵衛書狀	二通	五〇五	峰城山人書狀	二通	五〇六
古屋音之助書狀	四通	五〇三	堀内下総書狀	二通	五〇五
古屋織部書狀	一通	五〇六	堀内十左衛門書狀	一〇通	五〇七
古屋嘉右衛門書狀	一通	五〇五	堀内重蔵書狀	一通	五〇四
古屋掃部書狀	七通	五〇三	堀内保達書狀	七通	五〇四
古屋浩庵書狀	二四通	五〇〇	前田権左衛門書狀	一通	五〇三
古屋十右衛門書狀	二通	五〇〇	政右衛門書狀	一通	五〇六
古屋修理書狀	一通	五〇四	町田五左衛門書狀	五通	五〇九
古屋新七書狀	一通	五〇一	町田宗順書狀	一通	五〇五
古屋太郎兵衛書狀	一通	五〇九	松井太右衛門書狀	一通	五〇九
古屋忠平書狀	一通	五〇六	越中富山新店屋松井伝兵衛書狀	三通	五〇五
古屋藤左衛門書狀	一通	五〇五	丸木や五郎右衛門書狀	二通	五〇〇
古屋兵庫書狀	二通	五〇三	丸城屋甚兵衛書狀	二通	五〇六
古屋文作書狀	一通	五〇九	三富奥右衛門書狀	一通	五〇七

水上伊左衛門書狀
 みなとや孫兵衛書狀
 美屋卯兵衛書狀
 むとう書狀
 武藤雅樂書狀
 武藤後室書狀
 武藤義助書狀
 武藤外記書狀
 武藤源兵衛書狀
 武藤式部書狀
 武藤藤太書狀
 村田五郎兵衛書狀
 村田藤左衛門書狀
 茂吉書狀
 望月東馬書狀
 森吉左衛門書狀
 守見庄藏書狀
 矢沢平右衛門書狀
 安田多膳書狀
 柳屋甚七書狀
 八卷与一左衛門書狀
 川浦村山書狀

五通 四〇三
 一通 四〇三
 四通 四〇三
 一通 四〇〇
 五七通 四〇元
 一通 四〇三
 四通 四〇三
 四五通 四〇三
 一通 四〇三
 五八通 四〇三
 六二通 四〇三
 一通 四〇三
 二通 四〇三
 一通 四〇三
 一通 四〇三
 一通 四〇三
 四通 四〇三
 一通 四〇三
 一二通 四〇元
 一通 四〇三
 一通 四〇三
 一通 四〇三

山下一徳齋書狀
 山下勘左衛門書狀
 山下清作書狀
 要人書狀
 楊都書狀
 横手彦左衛門書狀
 吉岡唯右衛門書狀
 依田一閑齋書狀
 依田熊弥太書狀
 依田周造書狀
 依田周兵衛書狀
 依田宗二書狀
 依田太助書狀 帶刀・熊弥太宛
 依田辰八郎書狀
 依田貞次郎書狀
 依田富平書狀
 依田半輔書狀 明治五
 依田民部書狀
 よだ元三郎書狀
 理蔵司書狀
 井ノ口村利兵衛書狀
 若尾逸平書狀

二通 四〇五
 四通 四〇三
 一通 四〇三
 一通 四〇〇
 二通 四〇三
 一通 四〇三
 一通 四〇三
 一通 四〇三
 四通 四〇三
 二通 四〇三
 一通 四〇三
 二通 四〇三
 一通 四〇三
 一通 四〇三
 一通 四〇三
 一通 四〇三
 一通 四〇三
 一通 四〇三
 一通 四〇三
 一通 四〇三
 一通 四〇三

若尾嘉右衛門書狀

三通 四〇三

渡辺藤左衛門書狀

一通 四〇五

渡辺平右衛門書狀

一通 四〇二

依田帶刀宛書狀

一綴 四〇六

芝居興行案内狀

二通 四〇七

○民部宛

秋嶋次左衛門・鈴木弥兵衛書狀

三通 四〇四

秋山曾左衛門書狀

一通 四〇九

秋山平左衛門書狀

二通 四〇七

雨宮七郎右衛門書狀

一通 四〇三

雨宮又兵衛書狀

二通 四〇〇

飯嶋敬左衛門書狀

二通 四〇四

飯嶋源右衛門書狀

二通 四〇四

飯嶋庄三郎書狀

一二通 四〇二

上野左近書狀

一通 四〇八

上野三右衛門書狀

一通 四〇六

上野林右衛門書狀

一通 四〇五

越後屋利右衛門書狀

一通 四〇三

惠林寺書狀 民部・一閑斎宛

四通 四〇九

おば書狀

二通 四〇四

小山田主水・志村助左衛門書狀

二通 四〇四

小山田主水等廻文 民部他一六人宛

一通 四〇九

加藤書狀

一通 四〇五

加藤彦兵衛書狀

一通 四〇四

烏山松因書狀

一通 四〇〇

楠弥惣二書狀

一通 四〇五

御師久保倉但馬守弘保書狀

七通 四〇三

御師久保倉但馬守弘保書狀

五通 四〇五

御師久保倉但馬守書狀

二通 四〇〇

久保田昌益書狀

二通 四〇五

河野武右衛門書狀

二通 四〇四

小島彦右衛門書狀

一通 四〇七

小宮山全之進書狀

四通 四〇六

佐藤皆右衛門書狀

一通 四〇三

塩沢七兵衛書狀

一通 四〇九

志村礼助書狀

一通 四〇八

秀道院東海書狀

一通 四〇〇

周兵衛書狀

一通 四〇三

宿沢林藏書狀

一通 四〇四

信盛院書狀

二通 四〇七

新藤次右衛門書狀

一八通 四〇五

御師杉因幡書狀

二通 四〇五

清白寺書狀

二通 四〇六

善正寺書狀	一通	五〇六	萩原峯八書狀	一通	五〇六
名主仙藏書狀 文政三十一〇	一七通	四〇四	初鹿野次兵衛書狀	一通	四〇六
一丁田中村仙之丞書狀	三通	五三九	浜田貞八書狀	一通	五〇二
藏海書狀	二通	四三三	早川半左衛門書狀	二通	五三五
惣兵衛書狀	一通	五三七	阪伝四郎書狀	一通	五三六
太子院祖海書狀	一通	五三六	広瀬隠居書狀	二通	五三九
田辺周右衛門書狀	一二通	四六四	広瀬喜右衛門書狀	一通	五三六
田辺登一書狀	一通	五三九	広瀬太郎左衛門書狀	一通	五三三
上井尻村西方多兵衛書狀	一通	五三九	広瀬藤右衛門書狀	一通	五〇八
淡野忠兵衛書狀	八通	四〇四	広瀬文左衛門書狀	二通	五〇九
辻八郎右衛門書狀	一通	五三七	ふき書狀	一通	五四六
辻半藏書狀	一通	五三四	藤井屋治右衛門書狀	一通	四九〇
辻甫順書狀	四通	四九七	古屋逸平書狀	三通	四六二
土屋大和書狀	一通	五〇五	古屋浩庵書狀	一通	四〇九
鶴田利兵衛書狀	一通	五三三	古屋左近書狀	二通	四九六
弦間元右衛門書狀	三通	五〇〇	古屋次助書狀	一通	四九六
貞八母書狀	一通	四八三	古屋十郎右衛門書狀	一通	四三三
中沢清兵衛書狀	一通	五三三	古屋新七書狀	一通	四九五
中村内匠書狀	一通	四二九	古屋甚兵衛書狀	二通	四〇三
西川甚之丞書狀	七通	四四四	古屋日向書狀	一通	四八八
二文字や元識書狀	一通	五三三	古屋大和書狀	一通	五三四
萩原徳兵衛書狀	一通	五〇六	降矢崢重郎書狀	四通	四七六

下於曾村文左衛門書狀	一通	五〇〇	雨宮庄右衛門書狀	一通	五〇〇
法光寺書狀	六通	四七六	井尻団平書狀	一通	五二三
町田次郎兵衛書狀	二通	五三〇	惠林寺佐藏主書狀	一通	五〇九
松村五左衛門書狀	二通	五三七	小沢太右衛門書狀	二通	五三三
水上伊左衛門書狀	一通	五〇六	金児平學書狀	一通	五二四
武藤外記書狀	二五通	四〇六	菊嶋次郎右衛門書狀	二通	四〇六
武藤藤太書狀	一通	四七七	御師久保倉但馬守弘卓書狀	一四通	四三四
望月小市郎書狀	二通	四〇七	光福寺書狀	三通	四九四
文珠精舎書狀	三通	四七六	後藤彦助書狀	三通	四〇六
安田多善書狀	三通	四〇〇	小宮山勘兵衛書狀	一通	五二〇
要八書狀	一通	四九三	白石清太夫書狀	二通	五三〇
与惣兵衛書狀	一通	四八六	竹下政右衛門書狀	一通	五〇四
依田周兵衛書狀	一通	五三七	鶴田丈右衛門書狀	九通	四四四
依田帶刀書狀	五通	五三三	滴水書狀	一通	五三三
理藏書狀	一通	四四〇	内藤巷岐書狀	一通	五〇一
石和役所役人衆書狀	一四通	四三六	西川甚之丞書狀	三通	四三五
村名主用狀	五通	五四四	牛奥村八郎兵衛書狀	一通	五〇六
依田民部宛書狀	一通	五三三	広瀬喜右衛門書狀	一通	五三三
○与右衛門宛			広瀬次左衛門書狀	一通	五三三
青柳小兵衛書狀	一通	四〇四	広瀬太郎左衛門書狀	一通	五〇三
浅井三左衛門書狀	五通	五三一	古屋藤吉書狀	一通	四七七
			古屋平右衛門書狀	一通	五三七

古屋了心書狀

一通 五〇八

法光寺書狀

一通 四三四

矢崎義右衛門書狀

一通 五三九

矢崎十右衛門書狀

一通 五三六

依田周兵衛書狀

一通 四一五

依田小軒書狀

三二通 四六六

依田帶刀書狀

一通 四六六

○新造 宛

いさ書狀

一通 四九七

いんぎよ書狀

一通 四八七

おば書狀

一通 四八六

小幡恵助書狀

五通 四九六

後室書狀

一綴 四〇二

しげ書狀

一通 四九五

田中村とみ書狀

三通 四八六

ふさ書狀

三通 四三三

むとう書狀

一七通 四三三

武藤雅楽内室書狀

五通 四四四

武藤内室書狀

二通 五〇四

むとう後室書狀

三〇通 四三六

○半 助 宛

兄弟宛書狀

依田半助宛書狀

一綴 四〇三

○祐 之 宛

揖取素彦書狀

三通 五〇九

柴原武雄書狀

一通 四六一

長義書狀

一通 四九〇

土屋保喬書狀

三通 五〇七

雅行書狀

一通 五九四

依田半助書狀

一通 四七六

○武 松 宛

上野一十郎書狀

三通 五〇五

内藤護郎右衛門書狀

一通 四九二

丸山田二郎書狀

一通 五〇五

武藤藤太書狀

一通 四八三

依田周平書狀

二通 四九二

依田子雄介書狀

一通 四七二

依田道長書狀

四通 四七三

依田祐之書狀

一通 四九六

○半 助 宛

渥美三郎四郎書狀

一通 五〇六

岩下角兵衛書狀

一通 五〇三

岩下清吉書狀

二通 五〇三

手塚藤衛書狀

三通 四〇五

三富義鏡書狀

一通 五〇五

依田周兵衛書狀

一通 四二五

渡辺徳次郎書狀

二通 四〇〇

○貫一宛

真福寺書狀

一通 五〇四

成瀬正忠書狀

二通 四〇七

依田忠策書狀

一通 五〇三

依田分家宛

○一問太宛

長光寺書狀

一通 四二二

○周兵衛宛

観音寺書狀

一通 四七四

福田喜藤太書狀

一通 四二五

古屋平右衛門書狀

一通 四九四

依田宛書狀

青木書狀

一通 五二五

芦沢亀次郎書狀

一通 五〇七

雨宮惣右衛門書狀

一通 四九四

池田作太夫書狀

一通 五三三

猪田義藏書狀 長射宛

一通 四二五

井尻書狀

二通 四九〇

岩下寛利書狀

二通 四八一

いん居書狀

四八通 四八四

小川賢治書狀

一通 四八七

尾張屋助三郎書狀

一通 五七〇

かゝミ書狀

一通 四八三

塩田きく書狀

一通 四九六

きそ書狀 母宛

三通 四六四

窪田鷹藏書狀

一通 四九四

倉田利兵衛書狀

一通 四九四

小静書狀

一通 五二三

御存知書狀

九通 四〇六

小林伝右衛門書狀

五二通 四三三

小林道徳書狀

一通 五八四

近藤書狀

二通 五八八

上井尻村西方三四郎書狀 長射宛

一通 五〇七

志村ことち書狀 依田艶治宛

一通 五九一

志村政誠書狀

一通 五九七

周兵衛書狀 依田隠居宛

一通 四〇五

周兵衛書狀

二通 四六六

庄五郎書狀 依田旦那宛

一通 五二一

新藤商店書狀

一通 五九四

惣兵衛書狀

二通 五〇三

田辺丈右衛門書狀

一通 四八四

長志書狀 蝶射宛	一通 四八五	古屋洪庵書狀 依田富平宛	一通 四三三
土屋正義書狀 明治九	一通 五八九	古屋貞書狀 依田豊作宛	一通 四九三
土屋松太郎書狀	一通 五〇三	古屋兵庫書狀 伯母宛	二通 四〇三
つな書狀 姉宛	一通 四九九	古屋大和書狀 姉宛	四通 四八八
とよ書狀 父宛	一通 四六六	兵左衛門書狀 金子借用覚共	五通 四〇六
とよ書狀 父宛	一通 四四七	堀内達作書狀	一通 五〇四
虎之助書狀 依田且那宛	四通 四〇二	堀内将直書狀	一通 五二五
中沢仁兵衛書狀	四通 五二四	松平丹波守光永書狀 依田内藏助宛	一通 四三五
七日市場村役人書狀	一綴 五〇元	丸茂亭助書狀	二通 五三四
名主書狀 民部・帶刀宛	二一通 四〇九四	丸山田二郎書狀 依田且那宛	一通 五二〇
白塩書狀 調射宛	三通 四六九	むとふ書狀	一〇通 四三六
八田政恕書狀	一通 五〇三	武藤愛書狀 姉宛	二通 四三三
林書狀	一通 四三〇	武藤愛書狀 父・母宛	二綴 四七九
林深造書狀 下井尻宛	一通 四八〇	武藤愛書狀 ぼゝ宛	四通 四三三
広瀬正太郎書狀 依田富平宛	一通 五二〇	武藤外記書狀 おぼ宛	二通 四四一
広瀬長賢書狀	一通 五〇九	武藤後室書狀 隠居宛	三通 四七九
広乃書狀	一通 四七四	武藤後室書狀 りち宛	一通 三五五
ふさ書狀 兄宛	六通 四三六	矢崎与兵衛・奥山新左衛門書狀	一通 五三六
塩田古屋書狀 姉宛	一通 四九一	依田荒次郎書狀 叔父宛	一通 五四三
古屋書狀 依田可宛	一通 五二四	依田稻雄書狀 父宛	一通 五〇四
野呂村ふるや書狀	一通 五二〇	依田駒助書狀	五通 四〇七
古屋隠居書狀	五通 四九六	依田周兵衛書狀 本家宛	六八通 四二六

依田武松書狀 一通 五〇七

依田千代乃書狀 久代宛 一通 五〇八

依田貞次郎書狀 三通 五〇九

依田守介書狀 兄宛 一通 五〇九

りち書狀 愛宛 三通 五〇九

りち書狀 叔父宛 一通 四三三

りち書狀 おぼぼ宛 一通 四三六

塩川某書狀 おく様宛 一通 四三六

依田隠居宛書狀 一通 四三六

(古証文来状貼合帖) 一帖 三〇壹

1 甲判借用手形 依田与右衛門宛 寛永一四 一通

2 金子預り手形 依田竹松宛 寛永一八 一通

3 金子借用手形 依田与右衛門宛 已八月 一通

4 金子借用手形 依田竹松宛 已二月 一通

5 金子預り手形 依田与右衛門宛 已四月 一通

6 金子借用手形 依田与右衛門宛 寛永一九 一通

7 切米糶借用手形 依田与右衛門宛 寛永一九 一通

8 金子借用手形 依田竹松宛 寛永一九 一通

9 金子借用手形 依田竹松宛 寛永一九 一通

10 金子借用手形 依田与右衛門宛 寛永二〇 一通

11 金子借用手形 依田竹松宛 寛永一九 一通

12 切米糶借用手形 与右衛門宛 未三月 一通

13 金子借用手形 依田与右衛門宛 寛永二〇 一通

14 金子借用手形 依田与右衛門宛 寛永二〇 一通

15 田地壳渡手形 依田竹松宛 寛永二二 一通

16 (貸金寛) 一通

17 (依田小軒口上寛) 依田与右衛門宛 一通

18 依田半助書狀 依田与右衛門宛 卯六月 一通

19 依田半助書狀 依田与右衛門宛 一通

20 (差引勘定請取寛) 小軒 与右衛門宛 子九月 一通

21 依田半助書狀 依田与右衛門宛 子九月 一通

22 依田半助書狀 依田与右衛門宛 一通

23 依田惣兵衛書狀 辻孫七郎宛 一通

24 依田惣兵衛書狀 辻半助宛 一通

25 依田半助書狀 依田与右衛門宛 一通

26 古屋勘左衛門書狀 依田与右衛門宛 一通

27 依田半助書狀 依田与右衛門宛 一通

28 依田半助書狀 依田与右衛門宛 一通

29 (奉公勤中心得寛) 一通

30 (糸注文書) 依田与右衛門宛 一通

31 (館林宰相城代寛) 一通

32 進物目録 一通

33 古屋了心書狀 依田与右衛門宛 一通

34 (小軒死去通知状) 享保五

35 書状

36 依田小軒書状 依田与右衛門宛

37 金児平学書状 依田与右衛門宛

38 (金子差引覚) 依田与右衛門宛

39 依田半助書状 依田与右衛門宛

40 依田半助書状 依田与右衛門宛

41 依田半助書状 依田与右衛門宛

42 (金子請取覚) 依田与右衛門宛

(諸書状) 天保一一迄 带刀・民部宛外

(証文并書状貼継)

(諸書状貼継)

依田差出書状

○茂矩書状

依田宗二書状 辻保順宛

○喬長書状

喬長書状 武藤後室宛

○長貞書状

依田民藏書状 広沢幸平・大山重藏宛

依田民藏書状 依田带刀宛

○長賢書状

一通

一通

一通

一通

一通

一通

一通

一通

一通

一綴 四九七

一卷 四九七

一卷 四三〇

依田領藏書状 弦間元右衛門宛

依田領藏書状 伝右衛門宛

依田領藏書状 永井平兵衛宛

依田領藏書状 古屋逸平宛

依田領藏書状 武藤外記宛

依田領藏書状 武藤藤太宛

依田良造書状 依田駒助宛

○道長書状

依田道長書状 木村宛 明治一四

依田道長書状 田辺父宛

依田道長書状 土屋半甫宛

依田道長書状 広瀬懐光宛

依田道長書状 松本莊一郎宛

依田道長書状 依田半助宛

依田道長書状 依田裕之宛

依田道長書状 控共

○熊弥太書状

依田熊弥太書状 小田英之助宛

依田熊弥太書状 佐藤直次郎宛

依田熊弥太書状 父・母宛

依田熊弥太書状 千葉太郎宛

依田熊弥太書状 初鹿野市右衛門宛

三通 五〇九

一通 五〇九

一通 五六一

二通 五七三

一通 五七三

一通 四七五

一通 五〇五

一通 五〇六

一〇通 四〇四

二通 五〇七

一通 五〇七

一通 五〇九

一通 四九四

七通 四九四

一綴 四〇五

一通 五〇三

一通 五三二

一通 五〇〇

一通 五〇九

一通 四九四

依田熊弥太書狀	武藤兄宛	一通	四〇六	依田帶刀書狀	武尾奎宛	一通	四〇九
依田熊弥太書狀	武藤藤太宛	一通	四〇七	依田帶刀書狀	父宛	一通	四一九
依田熊弥太書狀	山岡鉄太郎宛	一通	四〇四	依田帶刀書狀	内藤矢三郎宛	一通	四〇三
依田熊弥太書狀	依田富平宛	三通	四〇九	依田帶刀書狀	萩原徳兵衛宛	一通	四七七
○帶刀書狀				依田帶刀書狀	母宛	一通	四四六
依田帶刀書狀	飯沼勇藏宛	一通	四六六	依田帶刀書狀	広瀬平右衛門宛	一通	四九七
依田帶刀書狀	市川又藏宛	二通	四〇三	依田帶刀書狀	広瀬与左衛門宛	一通	五〇六
依田帶刀書狀	岩城屋清吉宛	一通	四九七	依田帶刀書狀	古屋大和宛	二通	五四九
依田帶刀書狀	岩下作右衛門宛	一通	五〇五	依田帶刀書狀	武藤雅楽宛	四通	四九四
依田帶刀書狀	岩下三八宛	一通	四二四	依田帶刀書狀	武藤外記宛	七通	四六六
依田帶刀書狀	岩間仙之丞宛	一通	四六五	依田帶刀書狀	武藤式部宛	一通	四六八
依田帶刀書狀	大井舍人宛	一通	四六四	依田帶刀書狀	村田唯郎宛	一通	四三三
依田帶刀書狀	尾谷藤次兵衛宛	七通	四〇二	依田帶刀書狀	依田周造宛	一通	五四九
依田帶刀書狀	加々美順成宛	一通	四七七	依田帶刀書狀	依田富平宛	四一通	四三三
依田帶刀書狀	鈴木道四郎宛	一通	四三七				
依田帶刀書狀	久左衛門宛	一通	四三二				
依田帶刀書狀	梶半左衛門宛	一通	四三九	江戸狀下書・江戸表年始狀下書	依田帶刀	一冊	四五〇
依田帶刀書狀	小林伝右衛門宛	三通	五〇〇	依田帶刀書狀扣		三通	四四四
依田帶刀書狀	新藤久右衛門宛	一通	五三三	○その他			
依田帶刀書狀	新藤治右衛門宛	四通	五三六	依田書狀	早川宛	一通	四九六
依田帶刀・良藏書狀	高木栄重郎宛	一通	五三六	きそ書狀	加々美順成宛	一通	四九八
依田帶刀書狀	手塚藤兵衛宛	二通	四三〇	依田いよ書狀	父宛	二通	五四五

横長半

依田助之進書狀 断簡

四通 四〇五

依田武書狀 土屋半助宛

一通 五〇六

依田帶刀内室書狀 武藤後室宛

一通 五〇七

依田半甫書狀 手塚藤兵衛宛

一通 五〇八

依田録郎書狀 溝口忍之助宛

一通 五〇九

依田周兵衛書狀 依田惣兵衛外宛

一通 五〇九

その他

雨宮瀨兵衛・橋爪理右衛門宛書狀 断簡共

一綴 四二二

飯島文太書狀 下井尻村伊兵衛宛

一通 五〇二

以貫書狀 斎上宛

一通 五〇三

岩田方左衛門書狀 武藤外記宛

二通 四七二

榮祥書狀 よね宛

一通 四二二

多き書狀 姉宛

一通 五〇七

岡田寿仙書狀 市兵衛宛

一通 五〇八

小幡甲兵衛書狀 八反田後室宛

一通 五〇九

小幡恵助関係書狀

一七通 四二三

河合浅右衛門書狀 上野左近宛

三通 四九二

城内健吉書狀 渡辺睦次郎宛

一通 五〇七

後藤彦助・山下忠七書狀 樋口茂左衛門宛

一通 五〇七

小林虎藏書狀 広瀬太左衛門宛

一通 五〇六

権右衛門書狀 半助宛 断簡

一通 四〇四

桜井富平書狀 広瀬叔父宛

一通 五〇五

田中村新左衛門書狀 おぼ宛

二通 五〇六

鈴木道四郎書狀 内藤矢三郎宛

一通 五〇九

高木忠左衛門書狀 武左衛門宛

一通 五〇二

高野市兵衛宛書狀 関係書類共

一二通 四〇九

武井茂内書狀 田辺武平次宛

一通 四九四

辻保順書狀 武藤雅柔宛

一通 四九六

土屋相模守政直書狀 惠林寺宛

一通 五〇六

戸泉寿太郎書狀 有賀太兵衛宛

一通 五〇七

東法書狀 滴水宛

一通 五〇四

豊沢喜代佐書狀 鶴沢勇勝宛

一通 五〇五

内藤書狀 山四郎宛 文久三

七通 四四二

内藤矢三郎書狀 内藤護郎右衛門宛

一通 五〇六

萩原徳兵衛書狀 母宛

一通 五〇六

馬場海蔵書狀 伊藤源内宛

一通 四九五

早川円橋書狀 大宮司宛

一通 四九三

半兵衛書狀 萩原周兵衛宛

一通 五〇六

一ノ宮ふで書狀

二通 四〇四

古屋逸平書狀 きく宛

一通 五〇七

古屋逸平・上野左近往復書狀 天保六

九通 四〇七

堀内保達書狀 久保田正益宛

一通 五〇六

松平甲斐守吉里書狀 惠林寺宛 一通 四〇頁

松平刑部少輔経隆書狀 惠林寺宛 一通 四六頁

武藤愛書狀 花宛 一通 五〇頁

武藤外記書狀 伯父宛 七通 五七頁

武藤後室書狀 萩原徳兵衛宛 一通 五〇頁

武藤式部書狀 上野三郎左衛門宛 一通 五〇頁

武藤藤右衛門・埴原隼太書狀 小山田主水宛 一通 四六頁

武藤藤太書狀 上野信濃宛 一通 四七頁

弥右衛門書狀 広瀬太左衛門宛 一通 五〇頁

やす書狀 姉宛 一通 四三頁

有像書狀 十九三宛 三通 四三頁

与右衛門書狀 周兵衛宛 一通 五五頁

よし書狀 姉宛 二通 五五頁

田中村よし高書狀 伯母宛 三通 五六頁

米倉丹後守昌照書狀 惠林寺宛 一通 四三頁

書狀雜及断簡 一三綴 四六頁

書狀雜 一綴 四三頁

雜

(宝永山噴火記) 宝永六 一通 四七頁

入日記覚 享保六 一通 三三頁

(証文印形不埒之段説一札) 下塩後村久左衛門他 一通 三五頁

下井尻村与右衛門宛 元文元 一綴 二四頁

かつらひめニ金子証文并ニ八田隼人書類 明和 四一七 版一綴 四二頁

(西後屋敷村右近米寿祝句) 寛政九 横半 一冊 三九頁

金もふかるの伝授 寛政一一写 一綴 四九頁

(加蔵等九人差出書面济口一札) 金兵衛 帶刀 文化四 一綴 四九頁

御陣屋手札 文化六 一綴 四九頁

(和田某稽古場再建助成勧誘状) 文化一三 一通 五〇頁

(下於曾村五郎右衛門所持屋敷平地ニ致候ニ付 差遣し申書付) 林際受地堰筋衆宛 文政三 一通 四九頁

大御所様御出棺之節御道筋同堅メ 天保一一 一通 三六頁

(古封覚) 天保一五 横半 一冊 四六頁

(尾谷藤治兵衛御番金請取覚) 安政四 一通 一八頁

御役金被下高 慶応三 横長半四半 一冊 四七頁

(後藤亦吉代書人開業広告) 明治三六 一通 四八〇頁

(火筒残り金請取覚) 勝沼宿新右衛門 周兵衛宛 卯年 一通 四七四頁

証文預置覚 申年 一通 四四頁

(大境内堰石寸法書上) 横長半 一冊 一七頁

(依田惣兵衛宛多の具合様次第書) 一通 一六頁

弘武会大撃劔会番付 一枚 三七頁

(笛吹川新架甲運橋祝烟順書) 菊 一冊 三六頁

(花火秘伝) 横長半四半 一冊 三〇頁

村伊兵衛殿卯ノ暮何角指引書物

(江戸出火之節諸詰所絵図)

(手紙并道具送状) 左兵衛 源藏宛

相渡申対談証文

(田地覚帳)

鑿兜山居士の狂 榎野朴直

口述 窪川喜作 依田道長宛

(西方幸次郎差引覚) 卯年

(諸道具覚)

(諸文写留)

3174

(雜記帳)

(人名録)

竜骨湯薬法 八日市場村多善

(川中島戦図)

座敷職台図

(上書写)

(岩手桐の木覚) 弥兵衛

裂石山雲峰寺ニ有之候信文公御旗之図

(遠州森丁雀合戦之次第他)

(日本外史返却并筆買願書)

(使江渡候借用品覚) 菊島次郎右衛門 依田与右衛門宛

85x8

一通 三五頁

一舖 五六

一通 四九

一通 四三

一冊 四四

一綴 四七

半 一綴 四三

一通 四五

一通 四六

一冊 四三

一冊 四六

一冊 四四

一冊 四三

一通 四七

一通 四四

一通 四七

一冊 四七

一通 四九

一通 四七

一綴 四〇

一通 四七

一通 四四

(夏蚕之種代金ニ付代舌) 一宮村某 依田熊弥太宛

(浪人諸鳥目覚)

(祝辭并手紙例文)

(勝沼天満屋清兵衛引札)

(三品恩借仕度口上) 寅介 民藏宛

手品興行案内状 上於曾村半左衛門 民藏宛

石森村集議所江計算ニ付出張記 加藤佐右衛門宛

(覚留書)

(諸帳簿殘簡)

(諸覚)

(諸覚)

(諸覚)

(諸覚)

(諸覚)

(諸覚)

(諸覚)

12x18

一通 四三

一綴 四六

一冊 四六

一通 四七

一通 四〇

一通 四六

一通 四三

一綴 五〇

三袋 四六

一綴 四四

一綴 四五

一綴 四六

一綴 四七

一綴 四六

一綴 四九

一綴 四〇

甲斐国

巨摩郡
青柳村

秋山家文書目録

秋山家文書目録

支配……………	三〇	改帳、差引、宗門改証文、借屋、帳外・勘当	一五
御触書・請書、布達		五人組	一五
土地……………	一四	治安・訴訟	一五
検地、名寄、小物成林、新開・起返、田畑差抜		鉄炮	一五
貢租……………	一四	出入	一五
田方内見、引方・損地、割附、定免請、免割、収納、勘定帳、穀買調、上納金		村、他村、郷宿	一五
村……………	一四	出火	一五
村況……………	一四	盗難	一五
明細書上、米穀調		災害・救恤	一五
村政……………	一四	地震	一五
村役人、御用留、御用状請取、順達、書物帳面引渡、若者取究、村役人宛願届、村役人宛書状、御褒美銀		貯穀・夫喰	一五
村入用……………	一四	取集、貸付、詰戻	一五
夫錢帳、その他		種籾代	一五
戸口……………	一五	御拝借金	一五
宗門人別改……………	一五	救助米金	一五
		窮民救米金、洋米払	一五
		水利・普請	一五
		御触	一五
		用水・川除	一五
		産業……………	一五
		酒造	一五
		宗教……………	一五
		氏神、祈禱、明暗寺、地祭	一五
		家……………	一五
		土地……………	一五
		貢租……………	一五
		小作……………	一五
		明細、勘定帳、田畑内見、連名印形、その他	一五
		商業……………	一五
		茶、塩	一五
		雑……………	一五

甲斐国 巨摩郡 青柳村 秋山家文書

(文書記号 22F)

支配

御触・請書

博突停止并無宿者徘徊之儀ニ付御書	享保二〇	半	一冊	三三
金銀吹替通用之儀ニ付御觸書	元文元	半	一冊	三三
新金銀通用之儀ニ付御觸書写	元文元	半	一冊	三三
村入用申渡候書付	元文五	半	一冊	三三
御法度書	宝曆一	半	一冊	三三
御代官様被仰渡帳	宝曆二	半	一冊	三三
村中被仰渡請印帳	宝曆三	半	一冊	三三
甲州村々御勘定所御觸書	宝曆四	半	一冊	三三
村中願連印	宝曆八	半	一冊	三三
被仰渡之儀ニ付一村限御請書	宝曆九	半	一冊	三三
夫食拜借返納棄捐被成下候旨被仰渡御請書	宝曆一〇	半	一冊	三三
夫食拜借返納殘棄捐被成下候旨被仰渡御請書	宝曆一〇	半	一冊	三三
村々申渡之書付	宝曆一四	半	一冊	三三
被仰渡請印帳	明和元	半	一冊	三三

定書請印帳	明和二	半	一冊	三三
村法度請印帳	明和二一三	半	二冊	三三
村々被仰渡請印帳	明和四	半	一冊	三三
村法度請印帳	明和四	半	一冊	三三
村法度連印帳	明和五	半	一冊	三三
村法度請印帳	明和五	半	一冊	三三
申渡請印帳	明和六	半	一冊	三三
村法度請印帳	明和六	半	一冊	三三
村法度請印帳	明和七	半	一冊	三三
村方定書請印帳	安永二	半	一冊	三三
被仰渡御請書	安永三	半	一冊	三三
被仰渡請印帳	安永四	半	一冊	三三
被仰渡請印帳	安永四	半	一冊	三三
(上州蚕種荷物駄賃ニ付御触)	(安永四)	半	一冊	三三
御代官様被仰渡御書付	安永五	半	一冊	三三
早損ニ付村方申渡請印帳	安永六	半	一冊	三三
強訴徒党被仰渡書写	安永六	半	一冊	三三
御代官様行衛不知者被仰渡請印帳	安永七	半	一冊	三三
御年貢年内皆濟之儀ニ付一札	安永七	半	一冊	三三

村々被仰渡請印帳	安永七	半	一冊	三六	村法度請印帳	寛政三	半	一冊	三六
満水ニ付法度請印帳	安永八	半	一冊	三五	村法度請印帳	寛政三	半	一冊	三六
村江申渡請印帳	安永一〇	半	一冊	三六	村法度請印帳	寛政四	半	一冊	三六
村方定書請印帳	天明三	半	一冊	三六	請印帳	寛政四	半	一冊	三六
村方請印帳	天明三	半	一冊	三六	被仰渡請印帳	寛政五	半	一冊	三六
被仰渡請印帳	天明三	半	一冊	三六	被仰渡之写	寛政五	半	一冊	三六
村方定書請印帳	天明四	半	一冊	三三	博奕御法度請印帳	寛政六	半	一冊	三五
請印帳	天明四	半	一冊	三三	村法度請印帳	寛政七	半	一冊	三五
被仰渡御請印形帳	天明四	半	一冊	三五	(酒店相仕舞時刻被仰渡請印帳)(寛政七)		半	一冊	三五
作場見廻り朝起請印帳	天明四	半	一冊	三五	博奕被仰渡請印帳	寛政九	半	一冊	三五
盜賊悪党者捕可差出御書付写	天明五	半	一冊	三五	八丁山出入小前請印帳	寛政九	半	一冊	三五
請印帳	天明五	半	一冊	三五	貯夫喰困置請印帳	寛政九	半	一冊	三五
御代官様被仰渡村方江申渡請印帳	天明六	半	一冊	三三	御触書写小前請印帳	寛政九	半	一冊	三五
請印帳	天明六	半	一冊	三三	被仰渡請印帳	寛政一〇	半	一冊	三四
村法度請印帳	天明六	半	一冊	三三	村法度請印帳	寛政一〇	半	一冊	三四
請印帳	天明六	半	一冊	三〇	御書付写	寛政一一	半	一冊	三四
被仰渡請印帳	天明六	半	一冊	三三	請印帳	寛政一二	半	一冊	三四
被仰渡請印帳	天明八	半	一冊	三三	被仰渡之趣意書	享和二	半	一冊	三四
被仰渡御請印形小前帳	天明九	半	一冊	三三	御触書請印帳	文化二	半	一冊	三四
被仰渡請印帳	寛政元	半	一冊	三四	御触書請印帳	文化三	半	一冊	三四
被仰渡請印帳	寛政元	半	一冊	三五	粗種下シ之儀ニ付被仰渡請印帳	文化四	半	一冊	三六
村法度請印帳	寛政二	半	一冊	三六	御触書請印帳	文化四	半	一冊	三七

被仰渡書請印帳	文化五	半	一冊	四〇八	御触書	天保五	半	一冊	四〇八
被仰渡書請印帳	文化五	半	一冊	四〇九	御触書小前請印帳	天保五	半	一冊	四〇九
被仰渡請印帳	文化五	半	一冊	四一〇	御触書村方請印帳	天保五	半	一冊	四一〇
御触書請印帳	文化六	半	一冊	四一一	御触書小前請印帳	天保六	半	一冊	四一一
御年貢之儀ニ付被仰渡請印帳	文化七	半	一冊	四一二	御請書	天保六	半	一冊	四一二
御触書請印帳	文化八	半	一冊	四一三	御請証文写	天保六	半	一冊	四一三
御触書請印帳	文化八	半	一冊	四一四	御触書	天保七	半	一冊	四一四
被仰渡之事	文化一二	半	一冊	四一五	御触書村方請印帳	天保七	半	一冊	四一五
御触書村方請印帳	文化一三	半	一冊	四一六	申渡請書帳	天保七	半	一冊	四一六
村方請印帳	文化一四	半	一冊	四一七	非常防方請印帳	天保九	半	一冊	四一七
御触流	文政二	半	一冊	四一八	組合村々議定書	天保一二	半	一冊	七一六
被仰渡之写	文政三	半	一冊	四一九	簡条書小前請印帳	天保一三	半	一冊	四二〇
御触書写	文政四	半	一冊	四二〇	御触書小前請印帳	天保一三	半	一冊	四二一
村方連印帳	文政六	半	一冊	四二一	御触書写	天保一三	半	一冊	四二二
御触書村方請印帳	文政八	半	一冊	四二三	御触書小前請印帳	天保一三	半	一冊	四二三
御触書小前請印帳	文政八	半	一冊	四二四	御停止金銀有高書上帳(案紙)	天保一三	半	一冊	四二四
御触書小前請印帳	文政九	半	一冊	四二五	御触書写	天保一三	半	一冊	四二五
飯富村地内早川渡船井川越賃御伺御下知済写	文政一二	半	一冊	四二六	御触書写小前請印帳	天保一四	半	一冊	四二六
米納村々申渡請書帳写	天保三	半	一冊	四二七	申渡写	天保一四	半	一冊	四二七
被仰渡請印帳	天保三	半	一冊	四二八	御触書之写	天保一四	半	一冊	四二八
御触書請印帳	天保四	半	一冊	四二九	村法度定書請印帳	弘化三	半	一冊	四二九
					定書請印帳	嘉永二	半	一冊	四三〇

定書請印帳	嘉永三	半	一冊	一四〇	定書請印帳	嘉永三	半	一冊	一四〇
申渡書寫請印帳	嘉永三	半	一冊	一四〇	申渡書寫請印帳	嘉永三	半	一冊	一四〇
教諭書寫	嘉永四	半	一冊	一四〇	教諭書寫	嘉永四	半	一冊	一四〇
定書請印帳	嘉永四	半	一冊	一四〇	定書請印帳	嘉永四	半	一冊	一四〇
今般御趣意之趣組頭請印帳	嘉永六	半	一冊	一四〇	今般御趣意之趣組頭請印帳	嘉永六	半	一冊	一四〇
定書請印帳	嘉永六	半	一冊	一四〇	定書請印帳	嘉永六	半	一冊	一四〇
異国船渡來御觸書請印帳	嘉永七	半	一冊	一四〇	異国船渡來御觸書請印帳	嘉永七	半	一冊	一四〇
申諭之覺	(嘉永七)	半	一冊	一四〇	申諭之覺	(嘉永七)	半	一冊	一四〇
定書請印帳	嘉永七	半	一冊	一四〇	定書請印帳	嘉永七	半	一冊	一四〇
御觸書請印帳	嘉永七	半	一冊	一四〇	御觸書請印帳	嘉永七	半	一冊	一四〇
御觸書之寫	(安政元カ)	半	一冊	一四〇	御觸書之寫	(安政元カ)	半	一冊	一四〇
御觸書請印帳	(安政二)	半	一冊	一四〇	御觸書請印帳	(安政二)	半	一冊	一四〇
米壳貢之儀ニ付御觸書	(安政二カ)	半	一冊	一四〇	米壳貢之儀ニ付御觸書	(安政二カ)	半	一冊	一四〇
(御觸書)	(安政二カ)	半	一冊	一四〇	(御觸書)	(安政二カ)	半	一冊	一四〇
御觸書請印帳	安政三	半	一冊	一四〇	御觸書請印帳	安政三	半	一冊	一四〇
博奕其外被仰聞請印帳	安政三	半	一冊	一四〇	博奕其外被仰聞請印帳	安政三	半	一冊	一四〇
唱物御停止請印帳	安政五	半	一冊	一四〇	唱物御停止請印帳	安政五	半	一冊	一四〇
御觸書	(文久元)	半	一冊	一四〇	御觸書	(文久元)	半	一冊	一四〇
御觸書寫	(文久元)	半	一冊	一四〇	御觸書寫	(文久元)	半	一冊	一四〇
御觸書寫	(文久二カ)	半	一冊	一四〇	御觸書寫	(文久二カ)	半	一冊	一四〇
御觸書寫	(文久二カ)	半	一冊	一四〇	御觸書寫	(文久二カ)	半	一冊	一四〇
御觸書寫	(文久二カ)	半	一冊	一四〇	御觸書寫	(文久二カ)	半	一冊	一四〇

村々江申渡請書 戊辰年

申渡書

申渡請書

被仰渡御請書寫

(百姓共大勢申合強訴候類ニ付御觸)

申諭書

別段御請証文

御觸書

紀州様御通筋間之村々江申渡覺 辰年

御觸書請印帳

(御年貢并村入用夫錢等之請取書遣可申旨被仰渡ニ付連判一札)

(請印帳)

○火之用心

御川除火之用心田畑小作入村中印形請取帳

延享一 御廻米并起帰り火之用心被仰付帳 宝曆三

火之用心定書請印帳 明和元

火之用心請印帳 明和八

火之用心請印帳 明和九

火之用心請印帳 安永三

火之用心請印帳 安永六―九

火之用心請印帳	天明元	半	一冊	一〇
火之用心請印帳	天明二	半	一冊	一〇
火之用心請印帳	天明四	半	一冊	一〇
火之用心請印帳	天明七―八	半	二冊	一〇
火之用心請印帳	寬政元―七	半	七冊	一〇
火之用心請印帳	寬政八―一二	半	五冊	一〇
火之用心請印帳	享和元―三	半	三冊	一〇
火之用心請印帳	文化元―四	半	四冊	一〇
火之用心請印帳	文化五―一三	半	九冊	一〇
火之用心請印帳	文政三―五	半	三冊	一〇
火之用心請印帳	文政八・九	半	二冊	一〇
火之用心請印帳	文政一一―一三	半	三冊	一〇
火之用心請印帳	天保二・三	半	二冊	一〇
火之用心請印帳	天保一五	半	一冊	一〇
火之用心請印帳	弘化三―四	半	二冊	一〇
火之用心請印帳	嘉永元―六	半	六冊	一〇
火之用心請印帳	安政六	半	一冊	一〇

火之用心請印帳	万延元	半	一冊	一〇
火之用心請印帳	文久元	半	一冊	一〇
火之用心請印帳	文久二	半	一冊	一〇
火之用心請印帳	文久三	半	一冊	一〇
火之用心請印帳	元治元	半	一冊	一〇
火之用心請印帳	慶応元	半	一冊	一〇
火之用心請印帳	慶応二	半	一冊	一〇
火之用心請印帳	明治一	半	一冊	一〇
火之用心定書請印帳		半	一冊	一〇
○御廻米				
御廻米一件被仰渡請印帳	文化三	半	一冊	一〇
御廻米之義ニ付被仰渡請印帳	文化七	半	一冊	一〇
御廻米被仰渡請印帳	文化九	半	一冊	一〇
当御廻米被仰渡請印帳	文化一〇	半	一冊	一〇
御廻米被仰渡之写	文化一一	半	一冊	一〇
御廻米被仰渡之写	文化一一	半	一冊	一〇
御廻米御触書請印帳	嘉永四	半	一冊	一〇
御廻米納次第并定法書写	寅年	半	一冊	一〇
御廻状写	酉年	半	一冊	一〇
布 達				
(山梨県布達)	明治八	半	一綴	一〇

土地

檢地

甲州西郡筋青柳村御檢地屋敷帳 七番 寛文二二半

名寄

青柳村田畑名寄帳 東側 天明五

青柳村田畑名寄帳 寛政元

名寄 丈左衛門大や 寛政七

名寄 丈左衛門隱居分 (寛政七)

青柳村田畑名寄帳 東・西・入作 寛政一一

青柳村田畑名寄帳 東・西・入作 文化二

青柳村田畑名寄帳 西・東・入作 文化一〇

青柳村田畑名寄帳 東・西・入作 文政元

青柳村田畑入作名寄帳 文政二三

青柳村田畑名寄帳 東側・西側・入作 天保七

青柳村田畑名寄帳 東側・西側・入作 天保一一

青柳村田畑名寄帳 東側・西側・入作 天保一五

青柳村田畑名寄帳 東・西・入作 嘉永三

青柳村田畑名寄帳 東・西 安政三

小物成林

小物成米伐木場所日記 慶応元

戸川伐木扣 明治四

小物成伐木売払扣 明治七

新開・起返

外河原新田内改帳 元文二

御見取場小わり帳 (元文四)

外河原新見取内改帳 寛保元

巨摩郡青柳村亥御改場小前帳 寛保三

(御新田場願差支ニ付承引口上書) 寅年

去丑田方石砂入之内当卯砂置畑ニ成小前帳

宝曆九

丑石砂入之内当辰田畑起帰小前帳

宝曆一〇

去丑荒所高之内当午砂置畑ニ起帰小前帳

宝曆一一

去ル酉石砂入当子起帰田鼻小前帳 明和五

(田畑石砂入之分開発ニ付口上書) 卯年

(荒地御見分起帰ニ付一札) 午年

田畑差抜帳 寛政九・一〇

(地所御差抜願書付) 村役人宛 文政二一嘉永七

田畑差抜帳 文政二二 村役人宛 文政二三一安政三

横長半 一冊 七三

横半半 一冊 七四

横長半 一冊 七五

横長半 一冊 七六

横長半 一冊 七七

横長半 一冊 七八

横長半 一通 七九

横長半 一冊 八〇

横長半 一冊 八一

横長半 一通 八二

横長半 一冊 八三

横長半 一通 八四

横長半 一通 八五

横長半 一通 八六

横長半 一綴 八七

横長半 一冊 八八

横長半 一通 八九

横長半 六通 九〇

横長半 六通 九一

横長半 六通 九二

田畑拔差帳 弘化四 一冊 三三
 田畝差拔帳 安政三 一冊 三三
 田畑拔差帳 安政四 一冊 三三
 田畑拔差 明治三 一冊 三三

○ (田高反別入違之儀ニ付御尋答書案) 卯年 一通 三三

貢租

田方内見

当卯田方内見合附帳 天保一四 横美半 一冊 三三
 当未田方内見合附帳 安政六 横美半 一冊 三三
 当寅田方内見合附帳 慶応二 横美半 一冊 三三
 当辰田方内見合附帳 慶応四 横美半 一冊 三三
 当巳田方内見合附帳 明治二 横美半 一冊 三三

引方・損地

前々荒地当丑石砂入書上帳 宝曆七 半 一冊 三三
 巨摩郡青柳村田畠成砂入之内引戻帳 宝曆七 横長半 一冊 三三
 田畠前々并卯荒所書上帳 宝曆一二 横長半 一冊 三三
 田畠前々荒所書上帳 (表紙) 明和元 横長半 一枚 三三
 酉石砂入田畠反別小前帳 明和四 横長半 一冊 三三
 寅畑方早損ニ付小前持高田畑仕訳帳 (明和七) 横長半 一冊 三三
 早損田畠高反別書上帳 明和七・八 半 二冊 三三

当卯田方無仕付反別小前帳 明和八 横長半 一冊 三三
 田方水腐高反別品訳書上帳 明和九 半 一冊 三三
 当巳田畑風水損書上帳 安永二 半 一冊 三三
 当巳田引畑方帳 天明五 横長半 一冊 三三
 当申田畑引方帳 天明八 横長半 一冊 三三
 当戌早損小前帳 寛政二 横長半 一冊 三三
 当丑田畑引方帳 寛政五 横長半 一冊 三三

当丑起返并損地寄帳 文化二 横長半 一冊 三三
 当巳一作損地小前帳 明治二 横長半 一冊 三三
 当巳畑方違作損毛廉々取調帳 天保四 半 一冊 三三
 畑方違作損毛高反別書上帳 天保七 半 一冊 三三

(損地御改ニ付一札) 酉年 横長半 一冊 三三
 (石砂入反別覚帳) 酉年 横長半 一冊 三三
 当辰田畑風損書上帳 半 一冊 三三

割附

御年貢割附狀 享和元一三 継一通 六三
 御年貢割附狀 文化元一四 継一通 六三
 (免状) 一冊 六三

○ 新田小物成見取拾五ヶ年分取米書上帳 卯年 半 一冊 三三
 定免請 一冊 三三
 定免御請印帳 天明六 半 一冊 三三

御年貢申渡請印帳	寛政七	半	一冊	二三三	辰御年貢受取通	辰年		一冊	二三三
御定免御請証文帳	文化二	半	一冊	二三三	(未進利足差引寛)		横長半	一冊	二七
御定免御請証文	天保五	半	一冊	二二七					
○					(丑ノ辰迄米年々相場書)	享保九		一通	六二
定免切替願書	安政六		一通	九〇	勘定帳				
(本免入増書上帳)		半	一冊	二二三	卯御年貢勘定帳	東・西・入作	慶応三	横長半	合一冊
免割	免割				午御年貢勘定帳	東・西・入作	明治三	横長半	合一冊
免割目錄	寛政五—文化九		一通	九五	(年貢諸役受払目録)				
免割	文化二〇—文政九		一通	九五	穀買調				
免割	文政二〇—天保一五		五通	九六	穀壳買調帳	井筒屋九兵衛	万延二	横長半	一冊
免割	弘化二—四		一綴	九六	米穀壳買調之通	青柳河岸和泉屋六兵衛	万延二	横長半	一冊
免割	嘉永元—七		一綴	九三	(駄穀米数問屋書上帳)			横長半	一冊
免割	安政二—六		一綴	九三	上納金				
免割	万延元		一通	九六	奇特金御割賦小前帳	嘉永七	横長半	一冊	九七
免割	文久元		一通	九六	奇特金御割賦小前帳	安政元	横長半	一冊	九六
取納					海防上納金書上帳	安政二	半	一冊	六二
(小切金九月下旬上納被仰付度願書)	享保二—		一通	九四	上納金書上帳	安政四	半	一冊	六三
(立毛水入泥かぶりニ付御城米金納願書)	元文元—四		一綴	九七	御本丸御普請ニ付上納金書上帳	万延元	半	一冊	六元
(御取箇免合併諸石代直段寛)	寛延二他		一綴	九六	申年分上納金取集帳	文久元	横長半	一冊	六六
大小切金割賦帳	慶応三	横長半	一冊	九五	御進筈ニ付上納金書上帳	慶応元	半	一冊	六三
(田方満水ニ付米納勘弁願)	卯年		一通	四三	御進筈ニ付献金一村隈小前老人別帳	慶応元	横長半	一冊	六〇
(御物成置米之内御普請人足扶持米手形)	辰年		五通	二三	御進筈ニ付献金小前老人別取立帳	慶応元	横長半	一冊	六二

御進発ニ付献金封書願之分取立帳 慶応元 横長半 一冊 三〇
 御進発御用途上納金取立帳 慶応三 横長半 一冊 三〇

村

村況

明細書上

甲州巨摩郡西郡筋青柳村高反別差出シ帳 宝永二半 一冊 三〇
 甲州巨摩郡西郡筋青柳村諸色書上帳 享保一八 半 一冊 三〇
 稗作反別書上竟 享保二〇他 一綴 九
 甲州巨摩郡青柳村高反別井人数書上ケ帳 延享三 半 一冊 三〇
 高反別帳 寛延四 半 一冊 三〇
 青柳村高反別書上帳 宝曆六 半 一冊 三〇
 村差出帳 宝曆一〇 半 一冊 三〇
 田畑質入小作入上米并竹木直段附帳 明和四 半 一冊 三〇
 高石盛家数人別書上帳 寛政二 半 一冊 三〇
 家数人別男女稼方其外色々御好ニ付書上帳 (雛形)文化一 半 一冊 二六
 高反別段免書上帳写 文化八 半 一冊 二四
 村高書上帳 天保二 半 一冊 二五
 指出明細帳 天保九 半 一冊 三七
 村高書上帳 天保九 半 一冊 二三元
 私領渡差障有無書上帳 文久元 半 一冊 三〇四

入作高書上帳 慶応元 半 一冊 三〇
 村高役引高其外書上帳 慶応二 (村高書上) 半 一冊 三三
 一通 三三

米穀調

米穀取調帳 天保五 半 一冊 五七
 村内米穀書上帳 天保七 半 一冊 五六
 米価高直ニ付有数書上帳 慶応元 横長半 一冊 二〇六

村政

村役人

入役ニ付村中連判帳 天明六 半 一冊 七三
 入役願惣村連印帳 寛政四 半 一冊 七四
 入役願惣村連印帳 享和四 半 一冊 七五
 御役儀願請印帳 嘉永三 半 一冊 七七
 白紙入札渡方扣 嘉永三 横長半 一冊 七九
 百姓代入札取調控 嘉永三 横長半 一冊 八〇
 願一札 安政二 半 一冊 七六
 新役入札取調帳 安政二 横長半 一冊 八二
 百姓代入札玉帳 明治三 横長半 一冊 八三
 長百姓役入玉帳 明治三 横長半 一冊 八四
 (入札取調帳) 御用留 横長半 一冊 八三

御用留 嘉永六―七	美	二冊	五〇	書物帳面引渡帳 元治元	橫長半	一冊	二〇〇
御用留 安政二	美	一冊	五〇	書物帳面引渡帳 慶応元	橫長半	一冊	二〇一
御用留 安政五	半	一冊	五三	書物帳面引渡帳 慶応三・四	橫長半	二冊	二〇二
御用留 明治四	半	一冊	五三	書類取調引渡帳 明治三・五	橫長半	三冊	二〇四
御用狀請取				若者取究			一〇六
(日川筋伐出ニ付御川浦触他請取覚書付)	嘉永六	一通	一三四	上町若居者取究一札 天保八―一四	半	一冊	九六
御用狀請取通 慶応二―四	橫長半 橫長美	五冊	五〇 五六 五七	村役人宛願届			
順 達				(無尺御延引ニ付連判一札) 宝永六		一通	四〇
御布告順達表 明治八	半	二冊	五九 五〇	(野道ひろけの節悪言ニ付長兵衛あやまり一札) 正徳三		一通	一〇〇
書物帳面引渡帳	橫長半	三冊	一八〇 一八三	(彦右衛門御伝馬勤方不埒ニ付差出一札) 宝曆三		一通	九六
書物帳面引渡帳 文政二―四	橫長半	一冊	一八三	(与平次村方江不達死馬持出候ニ付口書) 安永八		一通	九八
書物帳面引渡帳 文政七	橫長半	一冊	一八三	(次兵衛水車売弘之儀捨置候ニ付一札) 安永九		一通	九八
書物帳面引渡帳 天保一	橫長半	一冊	一八四	(八五郎八右衛門隣家弥右衛門江対シ不埒成ニ儀 付書付) 安永九		一通	七〇
書物帳面引渡帳 弘化三	橫長半	一冊	一八五	(養父三郎右衛門ノ差次かし候金子出入帳面不 埒ニ付相懐申一札) 寛政一		一通	七〇
書物帳面引渡帳 嘉永元―三	橫長半	三冊	一八六 一八六	(河岸場ニ而高田与右衛門手擲平六口書) 寛政六		一通	一〇五
書物諸帳面引渡帳 嘉永五―七	橫長半	三冊	一九九 一九九	銀右衛門跡式諸道具改帳 寛政八	橫長半	一冊	七〇
書物帳面引渡帳 安政二・三	橫長半	二冊	一九三 一九三	(搗麦四俵綿美江差加へ河岸出しニ付詫一札) 天保八		一通	一〇〇
書物帳面引渡帳 安政五―七	橫長半	三冊	一九四 一九六	(野あらしニ付御詫一札) 天保八		一通	一〇〇
書物帳面引渡帳 文久元―三	橫長半	三冊	一九七 一九九	(弥八・太郎七商用の節間違ニ付御詫一札) 天保八		一通	一〇六
				(博奕ニ付御詫一札) 天保八―慶応元		一綴	九三

(作兵衛妻不埒ニ付差上証文) 天保九 一通 一〇三三
 (八右衛門酒狂御託書付) 天保一一 一通 一〇三三
 (文右衛門悻德治郎不行跡ニ付御出訴御有免願一札) 天保一二 一通 一〇三一
 (菊) 治郎酒狂ニ而久右衛門江疵付候ニ付差出一札) 天保一三 一綴 一〇二一
 (広蔵大酒乱妨ニ付一札) 弘化四 一通 一〇二六
 (文吉・浜吉宗門帳江御差加ニ付託一札) 嘉永二 一通 一〇二七
 (源太郎悻与市郎身持不宜ニ付御託一札) 嘉永四 一通 一〇三〇
 (質屋江質物入方不宜ニ付御託一札) 嘉永六 一通 九九〇
 (由助・梅吉青柳寺ニ而酒狂御託一札) 万延元 一通 一〇三三
 (宗十郎相統方差纏熟談書) 文久二 一通 一〇二六
 (青柳寺境内外墓所風折木ニ付同寺墓所主と差纏熟談書) 元治元 一通 一〇二六
 (平作村預ケ尚又組合預ケニ付預リ一札) 慶応二 一通 一〇三三
 (茂吉新宅之義町内入差纏ニ付一札) 慶応四 一通 一〇二六
 (伊兵衛跡式九右衛門相統差纏熟談書) 巳年 一通 五五
 (八郎右衛門大机村出水ニ而切所御検見分之節御用差支ニ付託一札) 戊年 一通 一〇二八
 (半六酒狂御託一札) 酉年 一通 一〇二五
 (源太郎悻与市郎酒狂不法御託一札) 戊年 一通 一〇三六
 (太郎右衛門酔狂ニ付託一札) 丑年 一通 一〇三七
 (作兵衛不埒ニ付他国住ひ御有免御請一札) 一通 五五

(塚原村清助湯沢艶治投賽御調御延引願一札) 慶応元 一通 五三
 (才治郎妻心願道筋湯沢村番非人ニ被差押候処御渡ニ付連印一札) 湯沢村年番所宛 慶応三 一通 一〇二四

村役人宛書状

名取岩右衛門書状 熊王源五左衛門宛 文久元 一通 一〇三四
 正木屋直兵衛書状 名主太左衛門宛 丑年 一通 九四
 植田屋善八書状 卯年 一通 九九
 蓮屋嘉右衛門書状 寅年 一通 一〇〇
 植田屋善八書状 寅年 一通 一〇三三
 植田屋善八書状 井上弥十郎・熊王源五左衛門・磯野太左衛門宛 一通 九七
 植田屋善八書状 熊王源五左衛門宛 一通 九八
 植田屋善八書状 熊王源五左衛門宛 一通 一〇〇
 市川植田屋善八書状 井上弥十郎・熊王源五左衛門宛 一通 一〇〇

(木平夕嶋義宛書状)

御褒美銀 一通 九五
 御褒美銀割渡小前帳 安政二 一冊 六四
 御褒美銀割渡御請印帳 安政五 一冊 六五
 御進発上納金御褒美銀割渡小前帳 慶応元 一冊 六六

村入用

夫錢帳

酉年中村入用夫錢割合帳	明和二	橫長半	一冊	三〇五
丑年中村入用夫錢割合帳	明和六	橫長半	一冊	三〇六
寅年夫錢帳	明和七	橫長半	一冊	三〇四
子年村入用帳	安永九	橫長半	一冊	三〇七
寅村入用夫錢帳	天明二	橫長半	一冊	三〇八
辰年村入用帳	天明四	橫長半	一冊	三〇五
巳村入用夫錢帳	天明五	橫長半	一冊	三〇六
巳年村入用夫錢帳	天明六	橫長半	一冊	三〇七
午村入用夫錢帳	天明六	橫長半	一冊	三〇八
未村入用夫錢帳	天明七	橫長半	一冊	三〇九
申村入用夫錢帳	天明八	橫長半	一冊	三一〇
村入用夫錢帳	寛政元一四	橫長半	四冊	三一〇
村入用夫錢帳	寛政六一九	橫長半	四冊	三一三
午村入用夫錢帳	寛政一〇	橫長半	一冊	三一九
申村入用夫錢帳	寛政一二	橫長半	一冊	三二〇
村入用夫錢帳	享和元一三	橫長半	四冊	三二六
子年村入用夫錢帳	文化元	橫長半	一冊	三三〇
丑年村入用夫錢帳	文化二	橫長半	一冊	三三二
寅年村入用夫錢帳	文化三	橫長半	一冊	三三三
寅年夫錢帳下書	文化三	橫長半	一冊	三三三

卯年村入用夫錢帳下書	文化四	橫長半	一冊	三三六
卯年中村入用夫錢帳	文化四	橫長半	一冊	三三七
辰年村入用夫錢帳	文化五	橫長半	一冊	三三三
巳年村入用夫錢帳	文化六	橫長半	一冊	三三五
巳年夫錢帳下書	文化七	橫長半	一冊	三三六
午年村入用夫錢帳	文化八	橫長半	一冊	三三六
申年村入用夫錢帳	文化九	橫長半	一冊	三三七
酉年村入用夫錢帳	文化一〇	橫長半	一冊	三三八
戌年村入用夫錢帳	文化一一	橫長半	一冊	三三九
酉年村入用夫錢帳下書	文化一一	橫長半	一冊	三三九
亥年村入用夫錢帳下書	文化一二	橫長半	一冊	三三九
子年村入用夫錢帳下書	文化一四	橫長半	一冊	三三九
丑年村入用夫錢帳下書	文化一五	橫長半	一冊	三三九
寅年村入用夫錢帳	文政元	橫長半	一冊	三三九
辰年村入用夫錢帳	文政三	橫長半	一冊	三三九
辰年村入用夫錢帳下書	文政四	橫長半	一冊	三三七
巳年村入用夫錢帳	文政四	橫長半	一冊	三三七
村入用夫錢帳	天保二一七	橫長半	五冊	三三三
村入用夫錢帳	天保九一五	橫長半	七冊	三三二
村入用夫錢帳	弘化二一四	橫長半	三冊	三三九
子村入用夫錢帳	嘉永五	橫長半	一冊	三三三

寅村入用夫錢帳	安政元	橫長半	一冊	三三	戌村入用夫錢帳	橫長半	一冊	三三
卯村入用夫錢帳	安政二	橫長半	二冊	三〇	亥年村入用夫錢帳	橫長半	一冊	三〇
辰村入用夫錢帳	安政三	橫長半	二冊	三三	亥村入用夫錢帳	橫長半	一冊	三三
巳村入用夫錢帳	安政四	橫長半	一冊	三六	子年村入用夫錢帳	橫長半	一冊	三六
午村入用夫錢帳	安政五	橫美半	二冊	三〇	子年村入用夫錢帳	橫長半	一冊	三〇
未村入用夫錢帳	安政六	橫美半	一冊	三三	丑年村入用夫錢帳	橫長半	一冊	三三
申村入用夫錢帳	万延元	橫美半	一冊	三五	丑年村入用夫錢帳下書	橫長半	一冊	三六
酉村入用夫錢帳	文久元	橫美半	一冊	三五	丑村入用夫錢帳	橫長半	一冊	三〇
戌村入用夫錢帳	文久三	橫美半	一冊	三五	丑年村入用夫錢帳	橫長半	一冊	三九
亥村入用夫錢帳	文久四	橫美半	一冊	三五	巳年村入用夫錢帳	橫長半	一冊	三九
村入用夫錢帳	慶応二一三	橫長半	二冊	三五	巳年村入用夫錢帳下書	橫長半	一冊	三九
夫錢寄帳	慶応三	橫長半	一冊	三五	戌村入用夫錢帳下書	橫長半	一冊	三九
辰村入用夫錢帳	(明治元九)	橫長半	一冊	三五	その他			
午村入用夫錢帳	(明治三九)	橫長半	一冊	三五	(忠左衛門義名主役御赦免ニ付相勤候内十ヶ年勘定一札) 宝永七		二通	三三
未村入用夫錢帳	明治四	橫長半	一冊	三六	甲州巨摩郡青柳村五ヶ年分村入用書上帳 延享三	半	一冊	七一
未年村入用夫錢帳		橫長半	一冊	三六	御進発御用興津助郷一件諸入用勘定帳 慶応元	橫長半	一冊	三九
申村入用夫錢帳		橫長半	一冊	三六	御免状江戸出府諸雜用勘定帳 慶応二	橫長半	一冊	三三
申年村入用夫錢帳下書		橫長半	一冊	三六	小行帳 名主源兵衛 慶応三	橫長半	一冊	三〇
酉歲村入用夫錢帳		橫長半	一冊	三六	当卯御米割賦帳 慶応三	橫長半	一冊	三七
酉歲村入用夫錢帳		橫長半	一冊	三六	金銀出入帳 名主秋山源兵衛 明治四	橫長半	一冊	三六
酉年村入用夫錢帳		橫長半	二冊	三六	(村入用覚)		一通	三三

(村入用割覚)

(村入用覚)

(村入用割渡)

戸口

宗門人別改

改帳

甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東側	享和三	半	一冊	三
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	文化二	半	二冊	三
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	文化四	半	二冊	三
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	文化六	半	二冊	三
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	文化八	半	二冊	三
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	文化一〇	半	二冊	三
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	文化一二	半	二冊	三
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	文政八	半	二冊	三
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	文政一二	半	二冊	三

横長半 一冊 一〇三
 横長半 一冊 一〇七
 横長半 一冊 一〇五

甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	天保二	半	二冊	六
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	天保六	半	二冊	七
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	天保一〇	半	二冊	七
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	天保一二	半	二冊	七
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	天保一四	半	二冊	七
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	弘化二	半	二冊	七
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	弘化四	半	二冊	七
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	嘉永二	半	二冊	七
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	嘉永六	半	二冊	七
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	安政二	半	二冊	七
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東側	安政六	半	一冊	七
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	西側	文久三	半	一冊	七
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東側	元治二	半	一冊	七
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東・西側	慶応三	半	二冊	七
甲斐国巨摩郡青柳村宗門人別改帳	東側	明治二	半	一冊	七
宗門人別差引帳	文政一〇		半	一冊	六

差引

宗旨人別差引帳	文政一	半	一冊	九	男人別書上帳		半	一冊	三〇
当寅年家数人別差引帳	文政二三	半	一冊	一〇〇	宗旨改証文				
当辰家数人別差引帳	天保三	半	一冊	一〇二	宗旨改証文	明和五		一通	九三
当巳家数人別差引帳	天保四	半	一冊	一〇三	宗旨改証文	安永三		一通	九三
当未家数人別差引帳	天保六	半	一冊	一〇三	宗旨改証文	安永一〇		一通	九三
当子家数人別差引帳	天保一一	半	一冊	一〇三	宗旨改証文	寛政元		一通	九三
当丑家数人別差引帳	天保一二	半	一冊	一〇四	宗旨改証文	寛政六		一通	九三
当寅家数人別差引帳	天保一三	半	一冊	一〇五	宗旨改証文	寛政八		一通	九三
当卯家数人別差引帳	天保一四	半	一冊	一〇六	宗旨改証文	寛政一二		一通	九三
出稼不立戻人取調請印帳	天保一四	半	一冊	一〇七	宗旨改証文	享和二		一通	九三
当辰家数人別差引帳	天保一五	半	一冊	一〇八	宗旨改証文	文化元		一通	九三
当巳家数人別差引帳	弘化二	半	一冊	一〇九	宗旨改証文	文化五		一通	九三
当午家数人別差引帳	弘化三	半	一冊	一一〇	宗旨証文	文化九		一通	九三
家数人別差引帳	弘化四	半	一冊	一一一	宗旨証文	文化一五		一通	九三
家数人別差引帳	弘化五	半	一冊	一一三	宗旨証文	文政九		一通	九三
家数人別差引帳	嘉永三	半	一冊	一一三	宗旨証文	文政一一		一通	九三
人別増減差引帳	安政七	半	一冊	一一五	宗旨証文	天保三		一通	九三
人別増減差引帳	明治二	半	一冊	一一六	宗旨証文	天保九		一通	九三
(欠落人尋ニ付口上書)	天明三	横長半	一冊	一二七	宗旨証文	天保一一		一通	九三
(当巳年齢調書)		半	一冊	一二九	宗旨証文	天保一三		一通	九三
					宗旨証文	天保一五		一通	九三

甲斐国巨摩郡青柳村宗旨人別改帳	嘉永三	半	一冊	五
(甲斐国巨摩郡青柳村宗旨人別改帳)	安政三	半	一冊	二四
(甲斐国巨摩郡青柳村宗旨人別改帳)	安政五	半	一冊	六
甲斐国巨摩郡青柳村宗旨人別改帳	安政七	半	一冊	六
借屋				
借屋請状(案紙)	天保七		一通	五三
(借屋ニ付差出申一札)	天保七—明治二		一綴	五三
借家請状	天保九—嘉永七		一綴	五三
帳外・勘当				
(ふく義帳外之件ニ付内済之趣御聞濟被成下御下願書)	弘化三		一通	一〇五
(七兵衛降市松寅之助勘当願)	酉年		一通	五
五人組				
甲斐国巨摩郡青柳村五人組御仕置帳	天明六	半	一冊	三
年々五人組印鑑帳	天明七—享和二	半	一冊	三
甲斐国巨摩郡青柳村五人組御仕置帳	享和三—文化元	半	一冊	三四
組頭請印	寛政二	半	一冊	三三
甲斐国巨摩郡青柳村五人組御仕置帳	文化二—七	半	六冊	二五
甲斐国巨摩郡青柳村五人組御仕置帳	文化九—一五	半	七冊	二三
甲斐国巨摩郡青柳村五人組御仕置帳	文政二—六	半	五冊	一三

甲斐国巨摩郡青柳村五人組御仕置帳	文政一〇—一三	半	四冊	一四
甲斐国巨摩郡青柳村五人組御仕置帳	天保一—四	半	三冊	一四
甲斐国巨摩郡青柳村五人組御仕置帳	天保六—七	半	二冊	一五
甲斐国巨摩郡青柳村五人組御仕置帳	天保一〇—一五	半	六冊	一五
甲斐国巨摩郡青柳村五人組御仕置帳	弘化二—五	半	四冊	一六
甲斐国巨摩郡青柳村五人組御仕置帳	嘉永二—五	半	四冊	一六
甲斐国巨摩郡青柳村五人組御仕置帳	嘉永七	半	一冊	一六
甲斐国巨摩郡青柳村五人組御仕置帳	安政二	半	一冊	一七
甲斐国巨摩郡青柳村五人組御仕置帳	安政四—七	半・美	四冊	一七
五人組御仕置帳	文久元—三	半	三冊	一七
五人組御仕置帳	元治元	半	一冊	一七
五人組御仕置帳	慶応二—四	半	三冊	一七
五人組御仕置帳	明治二	半	一冊	一七
治安・訴訟				
鉄炮				
(鉄炮預証文)	寛延二		一通	五

(威鉄炮拝借并定借鉄炮ニ付差上一札) 亥年 一通 三〇

出入

村

市右衛門於小室狼籍口書 享保一〇

一通 三三

(権次郎一件覚書)

七六

1 権次郎儀ニ付一件覚書 元文三

半 一冊

2 甲州巨摩郡青柳村百姓権次郎妻を殺害仕候儀ニ付吟味之趣申上候書付

一通

3 指出申一札 元文三

一通

4 青柳村権次郎儀ニ付入用帳 元文三

横長半 一冊

(清左衛門跡式相統訴訟一件) 延享元一二

一綴 六五

(百姓要七を惣兵衛殺害一件御請証文) 寛政一〇

一通 五七

善左衛門粹一件諸雜用覚帳 天保四

横長半 一冊

当村河岸場一件訴状類濟口証文儀定書 天保一〇一三

半 一冊 六七

(平八元女房うた親許江引取候ニ付内済願書) 弘化三

一通 一〇〇

(文八一一件済口書附) 弘化四

一綴 六五

(浅右衛門村役人江不法乱妨ニ付御吟味願) 弘化四

一通 一〇九

(百姓代勝蔵外拾老人并村役人々佐次兵衛江相掛并戸水汲ニ付済口証文) 嘉永二

一通 一〇三

(村役人々元百姓庄右衛門江掛候当酉宗門帳其外諸帳面江印形滞一件済口証文) 嘉永二

一通 一〇六

(庄左衛門妹よし疵受ニ付吟味御下願書) 嘉永六

一通 九七

(盜難ニ付半左衛門と紋蔵妻口論一件内済証文) 嘉永六 一通 一〇三

(質地下作ニ付欠込訴一件) 万延二 一綴 六二

(儀兵衛・直兵衛源次郎江相懸候下作之儀ニ付御理書願) 万延二 一通 一〇三

(太郎右衛門江治郎八江相懸候貸金滞御理解願) 文久元 一通 六八

(平八郎居屋敷南農業通路ニ治郎作他家作困ニ付為取替儀定一札) 慶応一 一通 一〇三

他村

(最勝寺村理左衛門口論一件内済ニ付願書) 享保一二 一通 六三

(最勝寺村百姓茂兵衛・仁左衛門義組頭三郎右衛門・三左衛門江手疵為負候一件済口証文) 明和九 一通 六七

(無宿入墨清吉事吉右衛門他老人青柳村地内ニて召捕御糺之上被仰渡ニ付御請一札) 文化二 一通 六〇

(在家塚村きそ家出一件) 文化二三 一綴 六六

(信州松本東町長兵衛召仕清八外老人木綿反物商代金遺捨ニ付訴訟一件) 天保四 一綴 六七

(塩代金滞一件済口証文) 弘化四 一通 六九

(最勝寺村役人々青柳村百姓佐与兵衛江掛ル葦山罷出之節諸雜用割合出入済口証文) 嘉永四 一通 五〇

郷宿

当寅年御賄書出帳 寅年 一冊 一〇五

当卯御賄書出し帳 卯年 一冊 一〇六

当巳飯料書出し帳 巳年 一冊 一〇七

出火

(出火類焼ニ付差出申一札) 享保二—天明八他
出火御届書 申年 半 一綴 九五
一冊 七元

盗難

(三右衛門被盜候品御渡願) 天保九 一通 一〇七

災害・救恤

地震

大地震御触書組頭請印帳 嘉永七 半 一冊 〇〇
潰家書上帳 嘉永七 半 一冊 〇三
再御願半潰家書上帳 嘉永七 半 一冊 〇三
地震家別取調帳 嘉永七 橫長半 一冊 〇四
大地震潰家窮民拝借請印帳 嘉永七 橫長半 一冊 〇五
地震相統拝借金小前帳 安政二 橫長半 一冊 〇六
地震相統拝借金返納取立小前帳 安政二 橫長半 一冊 〇七
地震相統拝借金返納取立小前帳 元治元 橫長半 一冊 〇八

貯穀・夫食

取集

当春麦代三年賦取立小前帳 天明四 橫長半 一冊 〇九

貯夫喰表集帳 寛政元 橫長半 一冊 〇〇

貯夫喰表集小前帳 寛政四—八 橫長半 五冊 〇三

貯夫喰糶集帳 寛政六—九 橫長半 四冊 二四

貯夫喰糶集帳 寛政一〇 橫長半 一冊 一四

貯夫喰糶集帳 寛政一二 橫長半 一冊 一五

貯夫喰糶集帳 享和三 橫長半 一冊 一七

貯夫喰糶集帳 文化二 橫長半 一冊 一八

貯夫喰小前集帳 文化四 橫長半 一冊 一九

貯夫喰糶集帳 文化四 橫長半 一冊 二〇

貯夫喰糶集帳 文化五 橫長半 一冊 二一

貯夫喰小前取集帳 文化六 橫長半 一冊 二九

貯夫喰小前取集帳 文化七 橫長半 一冊 三〇

貯夫喰糶集帳 文化八 橫長半 一冊 三〇

夫喰小前集帳 文化九 橫長半 一冊 三一

当西夫喰小前集帳 文化一〇 橫長半 一冊 三三

貯夫喰取集小前帳 文化一〇 橫長半 一冊 三四

貯夫喰取集小前帳 文化一二 橫長半 一冊 三五

貯夫喰小前集帳 文化一四 橫長半 一冊 三六

貯夫喰小前集帳 文政元 橫長半 一冊 三七

貯夫喰小前集帳 文政二 橫長半 一冊 三八

貯夫喰小前集帳 文政四 橫長半 一冊 三九

貯夫喰小前集帳	文政五	橫長半	一冊	八五	貯穀出穀取集帳	弘化三	橫長半	一冊	五〇
貯夫喰小前集帳	文政五	橫長半	一冊	八四	貯穀困増取集帳	弘化五	橫長半	一冊	五二
夫喰拝借返納小前取集帳	文政五	橫長半	一冊	二七	貯穀困増取集帳	嘉永二	橫長半	一冊	五三
貯夫喰小前集帳	文政八	橫長半	一冊	八四	貯穀取集帳	嘉永二	橫長半	一冊	五三
貯夫喰小前集帳	文政九	橫長半	一冊	八五	貯穀困増取集帳	嘉永三	橫長半	一冊	五三
貯夫喰小前集帳	文政一〇	橫長半	一冊	八六	貯穀取集帳	嘉永三	橫長半	一冊	五三
貯夫喰困戻取集帳	文政一〇	橫長半	一冊	八五	貯穀困戻取集帳	嘉永四	橫長半	一冊	五三
貯夫喰困戻小前集帳	文政一一	橫長半	一冊	八五	貯穀取集帳	嘉永四	橫長半	一冊	五三
貯夫喰困戻小前集帳	文政一一	橫長半	一冊	八五	貯穀困戻取集帳	嘉永五	橫長半	一冊	五三
貯夫喰困戻取集帳	文政一三	橫長半	一冊	八五	貯穀取集帳	嘉永五	橫長半	一冊	五三
貯夫喰困戻小前集帳	天保二	橫長半	一冊	八五	貯穀困戻取集帳	嘉永六	橫長半	一冊	五三
貯夫喰困戻取集帳	天保二	橫長半	一冊	八五	貯穀取集帳	嘉永六	橫長半	一冊	五三
貯夫喰困戻小前集帳	天保二	橫長半	一冊	八五	貯穀困戻取集帳	嘉永七	橫長半	一冊	五三
貯夫喰困戻取集帳	天保三	橫長半	一冊	二〇	夫喰拝借返納小前取集帳	安政三	橫長半	一冊	五三
貯夫喰困戻小前集帳	天保三	橫長半	一冊	二〇	夫喰拝借返納小前取集帳	安政四	橫長半	一冊	五三
貯夫喰困戻取集帳	天保三	橫長半	一冊	二〇	貯穀取集書上帳	安政四	橫長半	一冊	五三
貯夫喰困戻小前集帳	天保四	橫長半	一冊	二〇	貯穀取集書上帳	安政五	橫長半	一冊	五三
貯夫喰困戻取集帳	天保七	橫長半	一冊	二〇	貯穀取集書上帳	安政五	橫長半	一冊	五三
貯夫喰困戻小前集帳	天保九	橫長半	一冊	二〇	貯穀困戻取集帳	安政五	橫長半	一冊	五三
貯夫喰困戻取集帳	天保九	橫長半	一冊	二〇	貯穀困戻取集帳	安政五	橫長半	一冊	五三
貯夫喰困戻小前集帳	天保一〇	橫長半	一冊	二〇	夫喰拝借返納小前取集帳	安政六	橫長半	一冊	五三
貯夫喰困戻取集帳	天保一〇	橫長半	一冊	二〇	貯穀困戻取集帳	文久元	橫長半	一冊	二〇
(貯夫喰困戻小前集帳)	天保一一	橫長半	一冊	二〇					

貯穀困戻取集帳	文久二	横長半	一冊	三〇二	夫喰拝借貸附小前帳	安政元	横長半	一冊	三〇四
貯穀取集書上帳	文久三	横長半	一冊	三〇三	貯穀拝借小前請印帳	慶応二	横長半	一冊	三〇五
去亥御貯穀取集小前帳	文久四	横長半	一冊	三〇四	貯穀拝借印形帳	慶応二	横長半	一冊	三〇六
貯夫喰収集人別石教書上	丑年	横長半	二冊	一〇九	御拝借米割渡小前帳	慶応四	横長半	一冊	三〇六
(貯夫喰帳)		横長半	二冊	一〇七	御拝借米割渡小前帳	慶応四	横長半	一冊	三〇七
		横長半	二冊	一〇六	御拝借米割渡印形帳	慶応四	横長半	一冊	三〇七
貸付					御拝借米割渡小前帳	明治一	横長半	一冊	三〇八
夫喰麦借シ方小前帳	天明四	横長半	一冊	六〇	御拝借米割渡小前下書帳	明治一	横長半	一冊	三〇九
夫喰借シ方相渡小前帳	天明四	横長半	一冊	六〇	御拝借米割渡小前帳	明治二	横長半	一冊	三〇九
夫食拝借小前割賦帳	享和二	横長半	一冊	五三	貯穀拝借小前帳		横長半	一冊	三〇九
貯穀貸附帳	寛政一〇	横長半	一冊	五三	夫喰拝借人別帳		横長半	一冊	三五
夫喰拝借小前帳	享和三	横長半	一冊	五四	詰 戻				
貯穀貸附小前帳	享和三	横長半	一冊	五五	貯穀困戻小前帳	享和三	横長半	一冊	五六
貯穀貸附小前帳	文化六	横長半	一冊	三三	困戻小前取立帳	文化六	横長半	一冊	三四
夫喰拝借小前割賦帳	文化六	横長半	一冊	三三	困戻小前取立帳	文化七	横長半	一冊	三五
貯穀貸附小前集帳	文化八	横長半	一冊	三六	貯穀御拝借之内困戻小前帳	文化七	横長半	一冊	三八
夫喰拝借小前人別書上帳	文政九	横長半	一冊	八〇	貯穀御拝借之内困戻小前帳	文化八	横長半	一冊	三九
貯夫喰小前貸附帳	文政九	横長半	一冊	八〇	困戻小前取立帳	文化九	横長半	一冊	三七
夫喰拝借請印帳	文政九	横長半	一冊	八〇	困戻小前取立帳	文化一〇	横長半	一冊	三八
貯夫喰小前貸附帳	天保五	横長半	一冊	一〇〇	貯穀御拝借之内困戻小前帳	文化一〇	横長半	一冊	三三
夫喰拝借請印帳	天保五	横長半	一冊	一〇一	夫喰拝借詰戻小前帳	安政三	横長半	一冊	三六
夫喰拝借小前人別書上帳	嘉永七	横長半	一冊	七三	夫喰拝借詰戻小前帳	安政四	横長半	一冊	三七

夫喰拝借詰戻小前帳 安政五 横長半 一冊 二六
 夫喰拝借詰戻小前帳 万延元 横長半 一冊 二〇〇

種 扱 代

当卯種扱代拝借返納取立帳 慶応三 横長半 一冊 三
 卯種扱代拝借金小前帳 慶応三 横長半 一冊 三

御 拝 借 金

御拝借割渡帳 享保一七 横長半 一冊 六
 御拝借金貸渡小前帳 慶応二 横長半 一冊 二〇七
 御拝借金割渡小前帳 慶応二 横長半 一冊 二〇六
 御拝借金不納調帳 慶応四 横長半 一冊 三
 御拝借利足并未進取立 明治元 横長半 一冊 元
 御拝借金不納取調帳 明治二 横長半 一冊 三三
 潰家御拝借金割渡帳 明治二 半 一冊 六〇
 御拝借口々返納方取調 明治三 横長半 一冊 五

救 助 米 金

窮民救米米

(窮民救米穀買金ニ付質地書入手形) 天保八 一綴 六
 村方ノ出金窮民救金割渡帳 慶応二 横長半 一冊 六
 窮民急夫食割渡小前帳 慶応二 横長半 一冊 六
 村方窮民救米割渡帳 慶応三 横長半 一冊 六

窮民救米割渡帳 慶応三 横長半 五冊 六

窮民救米割渡帳 明治三 横長半 一冊 六

(窮民為救安穀売出候出金人取調書上帳) 戊午 半 一冊 六

洋米払

洋米蔵入覚 明治三 横長半 一冊 七
 御蔵御払洋米勘定 明治三 横長半 一冊 七
 洋米代取越出金帳 明治三 横長半 一冊 七
 洋米売渡人数取調帳 明治三 横長半 一冊 七
 (会所入用并払覚) 横長半 一冊 七

水 利 ・ 普 請

御 触

御川除水防連判帳 元文二 半 一冊 八
 御手伝御普請御書付写 延享五 半 一冊 八
 御普請ニ付被仰渡請印帳 宝曆四 半 一冊 八
 御普請ニ付村江申渡請印帳 宝曆七 半 一冊 八
 川除御普請村請願之儀ニ付組頭連印帳 宝曆二 半 一冊 八
 御手伝御普請御用請印帳 明和三 半 一冊 八
 被仰渡請印帳 明和七 半 一冊 八
 御普請ニ付村江申渡請印帳 安永四 半 一冊 八

御普請之儀ニ付組頭請印帳 寛政三 半 一冊 八〇
 御請書 文政一一 半 一冊 八六
 御請書 文政二三 半 一冊 八六
 御觸書 天保二二 半 一冊 八〇
 御普請自普請之儀ニ付申渡書 丑年 半 一冊 八六
 御普請所繕其外品々被仰渡御請書 丑年 半 一冊 八七

用水・川除

水防

富士川戸川御堤通平常見廻出水防方并持場割名
 面書上帳 御普請御懸り宛 嘉永元 半 一冊 八五
 富士川戸川御堤通平常見廻出水防方并持場所名
 面書上帳 御普請御懸り宛 嘉永五 半 一冊 八七
 願箇所付

御普請ヶ所改帳 明和三 半 一冊 八〇
 来卯春定式川除御普請願箇所附帳 天保二三 横長半 一冊 九〇
 富士川戸川通来丑之春川除定式御普請願ヶ所附帳 嘉永五 横長半 一冊 九三
 富士川戸川通来卯春定式川除御普請願ヶ所附帳 嘉永七 横長半 一冊 九三
 来辰春定式御普請願ヶ所附帳 安政二 半 一冊 八六
 目論見帳
 酉春御川除御普請御目論見帳 寛保二 半 一冊 八五
 富士川通青柳村御普請帳 宝曆七 半 一冊 八六

仕様帳

午春川除御普請御目論見帳 宝曆二二 半 一冊 八七
 申秋急破御目論見帳 明和元 半 一冊 八六
 (御川除仕様帳) 元文元 半 一冊 七七
 卯春御川除仕様帳 延享四 半 一冊 七六
 巳春川除御普請仕様帳 寛延二 半 一冊 七九
 (未春川除普請仕様帳) 寛延四 半 一冊 七〇
 (未夏急場川除御普請仕様帳) 寛延四 半 一冊 七三
 急場川除御普請仕様帳 宝曆三 半 一冊 七三
 丑春川除御普請仕様帳 宝曆七 半 一冊 七三
 富士川戸川通当丑川除御普請仕様帳 宝曆七 半 一冊 七四
 丑冬御普請仕様帳 宝曆七 半 一冊 七四
 丑冬御藏道悪水浚御普請仕様帳 宝曆七 半 一冊 七五
 (卯春川除御普請仕様帳) 宝曆九 半 一冊 七五
 (辰春川除御普請仕様帳) 宝曆一〇 半 一冊 七六
 巳春御普請御仕様帳 宝曆一一 半 一冊 七六
 未冬急破御普請仕様帳 宝曆一三 半 一冊 七〇
 申秋急破御普請仕様帳 明和元 半 一冊 七四
 酉春川除御普請仕様帳 明和二 半 一冊 七四
 戸川通当酉夏急破御普請御仕様帳 明和二 半 一冊 七四
 当酉秋急破御仕様帳 明和二 半 一冊 七四
 (酉年御手伝元積り仕様帳) 明和二 半 一冊 七五

戸川通当丑春川除御普請仕様帳	明和六	半	一冊	七頁
寅春定式御普請御仕様帳	明和七	半	一冊	七頁
富士川当辰春川除定式御普請御仕様帳	明和九	半	一冊	七頁
富士川通戸川通当巳春川除定式御普請御仕様帳	安永一	半	一冊	七頁
御手伝迄御普請御仕様帳	安永四	半	一冊	二五
戸川通富士川通御普請御仕様帳	安永五	半	一冊	二五
富士川通戸川通西春川除御普請御仕様帳	安永六	半	一冊	二五
戌春川除御普請仕様帳	安永七	半	一冊	二五
子春川除御普請御仕様帳	安永九	半	一冊	二五
富士川通戸川通寅春定式御普請仕様帳	天明二	半	一冊	二六
戸川通去寅秋仕越御普請御仕様帳	天明三	半	一冊	二六
戸川通卯秋急破御普請御仕様帳	天明三	半	一冊	二六
富士川通戸川通辰春定式川除御普請御仕様帳	天明四	半	一冊	二六
富士川通戸川通当巳春定式川除御普請御仕様帳	天明五	半	一冊	二六
富士川通戸川通当午春定式川除御普請御仕様帳	天明六	半	一冊	二六
富士川通当未春定式川除御普請御仕様帳	天明七	半	一冊	二六
未秋急破川除御普請御仕様帳	天明七	半	一冊	二六
当申春川除定式御普請御仕様帳	天明八	半	一冊	二六
当未春定式川除御普請積帳		半	一冊	二六
酉春仕様帳		半	一冊	二六

(亥急場仕様帳)		半	一冊	八七
(午春仕様帳)		半	一冊	八六
御普請御仕様帳		半	一冊	八六
(秋仕様帳)		半	一冊	八六
(仕様帳)		半	一冊	八六
(秋仕様帳)		半	一冊	八六
(仕様帳)		半	一冊	八六
(仕様帳)		半	一冊	八六
(仕様帳)		半	一冊	八六
(仕様帳)		半	一冊	八六
(仕様帳)		半	一冊	八六
場所日記				
御普請場所日記 慶応四		半	一冊	八六
富士川通御蔵台上定式御普請場所日記	明治四	半	一冊	八六
富士川通御蔵台下御普請場所日記	明治四	半	一冊	八六
戸川通御普請場所日記写	明治四	半	一冊	八六
富士川通御蔵台下治河御普請場所日記	明治四	半	一冊	八六
当申春定式官普請場所日記	明治五	半	一冊	八六
富士川通御蔵台下治河御普請場所日記	明治五	半	一冊	八六
入 用				
○人 足				
戸川地普請人足帳	寛政七	半	一冊	二六
戸川通瀬浚人足不參米追渡帳	寛政八	半	一冊	二六

戸川通瀬浚人足不參札帳	寛政八	横長半	一冊	二六八
戸川通瀬浚人足小前米渡帳	寛政八	横長半	一冊	二六八
戸川通瀬浚人足小前米渡帳	寛政九	横長半	一冊	二六八
富士川通堤切所繕上置并新田欠所自普請諸色人足勘定帳	安政二	横長半	一冊	七七
悪水路切流人足賃銀払帳	安政二	横長半	一冊	二五
自普請諸色人足控	慶応元	横長半	一冊	二五
御蔵台上治河御普請人夫日記	明治四	横長半	一冊	一〇四
富士川通御蔵台下治河御普請人足扣日記	明治五	横長半	一冊	一〇七
自普請人足調帳	増穂村之内旧大柗村・青柳村	横長半	一冊	二九四
明治一〇				
(物成置米之内御普請人足扶持米手形)	辰年		五通	二三
○御手形				
御手形写	安政四	半	一冊	七
御手形写	安政四	半	一冊	七
急場御普請御手形写	安政六	半	一冊	七
定式御普請御手形写	安政七	半	一冊	七
○入用				
戸川御普請入用帳	享和元	横長半	一冊	二九
戊春御普請入用帳	享和二	横長半	一冊	二九
午新田自普請地主出金帳	嘉永元	横長半	一冊	八〇
来寅春定式川除御普請諸色入用帳	嘉永六	横長半	一冊	八〇

郷藏修覆諸色工手間其外勘定帳・渡場堰打切諸色入用帳・番人清五郎小屋建替諸入用帳	安政一	横長半	一冊	六六
水防御普請諸色書上帳	安政四	横長半	一冊	一〇元
卯春定式御普請勘定取調帳	慶応三	半	一冊	八四〇
水役帳	慶応三	横長半	一冊	九六
富士川通戸川通水防諸色入用帳	明治三	横長半	一冊	一〇〇
戸川通諸色遣方控	明治四	横長半	一冊	一〇二
富士川通諸色遣方控	明治四	横長半	一冊	一〇三
富士川通御蔵台下治河御普請葉口買入日誌	明治四	横長半	一冊	一〇五
富士川通御蔵台下治河御普請諸色遣方控	明治四	横長半	一冊	一〇六
富士川通御蔵台下治河御普請葉口買入日誌	明治五	横長半	一冊	一〇八
御普請取越金記	青柳村・大柗村・長沢村	横長半	一冊	一〇三
五				
門樋石買入日記	明治五	横長半	一冊	一〇五
(普請入費覚帳)	(明治)	横長半	一冊	九六
御普請葉口買入日記	秋山源兵衛	横長半	一冊	一〇二
治河御普請勘定		横長半	一冊	一〇五
○仕上ヶ勘定帳				
当卯春定式川除御普請仕上ヶ勘定帳	天保二	横長半	一冊	一〇八
当辰春定式川除御普請仕上ヶ勘定帳	天保三	横長半	一冊	一〇九
当巳春定式川除御普請仕上ヶ勘定帳	天保四	横長半	一冊	一〇九
当午春定式川除御普請仕上ヶ勘定帳	天保五	横長半	一冊	一〇九

当未定式川除御普請仕上ケ勘定帳	天保六	横長半	一册	二五三	当寅春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	嘉永七	横長半	一册	二六九
当申春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	天保七	横長半	一册	二五三	富士川戸川通当寅春川除自普請仕上ケ勘定帳	嘉永七	横長半	一册	二七〇
当酉春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	天保八	横長半	一册	二五五	当卯春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	安政二	横長半	一册	二七二
当戌春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	天保九	横長半	一册	二五五	当辰春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	安政三	横長半	一册	二七三
当亥春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	天保一〇	横長半	一册	二五六	当巳春御普請仕上ケ勘定調	安政四	横長半	一册	二七六
当子春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	天保一一	横長半	一册	二五六	富士川通当巳夏急破御普請仕上ケ勘定帳	安政四	横長半	一册	二七九
当丑春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	天保一二	横長半	一册	二五七	富士川通当未春自普請仕上ケ勘定帳	安政六	横長半	一册	二八〇
当寅春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	天保一三	横長半	一册	二五九	当未秋水防御普請仕上ケ勘定帳	安政六	横長半	一册	二八一
当卯春川除御普請仕上ケ自普請御勘定帳	天保一四	横長半	一册	二六〇	当未秋急場御普請仕上ケ勘定帳	安政六	横長半	一册	二八一
当辰秋戸川通自普請仕立勘定帳	天保一五	横長半	一册	二六五	当申春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	安政七	横長半	一册	二八三
当巳秋水防御普請并ニ自普請仕上ケ勘定帳	弘化一	横長半	一册	二六六	当申春富士川通瀬割御普請仕上ケ勘定帳	安政七	横長半	一册	二八四
当未春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	弘化四	横長半	一册	二六七	当申夏大柗村分立会場急水留御普請仕上ケ勘定帳	万延元	横長半	一册	二八五
当申春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	弘化五	横長半	一册	二六八	当戌春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	文久二	横長半	一册	二八七
当申秋富士川通自普請勘定帳	嘉永元	横長半	一册	二六九	川々臨時御普請仕上ケ勘定帳	文久三	横長半	一册	二八七
当酉春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	嘉永二	横長半	一册	二七〇	当丑春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	元治二	横長半	一册	二八七
当戌春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	嘉永三	横長半	一册	二七〇	当寅春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	慶応二	横長半	一册	二七七
富士川戸川通当戌秋自普請仕立勘定帳	嘉永三	横長半	一册	二七三	当辰春定式御普請仕上ケ勘定帳	慶応四	横長半	一册	二七九
当亥春定式川除御普請并自普請仕上ケ勘定帳	嘉永四	横長半	一册	二七四	急破御普請仕上ケ勘定帳	慶応四	横長半	一册	二七九
当子春内堤自普請仕上ケ勘定帳	嘉永五	横長半	一册	二七五	当巳春自普請仕上ケ勘定帳	明治二	横長半	一册	二八〇
当子春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	嘉永五	横長半	一册	二七六	当午春定式御普請仕上ケ勘定帳	明治三	横長半	一册	二八二
当丑春定式川除御普請仕上ケ勘定帳	嘉永六	横長半	一册	二七六	治河御普請仕上ケ勘定帳	明治四	横長半	一册	二八三

当未春定式官御普請勘定帳	明治四	横長半	一冊	二〇三	御普請所ケ所流失書上帳	弘化二	半	一冊	〇三
当申治河御普請・自普請勘定帳	青柳村・大柵村	横長半	一冊	二〇四	堤損様替御普請願連印帳	嘉永四	横長半	一冊	九〇
長沢村	明治五				新田自普請諸事覚帳	嘉永四	横長半	一冊	九一
官御普請当申春定式仕上勘定帳	明治五	横長半	一冊	二〇五	対談議定書	青柳村・大柵村・長沢村	明治四	半	〇五
出来形帳					御蔵台下鯨沢境鋪埋堤潰地取調下書	明治五	横長半	一冊	一〇六
追願御普請出来形書上帳	明和三	半	一冊	〇七	御蔵台下鋪埋堤土取麦代調帳	明治五	横長半	一冊	一〇五
当亥春定式川除御普請出来帳	安永八	美	一冊	〇三	御蔵台下御普請所統境堤鋪地請印帳	明治五	横長半	一冊	一〇五
甲州巨摩郡青柳村川除御普請出来形帳	安永一〇	半	一冊	〇三	門樋西逆水止堤地潰井麦代諸色帳	増穂村之内	横長半	一冊	二〇五
御普請ケ所出来書上帳	弘化四	半	一冊	〇五	大柵・青柳村	明治一〇	横長半	一冊	二〇五
その他					自普請并官普請并課出取調帳	増穂村十番組	横長半	一冊	二〇六
(長沢村田地之内いかり水青柳村用水堰江堀落ニ付証文)	長沢村名主・長百姓 青柳村名主宛		一通	一〇三	(申秋湛水損地川除御普請請書)	亥年		一通	三九七
寛文一〇					(普請願上口上)	亥年		一通	三九四
(埋樋願上)	大柵・青柳両村名主・長百姓 御普請方御役所宛	享保一八	一通	〇〇	(御手伝御普請石取ニ付訴状)	青柳村・大柵村名主・長百姓 上飯田役所宛	戌年	一通	一〇四
(富士川他川除普請郡中割合を以目論見願)	元文三		一通	一〇八	(戸川尻堤并富士川通河原間江築置候堤不残御取払願書付)		半	一冊	七九
午御新田小前連判帳	寛保二	横長半	一冊	〇七	青柳村戸川通破損所急難之場所ケ所書拔		半	一冊	〇四
青柳村御普請所水防町場人数割書上帳	上飯田	横長半	一冊	〇六	(最勝寺村ケ当村江相掛用水訴訟ニ付歎願書)		横長半	一通	一〇六
役所宛	宝曆七		一冊	〇六	逆水留		横長半	一冊	一〇五
(川除郡中割金ニ付願上)	青柳他九ヶ村 市川		一通	一〇七					
役所宛	寛政三		一綴	〇四					
(普請請負一札他)	文化元他		一冊	〇三					
測量方書上之写	文化八	半	一冊	〇三					
大柵村御普請所出入訴状下書	青柳村		一通	〇三					
市川役所宛	文政六		一冊	〇三					
御普請取掛御請証文	天保七	半	一冊	〇三					

産 業

酒 造

酒造之儀ニ付被仰渡御請印形帳 寛政元 半 一冊 〇三

宗 教

氏 神

酒造御改ニ付書上帳	天保一	半	一冊	三〇
酒造米高御触書請印帳	天保五	半	一冊	三〇
酒造米高書上帳	天保五	半	一冊	三五
酒屋一件	巳・午年		一綴	五
氏神奉加組頭集帳	寛政八	横長半	一冊	八二
氏神奉加帳	享和二	美	二冊	三〇
氏神普請勸化帳	享和二	横長半	一冊	八三
氏神普請勸化帳	享和三	横長半	一冊	八三
御拜殿木方手間釘積帳	棟梁秋山儀八	半	一冊	六九
御拜殿仕様帳	請負人 文化元	半	一冊	六〇
金銀請取通	荆沢村棟梁儀八 青柳村拜殿世話人宛	横長半	一冊	六九
文化元				
氏神勸化帳	下町世話人 文化八	横長半	一冊	八四
氏神拜殿葺替諸色入用帳	文政一三	横長半	一冊	八七
氏神御修復奉加帳	一足達修理助 天保一四	横長半	一冊	八八
氏神修復入用并奉加人足附込帳	天保一四	横長半	一冊	八九
(白山堂普請絵図代料御下ヶ渡願一札)	大工		一通	九五
世話人宛	嘉永四			
御通	弥市右衛門 青柳村白山横現世話人宛	横長半	一冊	六四
元	文久			

家

氏神修復奉加帳	文久二	横長半	一冊	八〇
祈 禱				
御祈禱入用帳	文化二三	横長半	一冊	八五
御祈禱入用帳	文化二四	横長半	一冊	八六
当辰御祈禱諸入用帳	慶応四	横長半	一冊	八二
明 暗 寺				
(明暗寺様御留場ニ願ニ付指上申証文)	乙里村			
明暗寺役僧宛	安永八		一通	二五
留場金請取	明暗寺役僧 青柳村役人宛		一通	二四
地 祭				
地祭諸入用覚	天明六	横長半	一冊	八九
地祭人足帳	天明六	横長半	一冊	八〇
土 地				
田畑名寄帳	青柳村秋山源兵衛 万延元	横長半	一冊	一六
田畑名寄帳	秋山源兵衛 慶応三	横長半	一冊	一七
貢 租				
積金通	秋山源兵衛 天保一一	横長半	一冊	八九
御年貢金納通	青柳村勝蔵 天保一三	横長半	一冊	九〇
御年貢金出入帳	秋山源兵衛 明治三	横長半	一冊	五

小作

明細

田畑名寄小作附明細帳 秋山源兵衛 安政五

半 一冊 六六

勘定帳

成年小作勘定帳 秋山源兵衛 嘉永三

横長半 一冊 六八

亥年小作勘定帳 茶屋源兵衛 嘉永四

横長半 一冊 六九

畑方小作勘定帳 秋山源兵衛 嘉永五

横長半 一冊 七〇

田畑小作方取調帳 秋山源兵衛 嘉永六・七

横長半 二冊 七〇

田畑小作勘定帳 秋山源兵衛 安政二

横長半 一冊 七二

田畑小作勘定帳 秋山源兵衛 安政四・六

横長半 三冊 七三

田畑小作勘定帳 秋山源兵衛 万延元

横長半 一冊 七五

田畑小作勘定帳 茶屋源兵衛 文久元・二

横長半 二冊 七六

田畑小作勘定帳 秋山源兵衛 明治四

横長半 一冊 七六

田畑小作勘定日記 秋山源兵衛 明治五

横長半 一冊 七九

田畑内見

田方内見帳 移山源兵衛 安政三・四

横長半 二冊 七九

田畑内見帳 秋山源兵衛 文久元

横長半 一冊 八〇

田方内見帳 秋山源兵衛 元治元

横長半 一冊 八二

連名印形

未歳小作印形帳 秋山勝藏 弘化四

横長半 一冊 八三

田畑小作連名帳 秋山勝藏 嘉永二

横長半 一冊 八三

小作連名印形帳 秋山源兵衛 安政五・七

横長半 三冊 八四

小作人連名印形取帳 秋山源兵衛 万延二

横長半 一冊 八〇

小作連名印形帳 秋山源兵衛 文久三・四

横長半 二冊 八三

小作連名印形帳 秋山源兵衛 元治二

横長半 一冊 八三

その他

田畑下作覚帳 秋山勝藏 天保一三

横長半 一冊 八四

累年田畑諸事覚 秋山源兵衛 天保一三

横長半 一冊 八六

大宝恵 秋山源兵衛 弘化二

横長半 一冊 八二

小作取入扣 秋山勝藏 弘化四

横長半 一冊 八五

畑方小作附覚帳 秋山勝藏 嘉永元

横長半 一冊 八六

畑方小作附覚帳 秋山勝藏 嘉永二

横長半 一冊 八七

小作糶請取 茶屋源兵衛 嘉永五

横長半 一冊 八六

商業

茶

茶完渡し覚帳 安倍有本木村白鳥文八

横長半 一冊 八三

秋山源兵衛宛 天保一一

横長半 一冊 八三

茶買附仕切目録 駿府糠屋太兵衛 茶屋源兵衛宛

横長半 一冊 八三

天保一五 茶荷物買附目録 糠屋太兵衛 茶屋源兵衛宛

横長半 一冊 八四

弘化四 茶仕切 駿府柿屋佐兵衛 茶屋源兵衛宛 嘉永六

横長半 一冊 八五

茶荷物買附仕切書 糠屋太兵衛 茶屋源兵衛宛
安政四 横長半 一冊 六六

茶荷物積附買附目錄 糠屋太兵衛 茶屋源兵衛宛
安政五 横長半 一冊 六七

新茶荷物番附帳 茶屋源兵衛 文久二 横美半 一冊 六八

新茶番附帳 茶屋源兵衛 文久三 横美半 一冊 六九

(蜜糖・茶・粉代差引請取覚) 茶屋源兵衛宛
戊午 一綴 七〇

塩

塩請払日記 茶屋源兵衛 嘉永六 横美半 一冊 七三

雑

淵源録 享保七 横長半 二冊 七六

(祝儀受納帳) 天保元―八 横長半 一冊 七六

(会所遣払米覚) 横長半 一冊 七二

(雑) 一綴 三五

井尻家文書解題

旧蔵者 井尻源氏

旧蔵地 (旧地名) 甲斐国山梨郡栗原筋下井尻村

(現地名) 山梨県山梨市井尻一〇九五番地

井尻家文書の伝来

本文書は昭和三五年(一九六〇)に、井尻源氏から当館に譲渡されたものである。

下井尻村の概要

この井尻家のある下井尻村については、すでに『史料館所蔵史料目録』第五集の解題でもふれたことがある。しかしそれは不十分なものであり、且つ若干問題点もあるので、今回改めて再度概要を記す事にした。

下井尻村は甲府盆地の東北部にあり、笛吹川と重川にはさまれた複合扇状地にあるが川添いではない。村の標高は約三八〇米から四〇〇米であり、平地ではあるが相当山ぞいに近い所である。村の南部を青梅街道が通り、更に東南の端を明治三六年(一九〇三)開通した中央線が走っている。享保九年(一二二四)「村鑑明細帳」(下井尻区有文書)によると村の東に上塩後村があり、西に七日市場村、南には西後屋敷村、北は上井尻村西方である。近隣の主要な町村への距離は石和へ二里半、勝沼へ一里一町、栗原へ一里五町、黒沢へ八里半、川浦御番所へ三里五丁、萩原御番所へ式里一〇町、裂石へ式里二三町であり、甲府へ三里半、江戸へは三三里である。社寺のうち有名なものへの距離は恵林寺へ二六町、八幡村の八幡宮へ一五町、向岳寺へ一六町、御嶽山へ五里余である。宝曆六年(一七五六)「甲斐国山梨郡下井尻村明細帳」(二七)によると甲州道中の霧瀬宿の大助郷であるが、何時からかは明らかでない。

支配関係はまず寛永一〇年(一六三三)から元禄十一年(二六九八)まで伊丹氏の知行地であり、『寛政重修諸家譜』によると伊丹氏の

系譜はつぎの通りである。(括弧内は生没年を示す)

康勝 喜之助・播磨守・順斎 (天正三年—承応二年)

勝長 作十郎・藏人・播磨守 (慶長八年—寛文二年)

勝政 五左衛門・大隅守 (寛永二年—元禄四年)

勝守 竹之助・左京 (延宝元年—元禄十一年)

伊丹康勝は寛永一〇年甲斐国山梨郡で一万二〇〇石を領し、同郡徳美に居所をかまえた。この徳美は下井尻村字御屋敷である。この居所を享保九年「村鑑明細帳」では下屋敷としており、貞享頃に下井尻村惣百姓が開発を願ひ、元禄二年(一六八九)に新田改をうけている。元禄十一年伊丹勝守が自殺したので、天領となり平岡次郎右衛門、平岡彦兵衛が代官として治めた。平岡氏の系譜は『寛政重修諸家譜』によるとつぎの通りである。

信由 (辰之助・七之助・次郎右衛門) 寛文三年遺跡を継いで代官になり、正徳二年に死す、

良久 (彦兵衛) 元禄一三年より代官見習をつとめ、正徳二年遺跡を継ぎ、同三年代官となり、元文元年に死す、

宝永二年(一七〇五)に柳沢美濃守吉保の領地となる。その子甲斐守吉里が享保九年大和郡山に転封したので、その結果再び天領となり石和代官所の支配になった。

歴代代官の在任期間は次の通りである。

享保九年—同一九年 小宮山全之進

享保一九年—寛保三年 増田太兵衛

寛保三年—延享元年 遠藤又三郎

延享二年—寛延元年 辻六郎左衛門

寛延二年—同三年 泉本儀左衛門

寬延三年	寶曆五年	齋藤新八郎
寶曆六年	同九年	岩佐郷藏
寶曆九年		今井平三郎・町野惣右衛門・鵜飼左十郎御預り所
寶曆一〇年	同一二年	吉田源之助
寶曆一三年	明和三年	藤本甚助
明和四年	同六年	岩松直右衛門
明和七年	安永三年	真野惣十郎
安永三年	天明四年	久保平三郎
天明四年	寬政五年	武嶋左膳
寬政五年		風祭求馬
寬政六年	文化元年	川崎平右衛門
文化元年	同五年	蓑笠之助
文化五年	同六年	野田松三郎
文化六年	同一四年	矢橋松次郎
文化一四年	文政元年	鈴木伝市郎
文政元年	同六年	山本大膳
文政七年	同一一年	吉川栄左衛門
文政一二年	天保二年	大貫治右衛門
天保三年		柴田善之丞

この天保三年（一八三二）下井尻村は田安領になり、田中代官の支配をうける事になる。石和代官の歴代表は必ずしも正確でない点があることをことわっておく。すなわち交替年月には一年位前後がある場合が考えられるし、宝暦五年の代官は鶯飼左十郎であるかもしれない、また寛政五年の風祭求馬は再認の必要があるからである。尤も近世においても既に歴代代官の人名は判然としなかつたらしく、本文書でも宝暦年間の代官を今井平三郎としている近世後期の史料がある。

本文書で田中代官所に差出す文書の宛書は特に代官の人名を記載していない場合が多いので、『東山梨郡誌』によって田中代官の歴代人名を記せば次の通りである。

天保元年から 飯野孫三郎

天保一〇年から 田口幾十郎

弘化二年から 林子一郎

嘉永四年から 小林松次郎

文久二年から 磯部寛五郎

慶応元年から 小林熊太郎

慶応三年から 成瀬官一郎

明治元年から 上野鑄太郎

依田家文書「甲府御番頭駿河御目附御代官代々覚」〔一四八一〕には、

文久二戌年—元治元子年 磯部寛五郎

元治二年六月着 小林熊太郎

成瀬寛一郎

林元三郎

とあるので後日の検討にまちたい。

田安領は維新後も明治三年（一七八〇）まで存続し、同年五月甲府県に合した。同四年十一月甲府県は山梨県となり、同五年に下井尻村は山梨郡第一二区に編入された。同八年二月下井尻村は七日市場村・小原村東分・同西分と合併して日下部村になった。翌九年一〇月日下部村は山梨郡第二六区に改められ、同十一年十二月東山梨郡に属することになる。同十六年に加納岩村・後屋敷村と共に三ヶ村組合を命ぜられたが、同二十二年町村制施行により三ヶ村組合は解散して日下部村は独立した。同年以後の村長は次の通りである。

明治二十二年—同二十六年 加藤寛重

明治二十六年—同二十八年 鶴田三左衛門

明治二十八年—同三十七年 飯島瀬兵衛

明治三十七年—同四〇年 加藤勘兵衛

この間の三十九年—四〇年は官選村長川路務が執務している。

明治四〇年—四一年 橋田甫八

明治四一年—四二年 雨宮大吉

四二年九月から四三年一〇月まで助役萩原久平が執務した。

明治四三年—大正元年 鶴田文六

大正元年—同一〇年 加藤壮吉

大正一〇年—同一一年 飯島松次郎

大正一一年—同一二年 佐々木逸平

大正一二年—同一四年 岩下守平

大正一四年—昭和四年 広瀬藤太郎

昭和四年―同八年

雨宮敬作

雨宮敬作の任期中の昭和七年（一九三二）一〇月、町制が施行され日下部町になったので、彼は初代町長となったわけで、昭和二六年（一九五一）までの歴代町長は次の通りである。

昭和八年―同九年

尾谷藤次平

昭和九年―同一六年

飯島茂治

昭和一六年―同二〇年

飯島寛

昭和二〇年―同二一年

古屋富明

昭和二二年―同二六年

齋藤辰丸

昭和二六年―

飯島茂治

であり、以後は明らかにできなかった（『東山梨郡誌』『日下部町誌』）。

ついで昭和二九年（一九五四）七月一日に日下部町は山梨村・八幡村・岩手村・後屋敷村・加納岩町・日川村と合併して山梨市になった。

下井尻村の村高は正徳元年（一七一二）松平甲斐守検地によると、本田畑屋敷は

高四六四石一斗八升七合

反別三九町四反四畝六歩

でそのほかに芝間六畝歩・除地合七反四畝一六歩がある。村田畑屋敷のうち田・畑の高・反別は

田高二六八石七斗七升六合五勺

反別一六町八反四畝七歩

畑高一九五石四斗一升五勺

反別二二町五反九畝二九歩

であり、明和四年（一七六七）「村差出明細帳」（一七八）によると、田のうち表田・上田・中田は二毛作で、下田・下々田・新下々田は一毛作である。享保九年「村鑑明細帳」では畑には表作に麦、裏作には粟・稗・大豆・小豆・大角豆・蕎麦・芋・苳大豆・茄子などを植えて

いる。しかし畑のうち新下々畑・上林・中林・下林は林で、そこには栗などの木もある。このほか田、畑共に桑、煙草が見られる。

明治八年（一八七五）「地所総計帳」〔依田家文書一六〇五〕によると

反別五七町一畝一六歩

反別五四町七反八畝二四歩 前々御改地

反別一町八反四畝二三歩 新御改地

反別三反八畝九歩 除税地

である。

明治七年「物産表」〔依田家文書二八九〇〕に見える主要な物産は、石数之部では米・大麦・小麦・大豆・小豆・蕎麦・菜種・粟があり、貫教之部には生糸・実綿・芋・大根・胡蘿蔔・柿がある。枚教之部は蚕種である。これらは蚕種のほかは近世とは余り変らない。近世の畑のうち林は次第に開発されていった。

つぎに下井尻村の家数、人数は、明和四年には家数八〇軒で、そのうち百姓が七一軒あり、借屋が九軒である。人数は二六四人で馬が五疋いるが牛はいない。

社寺は享保九年では神社は朱印高二石八斗八升の白幡大明神が氏神であり、寺院は黒印地二三五坪の禅宗神竜山雲光寺がある。そのほか合計除地三反二二歩の神仏領がある。すなわち禅宗寿仏庵、禅宗浄秀院、門徒宗十王堂、稲荷社、天神社、金山権現、六地藏、道祖神四カ所である。

白幡大明神は「神社明細帳」では村社の誉田別神社になっており、境内神社七社がある。

教育については、日下部村は明治五年（一八七二）から同一四年まで後屋敷尋常小学校の区域である。同一四年に日下部村は第一四学区となり、小学日下部校が独立した。ついで同一七年に仮校舎へ移転し、同二〇年後屋敷学校を合併して小原尋常小学校と改称したが、同二三年再び分離して日下部尋常小学校になった。また日下部高等小学校は明治二五年に日下部・後屋敷・加納岩・八幡・岩手の五カ村が連合

して組合会を作り成立したものである。(『東山梨郡誌』)

つぎに入会については、滑沢山・徳和口山があり「六ヶ山」といわれる。滑沢山は川浦入山の続きにあり、徳和口山は笛吹川の西岸の徳和村山続きにある。山元村々とは下井尻村・七日市場村・上井尻村東方・同西方・三日市場村・小屋敷村・藤木村の六ヶ村のことである。その山手米は家別割で上納する。つぎに竹森山の入会は、下井尻村内に提札六枚あり、札主が札数の割合で山手米を上納している。

用水は「四ヶ村堰」と「五ヶ村堰」がある。前者は田高二七石四斗四升八合七勺、反別一三町五反二畝二五歩の用水で、下井尻村・上塩後村・上井尻村東方・上井尻村西方の四ヶ村が組合になっている自普請堰であり、後者は田高五一石三斗二升七合八勺、反別三町三反一畝一二歩の用水であるが、実は「西後屋敷村・東後屋敷村・下塩後村組合五ヶ村堰」の名称が示す通り、三日市場村で笛吹川から入堰して下井尻村に入り、村内で五つに分岐して組合三ヶ村に流れて行くものを利用しているので、人足入用などは出さない。

井尻家の沿革

井尻家について語る場合、浪人の問題が大きな比重を占める。この浪人は同家が所持している朱印状と密接な関係があるので、最初に浪人と朱印状について述べる。下井尻村では井尻家と依田家が浪人である。本文書には浪人、郷士、浪士などの呼称が見られる。郷士の呼称は天保前後から、浪士は維新时期に多いように思われる。

井尻家について文化一一年叙(一八一四)『甲斐国志』には

井尻源三下井尻 起請文ニ源三ハ一条衆トアリ、所蔵文書モ永禄元戊午年九月廿六日井尻与十郎持

レ弓可ニ陳参之由申ス間家五ツ棟別役免許ノ朱印一章、己未八月廿六日永禄十年 内藤修理亮組井尻源

四郎下井尻郷踏出ノ内拾貫百九拾弍文御重恩ノ朱印一章、壬午三月日織田信忠ノ郷中禁制ノ書、

同年十二月九日御朱印ニ西野之内拾壹貫文井尻之内増分拾貫百文棟別五間免許井尻源三殿トア

リ、今浪人井尻源三及ビ団右衛門其後裔ナリ、又御入国ノ時拝領セリトテ、葵草ノ革袴ヲ団右



井尻家長屋門 (古屋純氏撮影)

衛門家蔵セリ

と述べている。これは文化四年（一八〇七）六月二日に国志選述のため差出した由緒書などにより書かれたものである。これより先、元文五年（一七四〇）青木敦書が古文書を採訪した際、井尻家では東照大権現様知行御朱印彦通、同棟別御朱印彦通、信長公様御朱印彦通、信玄公様御朱印彦通、同御墨印彦通を差出している。本文書には青木敦書の論書は見当たらない。これらの文書は井尻家で所蔵し、当館においてはファイルの形により収集した。各文書に包紙があり、第壹号から第五号までの小さい朱書した張札がついており、もう一つ大正八年四月八日受附として所蔵者井尻源などが書かれている張札がある。これは恐らく展示会に出品された際に付けられたものであるが詳細は明らかでない。本文書の表題は、包紙の表題と異なるので註記する。（包紙表題・当館表題・同整理番号の順序で記す）

武田信玄朱印 (武田信玄棟役免許状) F 一七

織田信長公御朱印 (織田信長禁制) F 一九

東照宮様御朱印 (徳川家康安堵状) F 二〇

武田勝頼朱印 (知行宛行状) F 一八

武田信玄墨印 (伝馬黒印手形) F 二一

これらのうち（織田信長禁制）〔F一九〕と（徳川家康安堵状）〔F二〇〕については本目録の口絵を参照されたい。（伝馬黒印手形）〔F二一〕は内容からすると尾張国のものであろう。（武田信玄棟役免許状）〔F一七〕と（知行宛行状）〔F一八〕は偽文書の疑いが強い。

井尻家は、これらの文書の写しと由緒書を、しばしば代官所の仰付により差出している。同村の依田家では当主が名主である時には、隠居が浪人と名乗っている場合がある。井尻家は寛政頃から苗字帯刀を代官所に願出て、文化四年（一八〇七）に目的を達するが、その間には石和代官の川崎平右衛門・蓑笠之助、および小高作左衛門に運動している。文化六年から代官所の命により、浪人は年貢目録、宗門御改証文などは村方と別に差出しており、天保頃から作代の榎田栄次郎名義で、名主との交渉や、小作・商業などの業務には署名している。榎田とはかつて井尻家屋敷内に榎木の巨木があり、これによって下井尻村のうちの字榎田が名付けられたことに由来しているであろう。ま

た井尻家は浪人になると村役人は勤めない。このような取扱いにはなったが、文政三年に公事出入の際は百姓なみの扱いとされた。井尻家は各村の浪人と連絡し、文政九年（一八二六）には四〇名で非常の際における久能山の警固を幕府に願出たのをはじめとして、しばしばこの拳を繰返すが、許可は得ていない。その頃から剣術などの練習をしている。維新の際に明治元年（一八六八）甲斐鎮撫府は武田浪士を集め護国隊とした。この隊は銃陣訓練をうけたうえ上野原関門、ついで甲府堅町門・愛宕町門の警備についたが、井尻家もこれに参加している。同三年解隊し、身分は一代苗字差免するが農籍であり、帯刀は許可されなかった。同年十一月一代限りの貫属卒になったが、『山梨県史』第二巻、明治五年平民に変更された。明治一四年頃から浪士は武田旧友会を組織している。ついで明治二七年に井尻家は土籍編入願を内務大臣に提出し、同二九年士族に編入された。（土族編入指令書）〔F五〕の口絵を参照されたい。以後終戦まで士族であった。これで浪人についての問題を終り、井尻家の歴代に移ることにする。

井尻家の元祖は近江の佐々木源三秀義であると云われる。次頁の系図は主として文化三年（一八〇六）の「先祖由緒書上帳」〔三一八〕の記事により作製した。史料によっては多小の異同もあるが、後考に俟つことにしたい。

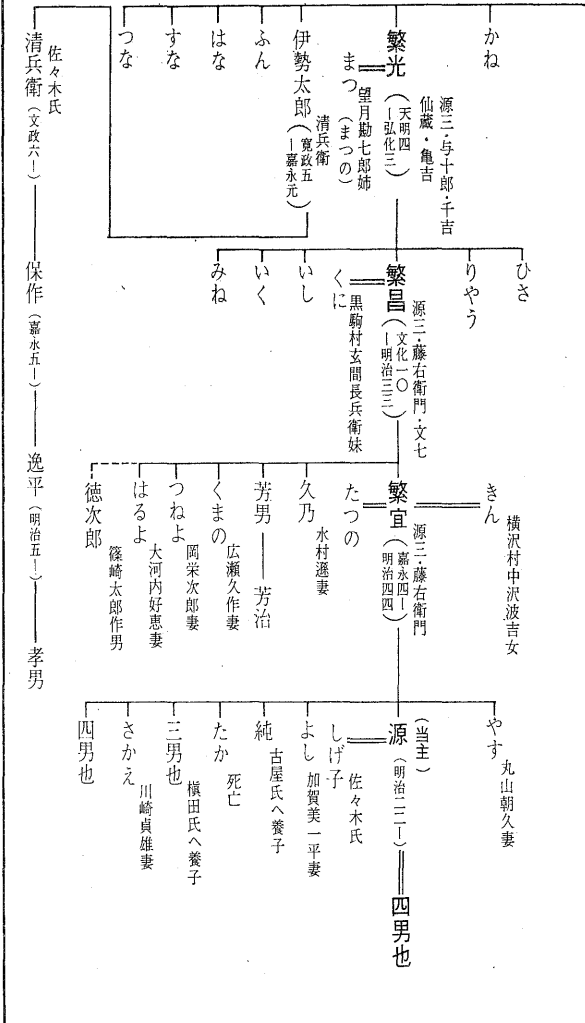
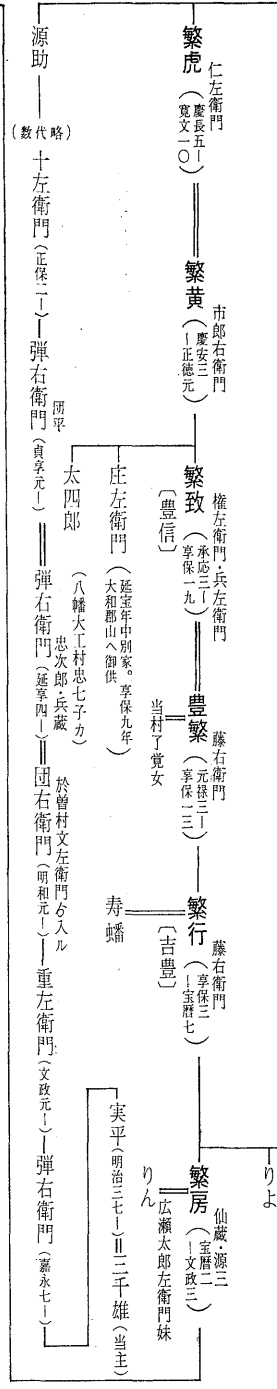
元祖から二代の佐々木与十郎喜法の代に甲斐国に入り、武田氏に仕えて武田典厩信繁の猶子として喜法を繁法に改めた。一族の徳見簡三嗣法の井尻郷にある跡屋敷に住み姓を井尻と改め、永禄元年（一五五八）川中島で戦死したといわれている。この井尻与十郎繁法を初代とすると、三代の元繁は天正一〇年（一五八二）武田氏の滅亡後、徳川家康の入国の際に起請文に名を列らねており、安堵状を授けられている。四代繁満は三河の生まれであるが、天正一五年父死亡のとき幼少のため浪人して井尻郷に住んだと云われる。この四代繁満と五代繁虎・六代繁黄については本文書に史料は見当らない。七代繁致、八代豊繁の生年については別史料があり、六代から九代の間は統柄についても異説があるが、ここでは由緒書に従って書いておく。七代から一四代までが本文書の主要な時期である。

七代繁致は元禄一五年（一七〇二）から宝永四年（一七〇七）まで名主・長百姓を勤めた。恐らく元禄一五年以前にも名主・長百姓であろう。

八代豊繁は宝永四年から享保一三年（一七二八）の死に至るまで名主・長百姓である。

井尻家系図

喜法(永正一〇) 源四郎 繁法(永正一〇) 源四郎
 繁明(永正二二) 源右衛門・源三
 元繁(天文一五) 兵部左衛門
 繁満(正保二)



井尻家系図凡例

- ゴチック書体は代々当主を示す。
- Iは血縁、IIは養子、IIIは非血縁、IVは当主妻を示す。
- 当主名下の()内は改年を右脇くは通称・幼名等を、左脇の()は名乗異称である。
- 本系図は主として「井尻家系譜」(宗門人別帳)および井尻源氏のご教示によって作成したが、なお本文解説を参照されたい。

井尻家文書解題

九代繁行は元文元年頃から死ぬ前年の宝暦六年（一七五六）で名主・長百姓を勤めた。

一〇代繁房は安永末年から寛政一二年（一八〇〇）まで名主・長百姓をつとめた。翌享和元年に仙蔵を源三と改名している。

一一代繁光は享和元年（一八〇一）から文化一四年（一八一七）まで名主・長百姓を勤めた。文政二年（一八一九）仙蔵を源三と改めている。

一二代繁昌は元治元年（一八六四）から寺子屋を開いている。すなわち明治五年（一八七二）調査「山梨県下各郡家塾及寺小屋調査」『甲斐志料集成』第一〇巻）には「農 井尻源三」について

教師一人 生徒^{男三十人}_{女十五人} 明治二年調

学科 読書・習字 教科書 寺小屋本・四書・五経 学習期限 凡五年 束脩謝儀 束脩なし・謝儀一ケ年金式朱 沿革略

元治元年より始めて子弟を教授す、明治一、二年の頃に至り生徒四、五人あり、明治五年学制頒布に依り其業を止む

ついで繁昌は明治八年に源三を藤右衛門と改名した。

一三代繁宜は武田浪士として明治元年から同三年まで護国隊に加わった。同八年藤右衛門を源三と改め、同九年から同十三年まで千葉県印旛下埴生南相馬郡役所に勤めた。ついで同十八年山梨県収税部、同二十年山梨郡役所、同二十二年山梨県に勤務し、同三十一年非職となった。同三十四年四ヶ村堰普通水利組合議員となり、同四〇年から四一年まで日下部村村会議員であった。

一四代源は明治四三年（一九一〇）七里尋常高等小学校代用教員、同四四年から大正二年（一九一三）まで近衛歩兵第二聯隊に入營した。大正四年東山梨郡役所郡書記となる。のち醸造用品問屋小沢商店東京本店に勤めた。昭和十九年（一九四四）帰郷して農業に従事し、農地改革の際には第二回農地委員選挙で二号委員となっている（『日下部町誌』）。

つぎに分家であるが、五代繁虎のとき寛永年中に源助が分家した。『甲斐国志』に井尻弾右衛門とある家で、現在の当主は井尻三千雄である。七代繁致のとき延宝年中に庄左衛門が分家したが、彼は享保九年（一七二四）柳沢氏の転封に際して、奉公していた家中に従って大和郡山に行った。また宝永年中太四郎が分家したが、すぐとだえたらしい。一一代繁光のとき文政年間に伊勢太郎が分家し、その子孫は佐

々木孝男である。一三代繁宜は千葉県印旛郡中台村篠崎太郎作二男徳次郎を家計の一助のため貰い受け義弟とした。井尻徳次郎は明治三四年（一九〇一）に分家した。

最後に井尻家の持高は次表の通りである。

年次	持高
	石
元禄13年	24.1877
享保13年	42.2442
延享元年	31.9711
寛政8年	42.5116
文化13年	33.0745
天保12年	15.4174
慶応元年	21.9507
明治8年	20.5688

持高は年貢勘定帳によるもので、隠居分を加算した場合がある。分家の明治八年（一八七五）の持高は佐々木清兵衛が一石六斗五升七合八勺、井尻弾右衛門が四石六斗二升八合三勺である。

井尻家の明治三六年の収入は田貸付一町一反五畝歩・畑宅地貸付一町二反八畝二六歩・山林貸付一反一
九歩・畑宅地自作八反九畝一八歩・山林自作一反六畝一四歩によるほか金銭貸付質屋資金五〇〇円から利
得がある。同四四年井尻源相統財産は土地が田一一、五〇〇坪・畑一四、三〇九坪・宅地七、四一七坪で
建物は本家（上下瓦葺）一〇五坪・土蔵（上下瓦葺）一二坪・土蔵（上下草葺）一二坪・物置（草葺）八
坪・同八坪・厩（皮葺）五坪・門（上下瓦葺）二二坪であった。

文書の概要

本文書は八三九冊・二九八八通・二四三綴・一九枚・五巻・四鋪・四帖・二袋の数量で、年代的には天正期と、宝永頃から明治三〇年頃までの期間のものである。

本文書は、前述の通り浪人に關係して作製された文書が多いため、村方文書、浪人關係文書、私文書の三区分による分類も、一案として考えられたが、矢張り当館の従来の農村文書の分類に従い、大略のところ村方文書と私文書とに分けた。この分類へ、浪人關係文書を配置する事は困難な点が多く、そのため本目録の「村」と「家」の項目の性格に統一を欠く感が出来たのは遺憾である。

「支配」の項目の内容は殆んど近世のもので、そのうち差紙、請書などの項は、他の項目にも同類が含まれている。

「土地」の項目で、土地移動の項に関する文書のうち土地証文は、「家」の項目に廻した。

「貢租」の項目は内容分類をした。廻米は一旦石和または国府まで運送のうえ、笛吹川により、石和代官所時代は青柳河岸、田中代官所

時代は黒沢河岸に送られた。

「村」の項目のうち村役人の項は名主交替、長百姓入役などの際のものであり、役所宛願届、村役人宛願届、請取の項には、他の関係項目で整理し切れないものを集めた。村入用の項は、貢租と内容が重複しているものが多く、郷宿には便宜上江戸春日町の宿のものも配置した。

「戸口」の項目には浪人関係の文書も収録した。關所の項には国五郎の關所に関するものが多いが、同人関係の他の史料も含めたので、内容には關所関係以外のものもある。

「治安・訴訟」の項目のうち、番人の項は、番非人小屋を建てて塩山から召抱えるものであり、見廻順番の項は、百姓が村内を見廻るものである。一般にこの項目には、他の項目でも連想される性質の史料が多いが、内容を村および井尻家以外の村の百姓に関するものに限定した。

「水利・普請」の項目のうち、橋普請の項には六ヶ村入会村による笛吹川の一・二・三之橋普請に関するものを含む。

「交通」の項目は甲州道中の霧瀬・駒飼の両宿の増大助郷関係のものである。宿は大月から記すと、下花咲・上花咲・中初狩・白野・黒野田・駒飼・鶴瀬・勝沼・栗原・石和・甲府の順である。一カ月のうち霧瀬は二〇日、駒飼には一五日つとめている。

「宗教」の項目は村から社寺への寄進したものの請取書と、白幡大明神や雲光寺の持地の小作年貢関係、および所持朱黒印の写などであり、民間信仰の項は屋敷神に関する文書である。応現寺の項は、同寺において保管された文書であるが、便宜上ここに配した。同寺は、正徳元年（一七一）検地帳には十王堂とあり、寛延三年（一七五〇）から応現寺と称し、現在は廃寺になっているが、何時から廃滅したかは明らかでない。

「学事」の項目は明治八年（一八七五）に一三代繁宜が後屋敷学校の学務掛であることによるものと、日下部学校への校舎増築費の寄附関係のものである。当時の学校経営は資本金利子・協議費・授業料などにより賄なわれた。

「家」の項目は前述の通り浪人関係によるものが多い。

身分の項には井尻家の苗字帯刀願と、幕末維新期の武田浪士が、代官所などに差出した由緒書や、所持朱黒印の写しが、含まれている。天正期前後の朱黒印写は筆写年代が不明のため、原本の作成年次のみを記した。

公事出入の項は「石和代官下知留」〔甲斐叢書〕を参照されたい。

結社・団体の項目のうち在郷軍人義団の項は、日露戦役の際に、日下部村で作成された義団のものであり、在郷軍人の項は、一四代源の關係のものである。

相続の項は一一代繁光の弟伊勢太郎が別家する際のものである。繁光と父繁房および伊勢太郎の關係は、隠居・養子・分家と錯綜して、る点を留意されたい。

親族出入の項は分家清兵衛との出入である。清兵衛は一一代繁光が名主・長百姓をやめたのち、文政元年（一八一八）から明治初年まで名主・長百姓を勤めたので、井尻家と清兵衛の出入に村の他の名主・長百姓と小前が、複雑な組合わせでからみあっているので、「村」の項目の關係項も参照されたい。

経営の項では土地証文が残念ながら年代順配列になっていない。家屋は明治一五年（一八八二）に建築した長屋門と、同二九年居宅が火のため、同四一年東八代郡祝村大字下岩崎内田氏より購入移築した居宅に關する文書に、屋敷林および屋敷図を附置した。

貢租の項で近世の分は「村」の項目での分類に準拠し、それに名主の年貢不納についての口上書を加えた。この口上書が浪人に対してのみ出すものか、百姓でも出されるものかは確認していない。つぎに明治以降の分については、税の種類により分類すべきであるが、当館に移される以前に、井尻家で諸税を一年毎に綴じている例があるので、原形に従いこれを準用した。御用金の項は米価上納金のことである。小作の項は持高が前述の通りの家であるが化政期以降の文書が多い。近世の小作米については甲州榊が単位に使われている。『甲斐国志』は甲州榊について「粃斗桶ハ甲州榊三升六合六勺六才六六入（但京升尅、斗尅升入）六桶ヲ為ニ尅俵一、即式斗式升入ナリ（中略）、米斗桶ハ京榊尅斗式升入（但甲州升、ニハ四升）三桶ニテ三斗六升ヲ為ニ尅俵一、当時御収納米ニ用レ之」とし、俵の量について「本州穀物ヲ俵入り因レ物異同アリ、皆三升榊ヲ用ウ、粃式斗式升入為レ俵（中略）、米尅斗式升入為レ俵（脱粟所得即チ尅俵トス公納、ニハ京升三斗六升ト称セリ）、麦式斗為レ俵春テ尅斗四升得ルヲ為レ上、是ヲ真春ト云、尅

斗四升為_二老俵_一ナリ、禾_{スズ}式斗式升為_二俵_一 但脱_レ粟得_二斗四五升_一為_レ、上故_ニ有_レ此定_ト見_エタリ、大豆・小豆・小角豆・豆類皆斗四升為_二老俵_一、黍・蜀黍・鳥麦・稗・荏・米・春麦・豆ノ類、糠ナキ物ハ蒲簀_{カマス}ニ収ム」と記している。甲州俵は天明二年に幕府により従来通り使用を聴許され「甲州商人は新嘉俵をつかうものが多く、農民等はもっぱら甲州俵を遣うという、新旧二様の俵が並立使用される状態が、この国では幕末まで継続することとなった」(宝月圭吾『中世量制史の研究』)といわれている。依田家文書の寛政前後の小作帳には、未進量の俵以下の端数には、京俵により表示したものであるので、農村でも、新旧二様の俵が並立使用されたのではあるまいか。

商業の項のうち柿は江戸に出荷しており、「東郡技柿」として宝暦期の「裏見寒話」(『甲斐志料集成』第三卷)にも見えている。酒造は享和二年(一八〇二)酒造株を買い間もなく株を譲るが、譲渡後も一時期井尻家内で酒造が行なわれた。井尻家は松尾屋と称している。酒蔵などの売買に関する文書も便宜上附置した。醤油は明治期に自家用分醸造届を出している事実があるが、関係は不明である。木には植木と屋敷立木などの売買を含み、そのため前述の家屋のところと一部重複する内容を含んでいる。

家計金融の項の内容は、明治以後のものが多い。井尻家は文化七年(一八一〇)に質屋株を願出ており、明治末年まで営業を続けた。二代繁宜は明治一四年(一八八一)から数年の間銀行類似の会社である東山梨郡加納岩町の興産社支配人を勤めたことがあり、自身も明治三〇年代には金銭貸付業を営んでいる。この項のうちで、金銭支出と其他は、整理の際の不統一のため内容が重複した部分があり、また前者に含めた郷宿への支払書には村入用によるものが混入しているかもしれない。拝借金は甲州都留郡村々非常御備元立金を借用した関係のものである。本文書の近世の部分では甲金による金額が記載されたものがある。『甲斐国志』は「本州ハ銀子ノ通用ナシ(中略)、甲金老兩ヲ銀四拾八匁ト定ム(中略)、拾式匁ヲ壹分トシ、六匁ヲ貳朱、三匁ヲ壹銖、壹匁五分ヲ銖中、七分五厘ヲ糸目、三分七厘五毫ヲ小糸目中ト云事モアリ、小判ニモ同ク言レ之」としている。本文書では正確ではないが、天保頃から「金何兩」とのみ記し、従来のように「甲何兩」と記さなくなる。これが甲金であるかどうかは確認していない。

日記・記録の項のうち、手扣と記録帳は、公私にわたる多様な記事を書入れたものであるが、内容による重出は行なわなかったので注意されたい。

学芸信仰の項で、教育は井尻家子弟の明治・大正期の学校教育に関するものである。武術は浪人として備えた記録であろう。信仰のうちの神社と寺院は氏神・菩提寺と近在の社寺への寄進と、伊勢・御嶽・三峯などの御師や、愛宕山などへの寄進をした際のものである。なお縁起類も便宜上ここに配置した。民間信仰とは同家の屋敷神のことで、祭神は東照宮である。

書状の項は、差出人名により五十音順に配列し、最後に差出人不明分を置いた。その際できる限り同一人物の書状は、姓・名前などにより一番号としたが、姓の変るものはあえてまとめず区分した。また宛名人で父母や兄弟などあるものは、できる限り人名になおした。本文書では差出人の居住地名・職業などを人名に冠した。人名で二音以上の訓み方のある時は、主として音読に従ったが、必ずしも一定していない事を付記する。

雑の項は下井尻村と井尻家に直接関係のないものを含む。この項の分類は「村」「家」「雑」として前二者と同基準の分類を行なうべきであるかもしれないが、本目録では内容によりここに示した分類を行なった。これら雑の項に含めた文書は、将来再整理を行なえば、関係各項目に配列出来るものを含んでいる事を付記する。

閲覧について

本文書には作成年代が比較的新らしいものが多く、特に書状・日記などは性質上も公開すべきでないと考えるので、「家」の項目のうち、閲覧時より五〇年以前までに作製された私文書の一部を閲覧停止にする。

関係史料の所在

正徳元年検地帳四冊が山梨県立図書館に所蔵されており、『蔵書目録』郷土資料篇第二集)、ほかに山梨市下井尻区に区有文書若干がある。

依田家文書追補解題

本目録は依田家文書のうち当館が昭和三十一年三月刊行した「史料館所史料目録 第五集」に、紙幅の都合上割愛した二三六冊・二五二通・六八綴・三三枚・一帖・一舗・三袋と、細別分類を省略した三七〇〇通余の書状を追補するものである。したがって、ここでは追補分についての解題を述べるが、依田家の沿革については目録第五集の解題を、下井尻村については、本集の井尻家文書解題を参照されたい。

本文書の分類はだいたい前集の分類項目に準拠したが、なお若干の項目を追加し、また変更も行なった。そして前集で行なった公文書を第一部、私文書を第二部とする区分は今回は行なわない。

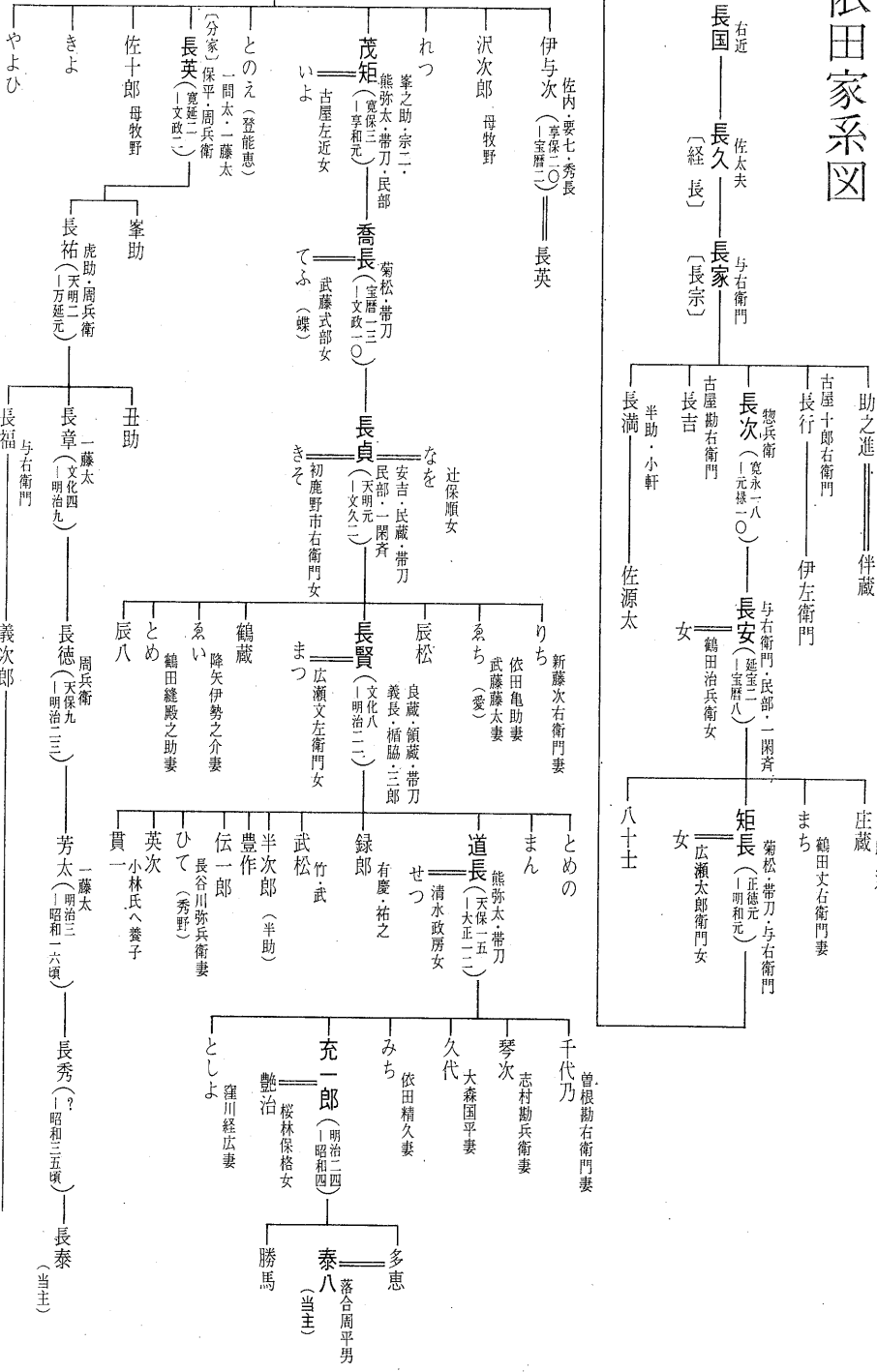
「政治関係」の項目は依田道長に関するもののため彼の略歴を記すると、幕末には新徴組に応募したが、帰郷後再び江戸に出て山岡鉄太郎の門に入り剣術を学んだといわれている。維新に際して父の代理として護国隊に属した。明治五年（一八七二）日下部村戸長になり、同九年山梨県学区取締総理（二二年六月まで）に任ぜられた。同十四年より前後七回に及ぶ旧六カ村入会山林官有編入不当請願をしている。同十五年二月県会議員（一八年まで）に選ばれ、同年徴兵参事会議員になった。また同年村会議員（二六年まで）に当選したといわれる。同十六年峡中立憲党の結党にさいしては常議員で、同十八年二月県会議員（二二年まで）に選ばれる。同十九年蚕業組合議員と蚕糸業取締所議員になり、同二十年所得税調査委員、同二十三年公道会幹事になる。ついで同二十四年郡会議員に選ばれ、同二十五年日下部外三ヶ村立日下部高等小学校組合長（二八年六月まで）、さらに同二十七年三月・九月の両度山梨県第二区から衆議院議員（三一年まで）に当選した。自由党には当選後入党した。同二十九年地方森林会議員、赤十字社商議員である。同四〇年郡会議員（四四年まで）に選ばれ、同四二年東山梨教育会副会長である。大正四年（一九一五）同会常議員であった。（『日下部町誌』『東山梨郡誌』『峡中自由諸名士略伝』などによる）

この「政治関係」の項目のうち国会と郡会の項に請願書が多いが、両会の請願書の区分は判然としていない。公道会は後年に至るまで公道・非公道の両派に対立して山梨県政界に影響を及ぼした。明治三〇年代には前者は政友会、後者は憲政会につながっている。

「結社・団体」の項目には交友会・公道会以外の団体を含めた。

「書状」の項目は、原則として同一人が発信した同じ宛名人毎に整理した。この際、同一人相互間の書状をできる限り一つに纏めるように努め、姓又は名のみが記載されているものも、書体その他から同一人と認め得るものは、これを加えて一番号とした。従って、一通毎の差出人及び宛名人の姓名は、必ずしも目録記載の姓名と一致しない。但し、同一人の確認が少しでも明瞭を欠くものは、強いて一つにまとめず、敢えて別項として区別し、後考を俟つことにした。次に、これら三千余の書状が残存した事情を考え、これを依田家宛書状、依田家差出書状（案または扣）、及びそれ以外の書状とに大別して配列した。依田家宛書状は、歴代当主宛、歴代当主別号宛、当主兄弟宛、分家宛とに分けた。このうち、別号と称するものは、当主等がしばしば行った改名により、二人以上が同一名を襲用したものである。書状の内容等によって、ある程度の推定は不可能ではないが、今回は敢えて原形のままにした。それは、改名の時日に不明なものがあり、またそれが明白な場合であっても、書状という性格からみて、差出人が厳格にこれを従うとばかりは考えられないため、形式的な区別が甚だ困難であり、且つこの種の史料の整理過程に、余り複雑な考証や推定を用いることは、種々の点で疑問と考えたからである。帯刀・熊弥太などを名乗った当主については次頁の系図を参照されたい。当主と兄弟の分については、年代順にこれを並べ、当主の妻宛の書状は便宜上それぞれの当主の直後に置いた。別号は、前述のように年代を追えないので、五十音順に配列した。兄弟の中で、半助が二人あるが、系図でも明らかなように、時代も隔っていて容易に識別し得るので二分したものである。貫一は、後に小林家へ入籍して姓が異なるが、一応兄弟の分類に従った。依田家へ宛てた書状で、右の分類の何れにも相当しないもの、すなわち宛名が依田とだけで個人名の不詳なものや、系図では名前の確認ができないものなどは依田宛書状の最後に一括して分類した。この項の末尾に附した（古証文来状貼合帳）と（貼継状）とは、多くの書状を貼り合せたもので、何れも特別な基準による分類整理はみられず、無作為に貼り並べられたものではあるが、当館架蔵以前に施された整理形態なので、原形を残すことにした。そのうち、前者は仮帖仕立になっていて、検索も比較的容易なので細目を附したが、後者は多くの書状のほかに書付の類までを継紙のように無秩序に長く貼継いだもので、中には断簡も混っているため特に細目までは記さなかつた。なお、書状の表題は差出人の姓名で採ることを原則としたが、姓の不明なものについては屋号のあるものは姓に代えてこれを

依田家系図



採り、やむを得ず名または号で採ったものには、判明する限り地名を添えた。職業や身分についても、必要と考えられるものはこれを冠した。連署状は署名順に併記し、筆頭人の姓で配列し重出は行なわなかった。宛名の連名についても同様に扱った。項目内の配列は、姓名の五十音順に従い、地名・職業・身分はこの基準からは除外した。また姓名の訓み方は、特に判明したもののほかは、一般の慣習的発音により二音以上の何れとも決しかねるものにあつては音読に従つて配列した。差出人不明の書状などは、各項の末尾において。

なお系図について、分家の墓に弘化三年卒の「依田周兵衛源惟長之墓 同周兵衛源長章建之」と記した墓碑がある事を付記しておく。

「雑」の項目は、その内容において現在ではここに収めることに疑問を感じるものもある。しかし前述の通り前集の分類項目に準拠したこともあり、また新項目をたてるのも問題があるためにここに収めたものである。

秋山家文書解題

旧蔵者 秋山幸夫氏（源兵衛家）

旧蔵地（旧地名） 甲斐国巨摩郡西郡筋青柳村

（現地名） 山梨県南巨摩郡増穂町青柳二二三番地

秋山家文書の伝来

本文書は昭和二二年に徳川林政史研究所から当館に譲渡されたものである。『国書総目録』第一巻に「青柳村文書」として記載されているものであり、また同書第二巻に「甲斐国青柳村文書」として「旧蓬蓬左（原本）」とある文書も本文書のことと推測される。

青柳村の概要

この秋山家のある青柳村は甲府盆地の南端にあり釜無川の西岸である。天保九年（一八三八）「村明細帳」〔三一七〕によると青柳村は駿州から甲府と信州への往還路に当っており、富士川をはさんだ青柳・鰍沢・黒沢の三河岸は甲州の廻米の蔵があったところで、一度河岸御蔵に納められた年貢米はここから再び富士川を下って駿州岩淵に送られた。この富士川の水運を利用して廻米のほか種々の品物が輸送された。それは昭和三年富士身延鉄道（現在国鉄身延線）の全通まで続いたのである。青柳村から江戸への距離は四〇里、甲府へは四里であり、近には東の高田村まで一五町、西の天神中条村は七町、南の鰍沢村は一二町、北の大柵村までは三町、同じく長沢村は四町の距離にある。

青柳村の支配関係は前記「明細帳」では、次ぎの通りである。（括弧内は代官所名を示す）

寛文元丑年から二一カ年 西御丸様御料

宝永二酉年から 柳沢家領分

享保九辰年から 龜田三郎兵衛（上飯田）

享保一三申年 小宮山奎之進（石和）・奥野忠兵衛（甲府）御預り所

享保一四酉年から一八丑年迄 坂本新左衛門（上飯田）

享保一九寅年から延享三寅年迄 大久保孫兵衛

延享四卯年から寛延元辰年迄 小川新左衛門（石和）

寛延二巳年から宝暦六子年迄 町野惣右衛門（上飯田）

宝暦六子年から 鵜飼左重郎（甲府）・吉田源之助（石和）御預所

宝暦一三未年 藤本甚助（上飯田）

明和元申年 川田文蕃（上飯田）

明和二酉年から同三戌年迄 渡辺半十郎

明和三戌年から安永三酉年迄 久保平三郎（上飯田）

安永三午年から同六酉年迄	中井清太夫（上飯田）
安永六酉年から	関川庄五郎（上飯田）
安永九子年から	臼井吉之丞（上飯田）
天明四辰年四月から	中井清太夫（甲府）・久保平三郎（石和）御預所
天明四辰年八月から	中井清太夫（甲府）
天明七未年から	平岡平兵衛（甲府 ^カ ）
寛政二戌年から	小笠原仁右衛門（市川）
寛政四子年から	風祭求馬（甲府）
寛政六寅年から	榊原小兵衛（市川）
寛政一〇午年から	堀谷文右衛門（市川）
享和二戌年から	山田茂左衛門（市川）
文化三寅年から	中村八太夫（市川）
文化一二亥年から	鈴木伝市郎（市川）
文政四巳年から	林金五郎（市川）
文政一一子年から	野村彦右衛門（市川）
天保三辰年から	山口鉄五郎（市川）
天保九戌年から	小林藤三（市川）
天保一三寅年から	高山又藏（市川）
弘化四未年から	福田八郎右衛門（市川）

安政元寅年から

荒井清兵衛（市川）

安政二卯年から

森田岡太郎（市川）

安政四巳年から

佐々井半十郎（市川）

文久元酉年

木村董平（市川）

文久二戌年

高木源六郎・加藤余十郎（市川）

文久三亥年から

安藤伝蔵（市川）

慶応三卯年

増田安兵衛（市川）

明治元辰年

成沢勘左衛門（市川）

であり、これは天保九年「指出明細帳」〔三二七〕と上野晴朗「甲府勤番支配並に代官歴代表について」（甲斐史学第五号）によった。代官所名の変更が必ずしも支配の変更を意味しない事を附記しておきたい。

明治元年六月市川代官所は市川県になった。同年一〇月さらに甲斐府に変わり、翌二年七月甲斐県、ついで同四年四月山梨県が置かれた（『維新史料綱要』『地方沿革略譜』による）。同五年一〇月に青柳村は大久保・小林・天神中条・春米、小室・小室元寺領・高下・最勝寺・大柵・長沢の諸村と共に巨摩郡第三十区に編入された。同七年この第三十区の村々は合併して増穂村になり、同九年一〇月増穂村は巨摩郡第十五区に改正され同一年七月郡区町村編制法により南巨摩郡に属することになった。昭和二六年四月増穂町に改められ、同二九年六月増穂町は平林村を合併した（『地方沿革略譜』『甲斐志料集成』第二〇巻所収「山梨県下四郡別村名表」、『山梨県政六十年誌』『東山梨郡誌』『山梨県史』による）。

青柳村の高反別は、天保九年には高七三三石四斗一升六合、反別七八町七反五畝二二歩、見取畑二町七反八畝歩である。その内訳は

寛文一二子年南条喜一左衛門検地

高七二一石五斗三升一合

反別七六町三反三畝二歩

貞享五辰年今井源兵衛検地

高五石五升五合

反別六反一畝一五歩

元禄七戌年遠藤治郎右衛門檢地 高一石六斗四升八合 反別四反三步

享保四亥年坂本友右衛門檢地 高三石五升貳合 反別六反一畝一步

元文三午年大久保内蔵之助檢地 高二石一斗三升 反別七反一畝歩

の田畑のほかに見取畑として、

午改見取畑 一反五畝歩

申改見取畑 七反一畝歩

卯改見取畑 一町九反二畝歩

がある。このうちの午改は巳改かもしれない。この村の田畑の高、反別は、

田高三三四石一斗八升九合 反別二六町六反一步

畑高三九九石二斗二升七合 反別五二町二反四畝二〇歩

であり畑がちの村といえる。このほかに見取畑を加えると畑反別は五五町二畝二〇歩に増加する。さらにその後田畑成が増加したので、実際の田畑の高、反別の数字はつぎの通りになる。

田高二二三石七斗四升八合 反別一七町九反六畝一步半

畑高五〇九石六斗六升八合 反別六〇町七反九畝一九歩半

これは畑が圧倒的に多い事を示している。そして田畑のなかには、

高四三一石五斗七升三合 反別五〇町五反二歩

に及ぶ「起帰り分」があることが注目される。これら田畑の作付けの反別は、田の作付けは早稲が二割、中稲が二割、晩稲が三割、唐ぼうしが三割の比率であり、畑の作付けには大麦・小麦をつくり、裏作として木綿を畑反別の二割に、芋を一割、粟・稗が一割、大豆・小豆が一割、菜・大根を二割、煙草・茄子・胡麻・玉蜀黍を一割宛栽培している。そして田の肥料には山草・麦藁・蕎麦殻・馬屋肥を使用し、畑の肥

料にも藁・馬屋肥・焼酎粕・下肥を使う。そのための村中入会の秣山は小室村のうちの八丁山とかき打山とにある。

この青柳村は「里村」で富士川の河岸であるため男は田畑の耕作のほかに般駄賃稼などがあり、女は木綿布織に従事して製品を売出す。これに関連する史料は本文書には見当たらない。

享保一八年（一七三三）における青柳村の家数は二一三軒で、そのうち高持は一七三軒で水吞が三六軒あり、これらの村の居家は南北八町にわたってつらなっている。（『甲州巨摩郡西郡筋青柳村諸色書上帳』（三六〇））。本文書の「宗旨人別改帳」と「名寄帳」の村内分が東側と西側とにわかれていることもあり、近世には往還筋にそって或る程度の軒並みがある村であったと考えられる。そして、天保九年には家数は三〇九軒になり、人数は一五八三人であり、ほかに番非人小屋がある。馬は六疋いるが、牛はいない。この村は往還筋ではあるが馬継場ではなく、助郷村でもない。また川船があり、西川内領村々の船も青柳河岸の支配に属するが、この関係の史料は本文書には見当たらない。つぎにこの村の社寺であるが、神寺であるが、神社は諏訪大明神と白山権現宮の二社があり、寺院は法華宗の昌福寺・青柳寺・法長寺・法久寺・善応寺の五寺がある。

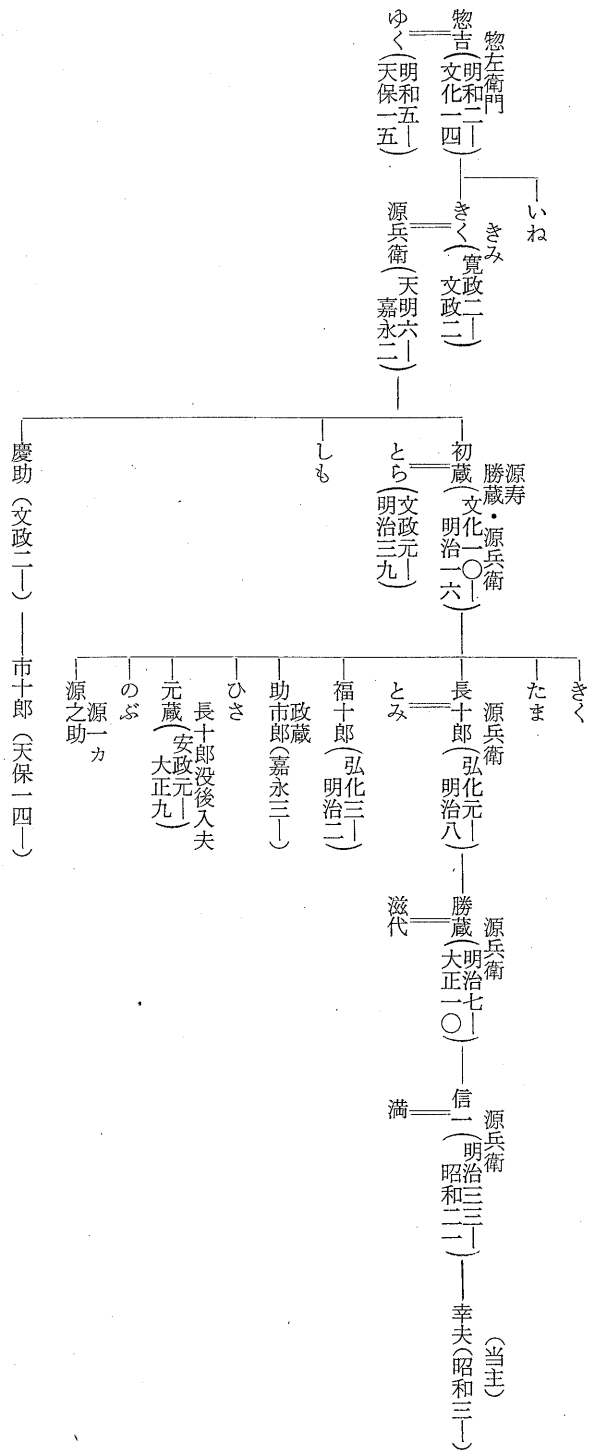
普請は釜無川と富士川、それにそぐ戸川・利根川での用水堰・悪水拔堰・水吞堰・川除堤などの普請も多く、それに田地の塚樋・懸樋の普請なども見られる。これらの普請のうち御普請所は宝暦一〇年（一七六七）には六五カ所に及ぶが、その内訳は石積が五カ所、籠は一カ所、棚牛は一五カ所、菱牛が二六カ所である。（『村差出帳』（三一二）による）。

最後に昭和三〇年現在の増穂町は横メリヤス工業、製糸、製麦、醸造などの工場もあるが商工業と農業が主要な産業である。そのなかで青柳は商業の中心となっている。（『日本地名事典』）。

秋山家の沿革

秋山家に系図が伝わらないため、正確を期し難いが、本文書にみえる記事と秋山満氏の御教示によると、同家の略系図はつぎの通りになる。

〔秋山家系図〕



なお、嘉永七寅年に授与された曼陀羅（秋山家蔵）と、同家の墓碑によれば、享保年間に歿している二夫婦、明和年間歿の伯父秋山宗吉・於栗夫婦、天明年間歿の秋山安兵衛夫婦の存在が知られる。右のうち、享保年間に歿した二組の夫婦の一方は、秋山安兵衛を称したようにも考えられる。従って、明和二年（二五）生れの惣吉より、少くとも二代は溯ることが確實であるが、続柄などの確認ができないので、系図にはこれを省略した。

惣吉のつぎの源兵衛は、文化九年頃に養子となり、同一四年には家督を継いだと思われる。初蔵は天保八年家督をつぎその当時は勝蔵と称しており、安政元年に源兵衛と改名した。彼の弟慶助が嘉永元年頃分家しているがその明治二年以降については明らかでない。

この三代の間に秋山家は弘化四年に百姓代を勤め、嘉永五年には長百姓を勤めており、安政二年以降は長百姓として固定している。そのうち安政三年、文久元年、瀨応三年、明治三・四年には名主を勤めた。また長十郎は明治四・五年に長百姓見習を勤めている。

秋山家の近世における青柳村での所得石高は寛政元年は四斗二升七合であり、文化一二年は九斗四合七合で余り変化がないが、安政二年には五九石九合七合となり、明治三年には一三七石余にまで達しているから、天保以降急激に土地集積を行なったのであろう。また本文書では天保期以後に茶屋源兵衛と称して茶商に従事していることが知られる。そして秋山源兵衛・茶屋源兵衛の名分は実際に「宗盲人別改帳」の記載名で襲名されていなくても、小作や商業関係の帳簿には署名されている。

明治期の秋山家については本文書がこの時期の史料を含んでいないので、以下の叙述は、秋山満氏と青山靖氏の御教示によるところが多い。

明治初年秋山家は駿河と甲斐・信州との間を大豆・蕎麦・砂糖・茶・操綿などの商品を中継して売買している事実がある（青山靖「富士川水運史」『鵜沢町誌』所収）。

その当時の長十郎は明治八年、当時の県令藤村繁朗らと富士川を下る途中で舟の転覆により死亡した。その間の事情は増穂町にあるつぎの碑文に詳しい。すなわち

秋山源兵衛墓碣銘

秋山源兵衛は甲斐国巨摩郡増穂郷の人、弘化元年二月十二日生る。父名を源寿、母ハ深沢氏、源兵衛既に家を承て稼穡の暇商業を営み、田園式十余町を有し、本村副戸長を以て運輸会社副社長を兼ね。今茲六月九日県令藤村君及び其属官と共に、富士川の末流より蒲原駅に至る運河開鑿の工を檢し、復々其地に分社を置んとして富士川を下る、時に梅雨纒に歇み、溪流暴漲し、舟駿河国南松野村に抵り、七色岩に触れて忽ち覆没す、人皆僅に身を以て免る、独り源兵衛一逝見えす、後数日にして其屍を同国駿東郡獅子浜に得たり、県官親戚と共に其地に就き、域を北山本能寺に卜して之を葬る、年三十二、実に明治八年六月十二日なり、妻中込氏一女一男を生む、女時年六歳、男勝蔵生て僅に十月、挙族相議り、其遺孤を以て継嗣とす、^(三六)弟あり、長政蔵をして其家事を監せしむ、初め源

兵衛水運を開き通商に便し、一國の公益を興さむとして、其功未だ果さず、然れとも其志しや没す可らず、墓碑を青柳運輸会社の側に樹て、遂に之の銘を作る、銘に曰、

佳城隱隱、在彼山北、茲慰幽魂、茲卜兆域、嗟子清操、後昆之式

明治九年六月

山梨県中属綿引泰書 弟秋山政蔵立石

さらに秋山家の庭園内につきの碑もある。

巨摩郡第三十区

増穂邨平民

秋山 勝蔵

其方父故秋山源兵衛儀、運輸会社副社長勤中、専ら庶民の便益を図り、往々運輸盛大に至らしめ玉可為め、一際尽力の処、□李此般駿州蒲原新水道掘割見分の為め、派出の官員に随行、本月九日罅沢より乗船の途中、同国南松野村地内七色岩に於て破船の際、溺死候段、愍然の至に付、祭資料として金五円遣之候事、

明治八年六月

山梨県令藤村紫朗

この長十郎の死により弟元蔵は兄嫁と夫婦になり遣兒勝蔵を後見した。元蔵は増穂村長を勤め、明治二三年、同二六年県會議員になり、さらに同三一年第六回総選挙には憲政本党から立候補して当選した(『山梨県政六十年誌』による)。また同二六年一月資本金五万円で秋山銀行を創立し頭取となった。なお同二七年刊『山梨鑑』の山梨繁昌明細記には「金茶屋 秋山源兵衛 ○煎茶一切 ○和洋砂糖卸小売商」と「白嶺社 ○共同製糸業 社長秋山元蔵」とが見えている。後者は資本金五〇〇〇円、水力、職工九四人の工場である。

勝蔵は明治三五年三月青柳郵便局を設置し、同三八年から四〇年までその局長を勤めた(『甲府郵便局八十年誌』による)。同四〇年県会

議員となり同年一月から四一年二月まで副議長をつとめた。ついで大正四年九月貴族院議員に選ばれた。また秋山銀行では頭取の位置にあった。なお、秋山銀行は昭和初年の金融恐慌により、小林銀行・市川銀行・峽西銀行・鳳嶺銀行と共に合併して、昭和十一年七月一日山梨殖産銀行を設立した。なお、同行は昭和十四年一月一日有信銀行に吸収され、有信銀行は昭和十六年二月一日第十銀行と合併して山梨中央銀行になり現在に及んでいる。

秋山家文書の概要

本文書は寛文から明治一〇年に及ぶ時期のもので、数量は一〇六九冊、合三冊、一二二通、継九通、二六綴、一枚である。

その大部分は近世中期以降の村方文書であり、私文書は時期的にも村方文書より年代の上限は新らしく、量も多くない。本文書の村方文書を明治五年（一八七二）「書物取調引渡帳」（二〇六）に記載されている村の引継文書と比較すると、勿論引継文書の全部ではないが同文書に含まれていない文書も見られる。それは秋山家が村役人になる以前のものも含んでいる。本文書がもとの秋山家文書の一部に当るので、分類には、もとの形を予想しての分類と本文書での分類とが錯綜した。主として本文書での分類により整理を行なったが充分に意図が貫られなかった恨みがある。

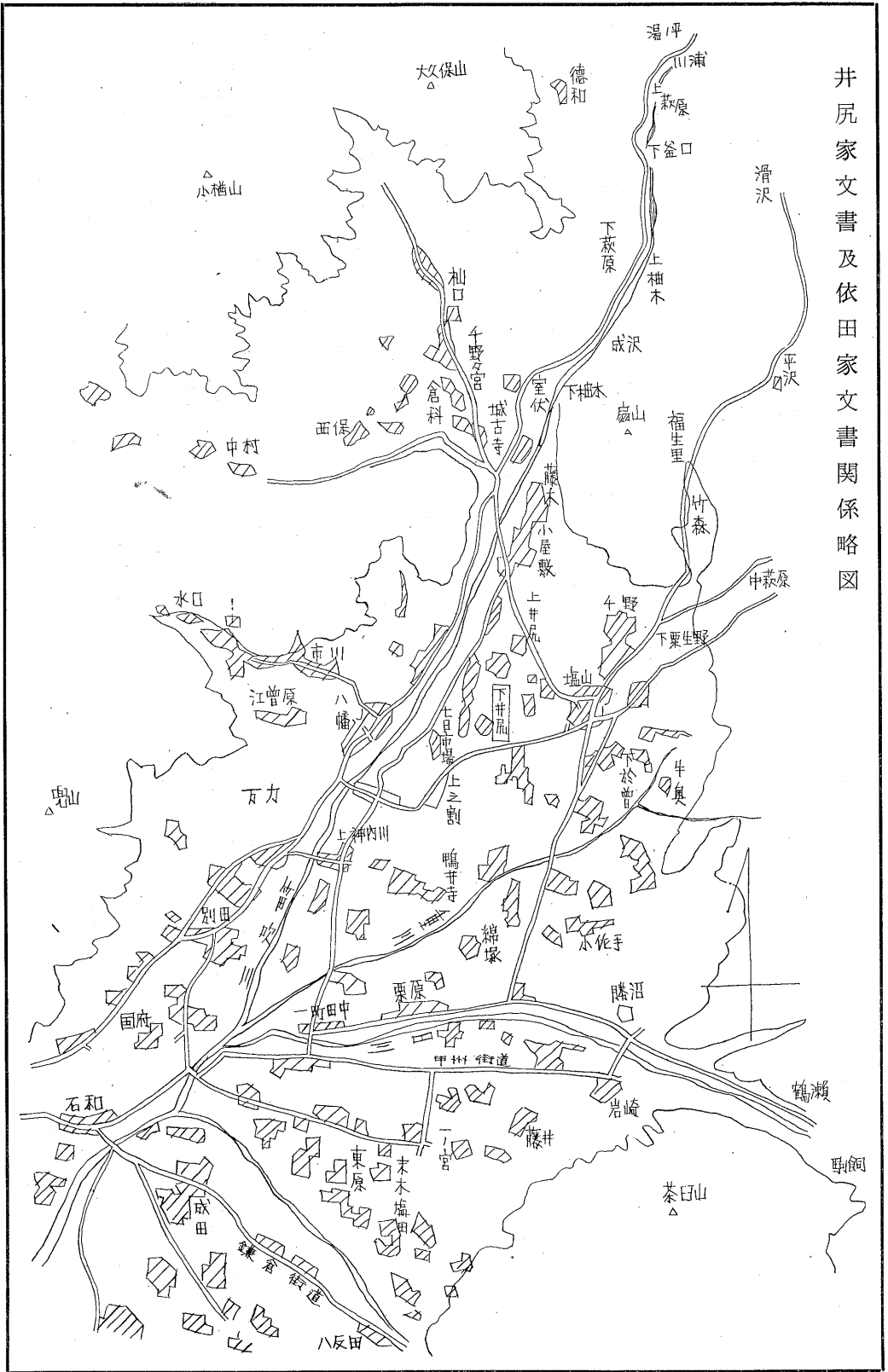
秋山家文書の「御触・請書」の項目のうち「火之用心」「御廻米」の項は同表題のものが量的に多いので便宜上一括した。それから川除、酒造などの御触もあるが、これは関係項目のところに収めた。「土地」の項目では、検地帳は全七冊のうち屋敷分の一冊しかない。名寄帳は東側・西側・入作の三冊で一年分になる。秋山家は西側で、分家慶助家は東側に属している。この点は後述する宗旨人別改帳でも同様である。小物成林の項には小室村入会と村内にある戸川添小物成を含んでいる。新開・起帰りは前述の通り非常に多い筈だが余り関連史料は見当らない。「貢租」の項目のうち、引方損地の項は荒地・砂入・水損旱損などの内容のため「土地」の項の新開・起帰りの項と内容が重複したものを含む。一般に「貢租」の項目の分類は残念ながら形式による分類と内容による分類を併用したので首尾一貫していない。穀物調の項は青柳河岸のもので、村の貢租との関連は明らかでないが、恐らく回米に関係すると思われるのでここに収めた。なお同河岸の間屋太郎左衛門は世襲で、明治には秋山姓であるが本文書の秋山家との関係は不明である。

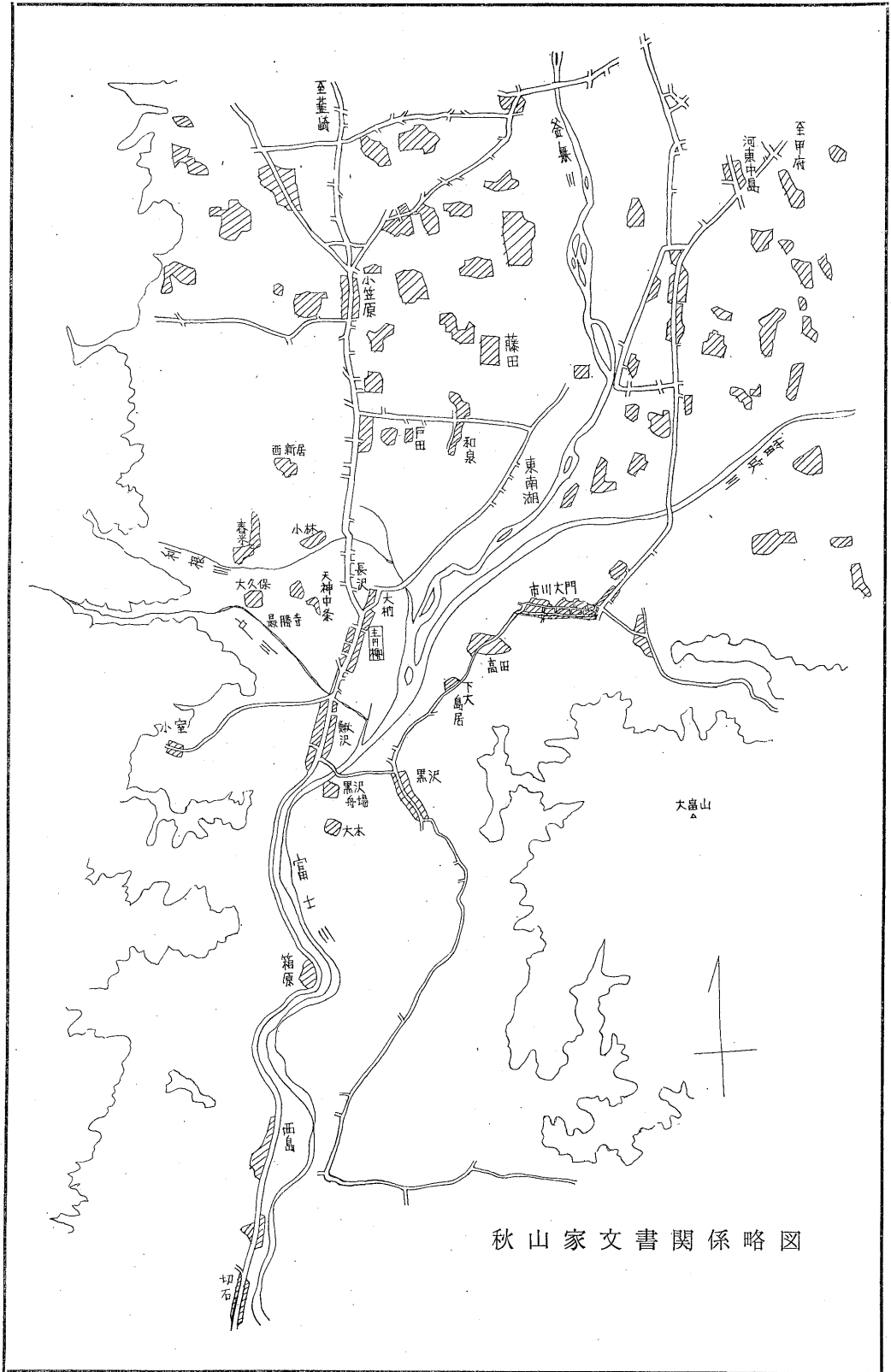
陸三氏が寛文八年、元禄一五年の宗門改帳二冊を所有しておられる。また同町青柳の依田敏太郎氏は天正九年（享）から明治二二年までの間の古文書一四点を所蔵しておられる。これらの詳細は増穂郷土研究会の郷土史編纂資料第二集・第六集『資料目録』を参照されたい。また天明三辰年（一七八三）「指出明細帳」が『鰍沢町誌』に復刻されている。

それから甲府市の山梨県立図書館に慶長六年検地帳六冊、寛文一二年検地帳七冊と明治三年の戸籍が所蔵されているので参照されたい。

（『蔵書目録 郷土資料篇』第二集）。

井尻家文書及依田家文書關係略図





秋山家文書関係略図

1078

昭和四十二年三月三十一日 印刷
昭和四十二年三月三十一日 発行

編集者 東京都品川区豊町一丁目十六番の十号
発行所 史料館

印刷者 東京都江戸川区西小岩三丁目六番三号
依田東文堂